

スバル・レヴォーグ No.3
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

**HYPER
REV**

ニューズムック
『ハイパーレブ』
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
2018年5月14日発行

vol.227

SUBARU **A B C D**型 まさにいまが熟成の時 LEVORG No.3

唯一無二のスポーツツアラー
「レヴォーグ」

最新 **カスタム事情を解く!**

谷口信輝 チューンドマシン イッキ乗り!!

ビギナー必見 レヴォーグメイクのおさえドコ

知らなきゃモグリ VM4/VMGの歴史

“光”でアピール ライティング入門

イメージがひと目でわかる ホイールマッチング

充実の専用パーツ全800点オーバー!



走りがもっと楽しくなる
インスタ映える見た目を

人とは違う自分だけの
愛車をプロデュース
その答えがココにある!!



次期レヴォーグ!?
最新速報もヤリチ







HYPER REV

[ハイパーレブ] 車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
vol.227 スバル レヴォーグ No.3



Contents

008

NEW LEVORG NEXT STAGE

- ・次期レヴォーグか!? ヴィジヴ ツアラーコンセプト
- ・STI スポーツ / STI パフォーマンス
- ・S208 ツアラー風レヴォーグ
- ・走りも見た目も全方位死角なし、機能美の真髄

018

最旬デモカー ワインディング イッキ乗り&メカ解説

イーストクラウド / ブローバ / K2 ギア / YR アドバンス / シムス / リベラル /
プロドライブ / オートプロデュース A3 / フジツボ / 湾岸

045

レヴォーグカスタマイズ AtoZ

059

チューンドレヴォーグ最前線

スーパーオートバックス浜松 / AVO ターボワールド / プロト /
クスコ / アライモータースポーツ / ゼロスポーツ

072

Lighting Makeup

“光”をグレードアップ 注目のライティングテク

077

VM4 / VMG 系エアロを完全網羅

ボディキットカタログ

056

純正マルチファンクションディスプレイの使い方

094

BEST ONE WHEEL

レイズ / プロドライブ / ロエン

101

装着イメージがわかる!
ホイールマッチング

113

違いはココだ
A ~ D 型まで純正徹底解剖

118

スバル純正アクセサリカタログ

123

SUBARU DNA ツーリングワゴンの軌跡

125

スバル・エンジン&パワートレインヒストリー

132

LEVORG TOPICS
レヴोटピックス!!

161

みんなのレヴォメイクをチェック!
ユーザーカーズスペシャル

168

レヴォドル回想録

総数 600 点以上☆欲しいパーツが見つかる!!

109

ホイールカタログ

130

タイヤカタログ

139

チューニング

145

フットワーク

148

ブレーキ

151

エクステリア

156

インテリア

160

セキュリティ

136

掲載メーカー&ショップ INDEX

138

奥付

※本誌に掲載した商品の価格・仕様・発売元等は編集部調べです(2018年3月現在)。商品の価格は原則消費税別表記ですが、一部消費税込みの価格が混在しています。また、2014年4月1日から消費税率が変更になりましたが、税率が5%・8%の総額表記が混在している可能性があります。恐れ入りますが商品を購入される場合は、メーカー、ショップで必ず価格、仕様、返品方法等についてご確認の上、お買い求め下さい。購入後のトラブルについて出版元・編集部は一切関知しません。また責任も負いかねますのでご了承ください。

I L ♥ VE LEVORG



次期
レジャー
が!?

ヴィジヴァラーコンセプト

VIZIV TOURER CONCEPT



SUBARU

ジュネーブ国際モーターショー2018で世界初披露





SPEC

Body Size	4775×1930×1435 (mm)
Wheel Base	2730 (mm)
Tire Size	245/40R20

メインマーケットの北米に合わせてサイズアップされたレガシイに代わり、日本ジャストサイズモデルとして「25年目のフルモデルチェンジ」をキーワードに2014年に登場したレヴォーグ。2017年にスバルお得意(?)の大幅改良が実施、高度運転支援システムの一つである「アイサイト・ツリーリングアシスト」やSGP(スバル・グローバル・プラットフォーム)開発のノウハウをフィードバックさせたフットワーク、そしてより質感を引き上げた内外装とトータル性能をアップ。とはいえ、登場から4年が経過し次期モデルの噂も囁かれるようになった。弟分となるインプレッサシリーズはSGP採用で全面刷新が行なわれているため「レヴォーグはいつ?」と思うのは当然だ。

そんな中、2018年3月に開催されたジュネーブ国際モーターショーで、あるコンセプトカーが登場した。それがスバル自身「ワゴンボディのツアラー」の次世代モデルの提案」と語る「ヴィジヴ・ツアラーコンセプト」である。

ヴィジヴ(VIZIV)とは、スバルの未来像を表現するモデルに冠されるネームで、「Vision for innovation」(革新のための未来像)という言葉が込められている。

ただ、ヴィジヴは単なるコンセプトカー

圧倒的存在感！ セクシーな造型に目を惹かれる

ーではなく、次期モデルを示唆するモデルであることは、これまで登場してきたモデルを振り返ると明白である。

2014年発表の「ヴィジヴIIコンセプト」は初めてスバルのデザイン言語「ダイナミックXソリッド」を形で表現したモデルでXVへと繋がっている。2015年登場の「ヴィジヴ・フューチャーコンセプト」は次期フォレスターと言われ、2016年登場の「ヴィジヴ7シスターコンセプト」は、北米専売SUVのアセントだ。

では、「ヴィジヴ・ツアラーコンセプトは?」と言うと、エクステリアは、フロント周りやフェンダーの処理などは2017年東京モーターショーで発表

された「ヴィジヴ・パフォーマンスコンセプト」と共通部分が多いが、スバル車の象徴の一つであるボンネットのエアスクープは控えめ。一方、リア周りは角度が寝かされたDピラーやボリウム感のあるリアフェンダーからキュッと絞られたリアセクション周りなどは、スバルらしからぬ(?)セクシーな造型に仕上げられている。

ヴィジヴ・パフォーマンスコンセプトは、スバル関係者は口には出さないものの、次期WRXを示唆しているモデルだが、そのワゴン版II次期レヴォーグと考えるのが素直だろう。ちなみに、現行レヴォーグのコンセプトは「スポーツツアラー」である。



DYNAMIC
SOLID



このクルマのデザインを担当したスバルの石井守氏。「ヴィジヴ・パフォーマンスコンセプトの流れで、ユーティリティをクロスオーバーさせたモデルの提案です」。



フロントセクションはヴィジヴ・パフォーマンスコンセプトと共通点が多いが、スバル車の特徴の一つであるボンネットのエアスクープは高さが抑えられた形状だ。



二輪的なステーションワゴンと違ってデザインを優先しているものの、ラゲッジスペースやリアゲート周りも開口部を考慮させたデザインに仕上げられている。



進化するスポーツツアラー エッジの効いたボディラインで 近未来感を表現



245/40R20サイズのタイヤ&ホイールはショースペシャルである。特徴的なデザインのクラッシングは、視覚的効果だけでなく空力操安にも寄与している機能部品だ。

ジュネーブの会場で実車を見た筆者の感想は、ヴィジヴ・パフォーマンスコンセプトは前掲姿勢にすることで、スバルの走りゝをカタチで表現していたが、ヴィジヴ・ツアラーコンセプトはその流れを踏襲しながら、前後のバランスが適正化されているのと、コンセプトカーながらリアル感を感じたことだ。

この辺りをスバルデザインのキーマンである石井守氏に聞いてみると、「さすが鋭いですね(笑)。実はヴィジヴ・パフォーマンスコンセプト/ツアラーコンセプトで作り方が異なります。パフォーマンスコンセプトは全てデータで作成したのに対し、ツアラーコンセプトはそれをベースにしながらも全てクレイで製作しています。ひと手間を入れることで『力強さの中に柔らかさ』を加え質感にもこだわっています。また、スバルのコンセプトカー全般に言えることですが、視界性能に関しては量産車と同じ考えを用いています。つまり機能を

パフォーマンスコンセプトとは作り方が違う力強さの中に柔らかさを加え質感を高めている



VIZIV-7 SUV
CONCEPT



VIZIV 2
CONCEPT

VIZIV Series



VIZIV PERFORMANCE
CONCEPT



VIZIV FUTURE
CONCEPT

犠牲にするデザインにしています。ラゲッジスペースはもちろん、リアゲートも開口部面積も考慮したデザインになっています。その辺りがリアル感に繋がっているのかもしれないね」。

しかし、筆者はコンセプトモデルながら、量産に向けた準備がスタートしているようにも感じたのだが……。

ボディサイズは全長4775×全幅1930×全高1435mm、ホイールベース2730mmと発表。レヴォーグと言うよりレガシイサイズだが、あくまでもデザインコンセプトであり、このサイズのまま量産モデルになるとは考えにくいので安心してほしい。

今回はエクステリアのみのお披露目で、インテリアやメカニズムのアナウンスは一切なかったが、当然シャシーはSGP、パワートレインは次世代ボクサーターボだろう。ちなみにスバルは2021年まで世界生産の8割をダウンスライジングターボに移行する計画があり、1.5/1.8/2.4Lが開発されているようだ。

気になる量産モデルだが、ある情報筋によれば各自動車メディアが予想するタイミングよりも若干遅れる見込みで、2020年頃と言われている。

LEVORG *STI Sport* -STI Performance-



STIスポーツ × STIパフォーマンスパーツ
最強タッグが駆ける!

揺るぎなき
絶対王者



より多くの人にSTIの技術やノウハウを知ってもらいたいという想いから生まれた「第3のSTI」と呼ばれる「STIスポーツ」。台数限定ではなくカタログモデル、後装ではなくノーマルと同じく量産ラインで生産。スポーツ一辺倒ではなく質感を含めて上質なイメージを付加させたモデルだ。

その第一弾となったのがレヴォーグSTIスポーツだ。内外装はノーマルと大きく差別化されたが、フットワーク関連は専用サスペンション（ビルシュタインダンパマティックII+専用スプリング）と専用クランプスティフナー付電動パワーステアリングの変更のみ。人によっては「STIの味が薄い」と感じる人がいるのも事実。もちろん、STIはそんなスバリストのために、プラスαを用意している。それがこの「STIパフォーマンスパーツ」である。

東京オートサロン2018のド派手なデカールを
脱ぎさり硬派なスポーティスタイルへ

東京オートサロン2018のサブパースでギャラリーを集めていたSTIパフォーマンス。このときはSTIカラーのデカールで飾られていた。



STIパフォーマンスデモカーに装着されているパーツは、フレキシブルタワーバー／フレキシブルドロースティフナー／フレキシブルサポーター・サブフレームリアと言ったSTI独自持論のフレキシブル補剛パーツとピロボール式のラテラルリンクセット、ローダウンスプリングなどが設定されている。本誌の読者ならピンとくると思うが、これらのアイテムは、台数や販売期間が限定されることの多い本格派スポーツ仕様の「tS」で採用されていたモノばかりだ。エクステリアは前後左右のアンダー



高速走行時に受ける空気を整流。タイヤの接地性を向上させて走行安定性を高めるカナード。



スポイラー下にセットできるスカートリップはぜひ同時装着したい。路面の接触から保護する役目もある。



ルーフエンドスポイラーも空洞実験を繰り返して機能面を追求。上面の突起も整流効果を高めるもの。



ボディサイドを流れる空気を整流する空力パーツであるサイドアンダースポイラー。



風洞実験などによるエアロ本来の機能を持ちながらも、高いデザイン性を実現したフロントアンダースポイラー。

走りの純度を底上げするパーツラインアップ



立体的なデザインで見た目のスポーティ感を促進。整流パーツとしての機能面も持つリアアンダースポイラー。



ボディへの傷防止効果もあるドアハンドルプロテクター。カーボン調でスポーティさをアップ。



フロントからリアにかけての空力バランスを最適化するリアサイドアンダースポイラー。



天候を問わずクリアな後方視認性を確保。ウインカーに連動してLEDが点灯する。



さり気なくSTIのロゴをデザインしたピンストライプセット。シルバー、ダークグレー、チェリーレッドの3色。

スポイラー、フロントバンパーカナード、ルーフエンドスポイラーなどを用意するが、これらは単なるドレスアップアイテムではなく、風洞実験や実走行で性能を煮詰めたハンドリング向上にも寄与している機能部品である。

吸排気系はパフォーマンスフィルターと排圧を40%軽減により実用域のトルクアップやアクセルを踏んだ時のピクアップが改善されるスポーツマフラーを用意。もちろん、止まる性能も抜かりはなく、ブレーキパッドに加えドリルドローターも設定される。





スバリストの定番であり、 憧れのSTI。 選ばれる理由はココにある。



アルミ製のタワーバーを分割してリ
ンクボールを入れたタワーバー。
装着効果の高い人気パーツ。



エンジンルームを華やかに飾るオ
イルフィルターやラジエーター&オ
イルフィルターキャップ。

PRICE	
◇STIパフォーマンスパッケージ	23万2000円
●STIスタイルパッケージ	15万2000円
・フロントアンダースポイラー	3万9000円
・サイドアンダースポイラー	5万5000円
・リアサイドアンダースポイラー	3万5000円
・リアアンダースポイラー	4万円
●コンプリートキット	8万円
・フレキシブルタワーバー	3万円
・フレキシブルドロースティフナー	2万8000円
・フレキシブルサポートサブフレームリア	2万9000円
スカートリップ(チェリーレッド)	1万3000円
ルーフエンドスポイラー	3万7000円
フロントバンパーカナル	2万5000円
ピンストライプ(シルバー)	1万2000円
エキゾーストキット (パフォーマンスマフラー+中間パイプ)	18万円
ラテラルリンクセット	5万円
コイルスプリング(フロント)	1万8000円
コイルスプリング(リア)	1万8000円
エアクリナーエレメント	1万2000円
ステアリングホイール(ウルトラスピード)	4万9000円
ブッシュエンジンスイッチ	1万5000円
シフトノブ	2万2000円
アンチグレアドアミラー・LED	2万9000円
ドアハンドルプロテクター	6000円
ドリルドディスクローター(フロント)	4万6000円
ドリルドディスクローター(リア)	4万円
ブレーキパッドセット(フロント)	1万8000円
ブレーキパッドセット(リア)	1万8000円
セキュリティホイールナットセット	3万3000円
ラジエーターキャップ	3400円
オイルフィルターキャップ	8800円
バッテリーホルダー	8800円
パフォーマンスオイルフィルター	3500円
STIパフォーマンス18インチ鍛造アルミホイール (18×8J+53)	

「STIスポーツ+STIパフォーマンス
スパーツ」の組み合わせにより、かつて
様々なモデルに設定されていた「tS」
に近い乗り味に仕上がっている。そう、
STIパフォーマンススパーツはSTI
スポーツの走りの純度を引き上げる
アイテムと言っわけだ。

その走りはSTIスポーツの45度線
上で、操作に対する反応がピュアになっ
ているのと、リアの安定感の高さはその
ままに4つのタイヤをより上手に使っ
て曲がる印象だ。また、ハンドリングは
最終的には安定方向だが、その過程での
コントロールの自在性が増している。サ
スの動きもノーマルよりスムーズさが
増しており、純正(ビルシュタイン・ダン
プマティックII)の良さがより活かされ
ている。

問: スバルテクニカルインターナショナル
☎ 0422-33-7848
<https://www.sti.jp>

LEVORG STI Sport
STI Performance

極まるまで、
絶対王者



ブレーキパッドは前
後各セットで設定さ
れている。チラリと
見えるパッドのSTI
カラーがオシャレ。

鍛造18インチのホ
イールは軽量高剛
性モデル。細身の
スポークが足元に
軽快感をプラス。



冷却性向上と軽量化を実現したド
リルドローター。ハイレベルなブレ
ーキコントロール性を発揮。



テールエンドマフラーと中間パイプ
がセットになったアイテム。加速
性能向上などを実現。



リアのクロスメンバーとボディを繋
ぐ補強パーツのフレキシブルサポ
ートサブフレームリア。

あの限定車 S208を

スバルの誇るSTIが手がけるコンプリートカー「Sシリーズ」。エンジンや足まわりなどへ専用チューニングを与え、ハイパフォーマンスを発揮するだけでなく、台数限定販売の希少性からも垂涎の的になってきた歴史がある。最新モデルとなるのはWRX STIをベースに、2017年末に450台限定で販売された「S208」。

こちらは1台はそのワゴンモデル。ではなくレヴオーグなのだ。オートプロデュースA3が仕立て上げ、そのルックスは限りなくS208。WRX純正のパーツを各部に使用するなど、高い再現性は見ての通り。最大のポイントはレヴオーグには設定のない6MTと、2.5Lターボ(EJ257)を完全に移植している所。言葉にするのは簡単だが、当然一筋縄ではいかない離れ技だ。ECUやブレーキ、駆動系に至るまで、ほぼ全ての



2.5L TURBO ENGINE [EJ257] SWAP

FA20から2.5LターボのEJ257にスワップ。あまりに自然に収まっているので純正といわれてもまず疑わないだろう。



足まわりはWRX STI純正を軸にクアンタム車高調を装着。APレーシングのビッグキャリバーは、やはりWRX純正のブレーキユニットでコントロールする。



4本出しのマフラーをはじめ、ボディサポートパーツは、A3が展開するアグレスのアイテム。スバルタンなルックスだけでなく、しなやかで粘りのある走りを実現する。

80ページで紹介中



大型のインタークーラーや赤いインマニがスワップの証。ブーストはHKSのコントローラーで制御され、吸気系や冷却系のチューンも施される。

What's S208

2017年に発売されたSTI謹製のコンプリートカー。WRX STI Type Cをベースに専用チューンが施され、パワーは329psまで引き上げられた。インタークーラーウォータースプレーなどの専用装備もおこられる。



S208に採用されるクールグレーカーキにオールペン。塗装は剥がせるペイントとして人気のラバーディップだ。ヘッドライトやグリルなどはWRX STI純正を換装して高い再現性を誇る。



S208 WAGON!? This is a LEVORG!!

AUTO PRODUCE A3

問: オートプロデュース A3 ☎ 072-479-2760 <http://www.apa3.jp>



6MT DCCD &
SI-DRIVE SWAP

WRX STI 純正6MTをDCCD機能ごと移植。SI-DRIVEのスイッチはWRX同様にこの位置へ。

パーツに互換性がない中、実にスマートに収まり、まるで純正のよう。過去にもエクシードに6MTを搭載するなど、高い技術力と蓄積されたノウハウを持ちスワップチューンに定評のあるA3ならではの仕事だ。

もし、スバルがS208にワゴンを設定していたら? このレバールに完璧に答えた至高の一台には、純正風に徹したルックスからは想像も付かない匠の技が注ぎ込まれている。

完全に再現



内装もS208化を図るべく8インチナビパネルや、ヒーターコントロールパネルを後期仕様に。シートはブラックのレカロでS208っぽくキメ。



ステアリングは今話題のダムド・パフォーマンスステアリング。ハンドル部はS208と同様に、インタークーラーウォータースプレーのスイッチだ。



純正のような自然な仕上がりの為、内装を見ても実際にハンドルを握ってもまるで違和感のない6MT仕様。まさにS208 WAGONと言えるプレミアム性と走り味わえる。

方位死角無し
せる、機能美の真髄

ROWEN

ロエン

問: ロエン事業部 ☎ 0565-52-1005 <http://www.rowen.co.jp>



ストラットタワーバー
2万円

ボディの歪みを抑制して、スムーズかつシャープな挙動を実現するストラットタワーバー。



**リアサイドレイン
ホースメント**
1万9500円

縦横方向の剛性をアップし、ねじれに対する歪みを制御。ボルトオンで装着できるのもポイント。



リアレインフォースメント
2万4000円

横方向の剛性を高めてコーナリング性能をアップ。写真はリアだが、フロント用の設定もあり。



**オリジナル
サスペンションキット**
26万円

街乗りからワインディングまで、スポーツ走行を可能にする高性能車高調キットも設定。全長調整式、20段減衰力調整機能付き。



バッテリーホルダー
7500円

アルミシャフト製のバッテリーステー。タワーバーと合わせてエンジンルームの見栄えをアップ。



ファッション性の高いレーシングスタイルをアピールできるロエンエアロ。D型後期用ハーフタイプが完成。もちろん、バンパータイプ開発もすでに視野に入っている。

SPORTS

ロエン カスタマイズ事業部 部長
高橋美行さん

ロエンのアンテナショップであるプラチナムロードで店長も兼任している高橋さん。ユーザーに接する機会も多く、その声をカスタムプロジェクトに反映できる。こういう部分もロエンの強みのひとつ。



ECUチューニング
14万8000円

エンジンの耐久性を維持しながら、潜在能力を引き出すリプログラミング ECU。サーキットシーンで培っているノウハウにより、燃料噴射時期や点火時期、可変バルブタイミングなどの最適化といったセッティングが施される。



プレミアム01Sマフラー
9万8000円～

マフラーはハイクオリティなエキゾーストシステムを生み出す自社ファクトリーにて開発される。見た目のスポーティさと、エンジン性能アップ、サウンドを高バランスで実現。

“走り”も“見た目”も全 多くのファンを唸ら



「ロエン」の名を世間に広く知らしめるきっかけのひとつとなったのが、スバル・レガシイ用のエアロパーツ開発。いまやスーパーカー系やミニバン系まで、幅広く開発をしているロエンにとって、レガシイ・リヴィングワゴンの血統を受け継ぐレヴォーグは特別な存在である。

2015年にデビューしたハーフエアロはレヴォーグの純正らしさをリスペクトしたのに対し、その後にラインアップに追加したバンパータイプは、ロエンイズムを全力投入。各部にダクトを大胆に配し、いまやレヴォーグ純正オプションとして人気のLEDライナーをいち早く導入。もちろん後期用エアロもまずはハーフから着手し、バンパータイプの開発もすでにスタンバイ中。レヴォーグのトレンドを牽引するブランドだ。

レヴォーグに対する思いは、チューニング系パーツのラインアップにもあらわれている。サーキットシーンでの活動実績も豊富で、近年は若手ドライバーの育成にも力を注いでいるロエン。開発スタッフ陣にはサーキットで活躍しているエンジンニア、メカニック、ドライバーを要し、そのノウハウを製品にフィードバック。足まわりや補強系はもちろん、オリジナルECUチューンも用意される。自社ファクトリーにおけるマフラー製作も高いクオリティを実現。

こうした商品開発に対するこだわりこそが、数多くのレヴォーグファンを魅了する要因。ファッションだけでなく、チューニングだけでもない。どちらも妥協のないプロジェクトを遂行し、レヴォーグカスタムを全方位死角無しでプロデュース。感度の高いバリリスト達を納得させる理由はココにあるのだ。



スバ女が助手席乗ってみた

スペシャリストの走行インプレッションに合わせ、スバ女ライターとして活躍中の岩本佳美さんに助手席インプレッションもしてもらった。助手席に座る、彼女、奥様目線も自分がやりたいチューニングメニューやパーツ選びの参考になるはず！



岩本佳美

GH8に一目惚れし、WRX STI (GRB)へと乗り継いでいるスバル大好き女子。Web & 雑誌を中心にライターとして活躍中。日本一のスバヲタを目指し、日々修行中♪

速さ、快適性、運転のしやすさ etc
チューンドカーを総合インプレッション

LEVORG 最旬デモカー

ワインディング

乗る

& メカ解説

レーシングドライバー
谷口信輝

D1グランプリ／スーパー耐久／スーパーGTと輝かしい実績を残し、ストリート出身のレーシングドライバーとして人気&実力ともにトップクラス。2017年スーパーGT300クラスでは年間チャンピオンを獲得。2018年も昨シーズン同様、初音ミクでお馴染みの「GOODSMILE RACING & TeamUKYO」で参戦。



二人の
スペシャリストが
チェック!!

モータージャーナリスト
齋藤 聡

レヴォーグはもちろん、歴代レガシィ、インプレッサ、フォレスターなどスバル車を知り尽くしたモータージャーナリスト。ノーマル車はもちろんチューンドカーまでも乗りこなし、ドライビングの面白さや楽しさを的確に伝えるレポートが人気。自動車メーカー系のドライビングスクールのインストラクターも務める。



イーストクラウド East Cloud

“質実剛健”全体のバランスが良好
タービン換装だけが主張しない仕上がり为好印象





A型 2.0GT-S



スーパーオートボックス東京ベイ東雲
小野祐介さん



質実剛健、そんな言葉が似合うのがイーストクラウド・スーパーオートボックス東京ベイ東雲のレヴオグだ。ターボを台湾製JPTターボタービンキットに換装し、オリジナルECUで駆動する。冷却系は巨大化した駆動トルクに対応するためCVTクーラーとエンジンオイルクーラーを追加。足回りは全長調整式車高調エンジンレスのファンクションをベースにした東雲オリジナルセッティング。

組み合わせられるタイヤ&ホイールはエンケイPFM1にアドバンネオバ(235/40R18)。ブレーキはキャリパー、ローター、ブレーキパッドともにエンドレス製で、フロントがモノブロックキャリパー、リアローターはインチャップが行われている。

筑波のタイムアタックが控えていたこともあって、足回りはサーキットタイムアタック仕様のセッティング。しきりに足回りの硬さを気にしていたSA東雲の小野さんだったが…。

谷口選手は、「硬いといってもゴツゴツしたものじゃなくエア圧が高い感じ。ダンパーの動き出しがしなやかで、余計な動きがないから、クルマの動きがつかみやすい。タイヤの面圧コントロールがやりやすい」とほほ絶賛。

確かに足回りのセッティングは、硬いか柔らかいかと言われれば硬いのだが、ダンパーの動き出しが滑らかで渋さがないので、路面の突起を踏んでもシユタンと乗り越えてしまう感じ。バネとダンパーのセッティングが合っていると硬くても乗り心地は悪くならないという好例。

エンジンは368馬力を発揮するとい

クルマの動きが
つかみやすい
フットワーク



スバ女が助手席乗ってみた

ワインディングを走っていて全く不安なし! 足まわりのバランスが取れていると感じました。カチッとした硬めの乗り心地だけど段差などでの不快感はゼロ。安心して身を委ねられる! 普段使いからサーキットまで、マルチに使える印象ですね。あまりクルマに興味がない人は硬いと感じるかもしれませんが、許容範囲内だと思います。変なロールなども無いので、車酔いする方でも安心。岩本的ナンバーワンのクルマです。



コンピューター ECU TUNE

街乗りからサーキットまで快速チューン

DELTA BOX デルタボックス

TYPE-S

●対応:1.6L車 ●価格:6万円
ECUチューニングをファーストステップとして取り入れたいスピードリミッターの解除とアイサイトのクルーズコントロール上限を変更できる。

D-Multi

●対応:2L車 ●価格:10万円
SIドライブのIモードマップ変更、ブースト圧変更、点火時期、燃料噴射マップ変更、バルタイ変更、ファーストアイドル変更と多岐にわたる。



AEMコールドインテーク

●対応:2L車
●価格:6万9800円
マフラーとセットで装着したいエアクリ。レスポンス向上とパワーアップの両立を実現。純正では到達できない最高出力達成に必須のアイテム。



エンジンオイルクーラー

●価格:14万円
大容量サイドタンクタイプのオイルクーラーで、エンジンの振動でホースに負担がかからぬよう取り付け部を可動式としている親切設計。



CVTクーラー

●価格:8万円
ワインディング派のユーザーも装着しておきたいCVTクーラー。街乗りオーナーでも気軽に使える冷やし過ぎない設計で幅広いステージに対応。



シンクロエンブレム

●価格:LEVORG 6030円～、AWD 5550円～ ●カラー:全4色
レヴォーグに装着されないグレードエンブレムをオリジナルで制作。さりげなくハイパフォーマンスを主張できるアイテムとして2.0Lオーナーを中心に人気だ。他にも東雲オリジナルステッカーやオリジナルビラーパネルをはじめとした豊富な内外装アクセサリでレヴォーグをドレスアップできる。



EXHAUST

マフラー



Four Tail Exhaust 4テールエキゾース

●価格:19万8000円

HKSのSUPER TURBOマフラーをベースにオリジナルの4本出しとしている。サイレントチャンバーの採用で2500rpmまでのこもり音を解消しているほか低排圧化で360psまで対応する本格マフラー。テール部分は手焼きのチタンテールが美しく、変色もしにくい構造となっている。



SUBARU車のカスタマイズを得意とするスーパーオートバックスTOKYO BAY東雲。市販のスポーツパーツを取り扱うだけでなく、各メーカーのパーツの特徴を知り尽くしその豊富な知識から様々なアフターパーツメーカーとコラボし、オーナーの声を反映したオリジナルパーツを数多くリリースしているのが特徴だ。

デモカーは2.0Lエンジンを搭載するA型2.0GTをオリジナルのECU「DELTA BOX」や吸排気チューンを施しなんと368psを発揮。もちろんオイルクーラーやCVTクーラーを装備しサーキットでも通用するクーリングによりハイパワーを存分に楽しめる。このハイパワーを受け止めるブレーキやサスペンションも東雲オリジナル仕様となっている。もちろんチューニングパーツ以外にもドレスアップアイテムとしてインテリアパネルやオリジナルエンブレムなども豊富にラインアップされているのでこちらも要チェックだ！

迫力の4本出しがリアビューを引き締める



BRAKE

ブレーキ



6POT キャリパー [ENDLESS]

●価格:F46万8000円

レヴォーグ専用開発のMONO6SPORTS。コントロール特性はストリートからサーキットまで抜群の制動力と扱いやすさを発揮。サイズもコンパクトで装着ホイールも幅広く対応する。リアキャリパーはエンドレスで現在鋭意開発中。デモカーが装着しているのはプロトタイプモデルだ。

ハイパワーを受け止めるブレーキチューン



細いY字スポークを9分割したメッシュデザインが足元を飾るPFM1。MAT製法で高剛性と軽量化を両立。

East Cloud

イーストクラウド

問:スーパーオートバックス 東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

http://www.sa-tokyobay.com

SPEC

ホイール.....エンケイ PFM1 (18inch)

タイヤ.....ヨコハマ・アドバン ネオバ (235/40R18)

足まわり.....車高調 / イーストクラウド

ブレーキ.....キャリパー & ローター & パッド

ECU.....デルタボックス

インタークーラー.....AEM コールドエアインタークーラー

エキゾースト.....4テールエキゾースト

タービン.....JPターボ タービンキット

クーリング.....エンジンオイルクーラー & CVTクーラー



ORIGINAL BRAKE PAD

オリジナルブレーキパッド

●対応:全車

●価格:3万5000円 [F/Rセット]

前後の摩材を変更し、前のめりになる現象を防止。前後でバランスよくストッピングパワーを発揮してくれるレヴォーグ専用設計。減りも前後均一となる為ばら売りはしていないそうだ。

368psを達成するスペックは ストリートでも遺憾なく発揮

TUNING



ECUからタービンまで 全域死角なし

DELTA BOXは2つのパッケージのほか、現車セッティングを行なうメニューも設定。JPTURBO製タービンも東雲で購入、装着が可能なアイテムだ。サイバースポーツのエキマニと4テールエキゾースト、AEMエアクリナー、そしてクーリングアイテムの組み合わせでDELATABOXのセッティングにより368psを発揮する!

LEVORG

最旬デモカー

ワンデイズ

イッキ乗り

コイツをINN!!



JP turbo タービンキット

●対応:2L車

●価格:33万円

(ECU+専用データ込み)





D型 2.0GT-S



精度の高いセッティング術が光る スパルタンで硬派な乗り味を堪能

エンジン回りは、吸気系がインテークダクトにコールドフローインテークエアボックス、スポーツエアクリナー。排気系はスポーツエキゾーストマフラーV-Mが組み込まれている。これらをスーパースポーツECUで制御する。

足回りはオーリンズDFVベースのフロアバスケ（吉田寿博選手セッティング）。組み合わせられるバネはフロント10・4キロ、リア8キロ。タイヤはポテンザS001（245/35R20）。

オーリンズのDFVは乗り心地と操縦性を両立した完成度の高いサスキットだと思えば、反面クルマのロールをある程度許容してしまうので、クルマの動きを極力抑えて精度の高い走りを求めようとする、セッティングが難しくなる。

フロアバのサスキットは、まさにそんな精度の高い走りを狙ったセッティングになっていると思う。正直なところ、低速域ではコソコソとした硬さがある。けれども、速度を上げるにつれて硬さが目立たなくなり、足回りも短いストロークの中でしっかりと仕事（必要な減衰力を発揮）をしている。

谷口選手は、走り出す時、低速ではかなり硬いですよと言っていたが、全く気にする様子もなく走り出し、徐々にペースを上げていった。

「いいんじゃない？ 確かに足回りは硬めだけれど、路面のうねりに乗ってクルマが上下に揺られても、ノーマルのサスペンションみたいにクルマが浮いて不安定な感じにならないよね」。

D型レヴォーグは、張りの強かった足回

りがマイルドになって、足回りがよく動くようになったが、中高速域できついような振りを拾うとクルマが浮き上がるような不安定な動きを見せる。これはノーマルでは仕方ないことではあるのだが、フロアバの足回りは、ストロークをほとんどしていないんじゃないか？ というくらい硬く引き締められているにもかかわらず、うねりに乗ってもタイヤが路面から離れる感じがまったくないのだ。ビタッ！ と路面に接地しているような感覚がある。

足回りを硬く引き締めている…というのは、足が動かないというのではなく余計な動き、無駄な動きが出ないということ。でも路面を捉えるための動きはちゃんとやっているのだ。

ハンドルを切り出した時の応答も正確。

文字通り精度の高い操縦性がある。

走り出した時気になった足回りの硬さは、ペースを上げるとまったく気にならなくなる。DFVのツインバルブの特性を使いこなしている、そんな感想を持った。

エンジンはブリストのたれが少なく高回転まで1キロ前後の過給圧を持続してくれる。結果的にトルクの骨太な感覚が低回転から高回転まで持続して力感のあるトルクフィールを作り出している。マフラーだけでなく、インテークエアボックスが効いているのではないかと思うのだが、パワーの伸びも良く、マニュアル操作で高回転まで回して走るのが楽しいエンジンだ。

ややスパルタンな方向ですべてをバランスさせた硬派なチューンドレヴォーグといったところだ。



カチッとした硬めのセッティング。速度が出ている時は全く気にならないのですが、20～30kmの低速時に硬さがちよつと気になるなと感じました。速度が上がってしまえば不快感などは全くなく、走りを純粋に楽しめる。サーキット走行などをする方には、すごくオススメです。SA東雲のデモカー同様、変なロールなどが一切ないので、同乗者も安心ですね！

PROVA プローバ



LEVORG
最旬デモカー
イッキ
乗り



そこに派手さは要らない 上質に美しく走りを鍛える



スポーツステアリング360R

●価格:5万9000円

小径ステアリングながら形状の最適化により、最小の力量での操舵を可能としているほか滑りにくい合成スウェード、アルカンターラ表皮。



T-REV 02

●価格:5万9800円

特殊リードバルブ構造を採用することで、クランクケース内圧を減圧、エンジン抵抗を低減させる。レスポンス向上と低抵抗化を実現する。



レベルゲージホルダ

●価格:3800円

サーキット走行などでレベルゲージの抜けを防止する。エンジンオイルレベルゲージホルダ。エンジンルームのドレスアップ効果もあり。



スポーツラジエタキャップ

●価格:2000円

調整弁圧を127kPaに設定し、圧弁スプリングは誤差±0.1kg/cm以内とすることで、交換部品としても高精度かつ高品質なラジエタキャップだ。



Cold-flow Intake Air BOX
コールドフローボックスDIT

●価格:3万9800円

純正のエアフィルターケースのレジネータと呼ばれる消音器部分まで拡大。ボックスを大容量化し吸気抵抗を低減させる。吸気用開口部をフェンダー内部にも設けることで低温の吸気を増大する。

INTAKE 吸気系



カーボンインテークダクトP7

●価格:3万8000円

純正とボルトオンで交換できるインテークダクト。ボンネットを開けたときに、パッと目を惹くカーボンルックが特徴的。クルマのハイパフォーマンスを象徴するかのようなスポーティなイメージをアピールできる。純正重量よりも軽量化されているのもポイント。

フレッシュエア導入でレスポンスアップ!



スポーツエアフィルタP2

●価格:7500円

ブローバオリジナルの純正交換タイプの乾式フィルター。コットンと強化ステンレスメッシュを組み合わせ、さらにフィルターの周りのフレームを密着させ強化し変形を少なくしている。

LEVORG
最旬デモカー
イッキ乗り



PROVA

ブローバ

問:ブローバ ☎045-591-5501

http://www.prova.co.jp

SPEC

ホイール エンケイ・GA01 (20inch)

タイヤ プリヂストン・ポテンザ S001 (245/35R20)

エアロ ブローバ

足まわり 車高調 / オーリンズ ブローバSPEC

ブレーキ キャリバーキット

ECU スーパースポーツECU

インテーク コールドフローボックス、エアインテークガイド、スポーツフィルター

エキゾースト スポーツマフラー

TUNING



吸排気+ECUの定番チューン レスポンス重視のセッティング

チューニングは純正交換タイプのエアクリナーと低排圧のマフラー、さらにECUといったライトなメニューとなるが、コールドフローボックスやハイプレッシャーバイパスバルブなどでレスポンス向上も狙っている。クルマに負担をかけず気持ちの良い速さを手に入れるチューニングが施される。

PROVAのリリースするアイテムはいずれも品質と機能性が高い次元で融合する本格パーツ。代表取締役社長の吉田寿博氏をはじめとしたプロドライバーが実走テストを行い求める性能やフィードバックを確保したものだけがリリースされる。より速く、より気持ちよく手に入れるレヴォーグ用アイテムも豊富に揃える。

満を持してリリースされたのがスーパースポーツECUだ。3代目レガシィから各スバル車用に設定されスバルリストからも支持されてきた逸品である。点火タイミングや燃料噴射制御、ブースト制御などきめ細かなセッティングが施されるが、現車セッティングにも対応してくれる。ほかにも吸入空気量の大容量化と吸気抵抗を低減させるコールドフローボックスも人気のアイテムだ。足回りは乗り心地と限界性能の向上という相反するテーマを、オーリンズ製車高調をベースにオリジナルセッティングすることで手に入れている。PROVAのレヴォーグ用チューニングパーツで上質な大人の走りを手に入れてみては?

信頼のSSECUCが満を持して登場!

ECU
コンピューター



Super Sports ECU スーパースポーツ ECU

●価格:9万6000円

長期間のテストを経て、待望のリリース。1.6L、2.0L用をラインアップ。点火時期や燃料噴射制御、ブースト制御などきめ細かくチューニング。幅広い領域で高出力・高レスポンスを実現する。極低中速からのレスポンスとトルクアップを体感できるECUだ。純正ユニットを使用した安心仕様。

EXHAUST

マフラー



Sports Exhaust Muffler VM

スポーツマフラー VM

●価格:19万円

特徴的なブラックステンレスが輝くテールエンドと、ローダウン時に縁石との干渉を避けるフラットサイレンサー、エアロを選ばないスライド式テールなどこだわり機能が満載。性能面も実用域・高速域でのパフォーマンスアップを実現する。



ブレーキ BRAKE



F. ブレーキシステムキット

●価格:29万8000円～

高強度の1ピース成形のモノブロックボディを採用した、オリジナル専用対向4POTキャリパーをセットしたブレーキアップグレードキット。キットのローターは350mmと330mmの2種から選択可能。



R. ブレーキシステムキット

●価格:15万8000円

レヴォーグのウィークポイントとされるリアのブレーキのパフォーマンスを純正キャリパーのまま向上。340mm径ローター/専用パッドを採用しキャリパーをオフセットできるブラケットもセット。

前後バランスを重視したブレーキチューン



フロントグリル、アイライン、リップスポイラー、Cインテークガイド、リアアンダースポイラー、サイドスポイラー、ルーフスポイラー、ドライカーボンドアミラー、さらにWスリッドワイドフェンダーと、外装パーツで盛りであるにもかかわらず、どこまでした印象がなく、見た目スッキリとしたたずまいになっている。パーツ二つのデザインがよく練り込まれているのだから。シンプルでスタイリッシュ、しっかりと見ていくと細部がそれぞれアピールしている。そんな外観に仕上がっている。

今回試乗したデモカーは1.6L。

オリジナルのEXマフラーに交換したうえでECUチューンによってパワーアップ。ノーマル170馬力がおよそ200馬力までアップしているとのこと。

足回りは、ビルシュタインベースの10段減衰力調整式のライツ車高調キット。単に減衰力変更しただけでなくダンパー下端部の突き出し量も変更して有効ストローク量も変更したこだわりのサスキット。ブレーキはリアに330mmのビッグローターキットを装着している。

試乗してまず感心したのは、1.6Lであるにもかかわらず非力さが一切ないこと。

エンジンの印象について谷口選手に振ってみると、「ノーマルの1.6Lと乗り比べてるわけじゃないからね。正直これが速いと断定はできないけど」とコメント。けれどもパワーやトルクに関する不満が一切なかったこと、「普通に力があるよね」と言っていたことから想像できるように、しっかりとエンジンチューンの効果が出ているのが体感できる。タービンを無理やり回してパワーを出しているとか、ある回転から唐突にトルクが膨れ上がるといったところがなく、フワッとトルクが膨らみ、きれいに高回転までパワーが伸びていく、そんな印象のパワー（トルク）特性に仕上がっている。

ノーマル1.6Lは、ターボのレスポンスは良いし、2000〜4000回転台のトルクに厚みがあるのでそれなりに力強く走ってくれるが、全開加速を試みると1.6Lの迫力不足は否めない。ところが、K2ギアのレヴォーグは、トルクの膨らみ方、パワーの出方がとても自然で滑らか。2Lほどの迫力はないけれど、気持ちよく走れる仕上がり。

ケーツーギア

K2GEAR

1.6Lのウィークポイントである非力さをケア
クルマが軽く感じるフットワークチューンも◎





K2ギア
平山清啓さん

足回りは、オリジナルのライツ車高調キットを装着。減衰力は、フロントが8/10、リアが5/10とやや硬めのセッティングだったが、ゴツゴツした硬さがなくダンパーが仕事をしている印象。モノチューブダンパーにありがちなガス圧の高さからくる張りの強さもない。

谷口選手も高評価で「コレ、全然いいじゃない? 車高の低い感じは少し出てるけど、フットワークがライトでクルマが軽く感じる。ハンドルを切った時の応答がいいよね」とのこと。

うねりのきつい下りコーナーでもクルマの上下動を上手に抑え安定したコーナリングを見せてくれた。

ちなみにオリジナル小径ステアリングホイールF360は、ステアリング径、剛性、握りの形状ともに良好。脇を締めてハンドル操作ができて扱いやすい。これも操縦性の良さにつながっていた。



A型 1.6GT



足長細身10本スポークを持つスタイリッシュデザインのプロドライブ GC-0100sを足元に。鍛造軽量ホイールは、走りをアシストする役割も。



REAR



FRONT

ライツ車高調キット

●価格:23万6000円~

乗り心地とロードホールディング性能を高めた味付けが好評の車高調キット。ベーシックモデルの他、減衰力10段階調整機能を持つライツTEN(33万8000円)も設定。



スバ女が助手席乗ってた!

硬すぎず、柔らかすぎない! 純正の良い部分を生かしながら、しっかりバランスが取れていると感じました。ワインディングでの不安感もなく、普通の人も安心して乗れる、万人ウケする乗り心地なのではないかなと思います。街乗りから高速走行をスポーティに演出したい方などにオススメしたいと思いました。



デモカーは、ライツ車高調をスーパースト、10段階調整機能付きでより高い次元のセッティングを可能にしたライツTENが装着される。

K2GEAR

ケーターギア

問:ケーターギア ☎06-6932-7772

www.k2gear.com

SPEC

ホイール.....プロドライブ・GC0100s (20×9.0J+45)

タイヤ.....ブリヂストン・ポテンザ S001 (235/30)

エアロ.....K2ギア

足まわり.....車高調 / ライツTEN

ブレーキ.....ライツ

エキゾースト.....マフラー&センターパイプ / スペックネオファントム、エキマニ

ECU.....オリジナルECU クロスコー



縦にガッツリとダクトを盛り込んだ迫力のスリットフェンダーを筆頭に、リアルカーボンパーツがお好みで選べるなど、ボディ関連だけでも大小豊富に揃うK2ギア。たとえばグリルは形状違いで2タイプから、リアアンダーは別体となる中央と両端を、単品、またはセットで購入可と、選択肢の幅が広い。求めるスタイルにあわせてカスタマイズを楽しめる。

ボディ関連と並び得意とするチューニングメニューも潤沢で、ビルシユタインをベースにスロートークを延長した本格派のオリジナル車高調は、普段使いも意識したコンフォート系。ユーザー、業界人と、各方面で高く評価されている自信作だ。ほかにも、純正の電子パーキングブレーキに対応しつつローターを大口径化できるリアブレーキや、純正書き換えタイプのECUチューンなど、選り取り見取り。

ドライバーのスポーツマインドを刺激する内装系も抜かりはなし。フルレザーのDシイプステアリングからD-1Yで縫い上げるシフトノブカバー、スポーツドライブ時の姿勢を安定させるニードパッドといった機能派アイテムもあり！

フロントブレーキシステムキット

●価格:30万円前後 / 2018年春以降発売予定



フロント用としてすでに330mmと345mmがあるが、今春、それに加え355mmキットも追加発売。厚を28→34mmとしフィールをよりダイレクトにし、耐フェード性を強化。ハードな制動時にあり得るジャダー(振動)等も軽減する上級機だ。

リア330ビッグローターキット

●価格:11万8000円～



純正300mmを330mmへ変換するキットで、スリットローターのほかに、電子ブレーキを搭載するキャリパーを固定するための延長ブラケットを専用で開発。キャリパーの大型化は、別売りのカバーで対応する。



スペックネオファントム

●価格:21万8000円

中間パイプ以降を交換する、本格派のチューンドマフラー。低速トルクをしっかりと確保しつつ、高回転時のレスポンスアップを追求した、安心安全の車検対応モデルだ。中間とテールの単品販売は応談にて。



オリジナルECU クロスコー

●価格:6万5000円～

燃料マップやバルブタイミング、ブース等の補正や、クルコンの作動上限速拡大等、レベルの違う複数のプランがあり。約30馬力アップを見込める。

エキマニ

●価格:11万8000円

純正内径36mm以下を40.7mmへとわずかに拡大して、低中速から高速域までのレスポンスアップを追求したオールステン仕様。1.6L&2.0Lともにあり。

LEVORG
最旬デモカー
イッキ乗り

大小アクセサリ勢揃い
あらゆるアプローチで攻略



レヴォーグの魅力を 増幅するエクステリア

純正のデザインを尊重し、アンダーボディを中心にシンプルにブラッシュアップできるボディキットが揃う。カーボンも選べるグリルは、枠本体とバーが別体構造。セットでも単品でも購入できる。詳しくは85ページのエアロデモカー特集でも紹介中。

もうすぐ完成予定の バンパーエアロも!



近日完成予定というバンパータイプの新作エアロもスタンバイ中。バンパー交換型なのでA～D型、STIスポーツまで全対応で別体式のフォグカバーが付属する予定。グリルは枠とルーバー部が別々の2P構成。さらなるスタイルアップを狙える新作にも注目だ。

K2ギア

平山颯志さん

「オーナーの皆様に満足頂ける専用パーツを数多くご用意しておりますので、ウェブもぜひ覗いてみてくださいね」。



Fバンパー側からの自然な膨らみにもこだわったフェンダーは、片側8mmワイド仕様。2連のスリットが超刺激的!



機能美を誇るインテリアパーツ

見た目だけでなく握りにもこだわったステアリングは純正交換型で、シフトは純正の上にカット済み生地を縫い合わせていくDIYキットだ。フチが盛り上がった3Dマットは防水・防汚性ともに◎と、コックピットまわりを中心にしっかりカスタムできる。



外観で目を引くのはフロントLEDター
ンランプ。これだけでフロントマスクがモ
ダンな印象になる。このほかカーボンミ
ラーカバー、カーボンドアハンドルカ
バー、牽引フックなどがアクセントになっ
ている。走りのための装備は、オリジナ
ルサスケット、オリジナルスタビリン
ク、エアクリナーなどでスーパード
ライブアップ。

試乗の際まず目を引いたのは車高の低
さ。極端に……というわけではないのだ
が、もともとストロークの少ないだけに
写真映えを優先すると走りの性能にし
わ寄せがくる。

そんなこともあり、乗り心地はやや硬
め。リアサスのボトムを嫌ってバネも硬
くしていることだが、このあたりが乗
り心地に対しては悪い方向に出でしまっ
た。

LEVORG 最旬デモカー イッキ 乗り



車高調 YR-S2-Edition

●価格:18万円

減衰は前後共に20段調整となるオリジナル車高調。現在突き上げを抑えた新バージョンを開発中とのことで夏ごろにはお目見えする予定だ。



スタビリンク

●価格:

フロント用=1万8000円、リア用=1万6000円

ローダウン時に純正のスタビリンクでは突っ張った状態になってしまうのを改善するアイテムでダウン量は15mmから45mmまで対応する。



ラジエーターホースキット

●価格:2万2000円

耐熱性に優れ高強度化されたホースは膨張や抜けを防止してくれる。カラーはレッドとブルーを設定。

YR-Advance

YRアドバンス

問:YRアドバンス ☎042-581-7135

http://www.yr-advance.com

SPEC

ホイール	レイズ・ヴォルクレーシング ZE40タイムアタック (19×8.5J)
タイヤ	ダンロップ・ディレッツァ DZ102 (245/35)
エアロ	リベラル
足まわり	車高調 / オリジナル (プロトタイプ)
エアクリナー	ブリッツ
マフラー	HKS・スーパーターボ



フロントLEDターンランプ

●価格:2万1000円
●対応:A~C型

純正レンズをリプレースするタイプのターンランプは12灯のLEDを内蔵。ハイフラ防止抵抗付きでクリアとスモークの2色を設定している。



TUNING Menu



エンジンルームを彩る ドレスアップアイテム

かゆい所に手が届くアクセサリアイテムが豊富にラインアップされているのがYR-Advanceの特徴だ。オリジナルの車高調やスタビリンクなども設定するが、バッテリーホルダーやオイルレベルゲージフックといったドレスアップと機能性を融合したアイテムが多く、エンジンルームを彩ってくれる。



Aピラーカーボンメーターフード

●価格:1万7000円

カーテンエアバッグの展開スペースを確保したAピラー装着の60φの追加メーター用フード。カーボン製のほかマットブラック塗装も設定。



エアコンダイヤル

●価格:1万円

D型用のアルミ削り出しエアコンダイヤルをいち早くリリース。純正ダイヤルにはめ込むだけの簡単装着でカラーはレッドとブルーを設定。



YRアドバンス

山下 実さん

山下さんのアイデア際立つオリジナルアイテム群。通販でも購入可能だが気軽にショップにも立ち寄ってほしいとのこと。

INTERIOR

インテリア



フロアマット・サイドマット・背もたれマット

豊富なカラー設定でインテリアを彩るフロアマット(8000円〜)やサイドマット(4000円)。さらにラゲッジの汚れを防止する背もたれマット(7000円〜)などで室内をコーディネートできる。

無理の無いトルクアップを実現力 豊富なパーツラインアップも魅力



バッテリーホルダー

●価格:6300円

アルミ削り出しのバッテリーホルダー。カラーはブルーとレッドを設定しバッテリー幅も2サイズを設定。



フェンダー緩衝材

●価格:4500円

ロードノイズを低減するアイテムでインナーフェンダー裏側へ装着することで静粛性が格段に向上する。



オイルレベルゲージフック

●価格:3000円

純正エンジンオイルのレベルゲージに装着することでゲージの抜けを防止。ロックの解除はワンタッチ。



汎用ナンバーフレーム

●価格:2400円

別売りのナンバーオフセットステー装着時にスタイリッシュにフロントマスク(7000円)を演出してくれる。



カーボンドアミラーカバー

●価格:2万円

純正ドアミラーに貼り付けるドライカーボン製カバーでスポーティなエクステリアに! クリア塗装済み。



牽引フック

●価格:1万2000円

全7色の純正ボディカラーを設定している。牽引フック。装着状態が目立たずスタイリッシュにドレスアップできる。



カーボンドアハンドルアンダーカバー

●価格:1万8000円

エクステリアを引き締めるドライカーボン製のカバー。ドア開閉時にボディのキズ付き防止に効果大!





このボディダンパーが
滑らかな乗り心地を

シムス
米田浩司さん

LEVORG
最旬デモカー
イッキ
乗り



モータースポーツで裏打ちされた実力派パーツ
少ない手数でもしっかりと走りを強化

シムス

SYMS

モータースポーツから得たノウハウをバックボーンに深くマニアクなパーツを開発するシムス。装着されているパーツも相変わらずマニアク。

サスペンションはノーマルで、タイヤ&ホイールはダンロップ スポーツMAXX050の225/45R18+OZイタリア150(18×8.0J+45)の組み合わせ。

エンジン回りは、ECUを含めノーマルで、吸気系は、エアインテーク、エアクリーナー、エアケース、レゾネーターを一体成型し吸気効率を高めたエアインダクションボックスを装着している。

排気系は、EXチャンバー付きセンターパイプリアマフラーを装着している。そしてもう一つ。COXボディダンパー。セッティング・バイシムスがボディフレーム先端に取り付けられている。

谷口選手は開口二番「ノーマルとの乗り比べじゃないからね。ボディダンパーが効いてるかどうか、違いはちよつとわからないよね」。ただ、試乗してすぐに「レヴォーグってこんなに乗り心地が滑らかなの?」とコメント。

実際のところ、ボディダンパーはその場で付け外しをしながら乗り比べないとなかなかわかりにくいものだが、このボディダンパーに関して言うと、ボク(斎藤)がノーマルレヴォーグに乗った記憶と比べても「だいぶ違うぞ」という印象を受けた。

年次改良を受けて乗り心地がぐっと洗練されたレヴォーグだが、そうはいってもダンパーの張りがやや強くサスペンションの

動き出しに少し硬さが残っていたり、荒れた路面を走った時などボディが震えるような微振動が出ることがあるのだが、それがビクビクするくらいスッと消えているのだ。谷口選手が感じたのも、おそらくこの部分だと思われる。

特に荒れた路面や路面の突起を高速で超えた時のブルブル来る微振動がシュッと収束して印象として滑らかにクルマが走っているように感じられる。このあたりは年次改良の効果ももちろんあるのだろうが、ボディダンパーの「効き」という面も大きい。

またボディフレーム先端の振れを抑えてくれるため高速でうねりを超え、ボディが沈みながらねじれるような場面でも、変形しきらないで耐えてくれるような、最後のひと踏ん張り効いてくれる。

エンジンはECUには触れておらず、エアインダクションボックスとマフラーのみの交換だが、これも予想外に効果を感じることができた。

エアインダクションボックスはレゾネーターのフタを開けると純正+αの吸気効果が望めるのだという。エキゾースト系の相乗効果なのだろうが、特にエンジンの高回転域の伸びの良さが印象的だった。感覚的には7〜8馬力くらい。もしかするともう少しパワーが乗っているように感じた。

それと同時に低回転域、特に2000回転内外のピックアップの良さ、トルクの充実感が出ており、このあたりも吸排気系チューンの効果が表れていた。

しなやかな走りを実現できる ボディダンパー



コーナリング時のボディの反発(揺り返し)を吸収。跳ねるようなリアの動きも制御して高い安定性を実現。ドライバーはもちろん同乗者もその効果を体感可能だ。

D型 2.0GT-S



今回試乗したデモカーは現行D型。A〜D型共通のバンパーエアロ装着が撮影日に間に合わず残念。エアロの詳細は85ページにて紹介中。



ノーマルのポテンシャルを引き出していて、とても乗り心地が良いなと感じました。印象的には、大人っぽいというか、上質な感じ。路面への接地感が感じられ、安定感&安心感がある。普通の人に乗っても体感できるのではないのでしょうか。ロングドライブも快適にこなせる。ボディダンパーなどの効果でここまで変わるんだなと衝撃を受けた1台です!

TUNING Menu



レヴォーグを上質な走りへ導く

シムスのチューニングパーツは走りの気持ちよさを重視したアイテムが揃っている。人気のエアインダクションボックスは出力向上実績をもつだけでなく、レスポンスアップでクルマが軽く感じる効果もある。排気系ではEXチャンバーを備えるセンターパイプ付きリアマフラーの排気量アップのようなフィーリングでイチオシアイテムとなる。



サンバイザーカバー

●価格:1万円 ●カラー:シルバー、ブラック

サンバイザーの汚れ防止に役立つほか使用時には社外からSYMSロゴが見えるドレスアップ効果も。もちろんバニティミラーの同時使用も可能。



キーホールマスク

●価格:2400円

運転席ドアハンドルのキーホールをスタイリッシュに隠すドレスアップパーツ。純正色4色を設定。



開発中の
コチラも
注目!!

リアブレーキのパフォーマンスを向上するリアブレーキローターとキャリパーオフセットブラケットのセットは年内発売に向け開発中。こちらの発売も楽しみだ。



EXチャンバー付きセンター&リアマフラーセット

●価格:リアマフラーセット=12万円、EXチャンバー付きセンター&リアマフラーセット=18万円

チタンテールが美しいリアマフラーは控えめなサウンドでジェントルな印象。センターパイプにはEXチャンバーが備わり排気流速を向上する働きもある



高次元の乗り心地とレスポンスを実現 走りの気持ち良さを体感可能

スバル車を得意とするシムスからは、吸排気系アイテムとボディサポーターシステム、さらにエアロパーツがリリースされている。今回はデモカーには、D型用に対応するエアロパーツがフィッティング中とのこと、装着が見送られている。人気のアイテムはカーボン製のエアインダクションボックス。レヴォーグ以外にも適合車種は多く、スバルから支持されている信頼の製品だ。またボディダンパーは乗り心地と剛性を両立する魔法のアイテムとして高い装着率を誇っている。

SYMS

シムス

問:シムスレーシング ☎0276-25-1055
http://syms.jp

SPEC

ホイール.....OZ・イタリア150(18×8.0J+45)
タイヤ.....ダンロップ・スポーツマックス050(225/45)
インテーク.....エアインダクションボックス
マフラー.....EXチャンバー付きセンターパイプ&リアマフラーセット
補強パーツ.....COXボディダンパー



エアインダクションボックス

●価格:8万4800円(エアフィルター付き)

吸入空気量の増大とレスポンス向上に威力を発揮するエアインダクションボックスはカーボン柄も美しくドレスアップ効果も高い。



ボディダンパー

●価格:11万円

剛性向上と制振効果を併せ持つボディダンパーは開発に実走テストを含め半年を要する本格派。ワンランク上の乗り心地を約束してくれる。



シムス

米田浩司さん

スバルのサプライヤーとしても知られる矢島工業を母体としたシムスでは風洞実験装置をはじめとしたパーツの開発環境も一線を画す。



余力あるストッピングパワー

リベラルのフルエアロにフォージスター19×8.5J+45を組み合わせ、タイヤはポテンザ・アドレナリンRE003の245/35R19を履く。そしてブレーキは、大型ローターにフロント6ポット、リア4ポットのモノブロックキャリパーを組んでいる。

谷口選手は開口一番「ブレーキに余力があってゆとりある感じだね。ブレーキはしっかり止まるのが大事。キャリパーが大きくて圧力があるけれど踏み込まない。良い感触。」とブレーキ性能を高く評価。

足回りについても「車高が低い感じの動きはあるんだけど、乗り心地は許容範囲。」と合格点。ダンパーは効いているけれど硬さがなく、クルマの動きに落ち着きがある。うねりのきついターンバイクの下りでも安心して走れるものに仕上がっている。ECUチューンも施されている。パワー(トルク)の出力が自然で、しかもトルクが全体に厚みを増し、高回転域の伸びも増している。



しっかり止まれてイイ

「ジョーズ」を筆頭にヒットパーツがズラリ 交換型リアブレーキも要チェック

近未来感満点の純正交換型ヘッドライト「ジョーズ」や、色温度を任意で切り替えられる次世代型フォグランプといったライティングにはじまり、純正の電子パーキンブレーキ機能を維持できる、交換型リアキャリパーが話題となっているリベラル。薄型シンプルなフラップ系エアロや、インテリアをも広範囲にリアルカーボン化できる純正交換パーツなど、業界屈指のワイドレンジなバリエーションで知られている名門だ。カスタムビギナーが手軽に楽しめるLEDバルブといった小物などは、はじめてのDIYにも最適。新製品もコンスタントに発表するなど、活発な展開が続けている。全国のスバル系新車ディーラー(一部除く)でも取り扱い中と、信頼と安心度は折り紙付きだ。



内装系のカーボンは交換型の純正下取りが基本。オーダーメイドのため、希望するカラーカーボンでも製作できる。



スポーティなチェックマットは、室内用もあり。荷室用は、床下収納が使いやすい実用設計となっている。全4色。



マップやルーム、さらにサンバイザーのパニティランプと、内装用バルブだけでも種類豊富。明るさの違いは歴然。



ドアミラーレンズは、フチのDRL、中心のウインカーに加え、先端底部にウエルカムランプも擁する3WAYタイプ。



レザーやカーボンの配置やカラーを、自分好みに指定できるステアリングも人気。写真は1つの作例だ。



モノブロックキャリパーキット

●価格:95万~115万円

F6、R4ポッドのブレーキは350mmと380mmの2サイズあり、リア電子ブレーキにも対応。前後セットのほか、別売りも可能だ。



ラジエターシェードクーリングプレート

●価格:1万8000円

グリルからのエアを効率良く取り込むための、ステンレス製のヒサシ。側面部からの漏れを防ぐための専用スポンジも付属する。ロゴ入り。



コンプリートインテークパイプキット

●価格:5万8000円

スムーズなパイピングで吸入効率の最適化を図るオリジナルパイプを、アルミで製品化。台湾のメーカー、プロチューン社とコラボアイテム。

LIBERAL

リベラル

リベラル ☎044-753-0180
<http://liberal-aero.com>

SPEC

ホイール	フォージスターF14(19×8.5J+45)
タイヤ	ブリヂストン・ポテンザRE003(245/35R19)
エアロ	リベラル
インテーク	インテークパイプキット、ラジエターシェードクーリングプレート
マフラー	シムス
ブレーキ	ATTC
車高調	ダンパー/プリッツ+スプリング/ハイバコ
ブレーキ	ATTC

LEVORG
最新デモカー
イッキ乗



リベラル
青木康洋さん

「ヘッドライトは基本A~C型用ですが、D型に取り付けするためのアダプターを現在開発中です。新デザインのタイプ2も計画中です!」





prodrive

プロドライブ

問:ブリヂストンリテールジャパン ☎ 03-3563-6926 (ホイール)
 プロドライブジャパン R&D センター ☎ 026-221-1151 (ホイール以外の用品)
<https://www.prodrive-japan.com>

SPEC

ホイール..... プロドライブ・GC-05N (20×9.0J+45)
 タイヤ..... ブリヂストン・ポテンザ S001 (245/30R19)
 足まわり..... 車高調 / プロドライブ
 ECU..... オートプロデュースボス
 ブレーキパッド..... プロドライブ
 エアロ..... K2ギア



ブレーキパッド

●価格:1万8800円～

単純な制動力アップだけに終始せず、ローターとパッドの摩擦力が下がりにくくなるよう配慮するなど、耐フェード性も高い。走るステージ別に3種類から選べる。



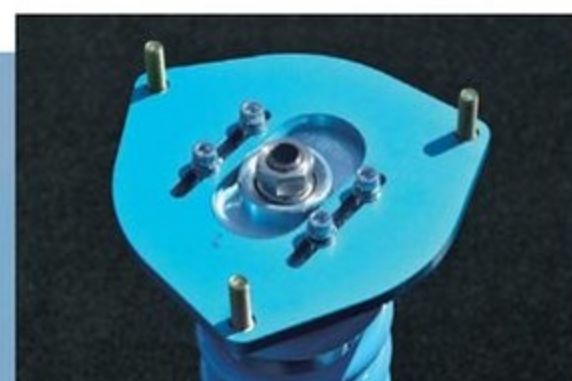
スポーツサスペンションシステム

●価格:28万8000円

高速走行時のふんばりも注視した、F6、R5kg/mmの硬めに味付け。ガス圧、ショック剛性にもこだわっている。減衰力は30段階の調整が可能。



フロントダンパーは剛性の高い倒立式のため、ケース底で減衰力を任意に調整できる。



フロントのマウントは、個体にあわせたセッティングができるピロ調整式。リア減衰調整はマウントで行う。



A型 2.0GT-S



ぐっと下がった車高にプロドライブGC-05N (20×9J+45)の5スポークのシンブルなデザインが逆に存在感を放っている。Pリンカーと呼ばれるスポークとリムをつなげるエクステンションパーツを装着することによって、スポークの長さがより強調されている。谷口選手も「ホイールはスポークが伸びててカッコいい。足が長い感じがいい」と、まずはホイールに目が行った様子。

ちなみにこのホイールは、プロドライブの基本形ともいえる5本スポーク。作りは8000tの油圧鍛造プレス機によって作られた軽量高剛性の鍛造アルミホイール。冷間裂開製法という「折伸ばし」工程によってリム強度を高めているのも特徴。

プロドライブジャパンは、ブリヂストンリテールジャパンが英国のモータースポーツコンストラクターであるプロドライブの考え方に共感してパートナーシップを結び設立された会社。プロドライブと協力してホイールをはじめとする自動車関連商品を提案する。



前後フロアの1台分セットのマットは、ベースカラーをブラックやグレーなどの4色から選べる。純正フロアとのフィッティング性も抜群に高い。



荷室用マットは別売りだが、素材、色は同じだ。隙間なくピッタリと覆える、切り込みのない1枚式。価格は2万5500円。



フロアマット

●価格:1万5200円～

フロア&荷室用ともに、マットをフチ取るバイアスカラーを13色から選べる。ロゴタグは1種類のみ。

ステアリング

●価格:3万8800円

レザーとスエードがあり、それぞれフラットタイプとディープタイプから選べる。専用ボスには脱着式もあり。



走りでもその良さを体感できるホイール
適正車高でより真価発揮のダンパーも!!



若干の突き上げを感じるものの、許容範囲内かなと。硬めの足まわりは好みなのですが、欲を言えばもう少し柔らかくても良いのかなと感じました。パワーのあるレヴォーグですが、それに負けないしっかりとした足。普段の街乗りはもちろん、ちょっとしたワインディング走行にも適しているのではないかと思います。普段使い+αを考えている方にオススメです。

若干の突き上げを感じるものの、許容範囲内かなと。硬めの足まわりは好みなのですが、欲を言えばもう少し柔らかくても良いのかなと感じました。パワーのあるレヴォーグですが、それに負けないしっかりとした足。普段の街乗りはもちろん、ちょっとしたワインディング走行にも適しているのではないかと思います。普段使い+αを考えている方にオススメです。

谷口選手曰く「ちょっと攻めすぎかな?」という車高もプロドライブ製車高調キットでセッティング。全長調整+30段減衰力調整機能付き。これにフロント6キロ、リア5キロのスプリングが組み合わされている。「ステアリングレスポンスはいいね。フロントの動きがシャープで、素早く向きが変わってくれる。サスペンションの動き初めは悪くない感じなんだけど、沈んだところがいまひとつかな。ダンパーがしなやかに動いてくれないんだよね」と少々辛口コメント。

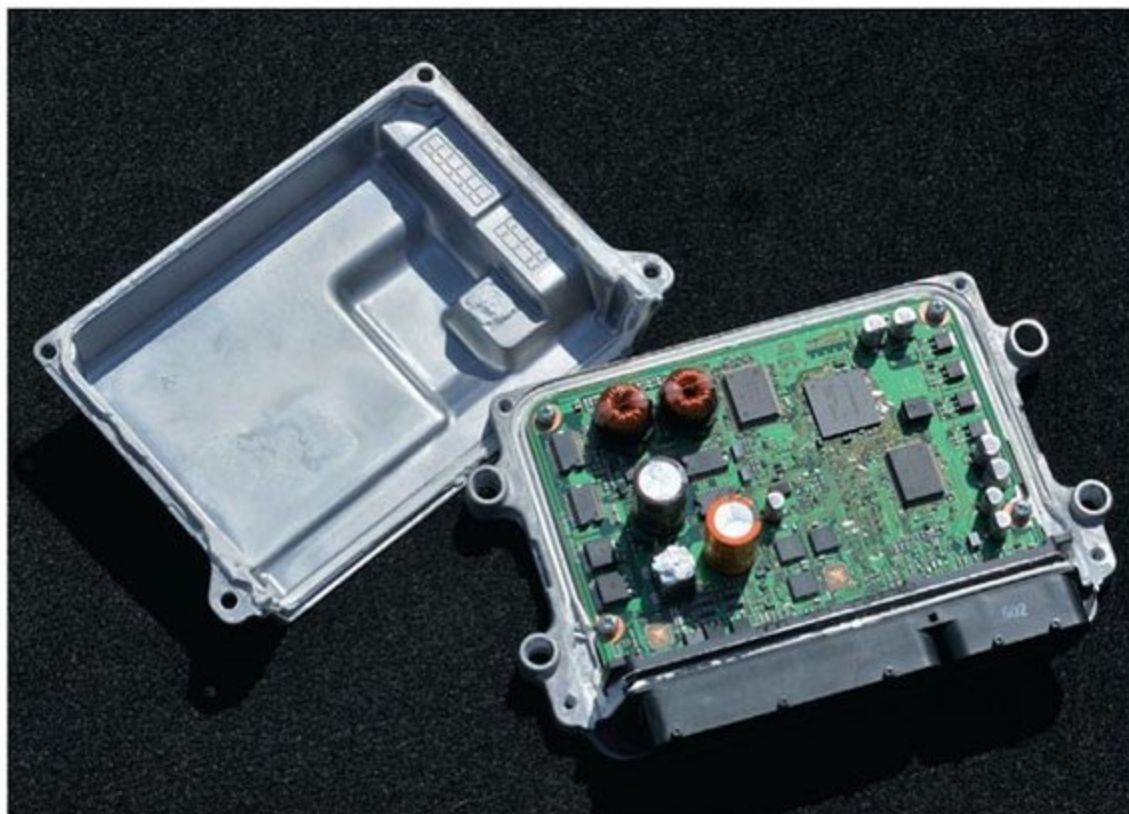
じつはダンパーの減衰調整のトラブルで、減衰力が調整出来なくなってしまうていたのと、撮影用に攻めた車高にしていたため、サスペンションアームが上を向いてしまい足の動きを悪くしてしまっていたのが原因と考えられる。

しばらく試乗して「ハンドルを振った時の左右の動きの良さは出ているかな」とダンパー本来の素性には一定の評価。

実際のところ、フロント6キロ、リア5キロのバネを組むなら、車高はやや高めめの方がロール剛性が高くなりサスキット本来の性能が発揮できるはず。車高の低さが評価を厳しくしていたということは言えそう。車高を適正値まで上げ、減衰力を少し柔らかめにセッすればまた違った評価になったのではないかなと思う。

ホイール&タイヤは20x9Jに245/30R20サイズのポテンザS001を装着。20インチでありながら、重さどころか足元に軽ささえ感じるほどで、高剛性のカチツとした感触もあり、軽量・高剛性ホイールの良さを感じ取ることができた。

このクルマにはオートプロデュースBOSSのECU、同じくCVT制御ECUでチューンされており、興味深い乗り味を持っているのだが、それはオートプロデュースBOSSのページにて。



スロットルや燃料、点火時期、バルブタイミングの適正化や、クルーズコントロールの上限速度の引き上げ、スピード等のリミッター解除、ブースト圧の引き上げなどをリセッティングした、オリジナルECU。走りはじめから判るスムーズな乗り味と、ECU初心者にも扱いやすい。1.6L&2.0L共にあり。

LAP ECUロジック

●価格:13万8000円



定評のあるECUチューンとは言わずもがな CVT制御もさすがのセッティング術

LEVORG
最旬デモカー
イッキ
乗り



AUTO PRODUCE BOSS

オートプロデュースボス

問:オートプロデュースボス ☎026-266-6388

<http://www.ap-boss.com>

SPEC

ホイール		プロドライブ・GC-05N (20×9.0J+45)
タイヤ		ブリヂストン・ポテンザ S001 (245/35R19)
足まわり		車高調 / プロドライブ
ECU		オートプロデュースボス
ブレーキパッド		プロドライブ
エアロ		K2ギア

オートプロデュースボス

藤岡和広さん

「ECUと聞くと一見ハードルが高いように思えますが、そんなことはありません。コストに見合うパフォーマンスがきっと得られます」。



A型 2.0GT-S

オートプロデュースボスのECUチューンの巧さは定評のあるところだが、今回驚いたのはCVTの制御だった。パワーを上げCVTをマニュアルモードでつなぐと、シフトアップにギクシャク感が出やすくなる。CVTの滑り感も顔を出し、速いんだけどパワーの制御感が良くないといったものになりやすい。

ところがオートプロデュースボスのレヴオーグは、滑り感がなくダイレクトにパワーがタイヤに伝わっているかのようなフィードバックなのだ。素直にECUチューンの速さがクルマの速さに反映されている。

藤岡さんによると「CVTの制御にはたくさんのパラメーターがあるんだけど、それをつつ潰していったコントロールしている。あとスロットルの開き方がドライバーの感覚にピッタリと合うように制御した」とのこと。

それからこれはプロドライブの製品だが、ブレーキパッドも安定した効きで、安心感があるのとブレーキ離れがよくコントロールしやすかった。

名門の血統が
走りとスタイルを底上げする



大口径砲弾カーボンテールが スポーツマインドをかき立てる

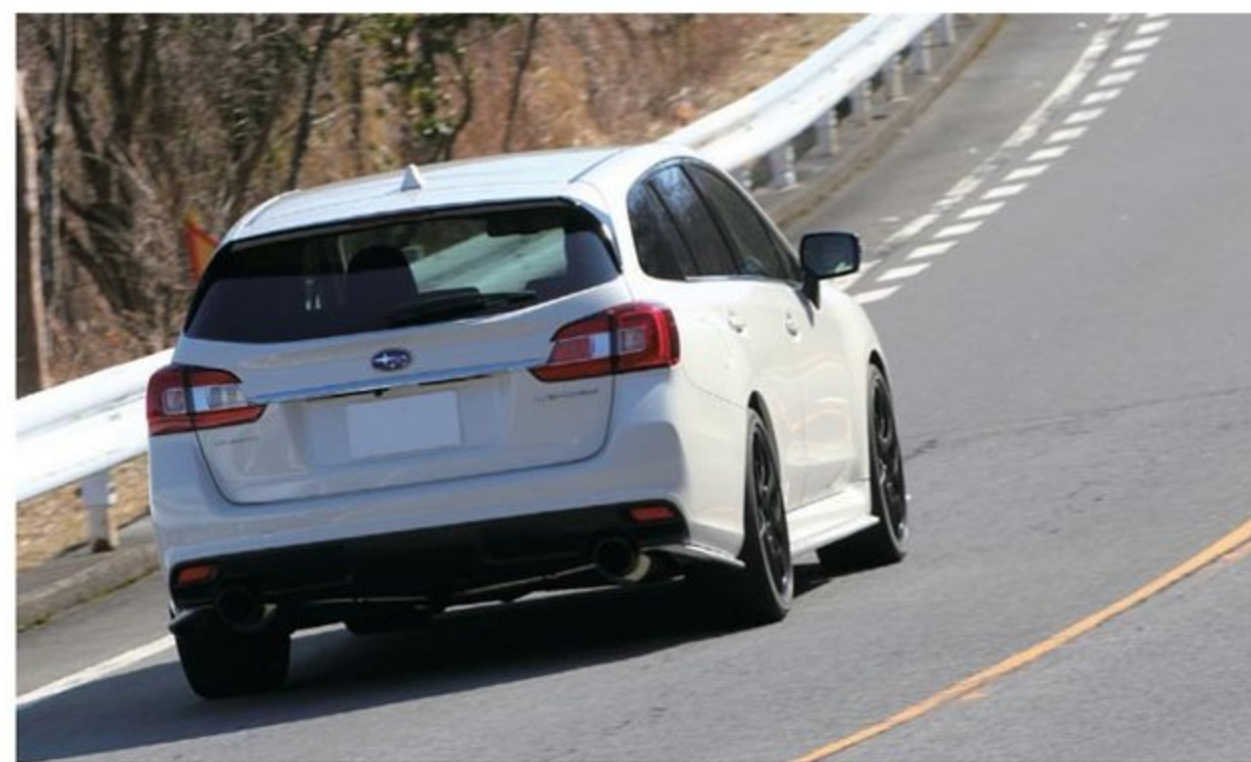


FUJITSUBO

フジツボ

問: 藤壺技研工業 ☎055-998-0130
<https://www.fujitsubo.co.jp>

B型 2.0GT-S



純正バンパーにピッタリとフィットする左右2本出しレイアウト。純正マフラーとはあきらかに違う、迫力のリアスタイルを実現できる。



EXマニとマフラーのみ交換、あとはノーマルという潔い(?)仕様。マフラーの老舗フジツボゆえの自信の表れでもある。

谷口選手は初め「マフラーだけだからよくわからないよ」と言っていたのだが、「普通に速いよね。ただシフトアップの所のCVTの制御がちよっと合っていない。」とコメントしてくれた。EXマニとマフラーでそれだけトルクとパワーが上げされているということなのだろう。

トルクは4000回転あたりを中心に3000~5000回転くらいのトルクの厚みが増している。これはEXマニの効果が大いなのだろう。また、パワーは5500回転以上の伸びが増しており、パワーの充実感はなかなかのもの。こちらはマフラーが効いているという。もちろん相乗効果プラスαもあるはずで、単体でここまで性能が上がるというわけではないだろうが、いずれにしても排気系でこれだけパワーとトルクが出るとECUにも手を加えパワーを整えたいくなる。



スーパーEX

●価格:10万円

交換することでしっかりと走りの違いを体感できるエキマニ。ぜひマフラーと同時交換したいパーツだ。



オーソライズRM+c

●対応:全車 ●価格:18万2000円

RM+cの口径は118φ。この他、オーソライズR(15万6000円)、オーソライズS(11万円)もラインアップ。



Wangan

湾岸

問:湾岸 ☎047-395-5505
https://www.wangan-spl.co.jp

SPEC

ホイール.....エンケイ・PF07(19×8.0J+45)
タイヤ.....グッドイヤー・イーグルF1(235/35R19)
インテーク.....インテークエアフロー
マフラー.....ステンレスマフラー ZERO plus+
車高調.....CSダンパー
ブレーキパッド.....湾岸ストリートパッド ZERO

湾岸

金澤綾治さん

吸排気をはじめとしたチューニングパーツからインテリアパーツまで取り揃える湾岸ならレヴォーグをトータルカスタマイズできる。



LEVORG
最旬デモカー
イッキ乗り



A型 1.6GT-S



吸気系アイテムからアースキット、マスターシリンダーストッパーまで数多くのレヴォーグ用アイテムをラインアップ



CSダンパー

●価格:17万5000円

ストローク量の少ないリアは特殊形状として自由長の長いスプリングを使用。走行時に収まり良く安定した走りを実現する車高調キット。

気分良く曲がれる 新作ダンパーに注目!



純正のウエルカムライティング機能に連動し、内蔵されたLEDが点灯するウエルカムドアハンドル(5万4000円)。



湾岸オリジナルのセキュリティ警告ステッカー(1000円)。図柄のシルエットはレヴォーグをモチーフとした遊び心も演出。



LEDトランスプレート(ブルー)

●価格:8500円

HID Light Σ for フォグランプ(HP6000K)

●価格:6万8000円

LEDトランスプレートはブルーのイルミネーションと湾岸URLが楽しめる。HIDフォグキットは専用レンズとセットで交換する完全車種専用キット。



メーターインナーパネル

●価格:2万1400円

エアコンカバーパネル4点セット

●価格:2万8000円

純正パネルに貼り付けるだけで高級感のある車内に早変わりするお手軽アイテム。カーボン柄は平織りと綾織りの2タイプを設定。



マスターシリンダーストッパー

●価格:9800円

ブレーキング時のマスターシリンダの動きを約40%低減。ブレーキフィールを向上させる。



アースキット

●価格:2万3800円

電気抵抗の少ないケーブルで電装機器の性能を最大限に発揮!社外テストでは5psも向上!



2ピース構造のフロアマットで、砂汚れや細かいゴミは下段に入り込み表面は綺麗なまま使用することが可能(2万4000円)。



足回りは新作の車高調。これにマフラー、吸気系、アースキットという、ECUに手を触れないライトチューン仕様。
谷口選手は「最低限このくらいの性能はないとき、足回りをチューニングする意味ないよね」と好評価。「微振動の揺れが少し気になるけど、比較的路面のいいカーブだとよく曲がろうとしてくれるので楽しい。欲を言えばもう少しハンドルを切り足した時にストロークの余裕があるとさらにいいかな」。

谷口選手が言うように、素直に曲がってくれる旋回感が好感。やはり車両振動もあるということで車高を気持ち下げ気味にしてきたことが裏目に出て、ストローク不足やショック吸収性に影響が出てしまったようだ。微振動は凄く気になるほどではなく、ないとさらにいいなあというレベル。ノーマルレヴォーグと比べ、乗り心地をほとんど犠牲にしないで足回りをキツくと引き締めた、というくらいの印象だ。



ステンレスマフラー ZERO plus+

●価格:9万8000円

サイレンサー内部にグラスウールを使用しないハイブリッド構造とし、経年劣化で音量増大の心配がない安心設計。



インテークエアフロー

●価格:1万8000円

純正エアクリボックスのレゾネーターを取り外し装着。吸気流速の向上でアクセルレスポンスアップを実現。



レヴォーグ カスタマイズ *Also*



Engine & Powertrain tune

エンジン & パワートレイン チューン



Brake tune

ブレーキ チューン



Suspension & Chassis tune

サスペンション & シャシー チューン



Exterior custom

エクステリア カスタマイズ



Interior custom

インテリア カスタマイズ

カスタム&チューニングをすればするほどカッコ良くなり、速くなる……。他の車種にくらべてレヴォーグはそれがハッキリとわかりやすい! だからこそ楽しめるし、人気がある。ここでは、そんなカスタマイズの基本的な部分をフューチャーする。じっくりと読み込んで、自分のやりたいメニューを選んでいこう。

ECUチューン



ECU(エンジン・コントロール・ユニット)は、走行状況に合わせて電気系パーツをコントロールするための心臓部。このデータを書き換えることで、より効率の良い走りを実現できたり、クルコンの制限速度引き上げなどの設定までできる。すでに交換をしているエアクリナー、マフラーの吸排気の状態に合わせて、調整を行えばより効率的にエンジンパワーを引き出せるなど、その効果は絶大。一概にECUといってもいくつか種類、手法があるが一般的に10万円くらいからの予算で施工できるものが多い。吸排気の次に視野に入れておきたいメニューのひとつだ。

データ上書きに注意

ECUで純正データを書き換えた場合に注意したいのがデータの上書き。例えばリコールが出た場合にディーラーに行って作業するとデータをアップデートされて、せっかく施工したECUが上書きされたりや初期化されるケースも。ディーラーでの作業前にECUを施工したショップに相談しよう。

マフラー



エンジンチューンの基本は吸排気系。その排気系のメインとなるのがマフラーだ。テールエンドの見た目アップだけでなく、排気効率を高めてパワーアップやフィーリングアップを実現。さらにフロントパイプやキャタライザー、エキマニといったさらに上を目指すためのチューンドパーツもある。

メタル

キャタライザー



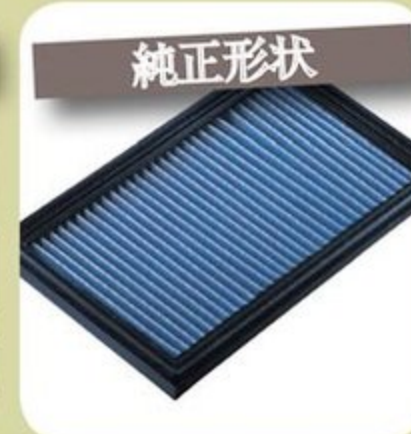
エキマニ



エアクリナー



剥き出しタイプ



純正形状

エンジンに送るための空気を吸う入り口。純正フィルターと交換して吸入効果をアップできるパーツ。純正交換型フィルターと、キノコ型の剥き出しタイプがある。

エアインテーク



エアクリナーに空気を送るための通路的な部分。さらなる吸入効率アップを狙えるうえ、ボンネットを開けたときの見栄えも◎。カーボンタイプが人気。

Engine & Powertrain tune

エンジン & パワートレイン チューン

オイルチューンも大事



エンジンオイルやCVTオイルを質の高いものに交換することで、エンジンフィールはすこぶる良くなる。もちろん日々のメンテナンスも大事だ。

吸気系の純正交換タイプや剥き出し系のエアクリナー、シムスやプロバが出しているBOX系やインテークパイプなどを用いて空気の入りを良くし、排気系は各社が出しているマフラーやフロントパイプやキャタライザーなどを用いて排気をスムーズに抜いてあげる。これだけでもエンジンの性能を活用できるようになり、楽しい走りができるようになる。さらに、お手軽

パワー系

D-ITのポテンシャルを引き出す

スバルが渾身の力を込めて開発した次世代エンジンのD-IT直噴ターボFA20とFB16エンジン。長年スバルの水平対向エンジンの代名詞だったEJ系エンジンから切り替わり、今後のスバル車の主流エンジンとなっていくことは間違いないだろう。FA20エンジンは2.0リッターエンジンで221kW(300PS)/5600rpm、400N・m(40.8kgf・m)/2000~4800rpm。FB16エンジンは1.6リッターエンジンで125kW(170PS)/4800~5600rpm、250N・m(25.5kgf・m)というスペックを持つ。ノーマルの段階でかなりの出力を絞り出しており、チューニングしても伸びしろが小さいという話もしばしば耳にする。

パワーアップパーツとして、ブリッツのパワースロなどでブーストを調整しパワーを出してあげたり、HKSのフラッシュエディターなどでECUを制御する方法、さらにはスポーツECUなどのいわゆるフルコンを用いて日常的に使う回転域のピックアップを良くすることや、ブーストの掛かりや空燃費などの調整を行い、よりエンジンの持つ能力を最大限発揮させることもできる。しかし重要なのは、ノーマルの段階でもかなりの出力を発揮しているエンジンであるということ。特にFA20ではノーマルでもブーストが瞬間的に1.5kg/cmくらい掛かることもある。となるとそこから適当にチューニングをしてしまつてはエンジンにダメージを与えてしまうことも考えられる。以前のスバル車チューニングならば、エンジンパワーを引き出すためにタービン交換というメニューも豊富にあったが、レヴォーグに適したサイズのタービンがほとんど無いこともあり、タービン交換などのチューニングは影を潜めているが、インタークーラーの交換などで、タービンが発した熱をより効率的に冷やすパーツを交換することもパワートレインの重要なチューンとなるだろう。オイルクーラーやCVTクーラーなどのパーツ展開なども見られるようになってきている。だから、吸気系・排気系などのパーツを交換したならば、全体のバランスを考えて、それこそチューニング(調律)をするように整えていくようにしたい。

チューニングを進めていく中で注意点がある。それはリニアトローニクCVTが大容量の入力に対応が難し

ECUチューンの可能性を知る!



「DITに使用されているECUは学習能力が非常に高く、天井知らずと言えるほど。学習環境の整え方次第ではチューニングECUを超える性能を秘めている」と、アイモータースポーツの桑原氏は語る。純正ECUは学習のサイクルが非常に速く、常に現車セッティングを行っているような状態のため、学習環境をしっかりと整えて質の高い良い学習をさせる事がキモとなってくるのだ。

そのために必要とするアイテムは、まず低抵抗な排気系。具体的に言えばマフラーとキャタライザーで排気抵抗を減らし、ターボ周りの負荷を減少させる。そして重要なのが、ブーストコントローラーであるEVCだ。純正ECUは優秀だが、純正の制御システム自体はどうしても制御のタイムラグなどによって精度に限界があり、ブーストのオーバーシュートからの大幅なりタード制御や、ダルな領域が発生するなどイレギュラーが発生しやすい。そのような弱点を丁寧にログを取って見極めながら、EVCのプログラミングでピンポイントに補正することで全体の安定化が図れ、エラーの少ない状態でECUの学

習が進み、高いパフォーマンスに進化させてゆくことが可能となるのだ。

これにより、絶対的なブースト値のアップはしておらずとも平均のブーストが上がり、全域でバランスよくパワーを引き出す事が可能となっているのだ。

レヴォーグの性格として、良く走れるファミリーカーという側面もあり「走り进行に攻めるためのパフォーマンスを狙って行くよりも、自然と引き出されたパフォーマンスが強大だった」という方が似合うという見かたもあるだろう。使い勝手などでも純正ECUは素晴らしいものがあるため、この純正ECUの性能を最大に引き出すというのも有効な選択肢のひとつだ。



MT 換装



インタークーラー



タービン交換



さらにハードなチューニングメニューも

エアクリナー、マフラーといった吸排気とECUがいまのレヴォーグチューニングメニューのオーソドックスなカタチ。もちろんさらに上を目指す手法も色々ある。タービン交換やMTミッション換装なども不可能ではない。また、そんなエンジンチューンをサポートするオイルクーラー、ラジエーター、CVTクーラーといったパーツもある。自分のやりたいスタイルや予算に合わせていろいろ妄想しながら、実現を目指していく。これもカスタムの楽しさのひとつだ。

オイルクーラー



ラジエーター



CVTクーラー



ターボエンジンだからこそ挑戦したいチューニング

エンジンルーム内を飾って

ボンネットを開けたときの“速そう”なイメージを増幅



エンジンルームを開けたときにやっける感をアピールできるのもカスタムの魅力のひとつ。

アイサイト (ver.3)

ECUチューンとアイサイト

全車速追従クルーズコントロールの制限速度を上げる

レヴォーグの全車速追従クルーズコントロールの制限速度は、A～C型は114km/hで設定されていたが、D型からは135km/hに引き上げられた。

これは、高速道路の最高速度制限が100km/hから120km/hへ引き上げる方針を発表したことを受けて、新たに設定したものだ。現在、一部区間では最高速度制限を110km/hに設定した試験運用がすでに開始されている。安全の確認が取れば、対象区間を増やし、速度も120km/hへ引き上げるとのことだ。

現状で、今後行われる予定の速度制限引き上げへの対策として、A～C型の速度制限を変更するためには、ECUチューンとい

う手段をとることになる。

設定上限はいくらでも上げることは可能だが、そのままの仕様なら、140km/hを過ぎるとクルーズコントロール機能そのものがオフになる。そのため、メーカー設定の135km/hに合わせるのがベストだ。

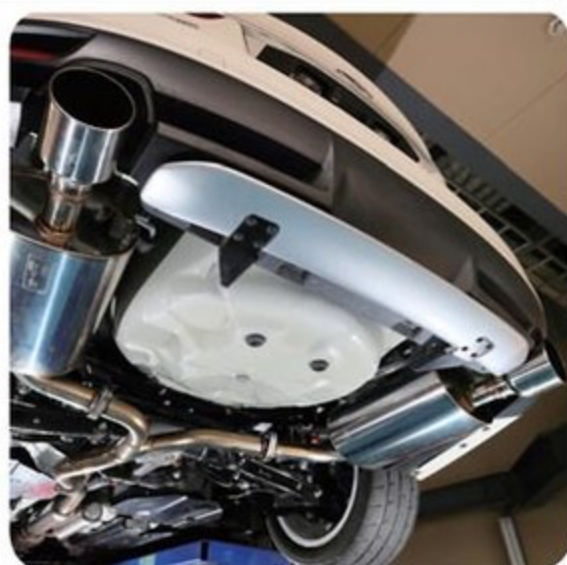
このほか、ECUチューンによるエンジン制御データの書き換えによって、吸排気系をはじめとしたチューニングのポテンシャルがアップするようなプログラムへの変更も可能である。今後、速度制限の変更を考えるなら、装着しているマフラーやエアクリナーなどのカスタマイズに合わせたトータルセッティングができるECUチューニングの世界に足を踏み入れてみてはいかが?

いと言う点だ。F A 20エンジンではノーマルでも300馬力を出しており、そのパワーに対してCVTが良く耐えているという見解もある。やみくもにパワーを上げて先んCVTが根を上げてしまう事も考えられる。CVTクーラーなども発売されているが、根本的に無理が掛かっている部分は否めない。このあたりも含めて、パワーと耐久性の両立を考えながらチューニングしていく必要があるだろう。

スバルの今後を担うエンジンゆえに、時間を掛けて熟成されていくに違いない。これまで、長きに渡りスバルのエンジンをチューニングしてきたショップやチューナーが様々なトライを繰り返しているのを見て、自分にあつたチューニングメニューを見つけていくのも楽しいかもしれない。

排気系

パワーとサウンドを好みのものに



レヴォーグ純正マフラーはスバル車の伝統通りに左右2本出しだ。シンメトリカルレイアウト、左右の重量バランスはもちろん、左右2本出しにすることで迫力あるリアスタイルを演出している。しかしいつの時代でも、チューニングのスタートはマフラーと言っても過言ではないだろう。その2本出しレイアウトのままパイプ系を太くした2本出しタイプはもちろん、リアピースで片側ダブルの4本出しにするタイプも多く見受けられる。一昔前の1本出しマフラーやカチ上げマフラーなどは見当たらない。それもそのはずで今のマフラーは騒音規制や排ガス規制が大きく関係し、パイプ系もそれほど太くなく、音も大きくできないのが現実だ。

リアピースだけのファッション的なマフラーももちろん存在しており、音がうるさくなるのはいろいろ問題、というユーザーも多い。そういうユーザーにはリアピースだけのタイプで、スタイルを決めるのも良いだろう。音など

の問題がクリアできるのであれば、ぜひとも中間パイプからセットになったタイプのマフラーがオススメ。パワーやトルクアップが見込まれるのはもちろん、その見た目がカッコイイのは言うまでもない。アクセルを踏み込んだ際の音も、各マフラーメーカーの作り方によって違ってくるので、聞き比べるのも楽しみの一つだろう。

注意点として4本出しタイプは出口の口径が太いタイプになると、リアバンパーにある純正マフラーの出口部分に合合わなくなり、バンパーの交換や開口部を広げるなど、交換や加工が必要になる場合があること。また、中間パイプとリアピースのセットで排気音や排ガス検査を合格して販売されているマフラーの場合、中間パイプとリアピースを別メーカーにすると、車検が通らない可能性も出てくる場合があるので、十分注意しながら、個性的なリアスタイルを作り出すアイテムを選んでほしい。

吸気系

温度の低いフレッシュエアをつかまえる



スバルの吸気系と言えば、剥き出しタイプのエアクリナーに交換してエンジンを壊す。と言うのが一つの定説として言われているが、それは過去の話で確かに多かった。しかし今では剥き出しタイプと遜色のない、シムスやプローバが出しているBOXタイプや、スポーツエアフィルターで十分エンジン性能を発揮できる。BOXタイプのエアクリならば、必要な空気をそのBOX内に抱え込み、アクセルの踏み返しの際に必要なエアを供給してくれるのが特徴的だ。そこまでの性能が必要無いのであれば、スポーツエアフィルターでも十分効果は発揮される。洗って何度か使えるタイプならば経済的でお財布にも優しい。劣化具合も洗うタイミングで理解ができるなどのメリットもあるだろう。そこまでは面倒というユーザーは、スポーツエアフィルターを1年に1回や距離に応じて交換していけば良いだろう。

BOXや純正交換のスポーツエアフィルターは、性能としては十分だが、エンジンルーム内はチューニングしたぞ! とは感じられない、若干おとなしい雰囲気になってしまうので、見た目が派手な剥き出しタイプのエアクリナーを装着すると、オフ会などでエンジンルームを見せた時に、お! やってるね! という感じも演出できる。また空気を吸い込む音も大きくなるので、その音を求めて交換するのも良いかもしれない。

走る環境や車を保管する環境。さまざまな要因でエアフィルターの汚れや劣化は千差万別。フィルターの目が詰まってくると空気の流れが悪くなり、パワーダウンをしてしまう。なかなか交換するパーツでは無いかもしれないが、こまめに気にしてあげることで常に綺麗な空気をエンジン内に送り、エンジンの調子を整えてくれる大事なパーツだということを、頭に入れておこう。

駆動系

パワーをいかに路面に伝えるか



今までのスバル車の特徴と言えば、ホイールのPCD100で、狭いピッチのタイプ。30/50プリウスなどと共通だが、ラインアップはそれほど多くなかった。それが前の型のインプレッサの後期でついに114.3という一般的なサイズになった。これによりハブも変わったのだが、これが走りどころまで効果を表しているのか、一般的な走り方では分からないかもしれない。普通のユーザーが一番感じるのは、ホイール選びがしやすくなったこと。これが一番のメリットだろう。なんせPCD100で幅広のホイールは種類が多くない。それはスバル車しか履けないだけに、ホイールメーカーもそれほど多くのラインナップは作れないだろう。気に入ったデザインのホイールがあっても、PCDが合わないから断念したユーザーも多いはず。奥の手としてPCDチェンジャーなるものもあるが、これはスペーサーを装着してホイールを外に出すのと同じで、足回りの剛性や接合の兼ね合いなどであまりオススメできないものだった。しかしPCDが114.3になったことで、多くの

ホイールからお気に入りの1本を選ぶことになったのは大きな効果だろう。

走りに関わると言えば、デフも大きな役割を持っている。センターデフとリアデフがその代表格であるが、CVT車となった今では、センターデフを交換することは実質不可能。リアデフは駆動系パーツを出しているメーカーから発売されている。リアデフを入れることにより、片輪が空転するような事が起きれば、素早くロックをしながら、もう片輪に動力を伝えてくれて走りやすくなるだけでなく、スポーツ走行においてもコーナリングが速くなる。スポーツ走行を行うのであればぜひとも投入したいアイテムではあるが、アクティブトルクスプリットAWDの採用により、純正できめ細やかにトルク配分を行う機能が装備されており、VDC(ビークルダイナミクスコントロール)やアクティブ・トルク・ベクタリングなども装備されている。後付けのデフとの兼ね合いはこれから模索される部分もあると思われるので、プロショップに相談してみたい。

冷却系

ハードな走りからエンジンを守る!



レヴォーグは純正のMFD(マルチファンクションディスプレイ)でエンジンオイルの油温を表示することができる。それゆえに後付けのメーター類を付けているユーザーはさほど多くないように感じる。実際にはサーキットでガンガン走るには後付けのメーター類があったほうが良いだろうが、街乗りや、たまにスポーツ走行をする程度であれば、それほど必要無いかもしれない。しかし、レヴォーグは油温・水温共に、ちょっと元々よく走ればあっという間に上昇していくのは有名な話。純正メーターはその数値が若干上に表示されるようになっており、その表示を見てユーザーも冷静になり、油温・水温を冷ますような冷却ドライブをすれば問題は無いだろう。それでも頻繁に油温・水温が上昇するのであれば冷却系アイテムの投入検討が必要だ。

そこでいきなりラジエーター交換というのもアリかもしれないが、まずはスポーツクーラントの交換で様子を見てみよう。沸点やロングライフなどを考慮されたスポーツクーラント

であれば、温度の上昇も抑えられることもある。それでも激しく走る場合にはオイルクーラーの装着などを考えていけば良いだろう。せっかくオイルクーラーなどを装着するのであれば、アタッチメントを装着することで、油温や油圧を管理できる追加メーターも装着し、より快適な油温・水温の管理をしていけば、愛車にダメージをおわせることもなく乗ることができるはずだ。もっとハードな走行などを求めるならば、いよいよラジエーターの交換となる。厚みや材質などでその性能や値段が変わってくるので、自分の走りに合わせて物のチョイスが必要になる。雪道などを頻繁に走るユーザーや雪国ユーザーは、大型ラジエーターにすることでオーバークールになりすぎてしまうことも可能性がないわけではないので、頭の片隅に入れておき交換を考える必要もあるだろう。エンジンがその性能を発揮するには適正な温度があり、熱すぎても冷えすぎても良いことは無い。油温・油圧・水温は車両の状態を確認するのに大事なところだ。十分気をつけて管理しよう。

ブレーキ交換で好みの タッチと制動力を得る



ブレーキキット



ブレーキフルード



ブレーキパッド

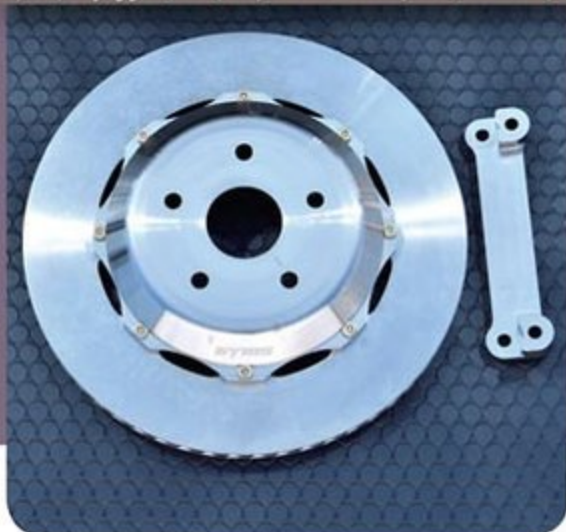
リアは電動パーキングブレーキを採用しているレヴォーグだが、キャリパーやローターを交換する際、どのようなことに注意したら良いのだろうか。

人気足回りカスタマイズのブレーキシステムのアップグレードを例にしよう。フロントにブレボやエンドレスなどのハイパフォーマンス大型キャリパーを装着した場合、制動力はもちろん上がるのだが、フロントだけ制動力が増し、前後のバランスが崩れてしまう。そこで、リアのキャリパーも強力なものにしてバランスを取りたいところだが、現段階で電動パーキングに対応している交換型のキットは少ない。しかも予算は100万円オーバーのケースも。

キャリパー交換より手軽に低コストで済ませるなら、ローターの径を大きくする方法がある。制動力のアップが期待でき、かつ熱容量が上がることにより、フェード現象が起こりにくくなるため、より制動力を維持できる。

フロントとリアのバランスをベストに保てば、最高のパフォーマンスを発揮できるとともに、パッドの寿命も延びるのだ。

大径ローター & リア用キャリパーサポート



Brake tune ブレーキ チューン

制動系

容量とともに前後バランスが大事

ストリートを走る分にはパッドを交換しても十分。しかしパワーとトルクがあり、自分が思った以上に速度が出るレヴォーグ。安心安全の為にストッピングパワの向上も考えたい。

普通に走る分にはパッドを交換して対応すれば十分だろう。パッドの粉が出てホイールが真っ黒になるのは悲しいけれども、その分安全に止まれると思えば安心だ。ブレーキパッドの材質により特性などが変わるので、自分がどのようなステージを走るのか、どのような走り方をするのかを考えてチョ

イスするのが良いだろう。その上でパッドだけでは物足りなくなったら、ブレーキホースの交換を考えてみる。ブレーキホースを変えることでブレーキフルードがちゃんとキャリパーに届くのと、ホースの膨張でダイレクトなフィードバックが得られる。しっかりとしたブレーキフィーリングが得られるだろう。マスターシリンダーとストッパーも長年使われているが、やはり有効なパーツで、バルクヘッドの歪みやマスターシリンダーのブレを抑えることで、ブレーキフィーリングが良くなることもある。

ブレーキチューンとアイサイト

効きが良くなると自動ブレーキはどうなる？

ビッグキャリパーや、ブレーキパッド、ブレーキローターを換えているクルマを多くみるが、アイサイトとの相性はどうか。アイサイトは純正状態のブレーキで正しく作動するよう設計されている。しかし、大型キャリパーや大径ローター、強力なブレーキパッドなどに交換した場合でもアイサイトのブレーキ動作は変わらないのか？ 実際は、ブリク

ラッシュの際など、本制動の前の注意喚起でアイサイトが軽く制動をかける際、ブレーキにかかる油圧と、想定している減速Gとの関係をチェックし、アイサイト自身が自動調整を行うので、おおむね制動力に違いは出ない。しかし、交換するブレーキパーツの能力と特性によっては、アイサイトの狙った減速とは異なる可能性は出てくる。

ちなみに、車高調の項目でも、そのセットアップに関係したアイサイト、ブレーキ関係のパーツを交換してもしっかりと作動すると言われている。ただしメーカーサイドとしては、作動に保証ができないので交換は好ましく思っていない。ディーラーなどで点検をするユーザーは事前にディーラーで確認をしてみるのが良さそう。

それでも物足りなくなったら、いよいよビッグキャリパーやビッグローターの出番だ。やみくもサイズアップするだけでなく、前後バランスを考えながらキャリパーとローターの組み合わせを考えよう。前後バランスを崩すと正確なブレーキングができなくなり危険なことになってしまう。ここで問題があり、ビッグキャリパーとビッグローターを投入する際には、ホイールとのマッチングも重要になってくる。せっかくビッグキャリパーを入れたくても、ホイールに当たってしまったら元も子もない。ホイールとブレーキは綿密に関連してくるので、自分がどうしたいのか、なにが優先なのかしっかりと考えてみよう。



Suspension & Chassis tune

サスペンション & シャシー チューン

サス系

走るシチュエーションに合わせた足を

サスペンション交換と言えば、全長調整式の車高調が一般的な物となった。黎明期では全長調整式の車高調は限られた車種のトップグレードだけしかラインナップなかった。しかし現代では全長調整式の車高調が当たり前となり、どの車種でもほとんどが選べるようになっていく。ネジ式の車高調に比べ、全長調整式だとサスペンションのストローク確保が十分にでき、乗り心地が悪くならないほかに、バネの遊びもなくなりスムーズな走りが入れる。

サスペンションの交換時に一番の懸念となるのはアイサイトとの兼ね合いだろう。メーカーとしては車高は下げた方が良いと言わない。なぜならば、車高が下がったことによる、車体の姿勢変化がどうなるのか不明のため、その際にアイサイトがどのような判断を下すかわからないからだ。実際にはフル乗車と荷物を積んだだけでも相当に車高が下がる、その際でもしっかりとアイサイトは作動するので、車高調で車高が下がってもアイサイトは作動すると思われるが、ディーラーなどでは車高調になっていることでアイサイト車の整備を断るかもしれない。その辺は自分が行くディーラーで確認

することが重要だろう。

自分が主に走るステージはどのようなか。街乗りなのか山道なのか、はまたサーキット走行なのか、それに合わせた車高調選びも重要となり、さらに言うと減衰調整の幅も重要だろう。車高を下げてビタツとした走りがしたくても、ショックの減衰がゆるくフニャフニャしてはビシツとした走りはできない。そのためにショックの減衰を締め上げて、乗り味を硬い方向に振っていくとビシツとしたキレのある走りが可能になるだろう。しかしそれではただ硬くなっただけで乗り心地は良くないかもしれない。そこできめ細やかに減衰調整ができれば、その時の走り方やタイヤの空気圧、気温などで微調整をすれば、最適な走りが実現できるに違いない。

足回りを交換するだけでなく、普段の走りでもアライメントは変わっていつてしまうもの、なので普段の走りの中でもたまには調整する必要があるが、車高調などに交換した際には、よりアライメント調整は重要なものとなる。いくら足回りを交換したところで、アライメントが狂ってしまえば走らないような状況では、常にステアリングで修正しながら走らなくてはならず、運転に集中できないだけでなく、タイヤの偏摩耗も起きてしまう。そうならない為にもアライメント調整は重要。トイーン・トーアウト、キャンバーなどを、適切なアライメントに調整することにより、直進安定性やコーナリング性能を自分の好みのものにできる。すると途端に走りが良くなることもあるだろう。



足回りチューンとアイサイト

車高を上げ下げしたら、
停止距離が変わるかも!?

カスタマイズの定番とも言える車高調の導入だが、アイサイトとの兼ね合いはどのようになっているのだろうか。

ローダウンした場合、アイサイトの全車速追従クルーズコントロールの設定した車間距離は、純正車高と比較すると広がるようだ。また、プリクラッシュブレーキは、通常よりも早めに作動する事例が多く見受けられる。逆に車高を純正車高よりアップした場合、設定した車間距離は狭くなることがあるほか、プリクラッシュブレーキの作動が遅れるといった例もあるようだ。

なお、メーカーにてアイサイトの動作が保証されるのは、STIローダウンスプリングのみとなっているので、注意が必要である。

レヴォリューションにたる スタイルと走りを両立させる

アゲ系 最低地上高アップという手も!!

レヴォークの最低地上高はグレードにより135-145mm。実際には乗車人数や積載の物によってもう少し下がる。純正でも最低地上高が低い分類に入る。すると機械式の駐車場のバレットの出っ張り、自宅駐車場の起伏、マンションのスロープの複雑な形状などにより車体の一部、特にフロントバンパーなどを擦ってしまうユーザーが多いという。エンジンルームの長いスバル車特有の長年の問題でもある。そういうユーザーやアウトドアに行きたいけど、荒れた路面で車体の下を擦る。溪流のアプローチがちょっと段差がある。といった場面で少しでも車高が高ければな〜というユーザーは少なくない。それを助けてくれるのが、ブローバのリフトスプリング。+15mm程度車体をアップしてくれて最低地上高を確保してくれる。上に上がったからと言って車体がフラフラしないように、バネ定数もしっかり考えられており、不快な乗り心地にならないようになっているのが特徴だ。

アップスプリング



ホイール

レヴォークにフィットするホイールサイズは?



インチアップしたホイールを履きこなし、フェンダーギリギリの位置にホイールが来ると、カッコいいスタイリングになる、ツライチの世界だ。多くのデモカーが、タイヤとホイールがフェンダーギリギリのところに合わせてあると真似をしたくなるものだ。しかし、注意が必要なのを忘れていないだろうか。フェンダーのトップの部分でホイールが収まっていればOKと思っているかもしれないが、実はホイールセンターから前後のフェンダーの決まった角度の部分で、ホイールが収まっていなければならないのだ。そこをはみ出してしまうと車検などはNGとなる。ディーラーや認証工場の量販店でも入庫できませんと言われてしまう可能性もある。

レヴォークだとホイールの形状にもよるが、8.5J+40前後でギリ

ホイールセットアップ

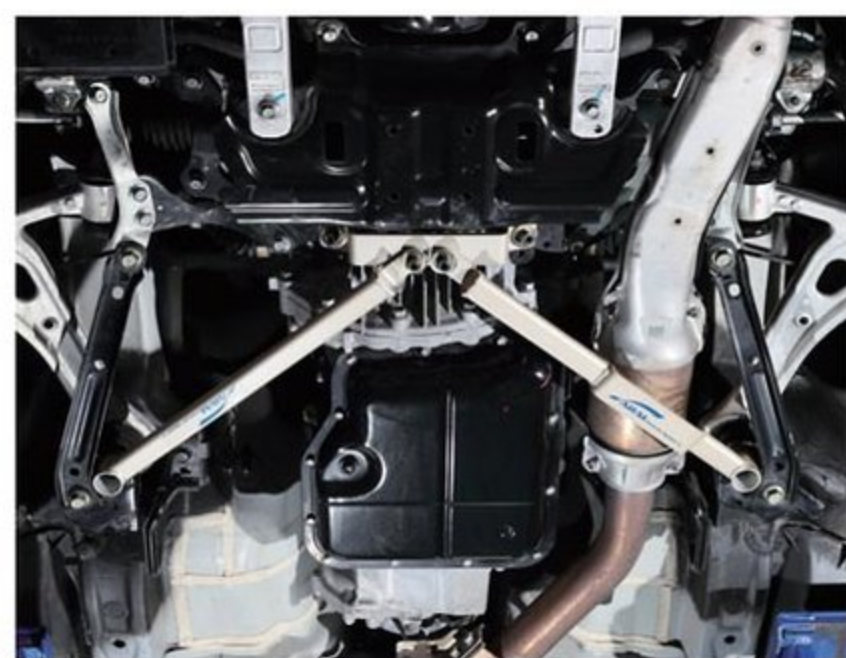


ギリと言われている。8.5J+50や+48などのインセットのホイールならば確実に収まる可能性が高い。車体の個体差やホイール形状、タイヤの形状や引っ張り具合などで変わってくるので、一概に全部がOKとは言えない場合もあるので、個別にプロに相談してみしてほしい。

レヴォークはストリートユースユーザーが多く、ボディ補強を考えた場合でも、走りの良さだけを追い求めるチューニングはあまり似合わないといえる。そんなキャラクターに最適なものは、ボルトオンで装着できるアイテムたちだ。ボルトオンでできるという事は、装着に際する手間も極めて少なく、加工も伴わない。更に、いざとなればノーマル復帰も容易な点も大きな魅力だ。では、どのようなアイテムがメジャーかと言え、やはり足まわりでサスペンションメンバー周辺を補強するアイテムが多く見られる。レヴォークはWRXなどのハイパフォーマンスカーと変わらない車体構成と共通性のある足まわりを持つが、ツリーングワゴンという特性も考慮されてか、快適性やあえてのフアジーな操縦性を持たせるためと思われる「柔らかな部分」が残されている。その部分を引き締めることで、シッカリ感のあるハンドリングを得られるとともに全体の安定感も高められる。

補強系

ボディにボルトオンで手を入れる



例に挙げれば、キャロッセではパワーブレースというシリーズで5アイテムをラインアップ。これは前後それぞれのメンバー自体の強度と、固定位置の保持力を向上させる効果を発揮。また、リアのフレーム左右の後端を繋ぐアイテムもあり、これはワゴンでハッチならではの弱さのあるリア周りの強度を高めている。また、写真上のアライモータースポーツ製品もフロントメンバーの補強だが、キャロッセのものとは全く違う形状で「メンバーの動く量ではなく、力が掛かった際の動き出しを抑制して張り感を高める」ように開発。どちらもハンドリングを高める効果があるが、違ったアプローチで開発されている点が興味深い。

その他、各社からもアイデアに富んだパーツが色々とラインアップされているので、手軽なアイテムでレヴォークに秘められたハンドリングを引き出して、味わってみるのも楽しみのひとつだ。



ボルトオン交換できる
カスタムヘッドライトも



フルLED仕様の交換型
テールレンズが人気



ローマウントランプは視
覚的に低さも主張できる



フロントグリルでフェイスの
印象をチェンジ



スポーティさ促進の
GTウイング



エアロパーツの基本は前横後の3点セット

FRONT



SIDE



REAR



Exterior custom

エクステリア カスタマイズ

外装系

個性を出したいならまずエアロから

スバル車のエアロと言ったら真っ先にS-Tierを思い浮かべるだろう。性能アップからドレスアップまで、つける人によって目的は異なるが、S-Tierならその両方が叶うし、スバリストはS-Tierの3文字に目がない人が多い。

また、フロントスポイラーとリップのダブル装着は、ロー&ワイドのルックスを引き立たせる効果が抜群だ。オススメなのは、スタイルパッケージ。フロントとサイドのスポイラーに合わせ、リアアンダースポイラーが含まれていながら、合計金額よりも安く設定されたセット価格となっている。また、社外パーツで、自社バンパーとS-Tierリップなどで、パーツの共着が可能な商品もある。

特に人気なのは、フロントとサイドのスポイラーだ。バンパーを不意の傷から守ってくれつつ、大きなパーツではないものの、カスタマイズ感をしっかりと出せる。くわえて、S-Tierのエンブレム付きで、さりげないアピールも忘れていない。全体のバランスをみて、フロントとサイドの2点セットで装着しているクルマを多く見かける。

例えば、オートプロデュースA3から発売されているWRXタイプのフロントバンパーは、見た目をWRXそっくりに仕上げることができるのだが、レヴォーグ用のスポイラーが装着可能なのが嬉しいポイント。このA3、直近では、前期型レヴォーグに後期用のWRXバンパーとヘッドランプを組み合わせて、後期型WRXフェイスを完全オリジナルで開発した。S208風に変身できるとあって、ファンにはたまらない魅力アイテムだ。

同様に、最近ではレヴォーグのWRX化がカスタマイズのひとつのストリームをつくりつつある。フロントバンパーはもちろん、さらにWRXフェンダーの流用もみられる。WRXの純正バンパーは、ほぼポン付けで装着できる手軽さが魅力だが、レヴォーグ純正のサイドシルとのラインが揃わない。その場合、シャイニングスピードより発売されているWRXフェンダーガーニッシュを装着すれば、レヴォーグの純正サイドシルそのままにWRXのようなダクトをゲットできる。まさにかゆいところに手が届くアイテムだろう。





カラー系 STIカラーの導入とカラーチェンジ

純正を活かしつつも個性を発揮する、いわゆる純正萌えもオススメ。六連星エンブレムのカラーをチェンジするだけでガラリと印象を変えることが可能だ。スモークフィルムを貼る方法から、過去に発売されたSTI純正チェリーレッドにするべく、分解して塗装する方法などまでやり方次第でバリエーションは無限大になる。最近では、ボディカラーと同色に加工するカラーチェンジも多い。

定番ネタだが、フロントグリルやリアハッチにつけるSTIエンブレムも存在感はバッチリである。レッドカラーが主流だが、ダークメッキカラーもネットなどで手に入れることができるので、自分の好みに合わせてチョイスしよう。

また、ラリーカーやコンセプトモデルのデザインに似せたレプリカカスタマイズも萌えること間違いなし。もちろんフルラッピングも良いが、お手軽かつ安価でカッコよくするなら、ステッカーチューンがいいだろう。ディーラーオプションでは、レッドとブルーの2色のグリルストライプが設定されている。

プロトタイプから発売のフロントグリルストライプは、フロントグリルにチェリーレッドのアクセントラインのステッカーを貼ることで、S207のような装いに仕上げることも可能なアイテムだ。

もちろんリアバンパーやサイドミラー用もあるので、前後左右抜かりないスタイルに仕上げられる。

カーボンパーツを上手くコーディネートする



ワンオフ加工でオリジナリティをアップ



ラッピングやデカールでイメチェン!



大物エアロからさり気ないアクセサリパーツまで 予算や目指すスタイルに合わせてプロデュースする



ヒカリモノ系

印象が大きく変わるヒカリモノ系

エクステリアのヒカリモノ系で定番となるライトのLED化は、ぜひやっておきたい項目のひとつだ。白い光りで視認性が良くなることに加え、先進的なイメージを与えるLEDは見ただ目も◎。たとえばナンバー灯の交換は、工具なしで手軽に交換できるので手始めにやっておきたいところだろう。

アフターパーツメーカーからは、ヘッドライトやテールランプ、そしてドアミラーウインカーの新作が続々と登場している。リベラルが扱っているジョーズと名付けられたヘッドライトは、サメのエラをモチーフにした特徴的なデザインに加え、高品質で定評のあるコプラ社製を採用しており、優れた機能性も兼ね備えている。

ヒカリモノのトレンドとしてはやはり、ウインカーの点灯が「流れる」シーケンシャルタイプがトップランク。

なかでも、発売以来多くの支持を得ているコラゾンからは、シーケンシャルとフラッシュをスイッチで切り替えられるバージョンが登場した。同時に、スモークレンズ内のベゼルを、カーボン調にしたオーダーメイド仕様のカーボンベゼルスイッチバージョンも発売されており、こちらもダークかつクールなルックスに仕上がるのでオススメしたい。

ドアミラーでは、アベストのヴァーティカルアローが人気。純正ドアミラー内蔵のレンズユニットを交換するタイプで、セパレートされたアクリルパネルがインパクト大の商品である。

シーケンシャル点灯は、ここ最近のトレンドなので、いずれか一か所は取り入れておきたい。



インパネ自家塗装



インテリアパネル



サイドシルプレート



追加メーター & ホルダー



シフトノブ & シフトブーツ



ステアリングホイール



Interior custom

インテリア カスタマイズ



運転する際に大切なのは、自分にとって快適な運転席を作るかどうか。どんなに見た目が良いクルマでも、運転しにくかったり、乗り心地が悪かったりすれば、クルマの価値はグンと下がってしまう。そこで、ステアリング、シート、パドルシフトなど運転席周りの装備について見ていこう。

まずは、ステアリングだが、STIはコンプリートカーにも採用しているウルトラスピードを使用した、素手でもグリップでも、優れたグリップ性能を感じられるステアリングを発売している。アフターパーツメーカーのダムドは、SUBARU STI team所属ドライバーであるフローバの吉田選手監修のもと、直径が純正のφ370mmよりひと回り小さいφ360mmの、太くて握りやすいタイプをラインアップしている。

内装系

手応えが変われば走りも変わる！

また、ステアリングに有機LEDディスプレイとLEDインジケータを搭載した新型のステアリングも発売予定なので、今後も目が離せない。

パドルシフトの交換は、長さや形状で使い心地が変わってくるため、慎重な選択が重要。デザインも各パーツメーカーそれぞれで、固定方法もさまざまな。カンタンなものでは、カーボン商品を取り扱うアクシスパーツから、貼り付けるだけで取り付け完了となるスバル専用ドライカーボン製パドルシフトカバーが販売されているので、チェックしてみよう。

インテリアカスタマイズの定番と言ったらシート。やはりレカロとブリッドがメインとなる。フルバケットタイプや、ホルド性をキープしつつリクライニング機能を加えたセミバケット(セミバケ)、さらにシートヒーターなどの機能が追加されたものなど、さまざまな種類が用意されている。フルバケは、体全体を包み込むような深い座り心地で、スポーツ走行時ではしっかりと体のぐらつきを抑えてくれるのが特徴。セミバケは、フルバケのホルド感には劣るものの、体を支えてくれる効果を十分に感じることができるとともに、純正並みの乗り降りのしやすさを持つ、いいとこどりのタイプ。レヴォーグの場合、通勤やツーリングを主体とするであろうから、セミバケの中からサポート性やデザインで、選んでいきたい。シートヒーターは、快適性、腰痛予防、疲労軽減を重視した機能で、シート選定の基準のひとつとして注目されている。一度座ったら、その魅力に取りつかれること間違いなしだろう。

メーターパネル LED 打ち替え



スポーツシート & シートカバー



フロアマット



ペダル & フットレスト



ラゲッジマット



LED ルームライト



ニーパッド



いつも視界に入るし触れる場所だからこそ 自分だけの空間をプロデュースしたい

運転支援システム
アイサイト (ver.3)

ドライブレコーダーと アイサイト

取り付け位置によっては
エラーの原因となることも

ドライブレコーダーは万が一の事故や、ニュースでも話題になったドライバー同士のトラブルが起きた際、音声と映像の両方でしっかり記録を残してくれる心強いアイテムだ。

駐車監視機能付きやスマートフォンと連携ができるものなどさまざまな種類が発売されているが、アイサイト搭載車は、どれでも好きなドラレコをどこでも好きな場所に付けていいわけではない。

アイサイト搭載車は、車種ごとに取り付け位置が細かく決められていて、ドラレコの種類によっても取り付け位置は異なってくる。

例えば、アドバンスドセーフティパッケージに含まれるハイビームアシスト装着車なども、専用の取り付け位置が定められているのだ。

スバル純正のドラレコは、スバル純正品とスバル用品の2種類があり、純正品は前後録画が可能なので人気とのこと。

LED バルブ



ピラーパネル



ヒカリモノ系の幅も広がった!

インテリアのヒカリモノの基本はまず、ルームランプをLED化することからだろう。白色の発光色は手元や足元をより明るく照らしてくれる。

しかし、いわゆる「昭和の光」が好みという人のために、LEDなのに電球色のような暖かみを持った商品が発売されているので、好みに合わせて交換してみよう。

ディーラーオプションで取り付け可能なフットランプは、ドレスアップ効果抜群だ。夜のドライブを盛り上げてくれる演出には欠かせないアイテムの1つ。

オプションでは、ブルーとホワイトの2色の設定だが、市販品であればピンクやレッドなどの色も手に入れることができる。

また、レーシングカーやサーキットを走るクルマに多く装着される油温/油圧/水温/ブースト計などの追加メーターは、スポーティかつレーシーに仕上がるので、ドレスアップとしてもオススメだ。針の動きが大きいブースト計1つだけでも、存在感は抜群である。

DefiやAUTOGAUGEなどから、カラーバリエーション豊富に取り揃えられている。

ラバット



インパネパネル



細かな箇所もパーツがある!

インテリアは外からはほぼ見えないイジリで、要するに自己満になるわけだが、見えないということは、自分好みの空間に仕上げられるということ。それならば、思い切り大好きなものに囲まれたい!

さりげないオシャレで他の人と差をつけるなら、インテリアパネルの交換がオススメだ。ディーラーオプションでは、ピアノ調ブラックや、アクセントにブルーやレッドをあしらったもの、レヴォーグでは珍しい木目調など、豊富なカラーが設定されている。純正流用では、WRXのブラックカーボン調パネルは一押しで、室内を一気にスポーティに演出してくれる。

コンソールポケットなどに使うラバットは、車内の騒音や、汚れ・傷を防ぎ、手入れをしやすくするだけではなく、ドレスアップにも使える優れたもの。柔らかなゴムのような素材で、汚れたら水洗いが可能だ。カラーはブルー、レッド、ホタルの3色を設定しており、蓄光塗料が塗ってあるので、夜のシーンでも大活躍するアイテムである。

そのほか、WRXの純正シフトノブやアルミペダルなど、流用できるパーツがあるので要チェックだ!



純正マルチファンクション ディスプレイの使い方

MFD 事始め

マルチファンクションディスプレイ (MFD) は、情報表示以外にも様々な設定が可能。その設定メニューを徹底紹介しよう。

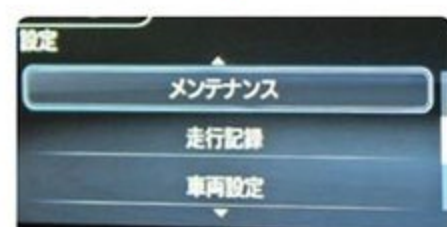
MFD画面設定から一部の 車両機能設定まで可能

ダッシュボードの真ん中にあるモニターディスプレイ、MFD (マルチファンクションディスプレイ) は、メーターパネル内のMID (マルチインフォメーションディスプレイ) の情報を補うものを中心に表示している。例えばレヴオーグの場合、日時、燃費、航続距離、ブースト圧、VDC作動状態、B型以降はA SP画面、サイドビューモニター (いずれも装着車のみ)、D型以降は傾斜計、先進安全画面 (アイサイトセーフティプラス装着車のみ) などを表示する。

MFDでは、これら表示項目の表示内容を設定したり、車両装備の設定 (熱線の作動時間、アンサーバックのON/OFFなど) を変更することも可能となっている。ここでは、この設定を使いこなし、もっとレヴオーグを自分色にカスタマイズする方法を紹介する。

画面自体のON/OFFもココからできる

設定メニュー



時刻日付設定メニュー

時刻設定メニューでは現在日時の設定のほか、オーナーや大切な人の誕生日、記念日などのリマインダーの設定ができる。

画質音量設定メニュー

コントラスト調整のほか、画面自体をOFFにする設定やMFD情報の警告音などの音量設定が可能。

画面設定メニュー

3連メーターの表示項目や操舵支援アクティブ画面などの割り込み表示のON/OFFや言語の設定などをおこなうメニュー。

メンテナンス設定メニュー

点検時期やエンジンオイル、タイヤなどの交換時期などを日付や走行距離で通知してくれる設定を行う。通知のON/OFFもこのメニュー。

車両設定メニュー

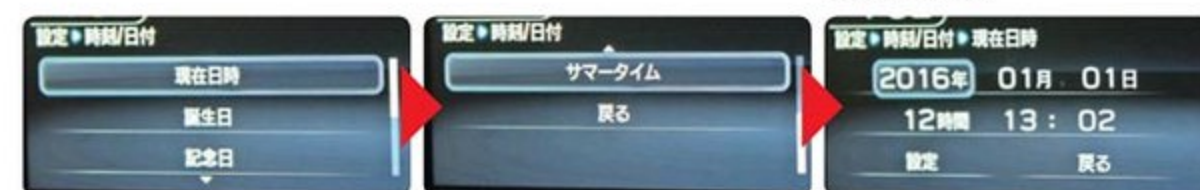
アンサーバック音量やハザードランプ点灯設定、無操作時の自動ロック機能の設定などキーレス関連と室内灯、熱線の時間設定まで。

走行記録設定メニュー

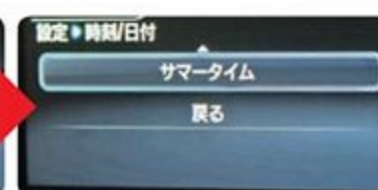
車両の走行距離、日付、時間、平均燃費を5つまで記録できるメニュー。燃費の記録管理などに役立つメニューだ。

工場出荷設定メニュー

オリジナルで設定した項目を工場出荷状態に戻せるほか、ODOメーターから算出した平均燃費値をリセットさせることができる。



時刻日付設定メニュー ページ1



時刻日付設定メニュー ページ2



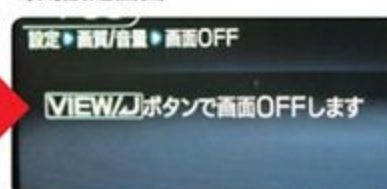
時刻設定画面



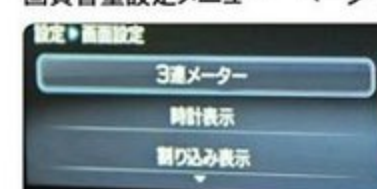
画質音量設定メニュー ページ1



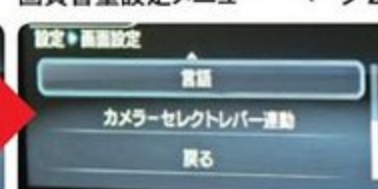
画質音量設定メニュー ページ2



画面オフ設定画面



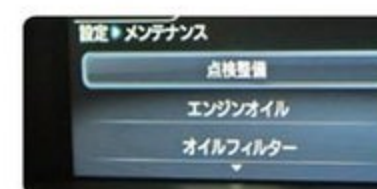
画面設定メニュー ページ1



画面設定メニュー ページ2



画面設定メニュー ページ2



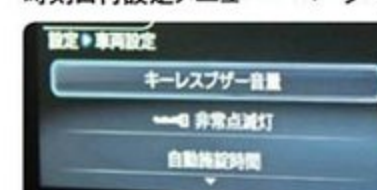
時刻日付設定メニュー ページ1



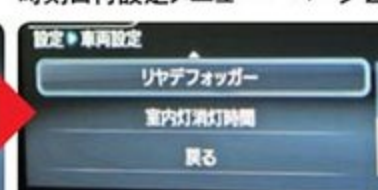
時刻日付設定メニュー ページ2



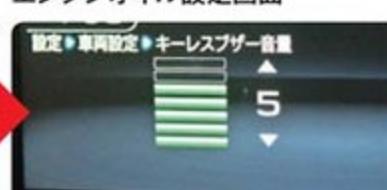
エンジンオイル設定画面



車両設定メニュー ページ1



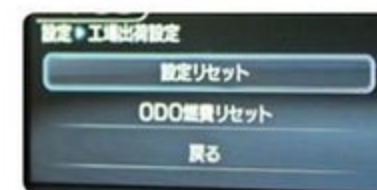
車両設定メニュー ページ2



キーレスブザー音量設定画面



走行記録登録画面

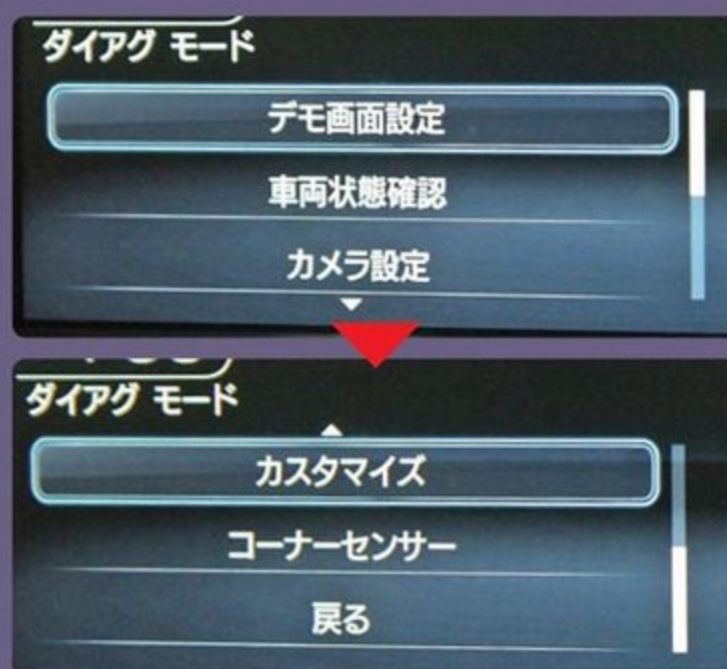


工場出荷設定メニュー

おぼえて
おきたい!
マルチファンクション
ディスプレイの
設定画面

裏メニュー ダイアグモード設定

ダイアグモードメニュー



これでアクセスできちゃうぞ

- 1.メーター減光ダイヤルを”減光キャンセル以外”の位置にセット
- 2.イグニッション ON
- 3.3秒以内にライティングスイッチをポジション
- 4.MFD セレクトスイッチのエンターを3回プッシュ
- 5.ライティングスイッチ OFF
- 6.MFD セレクトスイッチのエンターを3回プッシュ
- 7.ライティングスイッチをポジション
- 8.MFD セレクトスイッチのエンターを3回プッシュ
- 9.ダイアグモード

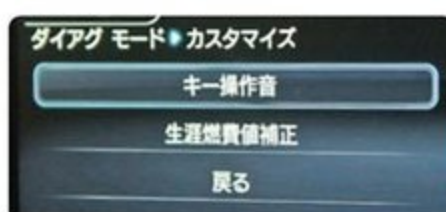
これがダイアグモードだ!

ダイアグモードとは通常の設定メニューとは異なり、レヴォーグに装備されているハードウェアのON/OFF設定や表示設定、そしてそれらの接続状況などを表示するメニューなど、よりディープなカスタマイズが可能なメニューだ。

公開
しちゃいます

カスタマイズメニュー

キー操作音の設定や、生涯燃費の補正係数をカスタマイズするメニュー



ダイアグモードのカスタマイズメニュー項目は生涯燃費補正の設定とキー操作音のON/OFF設定が可能だ。

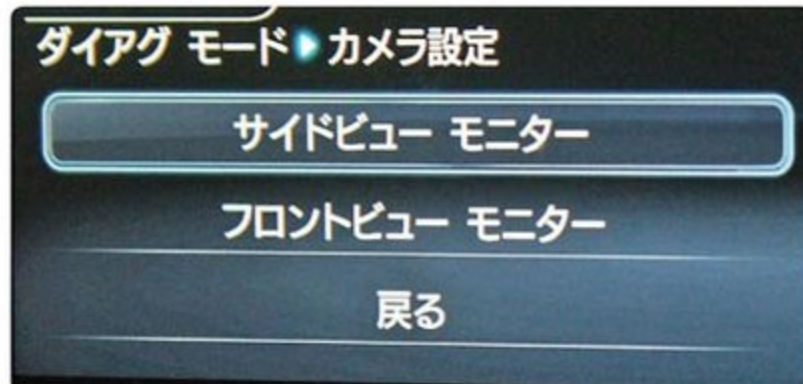


MFDのセレクト・エンターキーを操作する際に、キー操作音を出すことができる設定。デフォルトではOFFとなっている。



生涯燃費を実測値に近づけることができる燃費補正係数設定。プラスマイナス各10段階の設定が可能だ。

カメラ設定メニュー



サイドビューモニターや
フロントビューモニターの設定が可能

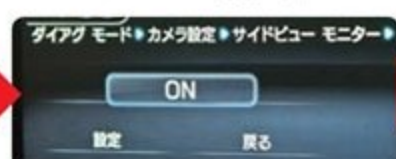


B型から採用された、サイドビューモニター助手席側ドアミラー装着カメラ。

サイドビューモニター設定メニュー



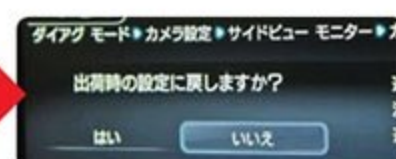
サイドビューモニターの設定項目はガイド線のON/OFFと調整、設定リセットの3項目。



映像の位置関係より直観的な見え方を重視するならば、ガイド線自体をOFFにしても可能。

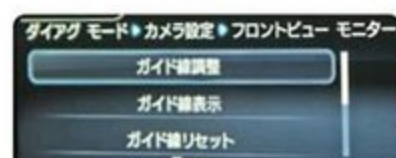


ガイド線の角度や位置などを調整可能。自分の見え方と映像の違いに違和感のある人は調整すべし!



ガイド線の状態を工場出荷状態に戻す機能もあり、設定が上手くいかなかった場合でも元に戻せるのだ。

フロントビューモニター設定メニュー



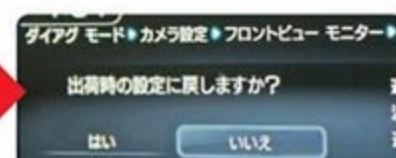
フロントビューモニターの設定項目はサイドビュー同様ガイド線関連の3項目。



フロントに寄せるケースが少ないオーナーはガイド線がないほうが、広い視界を確保することができる。



ガイド線の調整画面。緑石に寄せながら位置関係を設定すれば前向き駐車で寄せることも可能?!



サイドビューカメラ同様、簡単にデフォルト状態へ復帰できる項目もある。

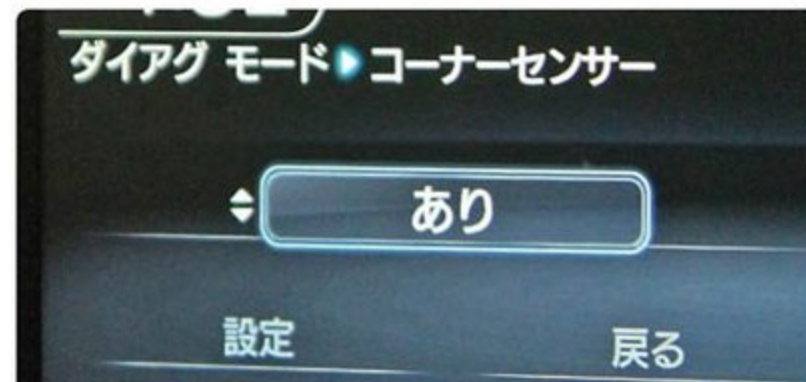
車両状態確認メニュー

ダイアグ モード ▶ 車両状態確認	
CAN通信	CONNECT
U-ART通信	CONNECT
カメラ 1	CONNECT
カメラ 2	CONNECT
USB	NC

車両の通信状態を
一目で確認

CAN通信をはじめとした車両の通信接続状態が一目で確認できるメニュー。カメラ映像が表示されない場合などは、まずここを確認。

コーナーセンサー設定



D型はコーナー
センサー設定追加

前期モデルには存在しなかったコーナーセンサー設定。基本的にはセンサーのあり、なしを設定するだけのシンプルなメニューだ。



TUNED LEVORG

最
前
線

チューンドレヴォーグ

多種多様な味付けで楽しめるのがレヴォーグチューニングの醍醐味だ。
スバルチューナー達もそれぞれのこだわりでチューンドプランを提案中。
自分に最適なメニューはどれか? どんなパーツを付けばいいのか?
いまホットな情報をここでクローズアップ!!



Super AUTOBACS HAMAMATSU

AVO Turboworld Japan

CUSCO

ARAI motorsport

LUCK

PLOT

DAMD





車高調で車高を下げ、ホイールとマフラーが変更されているVM4レヴォークが今回のテスト車両。

スーパーオートバックス浜松

Super AUTOBACS HAMAMATSU S.A.H スポーツ ECU

- 価格:メイン ECU 書き換え 9万円
- 対応:VMG/VM4

問:スーパーオートバックス浜松 ☎053-476-2180

スポーツ ECU といえば「ハードなチューニングを行ったクルマに必要な物でしょうか? 吸排気を交換した程度には必要ないんじゃない?」と思っているかもしれないが、実際はそうではなく、吸排気を交換した程度でも、1台1台に合わせたいわゆる現車セッティングというものを行えば、パワーやトルクアップはもちろん、日常使いでの回転域のピックアップが良くなり、乗りやすくなる、という効果が得られる。

スーパーオートバックス浜松はスポーツ ECU の現車セッティングを数多くこなしている店舗であり、レヴォークに関しても開発を進め、FB16FA20共にノーマル状態のエンジンデータの解析は終わり、どのマップをチューニングしていけば効果が出るというのを熟知している。今回スポーツ ECU のセッティ

ングを行ったのはマフラーが変わっている以外はノーマルの1.6レヴォークだ。ノーマルのレギュラーガソリンでパワーは170PS、トルクは26kgf・mというほぼカタログ数値は叩き出している。しかしコンピューターを繋いでデータを拾っていくと、ノッキングがかなり出ていることも分かる。ノッキングが出ることでノーマルのコンピューターはノックリタードを行ってしまう。まずこれを解消するためにはハイオクガソリンを投入する。するとノッキングも起きず下から上まで安定したパワーを出してくる。また純正状態では燃料が濃い目に噴射されており、実は燃費もそれほど良くない。そこで燃料マップの調整を行い、空燃費を適正化することで燃費も良くなっていく。ブーストに関しても1.6Lでは0.95kg/cm程度し

が掛かっている、これをドライブバイワイヤーゲットブーストの値を調整することで狙った回転数に対して、欲しいブースト圧をコントロールすることで35PSアップしていることも確認できている。さらに点火時期やインテークバルブのマップを読み込み、どの回転数でどのようなパワーやトルクが欲しいのかを見極め、複雑に入り組んだ様々なマップを見比べ細かく二つ調整していく必要がある。しかしその行為には意味があり重要な役割を持っている。

スーパーオートバックス浜松のオリジナル ECU チューン は、出来上がったデータを入れて販売しているのではなく、1台1台付いているパーツに合わせて、ユーザーのどのような走り方や走るステージを聞き、細かく調整を行ってセッティングを出しているのが特徴だ。



エンジン系はチューニングしていないノーマル。しかしそういう状態でもスポーツECUに変えることでパワーアップが見込める。



車高調はHKSハイパーMAX IV GT Spec-A、マフラーはHKS ハイパーSPEC L、エンジンルーム内はオイルフィルターやベルトなどがHKS製に交換されている。一般的なライトチューンが施されている。



足を運びやすい量販店だけど……、中身は超本格派!!

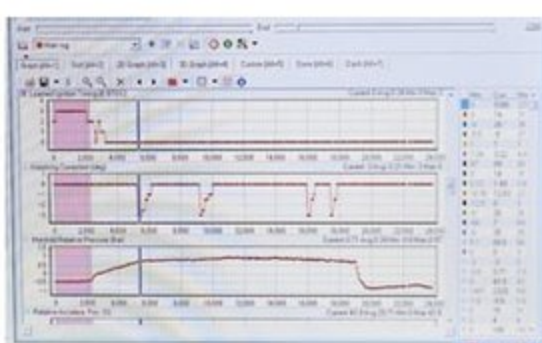
ECU セッティングで 潜在能力を引き出す



CAN

セッティングを始める前にCAN通信の状態を確認していく。各種のデータを一覧として見る事ができる。

ECU 書き換え / 現車合わせセッティング



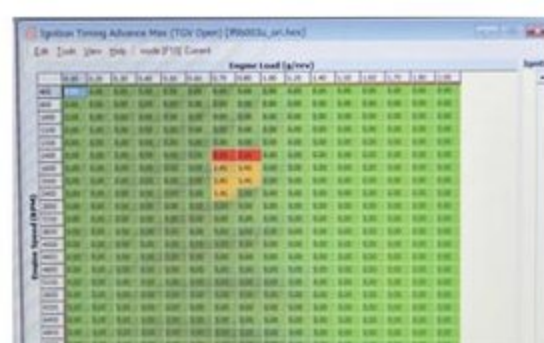
ノックコレクション

レギュラーガソリンではノッキングが発生している。ノックリタードすることでトラブルは回避するが、エンジンに良くない状況。



燃料マップ

純正の燃料マップでは空燃比の効率が良い領域は多く無く、アクセルを踏むとすぐに良い領域を飛び出してしまい燃費などが落ちる。



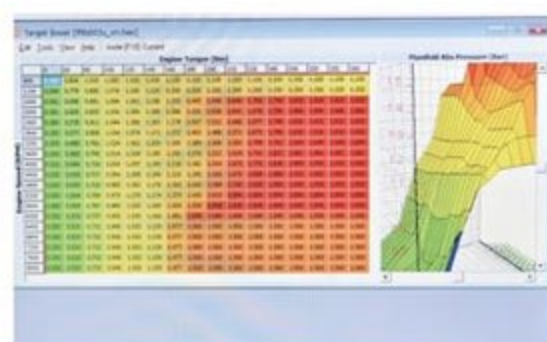
純正点火学習マップ

1.6Lエンジンでは学習する領域が狭くほとんど学習するようにはなっていない。2.0Lエンジンでは広い領域を持っている。



純正点火マップ

純正では2面の点火マップを持っており、速度や燃料噴射の量とタイミングを見て適切な値になるように指示を出している。



ブーストコントロールマップ

純正ではSI-DRAIVEによって1.6は「I」と「S」、2.0は「I」「S」「S#」のブーストコントロールしている。



ドライブバイワイヤーストコントロール

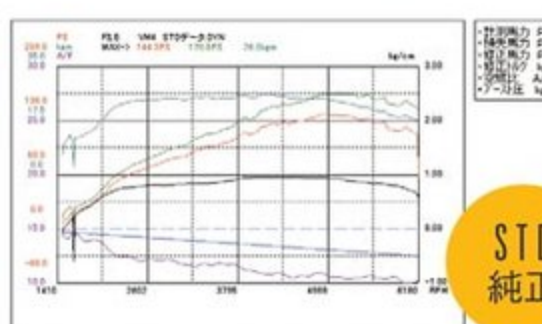
要求トルクに対して適切なブーストを掛けて、リニアにトルクが出るようにする。2.0Lではさらに別のマップも使い補正している。

FB16 / FA20 エンジン対応 トータルセットアップ

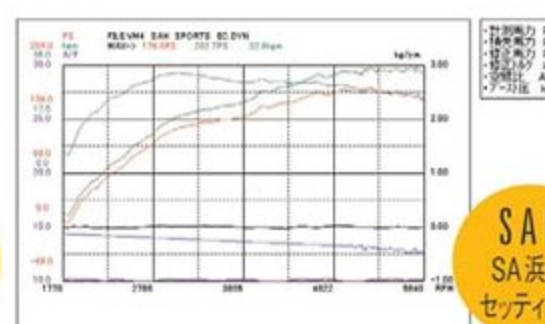


ECUと合わせてやりたいメニューがコチラ。2.0Lにはメタルキャタライザー・プラグ・ECUと、オプションとして形状はどれでも良いがスポーツエアクリナーの組み合わせ。1.6LにはプラグとECU、オプションとしてマフラーの組み合わせがオススメだという。リニアトロニックCVTは相当の熱を持つので、気にかけての方が良いのは間違いない。シフトの繋がりやアクセル踏み込みでの出足が変わってくるという。専用のCVTフルードへの交換がオススメだ。

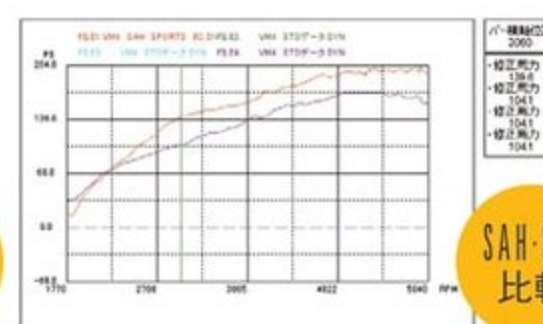
ECU チューンの効果をチェック



STD
純正



SAH
SA浜松
セッティング



SAH-STD
比較

トルクは低回転で一旦もたつたがその後安定したトルクを一定に出している。パワー曲線も初期と中間で落ち込みを見せていて、途中で一旦失速しているようにも見える。ゆったりとしたカーブを描き170PS・26kgmを記録している。

低速域からトルクが立ち上がり3800回転程度までキープしてくれているのが分かる。それに伴いパワーも下の回転数から立ち上がり、変な落ち込みも見られずスムーズに吹け上がっているのが見て取れ202.07PS・32kgmを記録している。

純正とSA浜松のセッティング後データを比較すると、SAHのデータは2000回転から3000回転で一気にSTDを引き離し35PSの差を生み出している。日常的に使う回転域でパワーとトルクで厚みに差があると走り出しの気持ち良さが違う。

クルマに必要な日常パーツからスポーツECUやチューニング、なんでも相談できるショップだ。

スーパーオートバックス浜松
住所:静岡県浜松市 中区小豆餅4-16-1
☎053-476-2180



2.0L+
オリジナル
ターボキット

CVTとアイサイトには 細心の注意が必要

FA20とCVTの組み合わせでもこのターボキットは装着できると思われるが、CVTがパワーに対応できない可能性も。緻密なセッティングと細心の注意が必要となる。またアイサイトはCAN通信で細かく管理が行われているので、その部分も要チェック。



パイピングはハウジング無しの直付け仕様。強化アクチュエーターやオイルタンクなども装備される。

純正触媒を活かしたまま装着できるように、キットのエキマニは取り回しにも工夫が施されている。



ミッションも
マニュアル化



ミッションは海外仕様のS4の6速を取り寄せて装着している。ABCペダルもS4の物をそのまま流用。配線も当然引きなおしている。サイドブレーキのレバーが見えているが、この車両はレヴォーグ初期にあった、アイサイト無しのハンドブレーキ仕様だ。

AVOターボワールド
AVO TURBOWORLD

問:AVOターボワールド ☎042-549-1296 <http://www.avoturboworld.jp>

1.6L → 2.0L / AT → MT
超絶換装レヴォーグ、発進間近!!

見た目もWRX STI仕様に!!

WRX STIフロントバンパー

エッジの効いたコーナー部のディテール、バンパー左右の大きめの開口部が特徴的。

WRX STIフロントフェンダー

クッキリとしたラインでプリスター風のデザインを持つWRX STIフェンダーパネルに交換。

WRX STIサイドステップ

外観もWRX STIにスワップ中。現在サフェ仕上げ真っ最中の最終段階。完成が楽しみです。



AVOターボワールド 江角さん



数え切れないほどのクルマにターボチューン、そしてセッティングを施している江角さん。今回の仕様に期待大!

FB16エンジンにCVTの組み合わせで、デモカーとして活用していたが、新製品のターボキットを組み込んで、タービンの力がどのくらいあるのかを見極めようとした時に、1.6LエンジンとCVTではそのパワーをフルに感じられない。ではどうするか? と考え、2.0Lエンジンと6速MTにしちゃえ! ということでエンジンとミッションをフルに換装という手段に出たわけだ。

FA20エンジンは国内仕様であるが、ミッションは海外仕様のS4の6MTを取り寄せての装着となり、取り付け自体はほぼボルトンとのこと。レヴォーグとS4は兄弟車なので、ある意味当たり前と言えば当たり前だが、コンソールにMTのシフトレバーがあり、フロアにはABCペダルがニョキニョキ生えているのはやはり驚かされる。

肝心のタービンはAVOオリジナルで、純正触媒を活かしながらの350PS仕様となっている。ターボキットにはエキマニ、フロントパイプや強化アクチュエーターなどが組み合わされており、周辺のパイピング類を購入すれば、すぐに取り付けられるようなキットだ。もちろんターボの力を引き出すためにはセッティングも必要となる。そのほかにAVOオリジナルのインタークーラーやオイルクーラーなども装着して、より動力性能に余裕を持たせるようになっている。

外観も後期WRX仕様で迫力あるスタイルに変更。WRXと同等の動力性能とレヴォーグのユーティリティを兼ね備える。そんな夢のようなマシンが間もなく完成する予定だ。果たしてどのような走りが見られるのか? 今からワクワクドキドキが止まらない!!

ダムド
面高翔五さん



「コンセプトモデルを発表したのが約2年前。それ以前の開発期間を含めれば3年以上と、熟成に熟成を重ねました!」



ダムド
DAMD
Performance Steering
パフォーマンスステアリング
●価格9万8000円
問:ダムド ☎046-271-5599
<http://www.damd.co.jp>

デジタル表示と振動で感じる! ハイテクステアリングが新登場

多彩な表示がドライブフィールを高める!!

シフトインジケータ	0-400m計測	ストップウォッチ	燃費
1 3 5 2 4 6	00'00 sec	STOP WATCH 00:00:00	7.8 km/L
ラップタイム計測	縦横Gセンサー	車速	エンジン回転数
LAP TIME 00:07.88	1.00 G	98 km/h	2500 rpm
バッテリー電圧	外気温	スポーツ/ドライブモード表示	スロットル開度
14.6 V	17 °C	SPORT MODE	50 %
			水温/油温
			15°C 15°C

「ドライブ」と「スポーツ」の選択モードで内容が異なるが、表示できる機能は全部で14種類。「0-400m計測」や「ストップウォッチ」、「ラップタイム計測」など、ドライビングをとくに楽しくする機能も揃う。それら機能の具体表示のほかに、「モード選択」や「DAMD」ロゴを表示するシーンもあり。

写真はプロタイプで、実際の市販モデルはフルレザー、グリップバンチング、青×赤ステッチとなる。



走行速度と連動して自動で可動するスポイラーの装着でも話題。デモカーの詳細は86ページでチェック。



作動状況に応じて点灯数が変わるインジケータは段階点灯のほか、設定値MAXで点滅と、アピール度も抜群だ。



1クリックで機能変更、左右長押しで輝度調整、左右短押しでモード変更など、プッシュスイッチですべて操作できる。



**ブリッドとの
コラボシートも新登場**

ブリッド製のプレミアムブランド「エディルブ」とコラボし、同ブランドのセミバケ「033」を、ダムドオリジナルのスエードキルトに仕立てつつ、それとテイストを合わせた後席用シートカバーを新たに開発。単品だけでなく、セット販売も検討中とのこと。詳細は近日発表。

業界の度肝を抜く電動可変式エアロと同時進行で進めていた、もうひとつのビッグプロジェクト、パフォーマンスステアリングは、エアロメーカーとしてだけでなく、昨今のドレスアップシーンに欠かせない交換型ステアリングでも名を馳せるダムドの自信作。新作はこれまでの知見を活かし、ステアリングスポークに小型モニターやインジケータ、さらにブブツと僅かに震えるバイブレーター（ー）をも内蔵した、驚異のインターフェイス搭載機となっている。

操作はすべてステアリングを握ったまま行え、グリップ上にあるスイッチ操作で、走りのシチュエーションにあわせ2つのモードを選ぶことができる。各モードに用意された車速、回転数、燃費、アクセル開度など、機能を任意で切り替えることができ、表示機能に連動してモニター左右にある粒状のLEDが段階的に点灯し、ときに設定値に達すると振動でもお知らせするなど、ドライバーへ直感的に訴え掛ける機能も備えたスゴイ奴なのだ。

ラック／エルスポーツ・VOグレードアップダンパー

LUCK

el SPORT VO Grade Up Damper

問:ラック ☎0561-63-0101 <http://www.luck.co.jp>

●価格:6万6000円(リア2本セット)

●対応:純正ビルシュタインダンパー装着車

ダートレースで培ったノウハウをフィードバック
リアだけの交換で
バランスのとれた足に!!

元ラードライバーの勝田照夫氏が立ち上げたショップ、ラックは、ビルシュタインサービスショップとしても活躍するほか、数多くのモータースポーツ活動から得たノウハウをフィードバックしたオリジナルパーツも展開する。現在は国内トップクラスの現役ラードライバー、勝田範彦氏が経営を引き継ぎ、エルスポーツというハイエンドなサスペンションブランドを手掛けることでも有名だ。

ラックではこれまで、足まわりとい



このダンパーの要となるのは、ピストンロッド。その径や枚数をオリジナルで調律、フィリングを向上させたのが特徴だ。



ビルシュタインダンパーのチューニングやオーバーホールも手掛けるエルスポーツ。ダンパーにはロゴが堂々、掲示される。

リアのダンパー交換だけでOK!



交換するのはリアのダンパー2本のみで、コストパフォーマンスも優秀。後々のシステムグレードアップにも対応してくれるから安心だ。

構成部品はすべてビルシュタイン製。ダンパーのサイズや形状などはすべて純正と同じだから、違和感なく容易に装着可能。



ラリードライバー 勝田範彦さん

「レヴォーグは家族でゆったり出かけるコンフォート系のクルマ。街乗り用の味付けで仕立てました。」



ラックでは今年度もラリーチームを結成。監督である父、照夫氏、現役トップクラスの範彦氏、その息子の貴元氏と親子三代ラリードライバー。

こちらの
ラインアップ
にも注目

エルスポーツ スポーツサスペンションキット

●価格:27万5000円

ラックの従来モデル「V1-LS DFA」をベースにキット化したサスペンションキットを新設定。純正サスペンションに比べロールをおさえたセッティングで、しっかりとスポーツ感が味わえる。それでいて、家族が乗っても硬すぎない。高次元でそのバランスを整えた車高調キットだ。



えばフルセットで、ひとつひとつユーザーの好みに応えながら、ビルシュタイン製部品を組み合わせてフルオーダー形式で開発するスタイルが中心だった。いわゆる吊るしのラインアップもなくはないが、そのクルマとオーナーに求められている足をピンポイントで製作するのが基本の流儀だった。

そんなラックがリアだけの、しかもセッティング済みのダンパーのみを開発したのは、理由がある。それが、レヴォーグオーナーたちから寄せられた悩み。純正の上位グレードで採用されているビルシュタインの足が、高速域に到達すると、どうにも挙動がおぼつかなくなるといふ声がオーナーたちの間で噴出。ギャップでの収まりが不安だったり、フル乗車だと妙な突き上げが出るなど、特にファミリー層から不満の声があった。

実際、開発に乗り出した範彦氏は試乗して「WRXの流れをそのまま持つてきちゃったのかな、と。味はあつてオモシロイけれど、レヴォーグはそんなクルマじゃない。家族でゆったりお出掛けする、そんな味付けの方がレヴォーグの良さが出るのは」と感じたのだという。

そこからはテストの連続。通常の製品開発は範彦氏が監修するが、範彦氏だけでなく、ドライバーではないラックのスタッフほぼ全員が乗り比べ、一般のドライバーがレヴォーグに何を求めるのか、を踏まえつつそれぞれの意見を集約。こうして、この「エルスポーツ・V0グレードアップダンパー」が完成した。

構成部品はビルシュタイン製で、寸法や形状、サイズはすべて純正と同じ。それでいながらピストンロッドの径や枚数に独自のノウハウを注入し、日常走行に向くマイルドでバランスの取れた足に仕上げられた。

リアだけの交換だからコストパフォーマンスも優秀で、体感度も大きく、だから発売からクチコミだけでも大人気に。本物を知るラックが作った、街乗り用のコンフォートダンパー。体験すると、クセになる足だ。



実用性と見た目を兼ね備えた
ドライブアシストパーツは
装着感をしっかりと味わえる

プロト
PLOT

問:プロト ☎ 0566-36-0456
<http://www.plotonline.com>



プロト
榎 光二さん

「どの商品も使って頂ければ違いを体感できるものばかりです。ぜひともその違いを体感してください」。

プロトはフットレストやフットペダルなどの「ネオプロト」、オイルの「ネオプロテックス」、ブレーキホースの「スウェッジライン」、グランドエラクターやエアロなどの「ディーキャトロ」の4つのシリーズを展開するブランド。それぞれ商品開発に当たっては、プロトならではの徹底的なこだわりを持っておこなっているだけに、リリースされる商品はどれも取っつきやすさが高く、装着すればその機能や性能を納得できる仕上がりになることが多い。ここでピックアップしたレヴォーグ用アイテムも、装着すれば良さが体感できるものばかりだ。

プロトいち押し「ネオプロト」のペダル&フットレストは、純正との操作感を徹底的に比較し、テストを繰り返して商品化されたもの。アクセル&ブレーキのペダルの開発に当たっては、まず左足のフットレストでドライブポジションを決めてから、左足の高さに合わせてペダル操作をする右足の高さや形状を決定。そのためセットで装着すれば安定したドライブポジションを保ちながらペダル操作も可能となるため、想像以上に確実かつ安定したペダル操作が可能になる。

またブレーキやマスターシリンダー、ストッパー、ブレーキホースは交換することで、エンジンレスポンスのアップやブレーキフィードバックの変化を体感できると共に、エンジンルームのドレスアップ効果もある。質感高まるルックスに加えて、操作性や操作性が明らかに変わるので、レヴォーグオーナーにオススメしたいこだわりのアイテムといえる。



フットレストバー

ブレーキペダル

アクセルペダル



純正(右)よりも下に長いカカトを床に着けた状態で操作性がアップ。床との距離は純正同等。



ブレーキペダルの形状の違い。純正(下)に比べ立体的。左に長いのは左足での操作に対応するため。

NEOPLOT

アクセルペダルネオ /
ブレーキペダルネオ / フットレストバーネオ

●価格:アクセル=1万8000円、
ブレーキ=1万2000円、フットレスト=1万1000円

ペダル&フットレストは操作性のアップだけでなく、ドライビングポジションを適正化するので、長時間運転でも疲労度が少なくなると好評。アクセルペダルはカバーではなく純正交換タイプ。ブレーキペダルは純正パッドを外してネジで固定するタイプとなっている。

操作性を徹底追求



フットレストのバーは3段階調整式なので体格に合わせてベストなポジションに位置決めできる。



ペダルを軽く踏む時は下側、強く踏む時は上側に足裏が来ることを検証した結果のペダル面形状。



ブレーキペダルの純正(下)との比較。フラットに近い純正に対して角度と面、厚みも異なる。



アクセルペダルの純正(右)との比較。同じ装着位置で長さや操作面の角度の違いがわかる。

NEOPLOT

マスターシリンダーネオ

●価格:2万2000円
●カラー:ピンク / シルバー / ブルー

マスターシリンダーは純正状態だとブレーキを踏んだ時にバルクヘッドと共にわずかに動き、ブレーキにかかる力が逃げていく。マスターシリンダーをガッチリと固定しダイレクトなブレーキフィードルを実現するのがアルミ削り出しのストッパーだ。



NEOPLOT

クランクプーリーネオ / ウォーターポンププーリーネオ

●価格:クランク=2万7000円 / ウォーターポンプ=1万9000円
●カラー:ピンク / シルバー / ブルー

ジュラルミン製のクランクプーリー(写真左)は純正比4分の1の重量。そのため発進時の軽さや、コーナー立ち上がりでのエンジンピックアップの良さが体感できる。径の小さい方がウォーターポンププーリーで、同時に装着すれば軽量化と共にドレスアップ効果もバッチリ。



スウェッジライン

●価格:スチール=2万5500円、ステンレス=3万円
ステンメッシュの上にPVCコーティングを施したホースとエンド金具をカシメ結合。さらに専用スリーブでカバーすることで継ぎ目の耐久性を向上。ダイレクトなブレーキフィードルと共に安全性もアップしたブレーキホース。



ネオプロテックス エンジンオイル / フルード

スバルの水平対向エンジンで開発を行ったエンジンオイル。高回転時でも安定してエンジン性能を引き出してくれる強力な油膜を形成。街乗り&燃費重視にはSタイプ、スポーツ走行などにはHタイプがオススメ。

しっかりと「効く」アイテム群 素直に走りの良さを体感可能



問:キャロッセ ☎027-352-3578
https://www.cusco.co.jp

クスコ
小山 啓紀さん

「レヴォーグはVA型WRXなどと足まわりの構成が同じなので、実はかなりの走りの性能を秘めています。VA用にラインアップされるダンパーや足回りパーツの特注対応もしていますので、ぜひご相談ください!」



デモカー装着モデルはストリートゼロAで、全長調整機構と減衰力40段調整を搭載。こだわりのあるユーザーが多い車種である点を考慮し、操縦性と乗り心地の両立と、調整範囲の確保のために全長調整式としプリロード式は設定なし。他に純正形状モデルもあり、純正+αのライトユーザーに適する。



【車高調 ストリートゼロA】
●価格:16万円



快適な乗り心地や柔らかな操縦フィーリングを求めて、前後ともに専用のラバーアップマウントを採用している。



ナックルとの固定部はボックス形状で剛性を確保。力の逃げを抑えてダンパーを確実に動作させ、接地性を向上させる。

【e-con2】

●価格4万7500円

運転席から減衰力をコントロール。クルマの性格を考えると、停車してホイールハウスに手を入れて減衰調整をするのは似合わない。シチュエーションごとにスマートかつ積極的な変更が可能となる。



車内から減衰力を調整

充実の ボディ補強パーツ

補強アイテムのパワーブレースは、フロントメンバー、フロントサイド、リアメンバー、リヤメンバーサイド、リヤエンドの5種類を設定。ハンドリングに影響する部分を効果的に補強しつつ、乗り心地の確保や経年によるダメージ防止にも配慮されて開発されている。

WRXなどでの競技イメージの強いキャロッセ・クスコがリリースするのは、主に補強系と足まわり。走りの良いツアラーというキャラクターを高めるアイテムたちだ。

補強は、競技車両のボディ製作から請け負うキャロッセが得意とする分野で、主にサスペンションメンバーとフレーム周りを補強するパワーブレースは5アイテムを設定。案外少ないと感じがちだが、固めすぎによる快適性の悪化や、操縦性がシビアになってしまうことを防いだ結果。ボルトオンにもこだわり、装着も純正復帰が容易で、かつ最低地上高も減少しないために通常走行への支障も皆無。純正を大切にしながら、シッカリ感のある安心を実現している。

サスペンションもこだわりが詰まっており、ローダウンと走り高めめる全長調整式と、ノーマルの良さを引き上げる純正形状を設定。それぞれのメリットを持つコンセプトで、他のアイテムとも併せてワンランク上のレヴォーグを完成させている。



デモカーに装着された レヴォーグ用パーツ をチェック!



【バドルシフトエクステンション】
●価格:1万2000円

純正は薄く小さいために、小舵角でもすぐに操作しづらくなる点を改善。樹脂製で純正風塗装仕上げ。両面テープ固定のため手軽に装着できる。



【スポーツアクセルペダル】
●価格:3800円

純正のアクセルとブレーキペダルの位置関係の悪さによる、踏みかえにくさを改善。専用の金具を使用し、ボルトオンかつ確実な固定を実現。



【水冷式エンジンオイルクーラー】
●価格:5万8000円

上がりやすい傾向にある油温の対策を行うことでエンジンを保護。水冷式のためコアの設置の手間が少なく、ストリートでも安定した温度管理を実現。



【ブレーキシリンダーストッパー】
●価格:8500円

ブレーキペダルを踏んだ際のバルクヘッドの動きを抑えてペダルタッチを改善。剛性感が生まれ安心感の高いフィーリングを手に入れられる。



【ストラットバー】
●価格:1万5000円

補強パーツの第一歩として定番。装着も手軽でハンドリングを向上させる。リア用は内装の一部のカットが必要で、シャフトがキャビンを通る。



【バッテリーステー】
●価格:5800円

同社のストラットタワーバーの部材そのものを使用したバッテリー固定ステー。ドレスアップはもちろん、高い強度で確実な固定を実現している。



【ブレーキペダル補強プレート】
●価格:1万8000円

ブレーキペダルのブラケット部を補強し、ペダルの剛性感が向上する。特に動力性能に優れたグレードでは知らずのうちに速度が乗っていることも少なくなく、ブレーキがしっかりすることで高い安心感を実現する。スチール製で、装着もボルトオンで可能。



【調整式ヒロスタビリンクリア】
●価格:1万8000円

純正よりショート方向に調整可能とし、ローダウン時にスタビライザーの角度が悪化して効果が減少してしまう事を防止。リアの接地性が高まり、安定感のある走りを実現。下側ジョイントはピロボールを使用し、専用のホルダーで装着時の作業性も高めている。

ユーザーカーであるこのレヴォーグはB型の2.0GTがベース。純正然とした佇まいだが、その中身は「STEER EATER」と言える、S-Timerモデルへのコンプレックスを払拭し「喰ってやるぞ」というコンセプトで仕上げられた一台だ。

そのキモとなるのはECUチューニング。本体は純正のままだが、HKSのEVCを上手に使い、全域でバランス良くパワーを引き出している。

また、ダンパーなども変更されているが、ブッシュはあえてノーマルの選択をするなど、引き締める部分と柔らかさを残す部分を使い分け、純正然としたフィールを残しながらも高いパフォーマンスを実現しているのだ。

アライモータースポーツ ARAI motor sport

問:アライモータースポーツ ☎0270-20-3085
http://www.araimotorsport.com

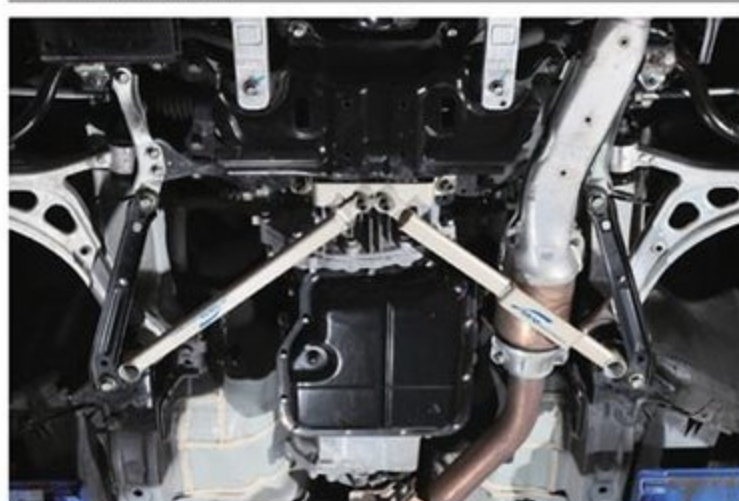


名門「アラモ」の真骨頂 ECU の極意を知る 走りを別次元にする新製品も注目度大!!

ねじれを制御して 直進性／コーナリングを強化

フロントメンバーを補強し、秘められた高いハンドリング性能を引き出すのがこのアイテム。純正のフロントメンバー周りは、ツアラーとしての性格を高めるため柔軟性が残る設計。そのため、本来発揮できるハンドリングをスポイルしている状態でもあるのだ。このブレースは単純にメンバーの「動き」そのものを抑えるよりもマウントの張りを高めて、荷重が掛かった際の「動き出し」を抑制。しなやかさの維持に必要な「動き」を規制しすぎず、自然なフィーリングを実現している。もちろん、ボルトオン設計のため、加工など不要で手軽に装着できることも大きな魅力だ。

【フロントメンバーブレース】
●価格2万8000円



メンバーの中心から、後方へ三角形を構成。純正固定位置の上方左右と併せて2方向へトラス形状を設けることで効果を高めている。



材質はすべてスチール材だが、その中でも様々なものをテストして最も最適なものをチョイスしている。



触媒を避けるために左側は継ぎが入る。一見強度が劣りそうだが、あえて一直線とはせず、テンションがかかるように設計。左側の一本物と比べて変わらない圧縮強度を実現して左右のバランスを取っている。

EVC を使ったハイレベルな ドライビリティとパフォーマンス



本体のマウントもオリジナル。配線の引き通しにもノウハウがあり、位置の自由度が高くなり、見やすく操作しやすい場所に配置できる。



EVC バルブユニットはエンジンルーム下部右側のラジエター裏にマウント。ボンネットを開けても一見装着が分からない美しい仕上がりが。

桑原氏は「DITの純正ECUは非常に完成度が高く、学習次第によってはチューニングECUを凌駕する性能を発揮する」と言う。そのためには、排気効率を高めたうえでログを取りながらEVCのデータを検討し、アクセル開度ごとのブーストの上下動を完全に制御。オーバーシュートやダルな部分などのイレギュラーを無くし、純正ECUを精度高く最適な状態で学習させることを実現。ピークのブーストは変わらずとも低速域からしっかりパワーとトルクを発生させ、高いドライビリティを実現している。



古くからHKS製品、そしてEVCを知り尽くし、絶え間ない研究を重ねてきた桑原氏だからこそ実現できるセットアップは一見の価値あり。



新井敏弘さん 桑原正典さん

スバル車で世界の舞台で活躍する新井氏が代表を務め、スバル車を知り尽くす同社だけに「本当に必要で効くパーツ」を見極める力は随一。桑原氏の長年の経験値と併せて行われる実戦的チューンは大きな魅力だ。



手触りの良いウルトラスピードとパンチングレザーを組み合わせたオリジナルステアリング。ステッチはレッドとブルーあり。



純正とは比にならないパフォーマンスを秘めながらも、ローダウン程度の純正然としたスタイリングというニクイ演出。



同社でHKSのSUS304材のマフラー装着時には、ムラ焼け防止コーティングをサービス。写真は1年以上使用した物だが、新品と言える状態を維持している。



エンドレスのFunction.comを使用。バネレートはF/Rともに10.0kで、リアには3.0kのプライマリースプリングを組み、リアの安定感を高めている。

実力派レヴォーグをプロデュース

ゼロスポーツは初代インプレッサやレガシイの頃からスバル車アフターパーツのトップブランドとしておなじみ。もちろんレヴォーグ用パーツも豊富にラインアップしていて、エアロパーツからクーリングアイテム、サスペンション、インテリアアイテムまでトータルにカバーする。中でもスバル車の上置きインタークーラーやエンジンルームへの導風を図るクーリングアイテムは、スバル車を知り尽くしたゼロスポーツならではの長い実績に裏付けられたロングセラー商品。多くのスバル車のエンジンルームで目にすることが出来るほどだ。またサーキットからのノウハウをストリートへとフィードバックした車高調「ウイニングRR」は、スポーツ走行向けのスペックCとコンフォート性を重視したストリート向けのタイプLを用意。エアロパーツはフロントのみで、純正バンパーの下面左右とセンサー部分に装着できる分割タイプでリリース。スバル車オーナーにとってかゆい所に手の届く商品を開発するブランド、それがゼロスポーツといえる。

レーシングスピリットを感じさせる 見栄えもバッチリのエンジンルームに!!

ゼロスポーツ
ZERO SPORTS
問:ゼロスポーツ ☎058-380-2828 <http://www.zerosports.co.jp>



グリルからインテークに吸入される空気を効率よく導くのがエンジンルーム前部に装着するクールエアインテーク。青色と赤色あり。



クールアクションIIはボンネットダクトから入る風をインタークーラーコア全面に当たるようにし、冷却効率を高める人気アイテム。



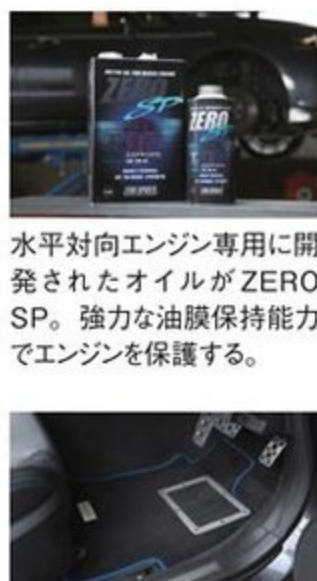
クランクプーリーはクランクシャフトに装着されているプーリーで、軽量化することによりエンジン回転レスポンスが向上する。



スポーツ走行向けのスペックCと快適性重視のストリート向けスペックLを用意するウイニングRR車高調。



純正メーターフード右側に60φメーター1個を装着できるシングルメーターフード。2個&3個用もあり。



水平対向エンジン専用開発されたオイルがZERO SP。強力な油膜保持能力でエンジンを保護する。



オイルフィルターキャップはアルミ削り出し。オイルフィルターは高圧時でも安定した濾過性能を発揮するオリジナル商品。



カーボンタイプのインテークパイプはゼロスポーツのアンテナショップ「ゼロマックス」のオリジナルアイテム。吸入効率アップに。

Specifications	
フロントリップ センター&サイド	6万2000円
クールアクションII	4万5000円
クールエアインテーク	1万3800円
ラジエーターホース	1万8000円
ラジエーターキャップ	3000円
WRC クランクプーリー	2万7000円
エキゾーストマニホールド	14万8000円

純正よりも大径の45φDTIエンジン用ステンレス製エキマニ。エンジンレスポンスアップを体感可能。

専用ヒールパッド(運転席)とアルミエンブレムが付属する質感の高いイクオリティフロアマット。

NEW ☆分割式フロントリップ



ゼロスポーツのフロント用エアロ「フロントリップセンター&サイド」はその名の通り、リップのセンターとサイド(左右)が別体式になったもの。3点のセット装着、左右のみ、センターのみの装着も可能。少しでも他車と違いを出したい人の多いスバル車オーナーのことをわかってるゼロスポーツならではの配慮ともいえる。



オリジナルのフロントエアロと車高調でスタイリッシュに仕上げられたゼロスポーツのレヴォーグ。ベース車は前期型1.6GT-S。

ゼロスポーツ 栗本 誠さん

「ゼロスポーツの商品はオンラインでも購入可能です。興味をお持ちの方は当社のホームページをチェックしてみてください。」





“光”をグレードアップ！ 注目のライティングテク



純正ハロゲン球を
明るいLEDにバージョンアップ

＊ 純正バルブと交換 ＊

レヴォーグのハロゲン球部分の多くは、純正とのバルブ交換のみでLED化ができる構造となっている。ヴァレンティ製LEDバルブは明るさ、色味の美しさだけでなく、耐久性や精度にもこだわったものばかりだから安心。基本的に車検にも対応、品質保証も備わる。



純正ハロゲンバルブの配光を忠実に再現しているから、明るさ、見やすさともに絶品。3000Kと6200K、6700Kの3種設定。



ウインカー用のジュエルLEDバルブは、明るさと放熱性を最適にバランスさせたのが特徴。常に安定した発光を実現可。



ジュエルLEDバルブNXはfog用としても使用可能。デモカーでは視認性を重視した3000Kのイエロー光を装着した。



360度発光できる高輝度LED内蔵のライセンスランプ。シャキッとしたLEDらしい白色光、バックカメラ映像も鮮明に。

ジュエルLEDヘッド&フォグバルブNX

■参考価格:1万6899円

LEDポジションバルブプレミアムホワイト(ハロゲン車)

■参考価格:5000円

LEDクロームウインカーバルブ

■参考価格:1万2900円

LEDウインカーポジション

■参考価格:1万9900円

LEDウインカーハイフラッシュ制御リレー

■参考価格:3600円

ジュエルLEDライセンスランプ

■参考価格:4000円

ヴァレンティ

Valenti

問:ヴァレンティ ☎058-322-6700 <http://valentijapan.com>

D型でロービーム&ハイビームが純正LEDとなり、fogも全車LED標準装備となったレヴォーグ。逆をいえば、C型までの車両は、グレードにもよるが、D型に比べて純正ハロゲン感が少し目立ってしまう感じに。オレンジがかったちょっと暗い印象のあるハロゲン球をLED球に交換することで、最先端感を大幅に増せて、明るさなどの実用面でもアドバンテージを稼ぐことができる。

ヒカリモノのエキスパートブランドであるヴァレンティでは、そんなレヴォーグに対応できるLEDパーツをしっかりと網羅。例えばC型までのハイビームには、純正ハロゲンの配光を忠実に再現したジュエルLEDヘッドバルブNXを投入することで、シャキッとしたドレスアップ度の高いビジュアルを獲得可。他にもウインカーやイエロー光のfog、ライセンスランプといった各部もまとめてLED化することが可能。光をグレードアップできれば最先端感もググッと高まってくるだけに、まずは強化、オススメだ。



純正では常に作動した状態で始まるアイドリングストップ機能。これを常時オフにした状態でスタートできる便利キット。

オートブッシュキット

■参考価格:4000円



シートベルトバックル部をリング状に点灯させる画期的イルミ。ベルトを締めるとブルーに、外しているとレッドに。

シートベルトバックルイルミネーション

■参考価格:1万1990円



ジュエルLEDテールランプREVO

■参考価格:8万円

■カラー:ハーフレッドクローム、ライトスモークブラッククローム



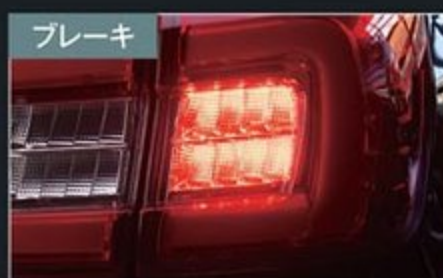
64LED&8ライトバーがリアビューを飾る 流れるウインカー搭載のフルLEDテール

★ フローアクションウインカー機能搭載 ★



ウインカーは片側16発。最旬のフローアクションでは、内から外へ向けて光がスムーズに流れる。配線次第で通常の点滅も選択可能。

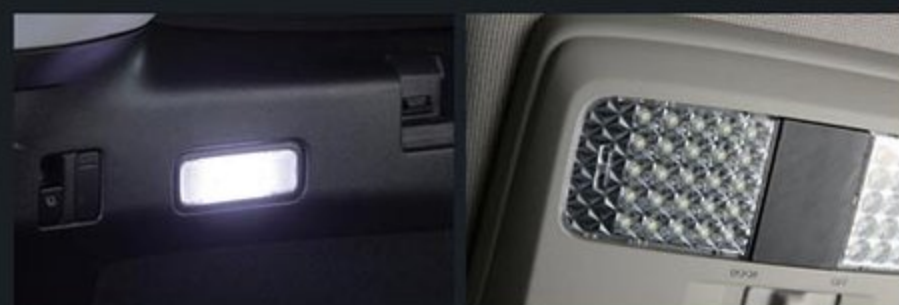
ポジション連動となるコの字型のライトバーは、スバル車のボクサーイメージをリスペクトした形状。本体カラーは2色からセレクト。



ブレーキは片側8発で、下から上へ光を照射して反射、拡散させる方式。バックとリアフォグは4発ずつ、いずれも純正と違い、左右両側が点灯。



ヴァレンティ製ヒカリモノの中で、最も大きなインパクトを獲得できるのがこのジュエルLEDテールランプレボ。スバル車特有のボクサーデザインを意識したコの字点灯の8ライトバーを搭載しているのが特徴で、しかも純正では片側にしか装備されないリアフォグが、このランプでは左右両側に搭載されているというのがトピックスだ。ウインカーはもちろん光が流れるフローアクション仕様で、流れる、点滅のいずれかは配線をつなぐかどうかで選択できるというのもポイント。総勢64発もが搭載されるLEDはいずれも高輝度タイプで、アピール度、非視認性ともにバツグンに高いのも魅力的だ。Eマーク取得済みで保安基準にも適合、1年保証付きなのもうれしい。



白く明るい室内に

インテリアのLED化もヴァレンティにオマカセ。ジュエルLEDルームランプは、高輝度SMDを採用した車種専用設計品で、車内全体を効果的にライトアップできる。別売のルームランプレンズ&インナーリフレクターも併用すれば、消灯時の見栄えも上品に。

ジュエルLED ルームランプ

■参考価格:2万1000円

ジュエルルームランプレンズインナーリフレクター

■参考価格:7500円

テールレンズと合わせて装着したい



低い位置に光を足せばリア全体の光バランスがとれてより完成度も高まる。ポジションで弱く、ブレーキで強く光るLEDリフレクターはそんな観点からも必須。テールランプと合わせて使えば、未来感も非視認効果も大幅アップ。

LEDリアバンパーリフレクター

■参考価格:1万3800円

ボディキット類は
P90で紹介中!

付属リモコンで
制御可能!



シャイニングスピード
村木将人さん

「シャイニング」=光のイメージ+ダンスアイドルグループ「SPEED」が大好きということでネーミングをした村木代表。光のトレンドを牽引する達人だ。



シャイニングスピード

SHINING SPEED

問:シャイニングスピード ☎04-2941-4558 <http://www.shining-speed.com>

レヴォーグ業界で1、2位を争うほどのヒカリモノの多さで知られるシャイニングスピードは、ドレスアップ性を高めるものから、純正の利便性を上げる便利機能まで、多種多様なアイテムが揃う人気ブランド。新製品の「シーケンシャルライナー」は、数ある同社のオリジナルパーツのなかでもと

くに人気が高い逸品だ。注目したいのは、人気純正オプションであるLEDアクセサリライナーとは違い、デイルイト(DRL)機能に加え、ウインカーに連動してヒカリが切り替わる2WAY仕様になっていること。それぞれがマルチに起動変更でき、DRLではスモールで弱点灯となったり消

灯したりし、ウインカーでは光を内側→外側へ流すシーケンシャル仕様や点滅仕様が選べたりと、それぞれ4種類からパターンが選べる。LEDアクセサリライナーを装備の有無に関わらず、STIスポーツ含め全レヴォーグに装着できる点も特徴。カプラーオンのため、DIYでも人気!



シーケンシャルライナー

■価格:3万5000円~/1台分

■DRL色:ホワイト、ブルー

※写真にあるハイフラ防止抵抗は別売り(3000円)



純正アクセサリライナー装備車であれば、基本本体のみでカプラーオン可能。純正非装着での新規取り付けを容易にするハーネスセット(7000円〜)もあり。写真はD型に取り付ける場合のヘッドライト用ハーネス(1万円)。

純正との違い歴然!! 只今大ヒット中!! 流れるウインカー搭載のシーケンシャルライナー



純正ランプはLED1球と光が弱い、この交換型ランプは10球と抜群に明るい。持ち込み加工(4000円引)も可能。

ウェルカムライティング

■価格:1万6000円〜



A~C型(12ピン)とD型(16ピン)で異なるカプラー同士を連結させる、新作の移植用ハーネス。

D型ヘッドライト移植ハーネス

■価格:近日発売



ON



OFF

バックドアの開閉に連動するだけでなく、任意でON/OFFできる超高輝度ランプ。真円スイッチは別売り(2000円/LED全5色)。

LEDカスタムラゲッジランプ

■価格:1万4000円〜



強



弱

純正品を加工してLED化。LED数36球と、54球の2種類あり。プレーキで強く、スモールで弱く光る。反射板機能あり。

純正LEDリフレクター

■価格:1万6000円〜



ギボシ化されているほか、配線自体が色で識別できるため、面倒だった電源確保が格段楽に。種類別に2タイプあり。

のれんわけハーネス

■価格:2500円〜



純正バンパー中央へ、スマートにフォグフォグを移植できる。フォグ本体やハーネスは別売り。フォグは電球とLEDの2種類あり(9000円〜)。

センターバックフォグキット

■価格:2万2000円〜

SEQUENTIAL LINER's Performance Check!!

WEB動画
公開中!!

シーケンシャルライナーには、2種8通りの点灯法がある!!

DRLのホワイト(またはブルー)のヒカリと、ウインカーのオレンジのヒカリが適時切り替わりつつ、それぞれモードを4種類のパターンから選べる。

ウインカー起動でオレンジに!

WINKER 機能

エンジン始動で点灯!

DRL 機能

パターン① / シーケンシャルモード①

商品本体



純正が最後に点灯!

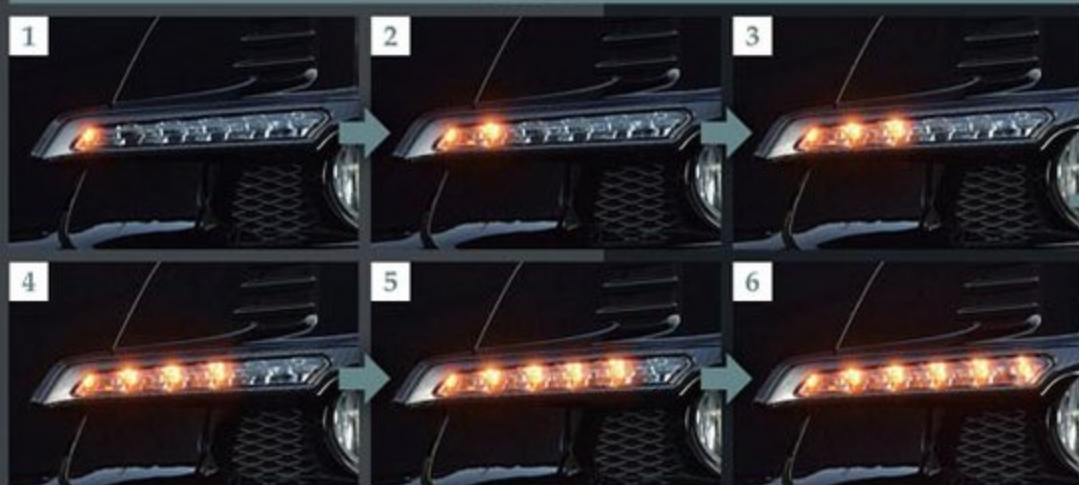
純正ウインカー



片側6球内蔵されたライナー本体のLEDが、内側から外側へ向かい段階的に点灯し、7つめの点灯として純正ウインカーが光る仕組み。

パターン② / シーケンシャルモード②

商品本体



純正が通常通り点滅!

純正ウインカー



内側から外側へ光が流れる流星点灯はパターン①と同じながら、純正ウインカーはそれとは連動せず、通常通り独立して点滅を繰り返す。

パターン③ / 点滅モード

商品のライナーは段階的に光らず(流れず)、全点灯と全消灯を繰り返す点滅モード。純正ウインカーも純正のように、同時点滅する。

商品本体



OFF

純正ウインカー



OFF

パターン④ / 純正復帰モード

ライナーはDRL機能を維持したままウインカーに切り替わらず、ウインカーは純正のみが点滅する、純正状態に。一番オーソドックスな仕様。

商品本体



DRL機能が継続

純正ウインカー



OFF

パターン① / 強弱点灯

エンジンON

スモールON

強



弱



通常点灯時では強く光り、スモールを起動すると光が弱まる2WAYモード。

パターン② / スモールで消灯

エンジンON

スモールON

強



消



通常点灯で強く光る点は①と同じなものの、スモールに切り替えると光が消灯。

パターン③ / 強点灯のみ

エンジンON

スモールON

強



強



通常点灯時だけでなく、スモールに切り替えても、光が強いままの状態に。

パターン④ / 弱点灯のみ

弱



弱



③の逆パターン。通常点灯時、スモール起動時ともに、弱点灯を維持する。

ほかにもこんなライティングがあり!!

バックフォグをバックランプに!

運転席側のテールに装備されるバックフォグを、助手席側と同じ、バックランプとして点灯させるハーネス。「Ver.W」は左右ともにバックランプのホワイトとして、「Ver.W / R」は①左右ともにバックランプのホワイト、②左右ともにバックフォグのレッド、③左ホワイト、右レッドのパターンを写真右のスイッチで切り替えできる。カバーをはずせばいつでも純正に戻せる。ホワイト&レッドのLEDダブル球は7000円で販売中。

シンメトリカルテールキット

価格:1万6000円(Ver.W) / 2万3000円~(Ver.W/R)



便利さ抜群の高コスパ商品!

こんな搭載機能!

SI-DRIVE自動切り替え

スイッチ操作でなく、アクセル開度だけでS(S#) / Iを切り替え。

クルコンらが待機状態に

エンジン始動とともに、クルコンとレーンキープ機能がスタンバイ状態。両者同時ONだけでなく、どちらか片方だけのONも可能。

MIDスイッチでMFDも操作

ステアリング左下にあるMIDスイッチで、インパネ中央のMFDの操作が可能に。両者の切り替えもSボタンの長押しで可能に。

オートSI-DRIVEユニット

価格:各1万5000円~





ライトスモークレンズがシブ系ルックスを実現

片側4個のLEDライトバーをデザインし、ブレーキ、ウインカー、バック、リアフォグすべてにLEDを採用。ウインカー部分は流れる機能を搭載しアピール度抜群。レンズカラーはオナのシブさも感じさせるライトスモークだ。インナーレドクロームで質感も高い。

LEDプリリアントテールランプ

■価格:8万円

※ 最下部のウインカーが流れる ※



ロエン

ROWEN

問:ロエン事業部 ☎0565-52-1005 <http://www.rowen.co.jp>

ドアミラーウインカーもシーケンシャル仕様に!

2018年春デビューを予定しているドアミラーウインカーレンズ。その名の通り、矢のような照射面のデザインを採用。流れるウインカー機能を搭載している。ウインカー機能の他、スモールなどと連動させてホワイト点灯させることも可能だ。

アグレッシブアロー ドアミラーウインカーレンズ ■価格:3万5000円(予価)



ジュナック

Junack

問:ジュナック ☎0422-72-8090 <http://www.junack.com>

フロント&リアの純正エンブレムと交換するタイプの光るエンブレム。スバルの六連星がミッドナイトシーンでキレイに光って浮かび上がったようなシルエットになるよう、こだわりの設計が施されている。

LEDトランスエンブレム

■価格:2万円(1個)



LEDヘッドライトユニットジョーズ ■価格:10万円



カメレオンフォグランプシステム

■価格:8万円

リベラル

LIBERAL

問:リベラル ☎044-753-0180 <http://liberal-aero.com>

オリジナリティ溢れるインナーデザインのヘッドライトユニット、ジョーズ。コの字型ライトバーに合わせ、5本のラインも追加。カットラインが右ハンドル仕様になり、サイドマーカー部をクリアレンズ化した日本仕様だ。さらにフォグランプは6000K ホワイトと3000K イエローの切り替えが可能なユニット。H11高輝度LEDバルブ採用で、全天候型を実現。

アベスト

AVEST

問:アベスト ☎053-414-5416 <http://avest.jp>

メッキフレームでセパレートされたインナーデザインで、その中を光が駆け抜けるウインカーレンズ。ムラのない均一な面発光で視認性とファッション性を両立。足元を照らすフットランプも内蔵されている。購入時にウインカーのオレンジとは別に点灯するオプションカラーをホワイト、ブルーから選べる。またインナーのメッキカラーを+5000円でブラッククロームにできる。



ヴァーティカルアロータイプZs

■価格:2万6500円

メッキカラー

ブラッククローム



オプションランプ・ホワイト

オプションランプ・ブルー

フットランプ標準装備



SUBARU LEVORG BODY KIT CATALOG!

VM4^{1.6L} / VMG^{2.0L}系エアロを完全網羅!

持ち前の疾走感を刺激する、スポーティなエアロが豊富に揃うレヴォーグ。お気に入りの1ブランドでまとめるも、あえてブランドミックスで楽しむもよし。まずはじっくりとモノを確認だ。

エアロ選びの参考に!

SECTION

スタイリングを形作るベースとなるエアロは、フロント、サイド、リアの3点。とくにフロントは目立つだけに、デザインのバリエーションがもっとも多い。リアを分割式とする場合もある。

FRONT



SIDE



REAR



TYPE

前後エアロに限り、装着する構造の差で複数の選択肢がある。エアロバンパーは純正交換、ハーフやリップは純正被せ(追加)型。バンパー専用のリップもある。LEDを盛り込んだモデルもあり。

BUMPER



HALF



LIP/UNDER



マークの見方

FOR

STI Sport

C/D型

グレード名

GT/GT-S

STI Sport

アプライド

標準車

STIスポーツ

A~C型

C/D型

A~D型

前期・後期とは!?

	前期				後期			
標準車	A	B	C	D				
STIスポーツ			C	D				

カーボンパーツも豊富!

多くのブランドでは通常のFPR仕様のほかに、リアルカーボン製もラインアップしている。ベースエアロからボンネットなど、選択肢は大小様々。カーボンは紫外線から柄を保護するための、クリア塗装が基本必須だ。

装着までにはこんな費用も!

塗装代

取付代

送料

バンパーエアロなど、交換型を選んだ場合に手元に残る純正部品を処分する場合は、その費用も必要。見積もりは必ずとろう。

パーツの互換性は!?

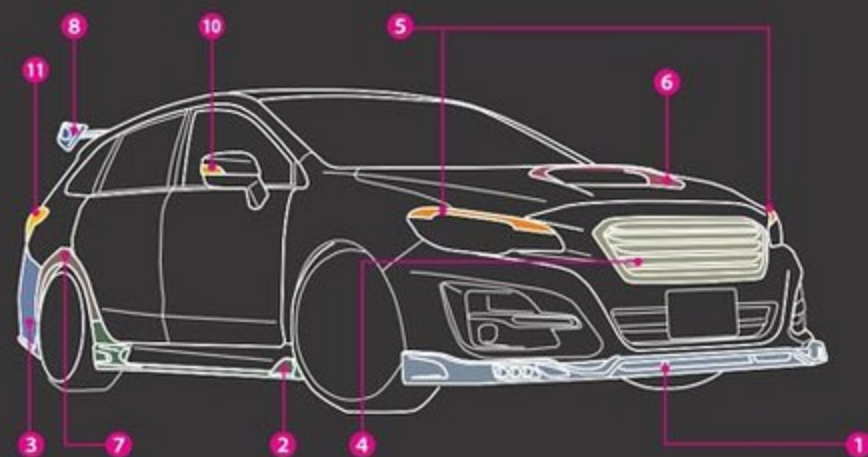
バンパーエアロであれば標準車&STIスポーツ不問で装着できるとされるが、ハーフやリップではフロントまわりは「A~C」「D」「STIスポーツ」でそれぞれ専用となる。STIスポーツはC型時に追加されD型もあるが、バンパーの形状自体は不変。メーカーにより見解が分かれる場合があるので、必ず購入前に確認を。

劇的にカワル! を実感 アグレッシブスポーティ

ROWEN PREMIUM Edition

ロエン・プレミアムエディション

問:ロエン事業部 ☎0565-52-8555 <http://www.rowen.co.jp>



4 フロントグリル

A~C型踏襲のマークレス仕様だが、フィン5本→4本に変更し冷却性をアップ。



6 ボンネットダクトエクステ

純正ダクトの開口部を縁取るようにリアルカーボン化する、人気の貼りモノ。



7 リアオーバーフェンダー

スリット風の窪みが目を引くオバフェンは、リア専用モデル。拡幅量は8mm。



8 リアウイングVer.2

翼端板にメインフラップ、さらにステーと、7つのパーツで構成された本格派。



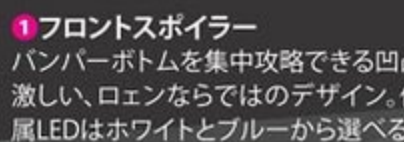
13 マフラー / プレミアム015

1.6L、2.0L、ステンレス、チタン、さらに出口サイズと、マルチに選べる本格派。



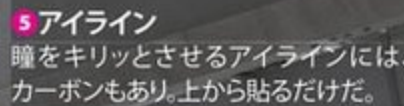
10 GC-0100s

足長感の高い極細10スポークは、軽量&高剛性な鍛造。先端のエクステが特徴。



1 フロントスポイラー

バンパーボトムを集中攻略できる凹凸激しい、ロエンならではのデザイン。付属LEDはホワイトとブルーから選べる。



5 アイライン

瞳をキリッとさせるアイラインには、カーボンもあり。上から貼るだけだ。



3 リアバンパー 9 バックフォグカバー

刺激的なリアバンパー。中央のバックフォグと表面の穴あきカバーは別売り。STIのアンダーエアロとの併用もOK。



2 サイドステップ

純正ステップの上に被せ、見た目のスピード感を高めるサイド。デモカーのような、塗り分けもオススメ。



FOR

GT/GT-S

D型

※フロントセクション以外はA~C型も装着可能

SHOP info

ロエンが判るサテライトショップも!!

ロエン事業部直営の「プラチナムロード」では、紹介エアロをまとった状態で乗り始められるコンプリート販売のほか、各種カスタムの相談にも乗ってもらえる。■愛知県豊田市堤本町山畑7 ☎0565-42-7333



PRICE LIST

[AERO PARTS]

① フロントスポイラー	⑥ 6万円、⑦ 7万2000円～
② サイドステップ	⑧ 6万2000円、⑨ 8万円～
③ リアバンパー	⑩ 11万円～12万5000円
④ フロントグリル	⑪ 4万6000円、⑫ 5万6000円～
⑤ アイラインガーニッシュ	⑬ 1万5000円、⑭ 2万2000円～
⑥ ボンネットダクトエクステンション	⑮ 2万円、⑯ 2万8000円～
⑦ リアオーバーフェンダー	⑰ 3万8000円、⑱ 5万8000円
⑧ リアウイングVer.2	⑲ 7万6000円、⑳ 9万6000円
⑨ バックフォグランプカバー	㉑ 5000円、㉒ 7000円

[OTHER PARTS]

⑩ シーケンシャルドアミラー	3万5000円/予備
⑪ LEDブリリアントテール	8万円
⑫ LEDバックフォグ	3万4000円～

[TUNING PARTS]

⑬ マフラー/プレミアム01S 4本出しチタン	14万9000円～
-------------------------	-----------

[WHEEL&TIRE]

■ WHEEL/ブロードライブ・GC-0100s (20×9.5J+45)

■ TIRE/ブリヂストン・ポテンザS001 (245/30)

※⑥…未塗装、⑦…塗装済み
※リアバンパーにSTIアンダーを併用する場合は、別売のオフセットステー必須 (3500円)。

ORIGINAL LIGHTING!

⑩ シーケンシャルドアミラー

東京オートサロンで発表され話題の純正交換レンズ、アグレッシブアロー。矢印型の灯体が順番に光る光景は鮮度バツグン。ウインカー、ポジション切り替え式で、ウエルカムも付く!

流れる光が自慢のLED

⑪ LEDブリリアントテール

スモークレンズの純正交換テールは、純正らしさを残しつつも、レンズ底辺部にあるウインカーの光が、内→外へ流れるシーケンシャル仕様。非点灯時も存在感高い仕上がりだ。



A～C型対応の前期用のバンパー&ハーフもあり!!

BUMPER type

交換型のメリットを活かし、よりスポーティに変化させるバンパーは、側面にもダクトを盛り込むなど、刺激十分。底面が純正同形状のため、既存のハーフやSTI製のリップも併用できる。

■ フロントバンパー/⑬ 12万円 ■ フロントグリル/⑭ 4万6000円



※写真はオリジナルハーフ併用

HALF type

両端にLEDを盛り込んだスポーティリップ。グリルもD型と違い、フィン数が多い。ウェブで公開中のイメージ動画もチェックされたい!



■ フロントスポイラー/⑥ 6万円
■ フロントグリル/⑭ 4万6000円





3 リアバンパー 5 リアフォグランプキット

真後ろの縦フィンや、側面側に刻んだスリットダクトがスポーツマインドを刺激するとして高い人気を獲得中のリアバンパー。専用反射板付属。中央のバックフォグは別売り。



4 リアサイドアンダー

アグレス製のオリジナルリアバンパーをよりスポーティにする、フラップ的な張り出しを持った人気オプション。



純正 MFD 併用できる 技ありの3連メーターフード!

60φの追加メーターを3機搭載できる専用フード。純正MFDの上に位置するものの、MFDの視認性はしっかりと確保している。マット、黒植毛、黒革(縫製/2色)があり。FRP製。■2万8000円~4万6000円



レヴォーグをビジュアルと走りの両面からアップグレードできる、魅力的なパフォーマンスアップパーツが揃う名チューナー、アグレス。新たに仕掛ける新バンパーFACE2は、スポーティ然とした貫禄のボディで幅広い支持を集めているWRXをモチーフとした人気バンパーのセカンドモデルで、スポーツ感そのままに口アグリルの開口を拡大。プレスラインを自然にレヴォーグフェンダーへつなげるようデザインしている。既存の第1弾とは異なり、左右のフォグカバーは別体式に。純正LEDアクセサリライナーを装着できる仕様に進化した、待望の新作だ。グリル部の違いで2種類から選べる。

走りの満足度がアガル、充実の機能パーツ



6 デュアルエキゾーストシステム

迫力の4本出しは、低速トルクを維持したまま、高回転までしっかりと吹け上がるチューンドモデル。中間+リアピースのフルセットで販売。もちろん車検対応!



7 フロントショックアッパーサポート

マウント3点を補強するドーナツ型サポート。サスの無駄な動きを抑える。



8 フロアサポート

フロア左右を連結し、走行時にボディ中央にかかるヨジレを減らす補強バー。

WRX type BUMPER FACE2

FOR
GT/GT-S
A~D型

FOR
STI Sport
C/D型



WRX type BUMPER ロングセラーの 第1弾モデル!!

WRX感を巧みに採り入れ大ヒットとなった1stモデルも、人気のSTI純正アンダースポイラーを併用可能。フォグまわりは一体となる。WRXグリル流用型もあり。



■フロントバンパー/8万8000円

WRX ルックの進化版バンパー、最新モデル“FACE2”が登場!!

AGRESS

アグレス

問:オートプロデュースA3 ☎072-479-2760 <http://www.apa3.jp>

WRX LOOK BUMPER EVOLUTION!!

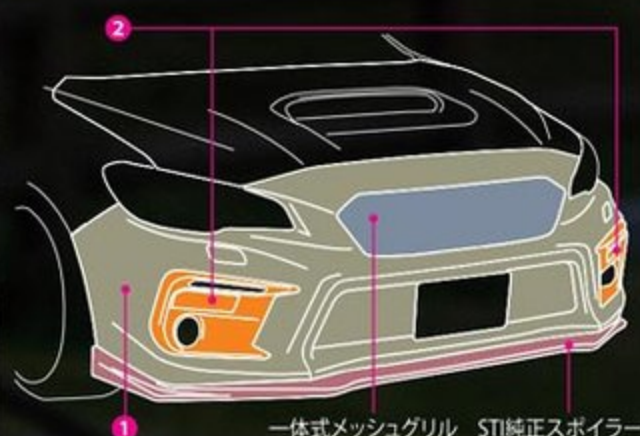
新作バンパーFACE2は、グリル違いで2タイプからお好みを選べる!!

新バンパーは左右のフォグカバーが別体となっており、バンパー本体はグリルの処理違いで2種類から選べる。「メッシュグリル仕様」は一体式となる開口部がネットに、「WRX純正グリル移植仕様」は空いているグリル部に、別途用意するWRXのD型純正を移植できる。ちなみに両者ともに、レヴォーグ標準車用のSTIアンダースポイラーを装着することができる!

※ WRX純正グリル代:2万1000円/目安



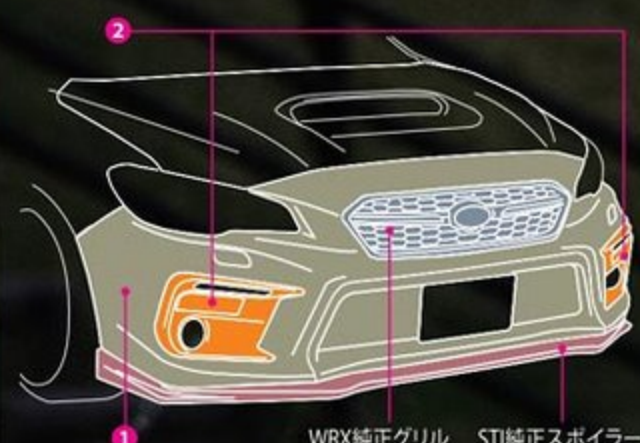
メッシュグリル仕様



一体式メッシュグリル STI純正スポイラー



WRX 純正グリル移植仕様



WRX純正グリル STI純正スポイラー

D型からオプション装着できるようになったフロントカメラは、WRX純正グリル移植型バンパーであれば装着できるものの、WRXグリルは固定するブラケット形状がレヴォーグとは違う。カメラ自体は同じだがブラケットのみでは購入できないため、約2万5000円のWRX純正(カメラ+ブラケット)を買い直す必要がある。そこでアグレスでは、本来流用できない手持ちのレヴォーグ純正カメラをWRX純正グリルに移植する、特製ブラケットを現在開発中とのことだ。

P R I C E L I S T	
[AERO PARTS]	
① フロントバンパースポイラーFACE2 フォグカバーレス/③9万8000円、フォグカバーセット/④11万8000円	
② フォグカバー	⑤ 3万8000円
③ リアバンパー	⑥ 8万2000円
④ リアサイドアンダースポイラー	⑦ 2万8000円
[OTHER PARTS]	
⑧ リアフォグランプキット	1万2000円
[TUNING PARTS]	
⑨ デュアルエキゾーストシステム	28万円
⑩ フロントショックアッパースポート	2万6000円~3万円
⑪ フロアサポート	2万2000円
[WHEEL&TIRE]	
■ WHEEL/レイズ・ボルクレッシングTE37 6061 (19×9.5J+45)	
■ TIRE/ミシュラン・パイロットスポーツ (245/35)	

※④...未塗装

別体式のフォグカバーはバンパーセット、または単品で購入!

フォグカバーは純正ウインカー対応のA~C型用と、そこがメッシュダクトとなったD型用の2種類から選択できる。純正LEDアクセサリライナーをスマートに装着可能だ。ちなみにフォグカバーレスのFACE2バンパーには、このオリジナルフォグカバーはもちろん、WRX純正カバーも、一部要加工だが装着できる。



A~C型用/
ウインカー対応型

D型用/ダクト型

WRXを彷彿とさせるレーシースタイル CHARGE SPEED 撃速

チャージスピード・ゲキソク

問:アドバンススタッフ ☎0761-20-2521 <http://www.chargespeed.com>

レヴォーグにWRX版があったらこんな感じかも…、そんな妄想が叶った「撃速」。同ブランドのインプレッサWRXのデザインを注入、WRX的インパクトも抜群なエアロルックだ。もともとUS市場を睨んでの展開として漢字での訴求を続ける「撃速」はバンパー交換タイプのデザインの自由度の高さを存分に活かし、リップを立ち上げ、陰影の見せ方にこだわった立体デザインの本格派スポーティブランド。随所にカーボンパーツを設定し、大型ダクトで空力を演出。まさにスポーツ派スバリストにササるレーシーさがウリだ。

TYPE-B

FOR GT/GT-S A~D型
FOR STI Sport C/D型



2 サイドステップ
同ブランド、インプレッサWRX用と同イメージのレーシーなSステップ。リア側にはダクトも装備。



3 リアバンパー
ワイド感満点のリアバンパー。ワイドスペースで展開するリアディフューザーはレーシームード満点。



5 ボンネット
純正より拡大し厚みを増したボンネットダクト。左右ダクトの下には雨染みをつけないレインカバーを装備する。



6 ルーフスポイラー
空力の高さを感ぜさせる、純正の上から被せるタイプのルーフスポイラー。カーボンor FRPから選択可能だ。



7 ウェストスポイラー **8 リアフィニッシャー**
リアゲート上段にはウェストスポイラー、下段にリアフィニッシャーを装着すればリヤビューが劇的に変身!



9 ドアミラーカウル
純正ミラーの上半分に被せるタイプのドアミラーカウル。カーボンルックがスポーティムードを激アピール。



1 バンパーTYPE-B

メインバンパーに専用アンダー、ヒカリで差別化するフロント!

グリル一体のバンパータイプならではの、自由度の高いスパルタンルック。アグレッシブに開口部を大きくとったアグレッシブさが特徴だ。ダクト後方にはアルミのネットも付属。リップ下の左右のアンダープレートはオプション。



4 アンダープレート

フロントバンパー特典!

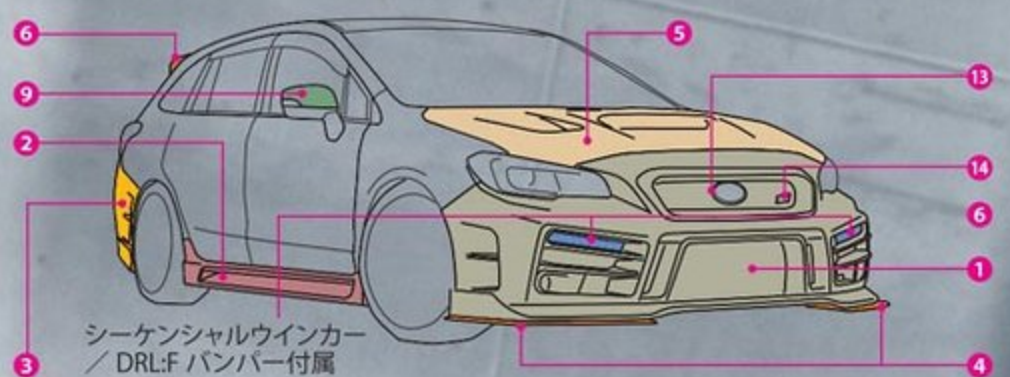
流星ウインカー／DRL 付属

左右のバンパーダクト内の上には、内側から外側へと光が流れるシーケンシャルな「流星ウインカー」を付属。パッと見はレーシーな大型のダクト、そのルーバーの上部に隠れるように装備されていて、動きのある最新ウインカーが楽しめる仕掛けだ。



※D型にフロントバンパーを装着する場合は、ウインカーの配線加工が必要

Photos by 白谷 賢、Text by 木村隆之



シーケンシャルウィンカー
／DRL:Fバンパー付属

P	R	I	C	E	L	I	S	T
[AERO PARTS]					⑧リアフィニッシャー FRP/⑤9500円、カーボン/⑥1万9000円			
①	フロントバンパー-TYPE-B		FRP/⑤12万円、カーボン/⑥19万5000円		[OTHER PARTS]			
②	サイドステップ		FRP/⑤6万円		⑨	ドアミラーカウル		カーボン/⑥2万9000円
③	リアバンパー		FRP/⑤8万5000円		⑩	LEDバックフォグ		1万5000円
★上記3点(①②③)セット FRP/⑤26万円、カーボン/⑥33万円					⑪	LEDリフレクター		4000円
④	フロントアンダープレート		カーボン/⑥2万円		[TUNING PARTS]			
⑤	ボンネット		FRP/⑤5万5000円、カーボン/⑥11万円		⑫	マフラー/CSパワー(デモカー装着品)		開発中
⑥	リアルーフスポイラー		FRP/⑤3万8000円、カーボン/⑥6万円		[WHEEL&TIRE]			
⑦	リアウエストスポイラー		FRP/⑤3万円、カーボン/⑥5万5000円		■WHEEL/ワーク・ワークエモーションCR 2P(19×9.0J+42)			
					■TIRE/ATRスポーツ(245/35)			
					※⑤…未塗装			
					※⑩スバルマークベース(3000円)、⑪STIマークアダプター(1500円)、ボンネットレインカバー(1万5000円)もあり			



シフトカウル/1万5000円

インテリアにもカーボンあり!

エクステリアの各パーツに散らばるカーボンパーツと連動して見せられるインテリアパーツとして、センターエアベントカウル、シフトカウルもスタンバイ。綾織りドライカーボンの素材感がよく似合う。被せ型。



センターエアベントカウル/1万3500円



TYPE-A Fバンパーのリップ側面が異なるTYPE-A仕様もある!

FOR GT/GT-S A~D型
FOR STI Sport C/D型



●フロントバンパー-TYPE-A
FRP/⑤10万円、カーボン/⑥17万円



10 LEDバックフォグ

大型ディフューザーのセンター部にはWRX用のバックフォグを流用。ブレーキと連動させての点滅も可能。



11 LEDリフレクター

点灯可能なLEDタイプのリフレクターもオプション。カラーはレッド、スモーク、クリアの3色を用意。



12 マフラー/CSパワー

左右で4本出しのCSパワー・ステンレスマフラー。テールエンドはチタン。詳細はまだ未定だが市販化を熱望!



13 ワークエモーションCR 2P

斬新なカラーが目目を惹くアステリズムブラックの19インチホイールはワークのエモーションCR 2P。

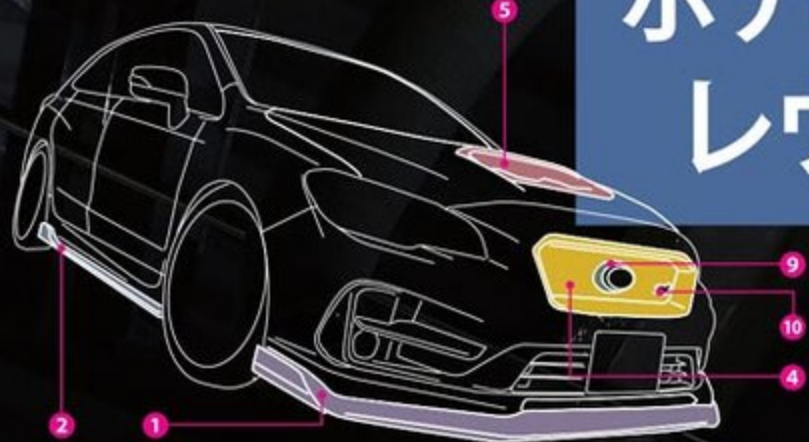
もうひとつのチャージスピード

ボディボトムを集中攻略できる レヴォ全車対象のリップも!!

CHARGE SPEED Bottom Line

チャージスピード・ボトムライン

問:アドバンススタッフ ☎0761-20-2521 <http://www.chargespeed.com>



PRICE LIST / 価格はSTI Sport用の場合 [AERO PARTS]

●フロントボトムライン FRP/¥4万2000円、カーボン/¥6万2000円

●サイドボトムライン
TYPE-1:FRP/¥3万9000円、カーボン/¥5万8000円
TYPE-2:FRP/¥4万円、カーボン/¥6万8000円

●リアボトムライン FRP/¥2万9000円、カーボン/¥4万5000円

★上記3点(●●●)セット
TYPE-1:FRP/¥9万9000円、カーボン/¥16万円
TYPE-2:FRP/¥10万5000円、カーボン/¥17万円

●フロントグリル FRP/¥3万円、カーボン/¥5万8000円

●ボンネットエアインテーク FRP/¥2万8000円、カーボン/¥4万8000円

●リアルーフスポイラー FRP/¥3万8000円、カーボン/¥6万円

●リアウエストスポイラー FRP/¥3万円、カーボン/¥5万5000円

●リアディフューザー FRP/¥3万8000円、カーボン/¥7万5000円

[WHEEL&TIRE]

■WHEEL/ワーク・ワークエモーションCR極 (19×9.0J+42)

■TIRE/(245/35)

※④…未塗装

※●スバルマークベース (3000円)、●STIマークアダプター (1500円) もあり

FOR GT/GT-S FOR STI Sport
A~D型 C/D型

※写真はSTI Sport

愛車のレヴォーグをシンプルにレベルアップしたいとするオーナーには、もうひとつのチャージスピードである、この「ボディライン」がオススメ。ボディの裾に貼り付けるリップ系エアロとなるそれは、純正のモノ足りなさをスマートに解消できるお手軽エアロ。特撮のSTIスポーツのほか、A~C型、D型の標準車もありと、レヴォーグを全網羅。マインドをくすぐるカーボン仕様も、ほぼ全エアロにあり。その充実ぶりも必見だ。



●フロントグリル スッキリ系のメッシュグリル。別売マウントを使えば、各種純正エンブレムを流用可。



●ボンネットエアインテーク 純正ボンネットダクトをスポーティに彩る、縦フィン付き。カーボンあり! 交換型。



●フロントボトムライン 裾の張り出しを強調したリップエアロ。純正バンパーの底に追加するため、視覚的ローダウン効果も得られる。写真はカーボン仕様。



●リアボトムライン ●ディフューザー 純正バンパーの両端に追加するのがボトムライン。ディフューザーは、マフラーの間に位置する、縦フィン付きの底付けパネルだ。



●ルーフスポイラー 純正ハイマウントランプも流用できるウイングは後方への張り出しも明瞭と、じつにスポーティ。純正被せ型。

GT/GT-SのD型用も!



GT/GT-SのA~C型用はフロントも2タイプあり!

GT/GT-SのD型用やSTI Sport用はサイドボトムラインのみが2タイプとなるが、ロングセラー中のA~C型は、フロントボトムラインも2種類から選べる。タイプ1は鋭く、シャープな造形で抑揚が僅かにあり、タイプ2は若干マイルドと、似て非なる味付けた。

TYPE-1



■FRP/¥3万8000円
カーボン/¥5万8000円

TYPE-2



■FRP/¥4万円
カーボン/¥6万2000円

サイドボトムは全車2タイプ!

末端部がカナード風に立ち上がるか否かで2種類から選べる。



TYPE-1



TYPE-2

K2 GEAR

ケーツーギア
問:ケーツーギア ☎06-6932-7772 <http://www.k2gear.com>



1 フロントスポイラー+4 グリルTYPE2



ベースエアロ以外のサブパーツでは、杵やルーバーをFRPとカーボンから選べるグリルのほか、メインフラップの端に専用エクステを追加できるルーフスポイラーなどを用意している。

Photos by 本間章悟

スポーツ然としたスリットフェンダーを除き、すべてのエアロにFRPとカーボンを設定。純正バンパーの持つらしさを活かしつつ、ボトムの物足りなさを補うプチエアロなどで、ボディ全身をくまなくアレンジできる。機能パーツもふんだんで、マフラーは中間+リアで提案中。デモカーは、今春発売の355mmの新作フロントブレーキも実装中だ。



バンパーエアロも近日発売決定!!



FOR
GT/GT-S
A~C型



SYMS AERO STSYSTEM

問:シムスレーシング ☎0276-25-1055 <http://syms.jp>

FOR
GT/GT-S
A~D型

FOR
STI Sport
C/D型



フロントバンパーは純正ライトウッシャー対応の有無を選べ、オリジナルのSYMSエンブレムが付属する。前後+サイドの3点(20万円)ほか、リアバンパー+ウイングのリア2点(11万3000円)、全4点(24万2000円)のエアロお買い得セットもあり。

PRICE LIST

[AERO PARTS]

1 フロントバンパー	¥8万円
2 サイドステップ	¥6万8000円
3 リアバンパー	¥8万円
4 リアウイング	¥4万8000円

[OTHER PARTS]

5 EXチャンバー&マフラーセット	18万円
6 COXYボディダンパー	11万円
7 サンバイザーカバー	1万円

※④…未塗装

グリル一体式バンパーの特権を活かした換装効果の高いフロントに、凹凸効かせてスピード感を刺激するサイドステップ、ボトムから立ち上がる縦フィンやサイドスリットが刺激的なリアと、パワフルな造型でオーナーを魅了するシムス。吸排気系など、走りをブラッシュアップするチューニングもありと、見て、走って楽しめるプログラムとなっている。

FRONT

話題騒然の電動制御式可変エアロ!!

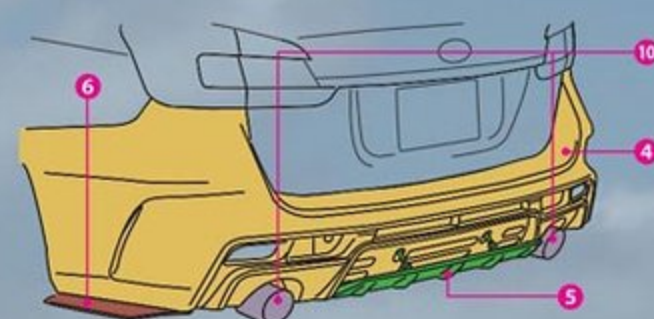
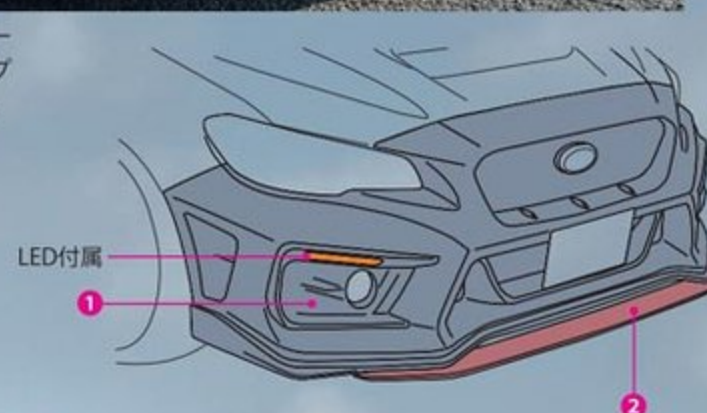
REAR

1 フロントバンパー+ 2 アクティブスポイラー

4 リアバンパー+ 5 アクティブフラップ



通常時、フロントのアクティブスポイラーは底面に隠れおり、リアのアクティブフラップはディフューザーのように立ち上がっている。先行販売のバンパー本体は、左右ダクト部が別体。リアバンパーは、フラップが閉じている様なパネル付きで販売。アクティブフラップを追加する場合は、そのパネルと付け替える。



PRICE LIST / ELECTRICO

[AERO PARTS]	
1 フロントバンパー	近日発売
2 アクティブスポイラー	年内発売
3 サイドエクステンションVer.2	近日発売
4 リアバンパー	近日発売
5 アクティブフラップ	年内発売
6 リアサイドエクステンション	近日発売
7 ダブルウイングルーフスポイラー	近日発売
8 フロントエアロオーバーフェンダー	※8万円
9 ルーフスポイラーエクステンション	※4万円、※5万6000円
[OTHER PARTS]	
10 カーボンマフラーカッター	参考出品
[WHEEL&TIRE]	
■WHEEL/レイズ・グラムライツ アズール57ANA (20×8.5J+45)	
■TIRE/ブリヂストン・ポテンザS001 (245/30)	

※(※)…未塗装、(※)…塗装済み

ELECTRICO

FOR
GT/GT-S
A~D型

FOR
STI Sport
C/D型

3 サイドエクステVer.2
リア末端をカナル風に立ち上げた2ndモデルも、エレクトリコにあわせ新規開発。

6 リアサイドエクステ
バンパーの底面端に追加する2Pのエクステも、エレクトリコバンパー専用となる。

7 ダブルウイングルーフスポイラー
純正上に被せる、M字風の追加型。デモカーは純正を緑取るようなエクステも併用。

10 カーボンマフラーカッター
リアルカーボン製とした高品位なマフラーは、市販化が望まれるカッタータイプ。


激変のバンパーエアロ、選ぶならどっちだ!?

DAMD Styling Effect

問:ダムド ☎0120-53-9991 <http://www.damd.co.jp>

ダムド・スタイリングエフェクト



P R I C E L I S T / P R O G R E S S I V E			
[AERO PARTS]		★左記8点(①~⑧)セット ④3万2000円	
①フロントバンパー	⑧8万9000円	⑥フロントエアロオーバーフェンダー	⑧8万円
②専用フロントアンダー	⑧3万8000円	⑦リアオーバーフェンダーパネル	⑧7万8000円、⑨9万8000円
③サイドエクステンション	④4万9000円、⑤6万5000円	⑩ルーフスポイラーエクステンション	④4万円、⑤5万6000円
④リアサイドエクステンション	③3万4000円、⑤5万1000円		
		[WHEEL&TIRE]	
		■WHEEL/レイズ・ヴァルツフォージドS7 (20×8.5J+45)	
		■TIRE/ブリヂストン・ポテンザS001 (245/30)	
		※⑧…未塗装、⑨…塗装済み	



①フロントバンパー+②フロントアンダー
エッチが効いたスピード感の高いバンパー。底部に別売りのアンダーを追加できる。



③サイドエクステ
ボディサイドのアクセントとなる薄型フラップで、フロアまわりにメリハリをプラス。



④リアサイドエクステ+⑤リアアンダー
リアは両端のサイドエクステと、中央底部のアンダーの2アイテムからなる。同時装着を推奨。



⑦リアオーバーフェンダーパネル
給油口も含め、ボディを広くカバーするフェンダーパネルは、左右合計7ピース構成。

PROGRESSIVE

FOR
GT/GT-S
A~D型

FOR
STI Sport
C/D型



FOR
GT/GT-S
A~C型

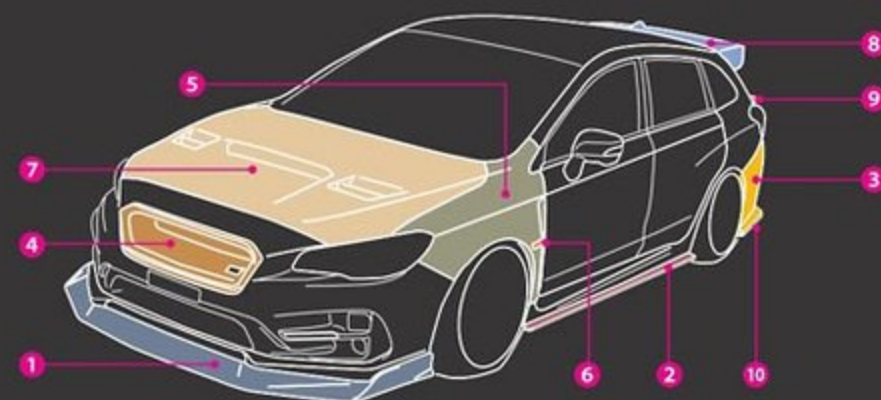
シンプルに楽しむ フロントアンダーも!

普段使いの実用性にも配慮した、扱いやすいリップエアロも好評発売中。写真はVer.1。Ver.2はよりシンプルな形状。フロント以外はA~D型まで装着可。

■フロントアンダー/4万7000円



⑥エアロオーバーフェンダー
サメエラ風ダクトや縦ダクト付きフェンダーは、片側8mmワイド。STIエンブレムはWRX純正を別途用意。



P R I C E L I S T		
[AERO PARTS]		
① フロントリップ FRP / ③2万7000円、カーボン / ④4万円	⑦ ボンネット ⑧8万円	
② グランドエフェクトスポイラー Type-S FRP / ③3万8000円、カーボン / ⑤5万円	⑧ リアウイング ③3万8000円	
③ リアバンパー 近日発売	⑨ ウェストスポイラー ③3万円	
④ フロントグリル 近日発売	⑩ グランドエフェクトスポイラー Type-R FRP / ①1万5000円、カーボン / ②2万円	
⑤ フロントフェンダー ⑥7万6000円	[WHEEL & TIRE]	
⑥ DRYカーボンエンブレム 1万円	■ WHEEL / ワーク・ワークエモーションCR極 (19×9.5J+38)	
	■ TIRE / ハンコック・ヴェンタス (245/35)	
	※⑧…未塗装	



REAL CARBON PARTS!

カーボンパーツもワンサカ

そのリアルさが受けているカーボンパーツ。その大半は、業界一のバリエーションで知られるアクシスのGTドライ製。エスクラフトでも取り扱っている人気商品だ。

INTERIOR



ステアリングカバー / 1万1800円



シフトノブまわり / 8500円〜



ギアブーツ / 6000円



エアコンカバー / 1万1000円



Fパネル / 1万2800円



エアコンカバーオンタッシュ / 7800円



ヒューズボックスカバー / 7000円



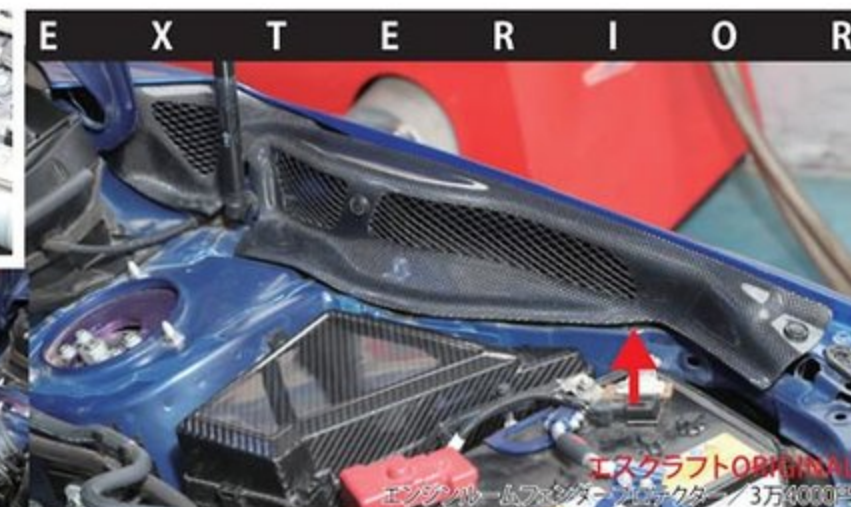
リレーボックスカバー / 5000円



インテークダクトカバー / 1万2800円



エンジンカバー / 3万4000円



エスクラフトORIGINAL エンジンカバー / 3万4000円

EXTERIOR



フロント リア BUMPER × UNDER もあり!

エスクラフトが手掛けた、もう1つのレヴォーグ用エアロ!!



エスクラフトでは、交換型のフロントバンパーや純正リアバンパーに追加するシンプルアンダー系エアロの人気も根強い。バンパー専用のリップや、オリジナルサイドステップに追加するグラウンドエフェクトと呼ぶサイドフラップもありと、エアロを進化させることも可能!

PRICE LIST	● フロントバンパー / ⑧8万5000円	● サイドステップ / ⑤5万8000円
	● グランドエフェクトスポイラー Type-S / ③3万8000円〜5万円	● リアアンダーセット / ④4万1000円
	※⑧…未塗装	



FOR GT/GT-S A~D型

FOR STI Sport C/D型



埼玉のSA熊谷に
専門コーナーも!

● 埼玉県熊谷市肥塚1355-1
● ☎048-527-6855 ● 年中無休

エアロ工房を兼ねた
サテライト SHOP も!



エスクラフトには、主とするエアロ製作販売のほか、パーツ販売やワンオフ加工なども行ってくれる実店舗もあり。持ち込みパーツの取り付けもOK。レヴォーグオーナーも頻りに訪れる人気店だ。遊びに行ってみよう。
● 埼玉県入間郡三芳町北永井520-2
● ☎049-259-7313 ● 月曜日、第2&4日曜定休

リアルカーボンも効く、スポーツエアロ!!

S-CRAFT

エスクラフト

問:エスクラフト ☎049-259-7313 <http://www.frp-craft.com>



①フロントリップ

リップはSTIスポーツ専用。FRPとカーボンがあるが、純正バンパー先端部にあるカーボンとアクセサリライナー部は別売り。



②グラウンドエフェクトType-S

純正サイドの底面に追加するフラップ系スポイラー。フロントリップ同様、張り出しを強めにシャープに設計している。



③リアバンパー ⑩グラウンドエフェクトType-R

印象を激変させる縦フィン付きバンパーには、WRX純正フォグを移植可(デモカー装着のフォグはシャイニングスピード製)。

FOR
STI Sport
C/D型

STIスポーツ専用となるリップやグリルのほか、ボディ全身を広範囲にカスタムできるボディパーツが豊富に揃うエスクラフト。ダクトを盛り込んだボンネットや、ボディサイドを彩るフェンダーといった純正交換パーツのほか、ウエストスポイラーなどの追加型まで、業界でも指折りの選択肢の多さで知られる。なかでも注目のリアバンパーは、WRXで採用した人気意匠をコンバートした最新機で、オプションのアンダーブレードや、人気のSTI純正リアアンダーを移植することもできる機能派。内外装に渡るリアルカーボンパーツの多さも指折りの充実ぶり。リアルさと取り付けしやすさを追究したカーボンは、ユーザーからの支持も熱い。



④フロントグリル

換装効果の高いグリルは、スポーティなメッシュ仕様。STI純正エンブレムも流用可能。標準車用も開発予定だ。



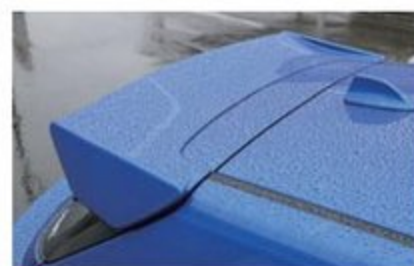
⑤フロントフェンダー ⑥エンブレム

フェンダーは、13mmワイド。WRXエンブレムも流用できるが、デモカーは別売りのカーボンプレートを装着している。



⑦ボンネット

交換型ボンネットは、純正インシュレーターやロックもそのまま使える。写真はカーボンだが、製品はFRPのみ。



⑧リアウイング

後方への張り出しを強調した翼端板付き大型ウイングは、ハイマウントストップランプも流用できる交換型だ。



⑨ウエストスポイラー

ガラス直下に追加し、動きをプラス。ナンバー上のリアドアガーニッシュ、楕円のエンブレムカバーは別売り。



⑪リアアンダープレート

リアバンパーの中央底は、別売予定のアンダープレート(近日発売/写真グレーの部分)を追加できる構造。



エアロパーツとしてはリップとグリル、ルーフ末端のリアスポと少数ながら、他社にはないパーツが数多く揃うシャイニングスピード。Aピラー根元のカーボン製パネルやウインドウのメッキモール、純正バンパーのままで4本出しマフラーを入れるガーニッシュなど、プチメイクを楽しむ際にも最適だ。なかでもWRXの純正フェンダーをスマートに移植できるガーニッシュは、ブランドの人気を決定づけた見過ごせないパーツ! ネットショップで広く知られたヒットパーツだ。

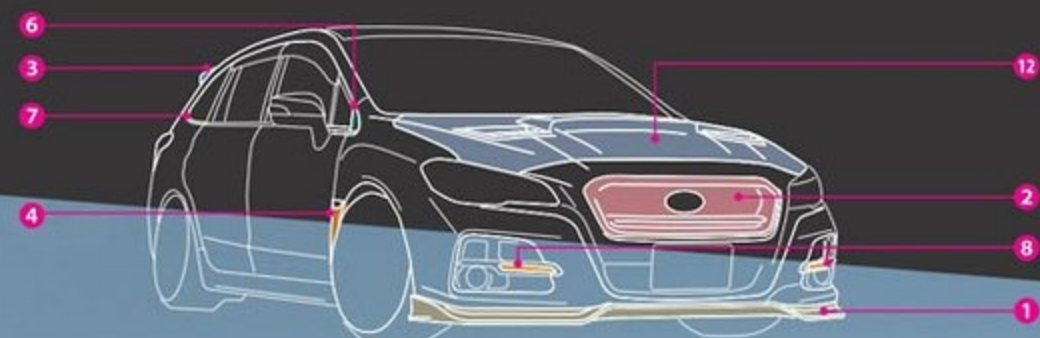
FOR
GT/GT-S
A~C型

カユイ所に手が届く、粋パーツが豊富に揃う

シャイニング
スピード

SHINING SPEED

問:シャイニングスピード ☎04-2941-4559 <http://www.shining-speed.com>



P R I C E			S I L S T		
【AERO PARTS】			【INTERIOR PARTS】		
① フロントリップ	④ 4万8000円、⑤ 7万1000円~		③ シーケンシャルライナー		3万5000円~
② フロントグリル	④ 2万8000円、⑤ 4万5000円~		④ アームレスト		1万8000円~
③ リアスポイラー	④ 4万8000円、⑤ 7万9000円~		⑤ 追加メーターフード		1万円~
④ WRXフェンダーガーニッシュ	④ 3万円~、⑤ 4万5000円~		⑥ 大容量出力USBユニット		8800円
⑤ マフラーガーニッシュ	④ 1万8000円、⑤ 2万5000円		【WHEEL&TIRE】		
【EXTERIOR PARTS】			■ WHEEL/ワーク・ジーストST1 (20×10.0J+38)		
⑥ Aピラーガーニッシュ		1万8000円	■ TIRE/ファルケン・ジークスFK453 (235/30)		
⑦ クォーターウインドウモール		5000円	※④...未塗装、⑤...塗装済み		
			※⑥ エアロボンネットは5クラフト製(④8万円、⑤12万円)		



① フロントリップ
シャープさを上げつつ、ロードクリアランスを確保。アーチラインに沿った塗り分けも対応する。デモカーは3色で塗り分け。



② フロントグリル
刷新効果の高いメッシュグリル。別売マウント(6000円)を使えば、純正スバルエンブレムを流用可能。塗り分けも可。



③ リアスポイラー
天面2箇所に穴が空いた、独創的デザインで人気を博す純正交換型のウイング。部分的な塗り分けがオススメ。



⑤ マフラーガーニッシュ
マフラー4本出しをスマートに魅せるガーニッシュは、カットしたバンパー開口を整えるパネル。左右2個セット。

純正サイドのまま WRXフェンダーを 移植できるヒット作

WRXフェンダーの移植をスマートに実践できるとして話題の「フェンダーガーニッシュ」は、WRX純正フェンダーに取り付けるためのパネル。本来であればサイドステップもWRX純正に交換しないとチリがあわないが、このパーツがあれば、サイドはレヴォーグ純正のままでOK! エンブレムはSTI純正を流用。



④ WRXフェンダーガーニッシュ

⑥ 見過ごしがちなAピラー根元のパネルを、リアルカーボンで再現! ⑦ 末端だけ装備されないメッキを手軽に補完できる、窓枠の貼りモノ。⑧ 表皮アルカンターラ張り、下取りでも購入可。縫製色は全3色。⑨ シングルとダブルがあり、サイズはともに60φ。52φでも製作可。⑩ 1Aと弱いA型の純正USBポートを、B型以降で標準となっている「2A」化する人気アイテム。ハーネスのみの販売も可能(2700円)。



⑥ Aピラーガーニッシュ



⑦ クォーターウインドウモール



⑨ アームレスト



⑩ 追加メーターフード



⑪ 大容量出力USBユニット

PROVA

ブローバ

問:ブローバ ☎045-591-5501 <http://www.prova.co.jp>

レヴォーグチューニングやスバル車の名門であるブローバのエアロは、シンプルながらいしフラップ系。純正ボディに追加する、必要最小限サイズのエクステ系エアロが主となっており、走行性を犠牲にすることなく純正+αのエアロメイクを楽しめる。チューニングパーツも数多く、なかでもリア用ブレーキキットは、電子パーキング機能を持つ純正キャリパーを流用できるビッグローターキットだ。純正機能を殺すことなく楽しめる。

PRICE LIST

[AERO PARTS]

- ①サイドエクステンション FRP/④4万9000円、⑤6万5000円
- ②リアサイドアンダーエクステンション FRP/④3万4000円、⑤5万1000円
- ③ルーフエクステンション FRP/④4万円、⑤5万6000円
- ④オーバーフェンダーパネルセット FRP/④12万円、⑤16万円

[OTHER PARTS]

- ⑤ブレーキシステムキット FRP/29万8000円～、R用/15万8000円
- ※④…未塗装、⑤…塗装済み
- ※デモカー装着のフロントリップ、リア中央はともに純正オプション
- ※A～C型対応のフロントリップあり(④4万7000円、⑤6万2000円)



①サイドエクステンション



②リアサイドアンダーエクステンション



③ルーフエクステンション



④オーバーフェンダーパネル

実用性も高い、扱いやすいサイズにまとめたエアロは、派手さなしのちよい足し系。はじめのボディメイクにも最適だ。フロント用リップもあるA～C型には、オバフェンまで含めたコンプリートバックもある。一部ABS樹脂製であるなど、高いフィット性もポイント。

FOR
GT/GT-S

A～D型

※写真はD型

Photos by 雪岡直樹

CORAZON SPORTIER

コラゾン・スポルティア

問:コラゾン事業部 ☎06-4258-0416 <http://www.corazon-world.com>FOR
GT/GT-S
A～D型FOR
STI Sport
C型

PRICE LIST

[AERO PARTS]

- ①フロントバンパー FRP/④10万6000円、カーボン/⑤13万6000円
- ②フロントディフューザー FRP/④3万3000円
- ③サイドスカート FRP/④8万円
- ④リアバンパーフェイス FRP/④9万円
- ※④…未塗装

もうひとつのスポーティア デコルテラインも!

デコルテラインも、メッシュグリル一体式だ。純正アクセサリライナーこそ取り付けできないが、ロングノーズ風のシャープなフェイスはアピール度充分。

- フロントバンパーフェイス
FRP/④10万円、⑤13万円



VARIS

バリス

問:バリス ☎042-689-2939
<http://varis.co.jp>FOR
GT/GT-S
A～C型

ARISING-I



PRICE LIST / ARISING-IIの場合

[AERO PARTS]

- ①フロントバンパー FRP/④12万8000円、カーボン/⑤14万8000円
- ②サイドスカート FRP/④7万5000円、カーボン/⑤9万4000円
- ③リアアンダースカート FRP/④5万2000円、カーボン/⑤7万8000円
- ※④…未塗装

FOR
GT/GT-S
A～D型

ARISING-II



LIBERAL

●フロントリップ FRP/¥4万8000円、カーボン/¥9万円
●リアディフューザー FRP/¥6万円、カーボン/¥13万8000円
●フロントグリル FRP/¥3万円、カーボン/¥4万2000円

LIBERAL

リベラル

問:リベラル ☎044-753-0180
http://liberal-aero.com



FOR
GT/GT-S
A~C型

AERO SPEED R-Concept

エアロスピード・Rコンセプト

問:ブリッツ ☎0422-60-2277
https://www.blitz.co.jp

●フロントバンパー/デイトセット
¥12万円



FOR
GT/GT-S
A~C型

ベリヴァリアント

VARY VALIANT

問:ガレージベリ ☎048-469-1708 http://vary.co.jp

FOR
GT/GT-S
A~C型



●フロントリップ FRP/¥4万円、カーボン/¥8万円
●ローダウンフェンダートリム ウレタン/¥3万8000円

ウレタンリップもあり!

FOR
GT/GT-S
A~C型



●フロントリップ ¥1万9800円
●フロントグリル ¥3万5000円~7万5000円
●ルーフスポイラー ¥2万5800円

ZERO SPORTS

ゼロスポーツ

問:ゼロスポーツ ☎058-380-2828
http://www.zerosports.co.jp



●フロントリップ・センター&サイド ¥6万2000円

FOR
GT/GT-S
A~C型

問:データシステム ☎086-445-1617
https://www.datasystem.co.jp

R SPEC

アールスペック

FOR
GT/GT-S
A~C型



●フロントリップ ¥5万円
●フロントグリル ¥3万3000円、¥5万円
●エンブレムカメラキット ¥2万1800円~2万7800円

GIALLA SPORTIVO

ジアラ
スポルティボ

問:ジアラ ☎045-590-0311
http://www.gialla.co.jp



●フロントリップ FRP/¥4万2000円、カーボン/¥7万円
●サイドシル FRP/¥4万7000円、カーボン/¥7万5000円
●リアスポッツ FRP/¥3万5000円、カーボン/¥5万円

FOR
GT/GT-S
A~C型

ディーラーで買える純正 OPTION!

問:SUBARUコール ☎0120-052215
https://www.subaru.jp

●フロントバンパースカート* ¥3万8000円
●フロントグリル ¥3万8000円~
●リアアンダーディフューザー ¥3万7500円
*STI Sport非対応

SUBARU

スバル



FOR
GT/GT-S/STI Sport
D型



●フロントアンダー ¥4万5000円
●サイドアンダー ¥6万3000円
●リアアンダー ¥4万3000円

STI SPORT

STI
スポーツ

FOR
GT/GT-S/STI Sport
D型

AERO WORKZ

エアロワークス

問:エアロワークス ☎046-285-4243 http://www.aeroworkz.com

●カーボンフロントスポイラーFS ¥2万円

FOR
GT/GT-S
A~C型



NEW

FOR
STI Sport
C~D型



BEST
ONE WHEEL
by

RAYS

問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://rayswheels.co.jp>

ボルクラッシング/ティーイーゼロサンナ ジュラ

VOLKRACING/TE037 DURA

SIZE	20×9.5J～11.0J
PRICE	25万1000円～26万円
COLOR	ブライトニングメタルダーク
CONSTRUCTION	超超ジュラルミン鍛造1ピース



RAYSの技術

最強のアルミ合金 A7075

超超ジュラルミンの強さを最大に活かし、減肉加工を積極的に行ったカタチ。サイド部のマシニングによるサイドポケットホール加工を見れば軽さへの探求心が読み取れる。これで300グラムの軽量化に成功している。

バネ下重量の軽量化がクルマの運動性能を上げるのは周知の事実。スポーツを前提とするならば、従ってホイールは軽ければ軽い程良い。が、軽さを求めると、強さが失われるというトレードオフの関係。この究極の課題に克服するのが鍛造ホイールだ。

素材に圧力をかけ成型する鍛造製法は、高い剛性を確保できるので余分なバートを肉抜きし軽量化に作れるのがメリット。レイズは、この鍛造製法を黎明期から磨き続けている老舗メーカーだ。社中でもあるコンセプトイズレーシングが示すように、レイズの技術はサーキットで鍛えられ、トップカテゴリーのF1をはじめ、国内外様々なレースが開発の最前線となっているのだ。

サーキットで得たノウハウを注入されたモデルの数々。中でも、フラッグシップに位置するボルクラッシングの銘品「TE037」は、鍛造スポーツホイールの代名詞とも言えるロングセラーモデルだ。

2017年、新たな鍛造ホイールが誕生した「TE037 DURA」。最大のポイントはジュラルミン合金を素材に採用している点。これまで、アルミやマグネシウムを用いた鍛造ホイールを世に送り出してきたが、ジュラルミンは今作が初となった。

航空機などに用いられる超超ジュラルミン合金の特徴。とにかく硬い。腐食しやすい。実に、難しい素材である。アルミと比べて1.5倍、2倍の引張り強度は圧倒的魅力。問題は後者。レイズでは素材の段階から微量腐食性生物の除去を行い、塗装前に独自の表面処理を行うなどこの問題をクリア。未知の素材であったジュラルミンを満を持して見事登頂したのだ。同サイズのアルミ製より約1kg軽く、同等以上の剛性を発揮するまさに最強の鍛造ホイールの誕生である。

この最強の鍛造をもっと幅広いクルマへと届けるのはレイズの宿命。2018年、東京オートサロンで発表されたのが「TE037 6061」。6061とは素材となるアルミ合金A6061から。そう、一目見て分かるようにTE037 DURAの設計思想を元にしたアルミ鍛造モデルだ。レヴォーグに向けてマストなサイズも設定しており、詳しくは次のページで紹介している。

TE037を越えるべく、ベンチマークとなるべく、原点に帰るべく「ゼロ」の名が与えられたレイズ渾身の一撃。築き上げたテクノロジの全てを注ぎ込んで生み出された素材は、どこかレヴォーグのそれと通じるものがある。

RAYSの信念

デザイン金型鍛造

レイズ鍛造の特徴であり最大の武器がデザイン成型金型鍛造工法。筋肉繊維にも例えられる金属組織「鍛造線」が、加圧成型時に途切れることなく形成され素材の性能を最大限引き出すことが可能。軽くて強い理由の一つがこれだ。



Photos by 藤井 修

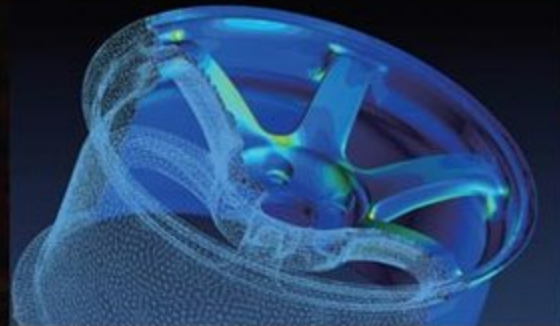
TE37 SAGA



☑ RAYSの伝統

6スポークデザイン

既にお気づきの読者もいると思うが、レーシングモデルもTE037も、そしてTE37も全て6スポークデザイン。これは、必然的に生まれる6個の正三角形で支えることで優れた応力分散を発揮するから。シミュレーターを見ても左上部から入力された力が全体に散っているのが確認できる。



MY17 [2017 MODEL]



CONCEPT IS RACING

☑ RAYSの思想

レイズのホイール開発はサーキットで行われていると言っても過言ではない。勝利の為に必要なスペックは、ストリート仕様に変換された時強い武器になるから。こちらはスーパーGT参戦モデル、2017モデルと2018モデルで形状が変わり、アップデートされている。このあくなき探究心がレイズの強み。

MY18 [2018 MODEL]



☑ RAYSの挑戦

ジュラルミン鍛造の端緒は昔



コチラは数年前に発表されたジュラルミン鍛造のコンセプトモデル。構想自体は昔から存在し開発が進められており、これは途中経過モデルといった所。TE037 DURAとカタチが似ているのがよく分かる。

最新にして最強の鍛造

VOLK RACING

TE037

の

セカイ

TE037 6061



TE037 DURA



BEST
ONE WHEEL
by

RAY'S



ボルクレーシング/ティーイーゼロサンナ 6061

VOLKRACING/ TE037 6061

SIZE	H-PCD	PRICE
19×8.5J~11.0	5-114.3	10万7000円~11万5000円
COLOR	マットガンブラック、フォーミュラースilver	
CONSTRUCTION	鍛造1ピース	



軽量化にも通じるホール&ポケットが機能美を強く打ち出すスポーク。天面には緻密に描かれる3Dマシニングロゴを施し、質感みなぎるマットガンブラックが存在感を際立てる。

「TE037 DURA」の誕生から1年。ターゲットをミドルスポーツクラスへと向け、A6061アルミ鍛造モデルとして生まれたのがこの「TE037 6061」。素材をジュラルミンからアルミへと変えたことにより、開発に必要なあらゆる項目が再構築されたが、設計思想はTE037仕様だ。

スポークサイドにはアイデンティティでもあるウエイトレスホールが穿たれ、スポークエンドにはウエイトレスポケットも。徹底して絞り込んだアスリートの肉体のように、機能美と呼べる美しさを持つ。当然、そのスベックは驚異的で重量はなんと8.15kg。19インチで、だ。

素材がアルミに変更されたことで価格面でも有利になった他、耐腐食性の高さから近年のボルクレーシングモデルには欠かせない、3Dマシニングによる緻密なロゴアレンジも奢られる。また、フィニッシュには初採用となる新色マットガンブラックを用意。あえてツヤを消すことで静かに、その性能と存在感を打ち出すことができる。

「TE037のライバルはTE037」と言われたのは、もはや過去の事かも知れない。TE037という最強の鍛造ホイールが生まれたことで、パワーバランスが変わる。0.0の快進撃はまだ始まったばかり。

鍛
造
美

高性能を物語る 琴線を刺激する

TE037 6061の持つ高い性能は、そのまま視覚的な美しさになるのは自動車と同様か。細くしなやかなスポーク、凛としたリム外周。最新鍛造製法による恩恵は、機能、ルックス、ステイタスと、全ての要素にまで及んでいるのだ。





ジュラルミン アルミニウム

A7075 から A6061 へ 受け継がれる 最強の遺伝子



AGRESS

WHEEL SIZE 19×9.5J+45
TIRE SIZE 245/35 [MICHELIN]
WHEEL COLOR MATTE GUNBLACK

ウェイトレスホール

5軸マシニング加工機と特許技術により実現したウェイトレスホール。軽量化に加えてメカニカルな機能美を演出できる。



3Dマシニング

レイズのボルクレーシングの金属加工技術を象徴する3Dマシニングによるロゴアレンジ。精細に描かれ素材の質感が堪能可能。



ウェイトレスポケット

TE037シリーズに共通するもう一つの見せ場。リムとの結合部は高い剛性が求められるが、ここも軽量化できるのは鍛造技術の高さが成せる技。



BEST
ONE WHEEL
by

PRODRIVE

問:ブリヂストンリテールジャパン ☎0120-036710
http://www.prodrive-japan.com



鍛造されたディスクをいねいに切削することで生み出される至高のカタチ。2×5本のスポークは切れ味鋭く上げられアグレッシブに。写真のブラッシュドフィニッシュなら素材の持つメタル感も大いに味わえる。

ホイールデザインの黄金比

イギリスモータースポーツ界の雄プロドライブと、我が国が誇るサブライヤーであるブリヂストンリテールジャパン。両者の高い技術力の結晶は鍛造ホイールとしても、僕らの手に渡る。

2018年、春。新たにドロップされたNEWモデル「GC-05R」は、プロドライブの代表作でありロングセラーを飛ばしたGC-05Kの後継とも言える2×5スポークモデル。ホイールデザインの黄金比とも言える5スポークは、もはや完成されたカタチ。さらなる高みなど存在しないかと思いきや、それは杞憂だった。

GC-05Kは曲線を多用したエレガントなフォルムであったのに対し、GC-05Rはシャープで直線的なフォルム。最近のスーパーカーにも通じる鋭角で多面的な構造が特徴的だ。スポークは刃のように大胆に切削され、ボルトまわりはリブを設けた複雑な形状に削り出されている。軽量高剛性を実現する鍛造製法は、切削による斬新なフォルムを生み出すことにも長けているという好例だ。

卓越した機能は当たり前。GC-05Rならではには無い唯一無二のカタチでレヴューをさらに洗練させる。これこそがプロドライブクオリティ。

2×5 SPOKE

のさらに先へ

Prodrive
プロドライブ
ジーシー05アール
GC-05R

GROSS BRONZE

FLAT BLACK

BRUSHED FINISH



SIZE	H-PCD	PRICE
20×8.5J～11.0J	5-114.3	12万4000円～14万3000円
COLOR	フラットブラック、ブラッシュドフィニッシュ、グロスブロンズ	
CONSTRUCTION	鍛造1ピース	



大量生産はできない

こだわりの**切削美**を

この手に。

8000tの圧力で成型された後に熱処理、削り出し、研磨という行程を経て生み出される。従って大量に生産することはできないが、手間を惜しまず仕上げられることで工業製品の枠を越えた美しさが宿る。削り出し鍛造の本懐はここにあるのだ。



造り込みを魅せる。

3D STRAIGHT & SPREAD SHAPE
MECHANICAL FORM for LEVORG



価格面で有利な1ピース。だが、奥行きを確保しピアスアレンジなど複雑なデザインを施すことでマルチピース的な高級感を打ち出した。



ROWEN Flamme RS001

ロエン
フレイム アールエス001

SIZE	H-PCD	PRICE
19×7.5J / 8.5J	5-114.3	5万7000円～5万8000円
20×8.5J	5-114.3	6万8000円
21×9.0J	5-114.3	7万2000円

COLOR ブラックポリッシュ、ディープシルバー
CONSTRUCTION 鋳造1ピース

BEST ONE WHEEL by ROWEN

問:ロエン事業部 ☎ 0566-52-8555 <http://www.rowen.co.jp>

「鋭く」

スポークエンドや始点は鋭く、さらに長くスプレッドしていく。視覚的な大口径感を演出する大事なアイキャッチポイントとなる。



「緻密に」

スポークサイドのリブやリム勘合部など、ディテールに寄れば寄るほど緻密な造り込みが光る。ロエンエアロにも通じる複雑な造形がスゴイ。



アグレッシブかつスポーティなフォルムこそ、ロエン謹製エアロプログラムの真骨頂。レガシィやWRX、BRZなど多くのスバル車に向けてラインアップされておりレヴオグにも当然用意される。

このロエンのエアロスタイルに一番ハマるホイールは？ 問われれば絶対と言い切れるモデルがこの「フレイムRS001」だ。ブランド初となるホイールであり、そこにはロエンのデザイン哲学が詰め込まれている。一目見て伝わる緻密でシャープなスポークラインこそ生命線。2×5スポークを軸にY字スポークを加えることでメッシュの繊細さもプラス。モノブロックでありながらマルチピースに匹敵するメカニカルな雰囲気は、勘合部まわりの複雑な造り込みから、エアロ開発で培ってきた、カッコ良さのコツが煌めく1本。エアロと合わせてコンプレしたい。

WHEEL MATCHING ALL CATALOG #1

ホイールの
装着イメージをチェック!

ホイールは実際に装着して初めてどんなイメージになるのかわかるものだが、実際、購入前に装着するのは難しい。このコーナーでは色々なホイールを装着して、そのイメージをわかりやすく解説。ホイール購入の際の参考にしてほしい。

LEVORG AERO BODY/ LOWDOWN HIGHT

レヴォーグ エアロ装着車/ローダウン仕様

マッチング車両は大胆な開口部を持つエアロによってアグレッシブ&レーシーに仕上げられたチャージスピードのレヴォーグ。レーシーなスタイルにマッチするホイールをチェックしよう。

問:アドバンススタッフ ☎06-6848-6488 <http://www.chargespeed.com>



17inch
1P



問:ワーク ☎06-6746-2859 <http://www.work-wheels.co.jp>



WORK EMOTION RSα

ワーク エモーション RSアルファ

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	17×7.0J+50	17×7.0J+50
カラー	ハイパーシルバーマシニング	
構造	1ピース	
価格	3万4000円	3万4000円
推奨タイヤサイズ	215/50-17	215/50-17

推奨サイズ

	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.5J+50	3万8000円~
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	グロウリーブラックマシニングほか		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

スーパーGTで使用するモデルのデザインを踏襲。10本スポークのサイドをマシニング加工し軽量化。RSの名にふさわしいスポーティホイール。

ADVAN Racing RZII

アドバンレーシング RZ2

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	18×8.0J+44	18×8.0J+44
カラー	レーシングブロンズ	
構造	1ピース	
価格	5万8500円	5万8500円
推奨タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18

推奨サイズ

	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	8.0J+44	5万8500円~
ローダウン時	18	8.5J+44	5万9000円~
その他のカラー	レーシングハイパーブラック&リングほか		
付属品	エアバルブ		



ツイン5スポークと均等10本スポークを融合させたクロスオーバースポークデザインを採用。アドバンの名にふさわしい走りを感じさせるホイール。

19inch
1P



問:ワイエフシー ☎050-7544-7360 <http://www.yokohamawheel.jp>

18inch
1P



問:レアマイスター ☎022-348-3319 <http://www.lehrmeister.jp>



LEHRMEISTER LM SPORT LM-55M

レアマイスター LMスポーツ LM-55M

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	18×7.5J+53	18×7.5J+53
カラー	マットガンメタ	
構造	1ピース	
価格	3万4000円	3万4000円
推奨タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18

推奨サイズ

	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	17	7.5J+53	3万円
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	マットブロンズ		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

10本のスポークをリムの近くで分岐させた足長Y字が個性的なメッシュデザインを構成。レアマイスターLMスポーツシリーズ2018年最新作。

※写真の装着ホイールは撮影用のもので、必ずしもメーカー推奨サイズではありません。

18inch
1P



問:エンケイ ☎053-522-5245 <https://www.enkei.co.jp>



PerformanceLine PFM1

パフォーマンスライン PFM1			
DATA	FRONT		REAR
ホイールサイズ	18×8.5J+45		18×8.5J+45
カラー	ミスティブルー		
構造	1ピース		
価格	4万1000円		4万1000円
推奨タイヤサイズ	225/45-18		225/45-18
推奨サイズ			
	リム径	リム幅／インセット	価格
ノーマル車高	18	8.0J+45	4万円
ローダウン時	18	8.5J+45	4万1000円
その他のカラー	ダークシルバー・ゴールド		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

1999年発売のボルテックスM2のリメイクモデル。端正な9交点メッシュはスポーティにもエレガントにもマッチ。ダークシルバーとゴールドもある。

WORK EMOTION T5R

ワーク エモーション T5R			
DATA	FRONT		REAR
ホイールサイズ	18×7.5J+53		18×7.5J+53
カラー	マットグラファイト		
構造	1ピース		
価格	4万6000円		4万6000円
推奨タイヤサイズ	225/45-18		225/45-18
推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.5J+48	4万6000円～
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	グロースシルバー・アイスホワイト		
付属品	ステッカー・エアバルブ(センターキャップはOP)		



WFT(ワークフロー・フォーミングテクノロジー)によって生まれた軽量&高剛性の5スポークは、ワークエモーションシリーズ最軽量のモデル。

18inch
1P



問:ワーク ☎06-6746-2859 <http://www.work-wheels.co.jp>

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



gram LIGHTS AZURE 57BNA

グラムライツ アズール 57BNA			
DATA	FRONT		REAR
ホイールサイズ	19×8.5J+45		19×8.0J+45
カラー	スーパーダークガンメタ/ダイヤモンドカット/マシニング		
構造	1ピース		
価格	5万7000円		5万7000円
推奨タイヤサイズ	225/35-19		225/35-19
推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.0J+53	4万7000円～
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	シャイニングシルバー/ダイヤモンドカット/マシニング		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

2×7のメッシュデザインに、ダイヤモンドカットとマシニングを連続させるハイブリッドマシニングを採用。美しい輝きが立体感を強調する。

HOMURA 2×7 AG

ホームラ 2×7 AG			
DATA	FRONT	REAR	
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45	
カラー	スパークブレードッドシルバー		
構造	1ピース		
価格	4万8000円	4万8000円	
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19	
推奨サイズ			
	リム径	リム幅／インセット	価格
ノーマル車高	—	—	—
ローダウン時	19	8.0J+45	4万8000円～
その他のカラー	ブラッククロームコーティング		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		



シンプルさを極めたコンケイブ&7クロススポークが美しい2×7に、先進技術を導入することですらにブラッシュアップした新しい2×7。

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

19inch
1P



問:マルカサービス ☎052-746-7000 <http://www.mid-wheels.com>



RMP 025F

アールエムビー 025F			
DATA	FRONT		REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45		19×8.0J+45
カラー	ハイパーメタルコート/ブラッシュドフィニッシュ		
構造	1ピース		
価格	5万2000円		5万2000円
推奨タイヤサイズ	225/35-19		225/35-19
推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	—	—	—
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	—		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

大胆なまでに開放的な2×5のY字スポークをリブで接続。力強さとシャープさを兼ね備えるメッシュデザインが特徴的なRMPシリーズ最新作。

19inch
1P



問:マルカサービス ☎052-746-7000 <http://www.mid-wheels.com>



Y字スポークの立体的配置が整然とした美しさをアピール。スポーティな8クロススポークはマルカサービスの新シリーズRMPの新作。

RMP 028F

アールエムピー 028F		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+42	19×8.0J+42
カラー	ハイパーメタルコート/ミラーカット	
構造	1ピース	
価格	5万円	5万円
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	—	—
ローダウン時	—	—
その他のカラー	—	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	

TWS Exlete 107M Monoblock

ティーダブルエス エクスリート 107M モノブロック

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45
カラー	シルバーパールアルマイト	
構造	1ピース鍛造	
価格	9万3000円	9万3000円
推奨タイヤサイズ	225/40-19	225/40-19

推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	19	8.0J+45
ローダウン時	—	—
その他のカラー	フラットブラック・フラットハイパーガンメタ	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	



ユーロテイスト溢れるシンプルな7クロスメッシュデザインは高級感とスポーティさを融合。足元の軽量化にも貢献する軽量鍛造1ピース。

19inch
1P



問:TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117 <http://www.tws-forged.com>

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



スパッタリングをベースに表面を切削加工したベルサスの人気ホイールV.V.5.2Sの限定カラーモデル。シャープさと高級感が際立つカラーリングが魅力。

VERSUS CRAFT COLLECTION V.V.5.2S

ベルサス クラフトコレクション V.V.5.2S		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45
カラー	クロモイブリード+MC	
構造	1ピース	
価格	5万5000円	5万5000円
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	19	8.0J+45
ローダウン時	19	8.0J+45
その他のカラー	—	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	

VOLK RACING TE037 6061

ボルクレーシング TE037 6061

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×9.5J+45	19×9.5J+45
カラー	マットガンブラック	
構造	1ピース鍛造	
価格	10万9000円	10万9000円
推奨タイヤサイズ	245/35-19	245/35-19

推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	19	8.5J+44
ローダウン時	—	—
その他のカラー	フォーミュラシルバー	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	



高性能ミドルスポーツをターゲットにA6061アルミによる鍛造ホイールとして開発。アルミ素材での軽さと剛性を突き詰めた究極のボルク。

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



鍛造技術と美しさのために注ぎ込んだのがヴァルツシリーズ。S5-Rは鍛造製法による軽さと強さを備えたスポーティな2×5の19インチモデル。

WALTZ FORGED S5-R

ヴァルツ フォージド S5-R		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+48	19×8.0J+48
カラー	ブラックダブルマシニング	
構造	1ピース鍛造	
価格	7万7000円	7万7000円
推奨タイヤサイズ	245/35-19	245/35-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	19	8.0J+48
ローダウン時	—	—
その他のカラー	ブレスドブラッククリアー	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	

※写真の装着ホイールは撮影用のもので、必ずしもメーカー推奨サイズではありません。

20inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



エッジの効いた2×5の細いスポークやサイドスリットによって、見た目にも実際にも軽いグラムライツ。人気のスポーティスタイルにジャストフィット。

gram LIGHTS 57FXX

グラムライツ 57FXX		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×8.5J+45	20×8.5J+45
カラー	ブラック&マシニング	
構造	1ピース	
価格	6万9000円	6万9000円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.5J+50	4万5000円～
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	サンライトシルバー		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

gram LIGHTS AZURE 57ANA

グラムライツ アズール 57ANA

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×8.5J+45	20×8.5J+45
カラー	スーパーダークガンメタ/ダイヤモンドカット/マシニング	
構造	1ピース	
価格	6万円	6万円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	19	8.0J+48	5万4000円～
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	シャイニングシルバー/ダイヤモンドカット/マシニング		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

ダイヤモンドカット&マシニングのハイブリッドマシニング加工を施したV字×5のスポークは、スリットとした印象ながら圧倒的な存在感を放つ。



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

20inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

20inch
1P



問:プロドライブリテールジャパン ☎0120-036710 <http://www.prodrive-japan.com>



プロドライブならではの削り出し鍛造製法による大胆な面取りを施したスポークやスリットが特徴。人気ホイールGC-05Kの進化モデル。

Prodrive GC-05R

プロドライブ GC-05R		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×8.5J+45	20×8.5J+45
カラー	ブラッシュドフィニッシュ	
構造	1ピース鍛造	
価格	13万8000円	13万8000円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	—	—	—
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	フラットブラック・グロスブロンズ		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

SSR EXECUTOR EX01

SSR エグゼキューター EX01

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×9.0J+45	20×9.0J+45
カラー	フラットチタン	
構造	2ピース	
価格	7万7000円	7万7000円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	19	7.5J+50	6万5000円
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	フラットブラック		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

硬質でシャープかつプレーンな5スポークが魅力の2ピース。エッジを効かせたフェイスラインはスポーティなレヴォーグにジャストフィットする。



問:タナベ ☎072-728-6700 <https://www.rd-tanabe.com>

20inch
2P



問:タナベ ☎072-728-6700 <https://www.rd-tanabe.com>

20inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



ハイパワー&ヘビーウェイトのプレミアムスポーツをターゲットに、最強のアルミ合金A7075超々ジュラルミンを素材に作り上げた最強のボルク。

VOLK RACING TE037 DURA

ボルクレーシング TE037 ジュラ		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×9.5J+35	20×9.5J+35
カラー	ブライトニングメタルダーク	
構造	1ピース鍛造	
価格	25万1000円	25万1000円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	—	—	—
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	—		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

WHEEL MATCHING ALL CATALOG #2

LEVORG AERO BODY/LOWDOWN HEIGHT

レヴォーグ
エアロ装着車/ローダウン仕様

もう1台は、STIをベースにオリジナルパーツでカスタムしたSTIパフォーマンス。STIファンの多いレヴォーグだけにホイール選びの参考にしてほしい。

問:スバルテクニカインターナショナル ☎0422-33-7848 <https://www.sti.jp>



17inch
1P

問:ワーク ☎06-6746-2859 <http://www.work-wheels.co.jp>



WORK EMOTION RSα

ワーク エモーション RSアルファ

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	17×7.0J+50	17×7.0J+50
カラー	ハイパーシルバーマシニング	
構造	1ピース	
価格	3万4000円	3万4000円
推奨タイヤサイズ	215/50-17	215/50-17

推奨サイズ

	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.5J+50	3万8000円~
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	グロウリーブラックマシニングほか		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

応力分散に優れる10本スポークはスーパーGTで使用されるモデルのデザインを踏襲。軽量&高剛性なRSの名にふさわしいスポーティホイール。

ADVAN Racing RZII

アドバンレーシング RZ2

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	18×8.0J+44	18×8.0J+44
カラー	レーシングブロンズ	
構造	1ピース	
価格	5万8500円	5万8500円
推奨タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18

推奨サイズ

	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	8.0J+44	5万8500円~
ローダウン時	18	8.0J+44	5万9000円~
その他のカラー	レーシングハイパーブラック&リングほか		
付属品	エアバルブ		



大きくコンケイブした10本スポークには段付き面とシェイプ面を設定。細身ながら軽さと剛性を両立させた人気ホイールRZの進化バージョン。



18inch
1P

問:ワイエフシー ☎050-7544-7360 <http://www.yokohamawheel.jp>



18inch
1P

問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



gram LIGHTS 57 Xtreme SP SPEC

グラムライツ 57 エクストリームSPスペック

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	18×7.5J+50	18×7.5J+50
カラー	マットグラファイト/マシニング	
構造	1ピース	
価格	4万8000円	4万8000円
推奨タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18

推奨サイズ

	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.5J+50	4万8000円
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	—		
付属品	エアバルブ		

超細身2×6スポークは、サイドに段違いでマシニング処理を実施。グラムライツの特徴でもある軽さ、強さ、スポーティさを全面にアピール。

※写真の装着ホイールは撮影用のもので、必ずしもメーカー推奨サイズではありません。

18inch
1P



問:レアマイスター ☎022-348-3319 <http://www.lehrmeister.jp>



LEHRMEISTER LM SPORT LM-55M

レアマイスター LMスポーツ LM-55M

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	18×7.5J+53	18×7.5J+53
カラー	マットガンメタ	
構造	1ピース	
価格	3万4000円	3万4000円
推奨タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	17	7.5J+53	3万円
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	マットブロンズ		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

リムの近くで分岐させた足長の立体的Y字10本スポークが特徴。個性的なメッシュデザインで魅せるレアマイスターLMスポーツの最新作。

PerformanceLine PFM1

パフォーマンスライン PFM1

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	18×8.5J+45	18×8.5J+45
カラー	ミスティブルー	
構造	1ピース	
価格	4万1000円	4万1000円
推奨タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	8.0J+45	4万円
ローダウン時	18	8.5J+45	4万1000円
その他のカラー	ダークシルバー・ゴールド		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		



細身のY字スポークによる9交点メッシュは軽快でスポーティにもエレガントにもマッチする。1999年発売のボルテックスM2のリメイクモデル。

問:エンケイ ☎053-522-5245 <https://www.enkei.co.jp>

18inch
1P



問:エンケイ ☎053-522-5245 <https://www.enkei.co.jp>

18inch
1P



問:ワーク ☎06-6746-2859 <http://www.work-wheels.co.jp>



WORK EMOTION T5R

ワーク エモーション T5R

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	18×7.5J+53	18×7.5J+53
カラー	マットグラファイト	
構造	1ピース	
価格	4万6000円	4万6000円
推奨タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.5J+48	4万6000円～
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	グロスシルバー・アイスホワイト		
付属品	ステッカー・エアバルブ(センターキャップはOP)		

WFT(ワークフローフォーミングテクノロジー)によって薄肉化(軽量化)しながら高剛性も実現。ワークエモーションシリーズ最軽量の5スポーク。

gram LIGHTS 57 Transcend

グラムライツ 57 トランセンド

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45
カラー	スーパーダークガンメタ/リムエッジDC	
構造	1ピース	
価格	5万6000円	5万6000円
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	18	7.5J+50	4万8000円
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	—		
付属品	エアバルブ		



デルタセクションスポークと名付けられた三角形のスポーク断面形状によって軽量&高強度を実現。スポーク側面のマシニングがアクセントとなる。

問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



HOMURA 2×7 AG

ホームラ 2×7 AG

DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45
カラー	スパークプレーテッドシルバー	
構造	1ピース	
価格	4万8000円	4万8000円
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19

推奨サイズ			
	リム径	リム幅/インセット	価格
ノーマル車高	—	—	—
ローダウン時	19	8.0J+45	4万8000円～
その他のカラー	ブラッククロームコーティング		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

細身スポークの側面に設けられたサイドポケットはリム接合部まで伸び、美しい印影を実現。定番デザインをブラッシュアップした新しい2×7。

※このコーナーで紹介しているホイールは、車両の個体差、足まわりのダウン量の違い、装着するタイヤサイズなどによって、紹介しているサイズ、インセットでも、車体と干渉する可能性があります。実際に装着する場合は、十分にマッチングの確認を取り、自己責任のうえで装着するようにしてください。

WHEEL MATCHING ALL CATALOG #2



19inch
1P

問:マルカサービス ☎052-746-7000 <http://www.mid-wheels.com>



RMP 025F

アールエムビー 025F		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45
カラー	ハイパーメタルコート/ブラッシュドフィニッシュ	
構造	1ピース	
価格	5万2000円	5万2000円
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	—	—
ローダウン時	—	—
その他のカラー	—	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	

シャープな2×5クロススポークの間にリブで接続。開口部の大きいメッシュデザインはビッグキャリバーやキャリバーカバーのアピールにも有効。

RMP 028F

アールエムビー 028F		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+42	19×8.0J+42
カラー	ハイパーメタルコート/ミラーカット	
構造	1ピース	
価格	5万円	5万円
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	—	—
ローダウン時	—	—
その他のカラー	—	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	



最新のテクノロジーによって生まれたオーセンティックな2×8クロススポークが魅力。19インチ以外に18&20インチの対応サイズを用意する。



19inch
1P

問:マルカサービス ☎052-746-7000 <http://www.mid-wheels.com>



19inch
1P

問:TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117 <http://www.tws-forged.com>



TWS Exlete 107M Monoblock

ティーダブルエス エクスリート 107M モノブロック		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45
カラー	シルバーパールアルマイト	
構造	1ピース鍛造	
価格	9万3000円	9万3000円
推奨タイヤサイズ	225/40-19	225/40-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	19	8.0J+45
ローダウン時	—	—
その他のカラー	フラットブラック・フラットハイパーガンメタ	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	

走りに影響するバネ下重量の軽減にも貢献する軽量な鍛造モデル。ユーロテスト溢れる7クロスメッシュデザインはレヴォーグによく似合う。

VERSUS CRAFT COLLECTION V.V.5.2S

ベルサス クラフトコレクション V.V.5.2S		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+45	19×8.0J+45
カラー	クロモイブリード+MC	
構造	1ピース	
価格	5万5000円	5万5000円
推奨タイヤサイズ	225/35-19	225/35-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	19	8.0J+45
ローダウン時	19	8.0J+45
その他のカラー	—	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	



シャープさと高級感が際立つスパッタリングをベースに表面を切削加工したカラーリングが魅力。人気ホイールV.V.5.2Sの限定カラーモデル。



19inch
1P

問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



19inch
1P

問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>



VOLK RACING TE037 6061

ボルクレッシング TE037 6061		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×9.5J+45	19×9.5J+45
カラー	マットガンブラック	
構造	1ピース鍛造	
価格	10万9000円	10万9000円
推奨タイヤサイズ	245/35-19	245/35-19
推奨サイズ		
	リム径	リム幅/インセット
ノーマル車高	19	8.5J+44
ローダウン時	—	—
その他のカラー	フォーミュラシルバー	
付属品	センターキャップ・エアバルブ	

DURAよりも進化した解析技術によりスポークサイドウェイトホールやスポークポケットなどを導入。アルミながら驚異の軽さを実現した最新作。

※写真の装着ホイールは撮影用のもので、必ずしもメーカー推奨サイズではありません。

19inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

WALTZ FORGED S5-R



18インチだったS5を19インチに大径化。シャープな美しさはそのままに、スポーク断面形状の変更やサイドポケットなどを加えたS5の進化モデル。

ヴァルツ フォージド S5-R		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	19×8.0J+48	19×8.0J+48
カラー	ブラックダブルマシニング	
構造	1ピース鍛造	
価格	7万7000円	7万7000円
推奨タイヤサイズ	245/35-19	245/35-19

推奨サイズ			
	リム径	リム幅 / インセット	価格
ノーマル車高	19	8.0J+48	7万5000円～
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	ブレスブラッククリアー		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

Prodrive GC-05R



スタイリッシュな2×5スポークで人気ホイールとなったGC-05Kをベースに、スポーク形状やデザインを大胆に進化させた鍛造1ピース。

プロドライブ GC-05R		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×8.5J+45	20×8.5J+45
カラー	ブラッシュドフィニッシュ	
構造	1ピース鍛造	
価格	13万8000円	13万8000円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅 / インセット	価格
ノーマル車高	—	—	—
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	フラットブラック・グロスブロンズ		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

問:ブリヂストンリテールジャパン ☎0120-036710 <http://www.prodrive-japan.com>

20inch
1P



問:ブリヂストンリテールジャパン ☎0120-036710 <http://www.prodrive-japan.com>

20inch
2P



問:タナベ ☎072-728-6700 <https://www.rd-tanabe.com>

SSR EXECUTOR EX04



11本のソリッドでスレンダーなスポークはシャープなイメージ。レヴォーグの足をスポーティかつ軽快感たっぷりに演出してくれる。

SSR エグゼキューター EX04		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×9.0J+45	20×9.0J+45
カラー	フラットチタン	
構造	2ピース	
価格	7万7000円	7万7000円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅 / インセット	価格
ノーマル車高	19	7.5J+50	6万5000円
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	フラットブラック		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

SSR EXECUTOR EX05



足の長いツイン10スポークは軽やかでスポーティな印象。スポーティさと高級感を合わせ持つレヴォーグとの相性は抜群の2ピースホイール。

SSR エグゼキューター EX05		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×9.0J+45	20×9.0J+45
カラー	フラットチタン	
構造	2ピース	
価格	8万円	8万円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅 / インセット	価格
ノーマル車高	19	7.5J+50	6万8000円
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	フラットブラック		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

問:タナベ ☎072-728-6700 <https://www.rd-tanabe.com>

20inch
2P



問:タナベ ☎072-728-6700 <https://www.rd-tanabe.com>

20inch
1P



問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

VOLK RACING TE037 DURA



最強のアルミ合金A7075超々ジュラルミンを使用し、スポークのウェイトレスホール&ポケットなど最新技術を導入。TE37の超進化版。

ボルクレーシング TE037 ジュラ		
DATA	FRONT	REAR
ホイールサイズ	20×9.5J+35	20×9.5J+35
カラー	ブライティングメタルダーク	
構造	1ピース鍛造	
価格	25万1000円	25万1000円
推奨タイヤサイズ	245/35-20	245/35-20

推奨サイズ			
	リム径	リム幅 / インセット	価格
ノーマル車高	—	—	—
ローダウン時	—	—	—
その他のカラー	—		
付属品	センターキャップ・エアバルブ		

※このコーナーで紹介しているホイールは、車両の個体差、足まわりのダウン量の違い、装着するタイヤサイズなどによって、紹介しているサイズ、インセットでも、車体と干渉する可能性があります。実際に装着する場合は、十分にマッチングの確認を取り、自己責任のうえで装着するようにしてください。



ウェッズスポーツ・アールエヌゴゴエム

WedsSport RN-55M

問:ウェッズ ☎03-5753-8201 <http://www.weds.co.jp>

サイドマシニングによるH断面形状のスポークを採用。さらなる軽量化と美しいデザイン性を追求した5ツインスポークデザイン。ブランドのイメージカラーであるブルーを施したブラックブルーマシニングカラーを設定。

■サイズ:18×7.5~18×10.5 ■価格:4万7000円~5万3000円
■工法:AMF1ピース ■カラー:グロスブラック、ブラックブルーマシニング

18
inc



19
inc

プロドライブ・ジーシーゼロピュアエス

Prodrive GC-0100s

問:プリチストンリテールジャパン
☎0120-03-6710 <http://www.bs-awh.ne.jp>

1日に数本しか生産できないプレミアムフォーゼドモデル。サイズにあわせて最適なデザインと強度、重量を設定。アルミ削り出しのリムエンドエクステンションにより、さらにスポークの長さを強調。

■サイズ:19×8.0~19×8.5
■価格:9万2000円~10万7000円
■工法:鍛造1ピース
■カラー:マイスターブラック、
オルタナティブゴールド、ブラッシュドフィニッシュ

ボルクレレーシング・
ジー 27 プログレッシブモデル リミテッドエディション

VOLK RACING G27PROGRESSIVE MODEL LIMITED EDITION

問:レイズ ☎06-6787-0019 <http://www.rayswheels.co.jp>

極限までスポークの細さを追求した7交点クロススポーク。コンケイブラインを強調しながら、軽量化を実現するセンターバックジェスデザイン。アクセントに限定モデル専用のブルーリムステッカーを配す。

■サイズ:18×8.0~19×8.5
■価格:7万9000円~8万7000円
■工法:鍛造1ピース
■カラー:プレストアッシュグレー

18
inc

19
inc



ワークエモーション・ティーファイブアール

WORK EMOTION T5R

問:ワーク ☎06-6746-2859 <http://www.work-wheels.co.jp>

開口部が広く、放熱性に優れた5スポークデザイン。徹底的な最適化や、WFT(ワークフロー・フォーミングテクノロジー)により、高い剛性と優れた軽量性を備えたシリーズ最軽量モデル。

■サイズ:17×7.0~19×10.5
■価格:4万2000円~5万9000円 ■工法:WFT1ピース
■カラー:マットグラファイト、アイスホワイト、グロースシルバー

17
inc

18
inc

19
inc



18
inc

レーシングレボリューション・
エヌティーゼロスリーダブルアール

Racing Revolution NT03RR

問:エンケイ ☎053-522-5245 <http://www.enkei.co.jp>

1998年に生まれたNT03を進化させたモデル。縦横の断面比率を最適化した9スポークデザインは、トレンドであるコンケイブ形状を実現しつつ、ホイールに求められる基本性能も向上。

■サイズ:18×8.0 ■価格:4万7000円~5万3000円
■工法:MAT1ピース
■カラー:マットダークガンメタリック、マツスパークシルバー



ティーダブルエスエクスリート・
イチイチハチエフ スポーツ モノブロック

TWS Exlete II8F Sport Monoblock

問:TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY
☎0766-86-0117 <http://www.tws-forged.com>

118Fモノブロックをベースに、フランジカットとロゴマシニングで美しいスタイリングを獲得。タイヤのズレを防ぐローレット加工や、ハブの密着性を向上するバックスプリング加工によって機能性も高める。

■サイズ:19×8.0
■価格:10万9000円~12万2000円
■工法:鍛造1ピース
■カラー:グラファイトブラックフランジカット、
ブラッシュドフランジカット、フラットハイパーガンメタ

19
inc



ビービーエスジャパン・アールアイエー

BBS JAPAN RI-A

問:BBS ジャパン ☎03-5643-5090
<http://bbs-japan.co.jp>

「SUPER GT」に投入されるモデルと同じデザインを採用。ホイールとタイヤの空転を抑えるアンチスリップペイントや、耐久性に優れたスチール製のナットホールブッシュを使用するなど、機能性と信頼性を細部まで磨き上げる。

■サイズ:18×7.5 ■価格:7万4000円
■工法:鍛造1ピース
■カラー:ダイヤモンドシルバー、
ダイヤモンドブラック、マットグレイ、ゴールド

18
inc



オーゼットレーシング・ハイパージーティーエイチエルティー

OZ RACING HyperGT-HLT

問:オーゼットジャパン ☎053-469-5011
<https://www.ozracing.com>

世界のレースシーンで活躍する、イタリアのオーゼット社のテクノロジーを集約させたHyperGT-HLT。重量のみならず、ホイールのトータルバランスにこだわるオーナーにオススメの1本。

■サイズ:17×7.5~19×8.5 ■価格:5万6500円~8万9500円
■工法:フロー・フォーミング1ピース ■カラー:スターグラファイト

17
inc

18
inc

19
inc



ヨコハマホイール・エイブイエスモデルエフ50

YOKOHAMA WHEEL AVS MODEL F50

問:YFC ☎050-7544-7360
<http://www.yokohamawheel.jp>

スプリット角を大胆に広げ、精密にデザインされた鍛造5本ツインスポーク。スポーク片側にはのみサイドカットを設け、天面とサイドカット部には塗装後にダイヤモンドカット処理を施し、鍛造ならではの輝きをアピール。

■サイズ:19×8.5
■価格:9万2000円~9万5000円
■工法:鍛造1ピース
■カラー:グロスブラックコンビ、
プラチナブラックコンビ、プラチナブルーコンビ

19
inc



HIGH PERFORMANCE WHEEL SELECTION

性能&スタイリングに優れた逸品揃い!
GT ツアラーにふさわしいホイールを一挙に紹介。

WedsSport

ウェッズスポーツ

SA-77R



シャープなスポークを強調し、スポーティ感を演出する7ツインスポーク。軽さはもちろん、デザイン性の高さも魅力。

■17×7.0～18×9.5 ■AMF ■1ピース ■ウォースブラッククリアなど全2色 ■2万6000円～4万6000円

問 ウェッズ ☎03-5753-8201

WedsSport

ウェッズスポーツ

RN-05M



H断面形状のスポークを採用するなど、さらなる軽量化と美しいデザインを追求した5本スポークモデル。

■18×7.5～19×10.5 ■AMF ■1ピース ■グロスブラックなど全2色 ■4万8500円～6万4500円

問 ウェッズ ☎03-5753-8201

WHEEL CATALOG

ホイールカタログ

Total
58
ITEM

本格スポーツモデルや大口径サイズなど、多彩なホイールの中からふさわしい1本を見つけよう。

VENATICI

ヴェナティチ

C-51S



シンプルな星形5本スポークに、大胆なコンケイブスタイルをプラス。大人の風格を漂わせるカラーを設定。

■18×7.5～20×9.5 ■鋳造 ■1ピース ■グロスブラックなど全2色 ■3万9000円～5万6000円

問 エムエルジェイ ☎03-5473-7588

IGNITE

イグナイト

エクストラック



ビッグキャリバーに対応した新感覚スポーツホイール。足元を引き締める、2トーン仕様のブラックを用意。

■17×7.5～18×8.5 ■鋳造 ■1ピース ■グロスブラック/マットブラックなど全2色 ■2万1000円～2万9000円

問 エムエルジェイ ☎03-5473-7588

HYPERION

ハイペリオン

CVX



スリムな10本スポークが軽快な印象を与える。19インチ以上は奥行きのあるディープアンダーカット仕様。

■18×8.0～20×9.5 ■鋳造 ■1ピース ■グロスブロンズクリアなど全2色 ■4万円～5万5000円

問 エムエルジェイ ☎03-5473-7588

WedsSport

ウェッズスポーツ

TC105N



レースで得たデータを反映したハイスベックモデル。理想的なスポーク配置により、軽量性と高剛性を両立。

■17×9.0～18×10.5 ■AMF ■1ピース ■TSチタン ■4万8500円～6万5000円

問 ウェッズ ☎03-5753-8201

RacingRevolution

レーシングレボリューション

RS05RR



立体的なコンケイブ形状と優雅な15フィンを融合。美しいデザインはもちろん、高い機能性も備えた逸品。

■20×8.5 ■MAT ■1ピース ■マットダークガンメタリック ■7万6000円

問 エンケイ ☎053-522-5245

RacingRevolution

レーシングレボリューション

GTC01RR



応力分散やブレーキ冷却に優れる2×6コンケイブデザイン。レーシングホイール級の性能も備える。

■18×7.5～18×8.5 ■MAT ■1ピース ■チタニウムゴールドなど全2色 ■5万7000円～6万1000円

問 エンケイ ☎053-522-5245

PerformanceLine

パフォーマンスライン

PFM1



応力分散に優れたY字スポークを採用。パワフルなスタイリングとスポーティ性能を突き詰めたメッシュホイール。

■18×7.5～18×8.0 ■MAT ■1ピース ■ゴールドなど全3色 ■3万9000円～4万円

問 エンケイ ☎053-522-5245

PerformanceLine

パフォーマンスライン

PF07



性能、スタイリングともに、タフ&スポーティをコンセプトに開発。力強くスポーティな5スポークデザイン。

■18×8.0～19×8.0 ■MAT ■1ピース ■ダークシルバー ■4万円～4万6000円

問 エンケイ ☎053-522-5245

PRAUZER

ブラウザー

レグラス



ヒネリ効いたスポークを、絶妙なバランスで配置。躍動感あふれる足元を実現する5本ツインスポークデザイン。

■17×6.5～18×7.0 ■鋳造 ■1ピース ■ダイヤモンドブラックポリッシュ ■3万2500円～4万円

問 ケイアイティ・ジャパン ☎06-6838-3307

AIRBERG

エアベルグ

ゼノン



ジェットブラックにレッドセンターキャップをあしらひ、サイズ以上の存在感を発揮。細身のスポークが軽快な印象。

■17×6.5 ■鋳造 ■1ピース ■ジェットブラック ■3万500円

問 ケイアイティ・ジャパン ☎06-6838-3307

OZ RACING

オーゼットレーシング

レジーエラHLT



レーシングテクノロジーに裏打ちされた性能に加え、躍動感あふれる美しさを備えたフリット5本スポーク。

■17×7.5～19×8.0 ■フローフォーミング ■1ピース ■グロッコルサブライト ■5万6500円～8万8500円

問 オーゼットジャパン ☎053-469-5011

OZ RACING

オーゼットレーシング

ラリーレーシング



WRCで世界の頂点に君臨したホイールのレプリカモデル。ブレーキをガードする革新的なスタイルは必見。

■17×7.0～19×8.5 ■鋳造 ■1ピース ■ホワイトなど全2色 ■4万9000円～7万4000円

問 オーゼットジャパン ☎053-469-5011

EXECUTOR

エグゼキューター

EX05



エッジ効いたスポークをリムまで伸ばし、足長感を強調。スレンダーなレガスをコンセプトに開発。

■18×7.5～20×8.5 ■鋳造 ■2ピース ■フラットチタンなど全12色 ■5万9000円～8万2000円

問 タナベ SSR 事業部 ☎072-728-6700

East Cloud

イーストクラウド

TWS T66-GT



専用サイズとオリジナルカラーによる東雲限定モデル。高剛性な鍛造ホイールで、インセットは+48となる。

■18×8.5 ■鍛造 ■1ピース ■グロスブルーなど全4色 ■9万3000円

問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

VENERDI

ヴェネルディ

レジーエロ



コンケイブ形状や立体感を強調するアンダーカットにより、スポーティな印象をプラス。シンプルなる交点メッシュ。

■17×7.0～20×9.5 ■フローフォーミング ■1ピース ■ピアノブラックアンダーカットなど全3色 ■3万6000円～6万8000円

問 コスミック ☎052-383-6111

VENERDI

ヴェネルディ

マデリーナ ヴェネーレ



剛性と軽量性を実現するフローフォーミング製法を採用。センターを一段落とし込み、スポーティ感を強調する。

■17×7.0～20×9.0 ■フローフォーミング ■1ピース ■ピアノブラックアンダーカットなど全2色 ■3万6000円～6万7000円

問 コスミック ☎052-383-6111

※各モデルの代表的なサイズを表記しております。購入の際は必ずサイズ等をメーカー、ショップにご相談ください。
(スベックの見方)＝■サイズ■製法■構造■カラー■価格の順です。

TWS Exlete ティーダブルエスエクソリート
115F モノブロック



スポークエンドまでシャープに伸びた均等配置の18本フィンスポーク。落ち着いた大人の足元を演出。

■19×7.5 ■鍛造 ■1ピース ■フラットブラックなど全2色 ■8万2000円～8万7000円
問 TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117

TWS Exlete ティーダブルエスエクソリート
107M モノブロック



シンプルかつプレミアムなアークロスメッシュが、ユーロスポーツ的な印象を与え、上品な足元を演出してくれる。

■17×7.5～18×8.0 ■鍛造 ■1ピース ■フラットブラックなど全3色 ■6万9000円～8万6000円
問 TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY ☎0766-86-0117

Professor プロフェッサー
SP5



ブランド史上最高の軽量性を獲得したラグジュアリー3ピース。レーシッなルックスと性能を兼ね備。

■18×8.0～20×7.5 ■鍛造 ■3ピース ■ハイメタルブロンズなど全11色 ■7万2000円～13万2000円
問 タナベ SSR 事業部 ☎072-728-6700

GT ジーティー
GTX02



レースシーンで培われたテクノロジーを反映し、軽さの記録を再び更新したスーパーライトウェイトモデル。

■18×7.5 ■鍛造 ■1ピース ■ダークシルバーなど全2色 ■4万1000円
問 タナベ SSR 事業部 ☎072-728-6700

MKW エムケーダブリュ
MK-66



オフロードテイストと高級感を融合した1本。リムフランジには斬新な半円状のディンプルを配置する。

■17×7.0 ■鍛造 ■1ピース ■ミッドサテンブラック ■5万3000円
問 トライスターインターナショナル ☎03-3779-5131

DORFREN ドルフレン
ビゲーブ



迫力満点のツイストデザインを用いた、奥行きのあるダブルフェイス。立体感と華やかさを追い求めた逸品。

■17×7.0～19×7.5 ■鍛造 ■1ピース ■ブルーブラックミラーポリッシュ ■3万6000円～4万8500円
問 トビー実業 ☎03-3495-7370

DILUCE ディルルーチェ
DX-10



スポークやリムにポリッシュをあしらった、視覚的なインパクトアップ効果とワンランク上のグレード感を演出。

■17×7.0 ■鍛造 ■1ピース ■ブラッククリアポリッシュ ■3万6500円
問 トビー実業 ☎03-3495-7370

ALGERNON アルジェノン
フェニーチェ TT1



スポークスリットに別売りのプレートを設置し、イメージが図れる。ボディカラーとのコーディネートが楽しめる。

■19×7.5～19×8.0 ■鍛造 ■1ピース ■マットブラックポリッシュなど全2色 ■4万3000円～4万4000円
問 ドゥオール ☎029-861-1877

BBS JAPAN ビービーエスジャパン
RG-R



高性能の証、BBS伝統のクロススポークデザインで仕立てたロングセラーモデル。時代を超えて親しまれる。

■17×7.0～18×7.5 ■鍛造 ■1ピース ■ダイヤモンドシルバーなど全5色 ■7万3500円～9万3500円
問 BBS ジャパン ☎03-5643-5090

BBS JAPAN ビービーエスジャパン
RF



磨き抜かれた独自の鍛造技術と切削加工により、繊細さと力強さを両立するシャープなクロススポーク。

■17×7.0～18×8.5 ■鍛造 ■1ピース ■ダイヤモンドシルバーなど全2色 ■5万9500円～8万8500円
問 BBS ジャパン ☎03-5643-5090

EUROMAGIC ユーロマジック
タイプ S-07



徹底した強度計算からはじき出された構造とスピンニング採用により、軽量化と剛性を高次元でバランス。

■17×7.5～18×7.5 ■鍛造 ■1ピース ■セミグロスブラック ■3万4000円～4万円
問 ニューレイトン ☎03-3676-9543

Bahnsport バーンシュポルト
タイプ 902



9交点メッシュをベースにセンターヤスポークの無駄を削ぎ落とし、先鋭的なデザインを獲得したモデル。

■17×7.0～19×7.5 ■鍛造 ■1ピース ■セミグロスブラックブルーリボンなど全2色 ■2万8000円～5万2000円
問 ニューレイトン ☎03-3676-9543

POTENZA ポテンザ
RW006



性能を追求したリアルスポーツモデル。シングルスポークとツインススポークをあわせたアグレッシブな意匠。

■18×8.0～18×8.5 ■鍛造 ■1ピース ■フラットブラックなど全3色 ■7万4000円～7万5000円
問 プリヂストンリテールジャパン ☎0120-03-6710

Leyseen レイシーン
SP-M



リムへ向けて拡がりを魅せるスポークと躍動的な外周、カラー設定により、抜群のインパクトを与える。

■17×7.0～20×8.0 ■鍛造 ■1ピース ■ブラックパールなど全3色 ■3万2000円～5万6000円
問 ビッグウェイ ☎022-259-0545

B-WIN ビーウィン
ヴェノーザ 10



スパイラルさせたツインススポークにより、足元にさりげなく躍動感をプラス。2色のオナメントが付属。

■17×7.0～20×8.5 ■鍛造 ■1ピース ■ブラックポリッシュ ■2万7000円～4万7000円
問 ビッグウェイ ☎022-259-0545

BBS JAPAN ビービーエスジャパン
RS-GT



チタン製リムボルトの採用ほか、アウターリムフランジをF1ホイールと同形状にするなど軽量化を追求。

■17×7.0～18×7.5 ■鍛造 ■2ピース ■ゴールド/シルバーダイヤカットなど全3色 ■8万5500円～9万7500円
問 BBS ジャパン ☎03-5643-5090

Prodrive プロドライブ
GC-05R



エッジの効いたスポーク形状を採用した2×5スポークデザイン。ボルト穴まわりには独特なスリットを配す。

■20×8.5 ■鍛造 ■1ピース ■フラットブラックなど全3色 ■12万4000円～13万8000円
問 プリヂストンリテールジャパン ☎0120-03-6710

Prodrive プロドライブ
GC-05N



マルチピースの様な立体感とモノブロックならではの大口径感を両立。スポークホイールのあるべき姿を具現化。

■18×8.0～19×8.0 ■鍛造 ■1ピース ■ブリティッシュブラックなど全9色 ■7万9000円～10万6000円
問 プリヂストンリテールジャパン ☎0120-03-6710

Prodrive プロドライブ
GC-012L



高い強度とさらなる軽量化に加え、優美さも追求した12本スポーク。スタイリングと走り両立する鍛造品。

■18×8.5～19×8.0 ■鍛造 ■1ピース ■ブリティッシュブラックなど全4色 ■7万5000円～8万7000円
問 プリヂストンリテールジャパン ☎0120-03-6710

Prodrive プロドライブ
GC-0100



無駄な部分を排除した細身スポークがリムまで伸び、大口径感を際立たせる。サイズに合わせた強度と重量を実現。

■19×8.0～19×8.5 ■鍛造 ■1ピース ■マイスターブラックなど全3色 ■8万7000円～10万2000円
問 プリヂストンリテールジャパン ☎0120-03-6710

LEHRMEISTER

レアマイスター

ディチヨット



スポーク先端を分けることで、足元に抜群の存在感をプラス。フローフォーミング製法により軽さと高剛性を両立。

■18×7.5～19×7.5 ■フローフォーミング ■1ピース
■パールブラックポリッシュ ■3万5000円～3万8000円

問 レアマイスター ☎022-348-3319

LEHRMEISTER

レアマイスター

LMS-FS15



ヒネリを持たせたリジッドなスポークが、躍動感あふれるサイドビューを実現。フローフォーミング製法採用モデル。

■18×7.5～19×8.0 ■フローフォーミング ■1ピース
■シルバーポリッシュなど全2色 ■3万5000円～3万9000円

問 レアマイスター ☎022-348-3319

CORAZON

コラゾン

CW-01S



車種にあわせ明確なサイズとカラーを設定するハバル車専用ホイール。ハバル専用のハブセントリック加工も施す。

■18×8.0 ■鋳造 ■1ピース
■クールライトシルバーなど全2色 ■4万8000円

問 ラブラック コラゾン事業部 ☎06-4258-0416

BUDNIK

バドニック

ヴェイバア



航空機用硬質アルミを削り出し、ポリッシュ加工を施したUSホイール。軽快なイメージを与えるシャープなデザイン。

■17×7.0～18×8.0 ■鍛造 ■1ピース
■ポリッシュ ■9万7000円～11万4470円

問 フルブライト ☎06-6958-2081

gramLIGHTS

グラムライツ

アズール 57ANA



マシニングとダイヤモンドカットを高く次で融合することで、角度により様々な表情をみせる2×5スポーク。

■19×7.5 ■鋳造 ■1ピース ■スーパーダークガンメタ/ダイヤモンドカット/マシニングなど全2色 ■5万3000円～5万6000円

問 レイズ ☎06-6787-0019

gramLIGHTS

グラムライツ

57XTC



2×6スポークをツイストさせ、動きを持たせたデザイン。基本性能の高さも備える、魅せるスポークホイール。

■18×7.5 ■鋳造 ■1ピース ■シャイニングシルバー/マシニングなど全2色 ■4万1000円～4万3000円

問 レイズ ☎06-6787-0019

PREMIX

プレミックス

ドルチェ 3×5



形状の違う3種類のスポークを巧みに組み合わせた、独特なデザインが魅力。グレーとレッドのオナーメントを同梱。

■17×7.0～19×7.5 ■フローフォーミング ■1ピース
■ブロンズクリアなど全3色 ■3万8000円～5万9000円

問 レアマイスター プレミックス事業部 ☎022-348-3319

LEHRMEISTER

レアマイスター

レーシングフォージド LRF-S9



エッジの効いたシャープなスポークが、ワンランク上のレーシングかつ気品あふれる足元を演出する。

■17×7.5～18×7.5 ■鍛造 ■1ピース
■ブライトブラッククリア ■6万9000円～7万8000円

問 レアマイスター ☎022-348-3319

VERSUS

ベルサス

ヴァリエンス V.V.10S



オーソドックスながら、タービン状にヒネリを与えたロングスポークが、大口径感と存在感を強烈にアピールする。

■19×8.0 ■鋳造 ■1ピース ■ピコグレンジオなど全2色 ■5万3000円～5万5000円

問 レイズ ☎06-6787-0019

VERSUS

ベルサス

クラフトコレクション V.V.5.2S



通常設定色とは違う輝きを放つカラーリングを採用した逸品。アンダーカット部に7色に輝くロゴを配す。

■19×8.0 ■鋳造 ■1ピース
■クロモイブリード+MC ■5万5000円

問 レイズ ☎06-6787-0019

HOMURA

ホムラ

2×7AG



スポークサイドにポケットを設け、リムとの接合部を極限まで細くするなど、先進性を与えたクロススポーク。

■19×8.0 ■鋳造 ■1ピース ■スパークブレードッドシルバーなど全2色 ■4万8000円～5万8000円

問 レイズ ☎06-6787-0019

gramLIGHTS

グラムライツ

アズール 57ANA



類似希少な立体感を生むハイブリッドマシニングを採用。スポーク下部のアンダーカットは、軽量化にも貢献。

■19×7.5 ■鋳造 ■1ピース ■スーパーダークガンメタ/ダイヤモンドカット/マシニングなど全2色 ■5万5000円～5万8000円

問 レイズ ☎06-6787-0019

WORK EMOTION

ワークエモーション

CR 2P



スポーツホイールとしての基本性能と美しいシルエットを兼ね備。ワークエモーションの血統を受け継ぐ2ピース。

■18×7.0～20×12.5 ■鋳造 ■2ピース ■アッシュドチタンなど全4色 ■5万5000円～8万7000円

問 ワーク ☎06-6746-2859

WALTZ FORGED

ワルツフォージド

S5-R



基本性能の高さとスポーティな意匠はそのままに、19インチのハイグリップタイヤに対応すべく生み出されたモデル。

■19×8.0 ■鍛造 ■1ピース ■プレスブラッククリアなど全2色 ■7万5000円～7万7000円

問 レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING

ボルクレーシング

ZE40



高度な解析技術により、徹底的に肉抜きが施された10本スポーク。ローレット加工により、タイヤの性能を引き出す。

■18×7.5 ■鍛造 ■1ピース
■ブロンズなど全3色 ■6万8000円～7万円

問 レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING

ボルクレーシング

TE037 6061



優れた軽量性と剛性のみならず、機能部品としての美しさを備えた高性能モデル。スポークのマシニングロゴもポイント。

■19×8.5 ■鍛造 ■1ピース ■マットガンブラックなど全2色 ■10万7000円～11万円

問 レイズ ☎06-6787-0019

YOKOHAMA WHEEL

ヨコハマホイール

アドバンレーシング RS-DF プログレッシブ



卓越した軽量性を実現する応力分散に優れた10本スポーク。リムとタイヤのズレを抑制するローレット加工も施される。

■18×8.0～19×9.0 ■鍛造 ■1ピース ■レーシングチタニウムブラックなど全3色 ■7万4000円～9万2000円

問 YFC ☎050-7544-7360

YOKOHAMA WHEEL

ヨコハマホイール

アドバンレーシング GT



感性を刺激するレーシングマインドあふれるディープリムデザイン。キャリバーとのクリアランスも考慮。

■18×8.0～19×9.0 ■鍛造 ■1ピース ■セミグロスブラックなど全7色 ■7万円～8万9000円

問 YFC ☎050-7544-7360

YOKOHAMA WHEEL

ヨコハマホイール

AVSモデル F15



センターに向かい、なだらかなカーブを描き落ち込んでいく15本スポーク。細かなディテールにまでこだわった鍛造品。

■18×8.0～19×9.0 ■鍛造 ■1ピース ■プラチナシルバーなど全3色 ■7万5000円～8万9000円

問 YFC ☎050-7544-7360

WORK EMOTION

ワークエモーション

M8R



さらなるスポーツ性とスタイルアップを可能にする正統派メッシュデザイン。均整のとれた造形美も魅力のひとつ。

■17×7.0～20×10.5 ■WFT ■1ピース ■アッシュドチタンなど全6色 ■4万2000円～6万7000円

問 ワーク ☎06-6746-2859

レヴォーグ 年改

ボディカラー辞典

A型からD型までのボディカラーラインアップの変遷を追う

スティールブルーグレー・メタリックのボディカラーをイメージカラーとして登場したレヴォーグ。白から黒へのグレートーンが4色が常にラインアップされ、ブルーグレー系、ダークブルー系、そしてレッドをそれぞれ用意する。さらにC型から登場のSTI Sportには専用色としてWRブルーが登場。レガシィでも人気色だったカラーが復活した。

	A型	B型	C型	D型
クリスタルホワイト・パールOP K1X オプション				
アイスシルバー・メタリック G1U				
ダークグレー・メタリック 61K				
クリスタルブラック・シリカ D4S				
スティールブルーグレー・メタリック K5X				
ストームグレー・メタリック P9Y				
ギャラクシィブルー・シリカ E8H				
ラピスブルー・パール K3X				
ライトニングレッド C7P				
ピュアレッド M7Y				
WRブルー・パール K7X ※STI Sport 専用色				

写真は一部年改前モデルを流用しています。

年次改良変更点辞典

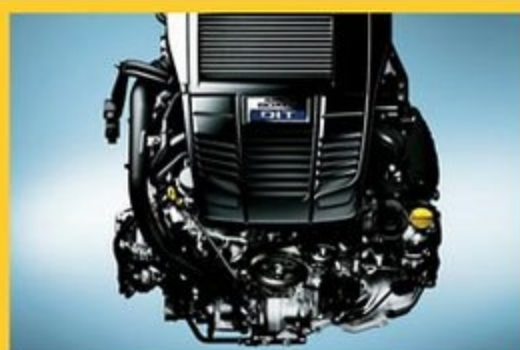
A 型

2014年1月4日先行予約
4月15日発表
6月20日発売

スバル乗りの醍醐味！ 年次改良での変更点を追う！

レヴォーグオーナーの間でよく聞くアプライドという言葉。これは年次改良のことで、省略して年改などと呼ばれることもある。年次改良とは細かな改良をおおむね年に1回行って行く方法。改良の内容はフルモデルチェンジ並の大きな改良から、言われないとわからない小さな変更点まで様々。車体にも記されている年改記号はAから始まり、B、C、D・・・と変わって行く。ここでは年改で変更された部分をピックアップ！

H32年度基準をクリア 1.6Lモデルの燃費向上



エンジンの制御を見直したことで、JC08モード燃費は17.4km/Lから17.6km/Lにわずかながら向上。これにより平成32年度燃費基準をクリア。エコカー減税は取得税60%減税、重量税50%減税となっている。

17インチ+ビル足 1.6GTと1.6GT-Sに EyeSight Proud Edition追加



NASVA（自動車事故対策機構）が実施した「予防安全性能アセスメント」で、レヴォーグ全車が最高評価獲得を記念した特別仕様車。GT-S系では唯一ビルシュタインと17インチという組み合わせが楽しめるモデルだ。2015年6月1日発表、8日発売。

手動サイドブレーキ消滅 1.6GT廃止



レヴォーグ登場時に設定された「アイサイトレス」の「1.6GT」が廃止。レヴォーグ唯一の手引きサイドブレーキを備えるほか、アイサイトの制約を受けずかつりカスタマイズしたい人には中古でも狙い目のモデルだ。

B 型

2015年4月16日発表
4月21日発売

USB出力アップ USB電源ポート出力向上1A→2A



フロントに2か所、リアに2か所設置されるレヴォーグのUSB電源ポート。A型では電源出力が1Aとなっていたが、B型では2Aに出力を向上。スマートフォンなどの充電時間短縮に貢献する。

サブウーハー端子追加 ビルトインナビ Bluetoothオーディオ対応、サブウーハー端子が追加



形状やボタン配置などはそのままに、A型ではBluetoothハンズフリー機能のみだったものが、Bluetooth AUDIOにも対応。さらにサブウーハー端子も追加されシステムアップにも対応できるように進化した。

十字キーなど採用 ディーラーOP オーディオステアリングリモコン変更



A型のオーディオステアリングリモコン（ディーラーオプション）は、6キーとなっていたが、B型では音量、選曲は十字キー形状へ変更。ナビの拡大縮小や現在地ボタンが追加され11キーとなり操作性が向上した。

GT欧州と同じセットに GTグレードのサスペンション変更



KYBダンパーを採用するGTグレードに新ダンパーを採用。ヨーロッパ仕様と同じセッティングとなり、作動時のフリクションの変動を抑制することで微小なストロークでもダンパーの減衰力を効かせて、乗り心地を向上。

先進安全装備がいろいろ付いて7万5000円

アドバンスドセーフティパッケージ設定（スバルリアビュークルディテクション/ハイビームアシスト機能/自動防眩ミラー/サイドビューモニター/アイサイトアシストモニター）



死角車両検知や自動防眩インナーミラー、ハイビームアシスト、アイサイトアシストモニター、サイドビューモニターといった先進安全装備をパッケージオプション展開。すべての機能はアイサイトとは独立しており、主にドライバーの視界の補助を担う機能を中心とした構成。7万5600円というリーズナブルなプライスもあり、装着率はかなり高いメーカーオプションだ。最近ではSTIからASP対応のアンチグレアドアミラーが発売されるなどカスタマイズも可能となっている。

輸出開始に伴う変更

リアシート静粛性を向上



B型からはヨーロッパへの輸出もおこなわれることからスピードレンジの高い欧州での静粛性も重視。ルーフ部の制振材追加や、トリム内の吸音材追加などを実施。静粛性のほか振動低減にも貢献している。

サンルーフがオプションに

サンルーフ設定



A型では設定のなかった待望のガラスサンルーフをメーカーオプション設定。チルト・スライド機構はもちろん、ワンタッチ開閉機構や挟み込み防止機構なども装備されている。ただし、ProudEditionには設定されていない。

アイボリー廃止

GT-S系ブライトパール内装新設定(GT系アイボリー内装消滅)



GT系に設定されていたアイボリー内装にかわり、GT-S系にパールのような輝きを持ったレザーとブルーステッチが施されるブライトパール内装を新設定。本革仕様はブラックとブライトパールの2色から選択が可能となった。

ホイールキャップ消滅

GT系ホイールデザイン変更



燃費向上を狙い、空力を意識したエアロタイプのキャップが付属した2ピース構造だった1.6GTの17インチアルミホイールを廃止。新デザインのホイールはガンメタ塗装と切削光輝を組み合わせたもので、軽量化を実現し燃費を悪化させない仕様だ。

FA20はビル足のみに

2.0GT EyeSight消滅



2.0Lエンジン搭載車でKYB製ダンパーを装備する「2.0GT EyeSight」が廃止。300psのパワーとコンフォート系の乗り心地を組み合わせた仕様が消滅。これにより2.0Lモデルはビルシュタインダンパー+スポーツシート装着車のみの設定となる。

C型

2016年4月11日発表

6月10日発売

二重で遮音

フロントドアガラス室内側ショルダー部ウェザーストリップ2枚化



フロントドアガラス室内側に装着されているウェザーストリップを2重化。従来から装備されているフロント遮音ガラスと相まって、車内の特にフロントシートの静粛性向上に貢献している。

白線入りでわかりやすく

エアコンのベンチレーショングリル開閉ダイヤル素材変更、ポジション表示ポイント追加



エアコンベンチレーショングリルの開閉ダイヤルを樹脂製からゴム表皮のものへ変更。手触りや見た目の質感が向上したほか、ホワイトポイントを追加しベンチレーショングリルの開閉状態が一目で確認できるようになった。

後席もより安全に

後席左右シートベルトプリテンショナー追加(トノカバー取り付け位置変更)



リア左右席のシートベルトにもプリテンショナー機構を採用。前方衝突時の乗員の安全性を向上した。これに伴いベルトリールを格納しているスペースを拡大したため、トノカバー装着位置がリア寄りに変更された。

長く使えます

パワーウィンドウオフディレイ時間延長(30秒→42秒)



エンジンスイッチをOFFにした後、一定時間パワーウィンドウの操作を可能にするパワーウィンドウオフディレイ機能。B型までは30秒だったものが、42秒へと12秒延長し、利便性が向上した。

前端部が違います

リアシートクッション内部発砲ポリプロピレンを拡大



リアシートの乗員安全性向上のため、座面の前端部に発砲ポリプロピレンを拡大採用。安全性だけでなく乗り心地も損なわないよう、衝撃吸収ウレタンも採用している。

天井にも吸音材追加

カーゴルーム吸音材追加



床面はフロアボードの改良、側面はガラスの板厚アップを実施したカーゴルームは、ルーフ部分に吸音材を追加、上下、側面方向からの遮音性を高めている。

ウレタン高密度化

カーゴフロアボード改良



クォーターガラスの板厚アップ同様、後席の快適性向上に一役買うカーゴルームの床板であるフロアボードのウレタンを高密度化。床下からの遮音性を向上させている。

板厚を上げて静粛に

リアクォーターガラス板厚アップ



後席の快適性向上のため、カーゴルームからの遮音に力を入れたC型。カーゴルーム側面に位置するクォーターガラスの板厚を3.1mmから3.5mmにアップし外部からの遮音性も向上。

走りと質感を両立した最上級モデルSTI Sport追加

STI Sport設定



レヴォーグの最上級グレードとして専用装備を数多く採用するSTI Sportを追加。足まわりでは、専用のチューニングを施したS207でもお馴染みのビルシュタイン製可変減衰力サスペンション「DampMatic II」を採用。また、ステアリングギアボックスの取り付け剛性を向上させる「ステアリングクランプスティフナー」を専用装備。操舵応答性を高めている。エクステリアでは、専用設計のフロントバンパー/グリルと、LED フロントフォグランプを採用したほか、18インチアルミホイールも専用デザインとなる。インテリアはボルドーカラーでコーディネート。レッドステッチやピアノブラックのパネルと組み合わせている。

前席ドアにビーム追加

フロントドアアッパービーム追加



側方衝突時の安全性を向上させるアッパービームをフロントドア左右に追加。従来から採用されている後席のリアドアキャッチャーと併せ、側面衝突時の安全性が向上した。

D 型

2017年7月3日発表
8月7日発売

バックでもぶつからないクルマ!?

後退時自動ブレーキシステム追加



後退時自動ブレーキシステムを標準装備。リアバンパーに装備される4つのセンサーが車両後方の障害物を探知。障害物に接近すると、警報でその存在を知らせてくれるほか回避操作がない場合は自動ブレーキが作動。

0km/hからレーンキープしてくれるツーリングアシスト

アイサイト・ツーリングアシストへ進化

(全車速操舵支援、車線逸脱警告音変更、前走車発進音声警告、ACC最高設定速度135km/h)



アイサイト ver.3のハードウェアのまま、ソフトウェアが進化。低速域でもアクティブレインキープ機能で車線トレースを可能とした。Ver3ではレーンキープが65km/h以上でしか使えなかったが、ツーリングアシストでは0km/hから対応。渋滞時の疲労軽減にも大いに役立つ。レーンキープ作動時はこれまで車線のみを認識していたが、先行車や片側だけの車線でも動作するように進化を遂げた。細かい改良点では先行車発進お知らせ機能、通知音の他、音声でのお知らせも選択が可能となった。

最高速度引き上げに対応

発進音声警告、ACC最高設定速度135km/h(従来は114km/h))



高速道路の最高速度上限の120km/h化を見据え、追従クルーズの設定上限速度も135km/hまで設定可能とした。もちろんアクティブレインキープの対応速度も従来の114km/hから145km/hへと引き上げられた。

アイサイトのトッピングも進化!

アイサイトセーフティプラス新設定(フロントビューモニター、スマートリヤビューミラー、ステアリング連動ヘッドランプ、オートビークルホールド(ヒルホールド機能廃止))



アドバンスドセーフティパッケージはアイサイトセーフティプラスへ進化。「運転支援」と「視界拡張」の2つのバックに分割され、好みに応じて選択が可能となった。運転支援では、従来のアドバンスドセーフティパッケージにも盛り込まれていたハイビームアシスト、スバルリヤビークルディテクション(SRVD)。視界拡張には、サイドビューモニターに加え、資格の多い交差点などで役立つフロントビューモニターとカーゴルームへの荷物の積載時や後席に乗員が乗車している時に視界を確保してくれるスマートリヤビューミラーが新たに装備された。運転支援と視界拡張をセットで12万円のオプションとなる。

ステップシフトします!

1.6L用CVT ステップ変速制御追加



2.0Lモデルではすでに採用されているCVTのオートステップ変速を1.6Lモデルに新採用。加速感とエンジンサウンドを同期させることで、CVTが苦手なユーザーでも違和感なく走りを楽しめるようになった。

エンジンマッピングを変更

1.6Lエンジンの制御最適化



エンジンでは1.6Lモデルに搭載されるFB16のインジェクタの燃料噴射設定を変更。空燃比の変化パターンを最適化し燃料噴射増量領域で混合気が濃くなるようセッティング。燃焼効率を高めることで実用燃費の向上を図った。

よりしなやかな脚へ!

前後サスペンション改良



STI Sportを除くGT、GT-Sグレードはいずれも前後ともバネレートをダウン。ストローク量を8mm延長し、「しっかり動く脚」へと変更。STI Sportを除く1.6Lモデルは車高が10mmアップ。リアスタビライザー径は20mmから18mmへ小径化。さらにサスペンションのフロントアームのリア側ブッシュをピロボールからゴムブッシュへ変更し、不快な振動を低減したほか、全体的にマイルドな乗り心地へと変更された。ちなみにSTI SportはC型からセッティングなどの変更はない。

20% 制動力向上

高μブレーキパッド採用 (GT-S STI Sport)



18インチ装着車は新たに新開発の高μブレーキパッドを新採用。従来比約20%の制動力向上を実現。少ない踏力でしっかり止まれるブレーキ性能を実現した。

全方位で静粛性がさらに向上

床面サイレンサー板厚、面積拡大、フロントルーフレール内部発砲インシュレータ追加、前後ドアガラス板厚アップ



C型まではカーゴルームからの遮音や制振に力を入れていたが、大幅改良で静粛性向上範囲はキャビン全体へと拡大。具体的には車体床面のサイレンサー板厚をアップし、面積を拡大したことで、ロードノイズを低減。フロントルーフレールの内部には発砲インシュレータを追加する事で雨天時の雨音をはじめとした耳元のノイズを低減している。また、遮音ガラスやクォーターガラスの板厚アップなどが行われてきたが、大幅改良ではドアガラスも3.5mmから4.0mmへとアップしている。

ニュータイプを採用

モーターECU一体型電動パワーステアリング(1.5kg軽量化)



電動パワーステアリングは、モーターとECUを一体化し約1.5kgの軽量化を実現。操舵フィーリングの質感が大幅に向上。路面からのインフォメーションの情報量が増え、気持ちの良い滑らかなハンドリングを実現した。

全車フォグランプLED化

LEDフロントフォグランプ、フロントフォグランプカバー



従来まではSTI SportのみがLEDフォグランプを採用していたが、D型改良時に全車種へ拡大採用。レンズ部分も丸型から長方形のデザインとなる。フォグランプカバーのデザインもバンパー形状変更に伴い同時に変更された。

太く力強いデザインへ

新デザインフロントグリル(GT、GT-S系)



フロントグリルは横棧の数こそ変更はないが、太く力強いデザインのものへ変更。太くなった横棧だが、中央部には開口があり、冷却性能に変わりはない。

ポジションLED14灯へ

新デザインLEDハイ&ロービームランプ



ヘッドランプも新デザインとなり、ウインカーもヘッドランプ内に移動。ステアリング連動ヘッドライト機能が追加されたほか、ポジションランプのLEDも14灯へ増えたことでコの字のモチーフもぎっちゃんり光るようになる。

さらに精悍に!

新デザインフロントバンパー(GT、GT-S系)



フロントバンパーはSTI Sportを除きスポーティさを表現した新造形のものを採用。レヴォーグのアイデンティティとなるキャラクターラインがより強調されたほか、アンダーグリルにはメッキ加飾が追加された。

ピアノブラックに変更

新デザインドアスイッチパネル(ピアノブラック調+シルバー塗装)



センターパネルに合わせD型ではパワーウィンドウスイッチパネルもピアノブラックとなり高級感が増した。WRXとは異なりブラックの丸塗ではなくシルバーのアクセントも質感向上に一役買っている

アルミ調シルバー塗装へ

新デザインインパネ加飾パネル(GT-S系)



従来はシルバーカーボンとなっていたGT-S系のインパネ加飾パネル。カーボンの折り目角度などにこだわっていた逸品だが、D型ではアルミ調シルバー塗装のものへ変更。落ち着いた上質なイメージとなった。

ナビの画面拡大に伴い

新デザインセンターパネル



センターパネル色は従来と同じピアノブラックを採用するが、対応ナビの画面拡大に伴いヒーターコントロールパネルのデザインを一新。機能の変更はないが、よりシンプルで扱いやすいデザインとなった。

マットブラックへ

新デザインフロントコンソール



フロントコンソールは電動パーキングブレーキスイッチパネルやシフトレバー周りのパネル色を従来のシルバーからマットブラックへ変更。スイッチ回りやパネル回りにシルバーの縁取りを施し、落ち着いた印象となった。

数は減りました

ステアリングリモコン標準化(OP11キー→9キー)



従来はディーラーオプションだったステアリングオーディオリモコンを標準装備。代わりにナビの縮尺切り替えスイッチが省略され8キーのリモコンへ変更された。

パネル形状変更

8インチナビ追加



センターパネルのデザインを一新しエアコンコントロールパネルの形状変更などで8インチナビゲーションに対応。ビルトインナビも含め大型化で社外ナビゲーションの選択肢も増えた。

MFD大型化

マルチファンクションディスプレイ(5.9インチ大型カラー液晶 傾斜計追加)



マルチファンクションディスプレイは5.9インチに大型化、従来はエアコン表示と別液晶だったものを温度表示などを同一画面に収めることで大型化を実現。表示項目には新たに傾斜計が追加された。

質感アップを狙う

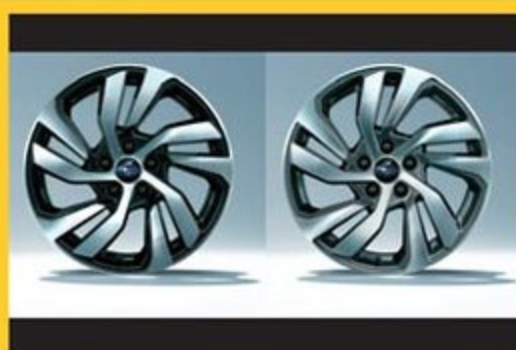
新デザインドアグリップ



ドアグリップ形状は握りやすさを考慮した新デザインのものを採用。指先の引っ掛かりや触れた時の質感が大幅に向上し、レガシシリーズに準じた形状へと進化した。

18インチデザイン一新

新デザイン18インチアルミホイール(GT、GT-S系)



18インチホイールのデザインを一新。従来通りS-Styleにはシルバー、1.6GT-Sにはガンメタリック塗装+切削光輝、2.0GT-Sにはブラック塗装+切削光輝の組み合わせとなる。

シート分割が4:2:4に!

ワンタッチフォールディング機能付4:2:4分割可倒式リアシート



リアシートの分割可倒比率を従来の6:4から4:2:4へ変更。4名乗車でも長尺物の積載が可能となったほか、3名乗車時にどちらの座席でも可倒面積が同一とすることが可能となった。

引き出しやすく!

リアセンターアームレスト引き出し用バンド追加



リアセンターアームレストに引き出し用バンドを新たに追加。従来はバックレストとアームレストの間に手を入れて取り出す必要があったが、こうしたわずらわしさを解消した。

布シートでも暖かい

シートヒーター(ファブリックシート装着車)



従来モデルでは本革仕様にはシートポジションメモリー機能とセットで装備されていたシートヒーターがファブリック仕様車にも採用拡大。コールドウェザーバックに組み込まれた。

LEVORG

ACCESSORIES

スバル純正アクセサリ
ピックアップ・カタログ



レヴォーグのハイパフォーマンスを深く知る 純正アクセサリで個性的な1台を！

いまやアフターパーツもデザインや機能だけで選ばれる時期を過ぎ、それに加えて品質と保証も重要視される時代。その最先端を行くのが純正アクセサリといえよう。

カタログと一緒に眺めていて楽しいのが、アクセサリパーツカタログ。新車購入時は、グレードやボディカラーを決めることなど、選択の楽しみがたくさんあるが、なかでも楽しいひとときといえば、そのひとつにオプション装備の選択も入るだろう。

ここで紹介するのは、スバル純正のレヴォーグ専用のアクセサリ群。いわゆるディーラーオプションとなるパーツたち。その多くが車両本体と時を同じくして開発されており、エクステリアでは空力の検討、インテリアでは純正パーツとの質感の統一などにも気を配るなど、やはりフィッティングや車両とのマッチングが優れているのはいわずもがな。

加えて大きなメリットが保証。そのすべてが車検対応品でパーツ自体に保証が付帯しているのはもちろんだが、ディーラーでの装着により、その多くについて車両本体の保証が利くことも大きなメリットといえるだろう。

近年加入者が増えている、新車購入時や車検時などに加入できる長期保証。これに加入するためにはディーラー入庫での定期的なメンテナンスが必須。カスタマイズカーに興味はあっても、ディーラーに入れない仕様になってしまつては、保証に加入できないだけに、純正アクセサリからのパーツチョイスは堅実なセレクトといえそう。

なお、純正アクセサリは車両購入後や、中古車購入時でもディーラーでの購入・装着が可能。カタログには消費税・取り付け工賃込みの金額が提示されており、装着にかかる費用がひと目でわかるようになっている。

豊富なラインアップを誇る純正アクセサリで個性的な1台を仕立ててみよう。

SUBARU LEVORG APPLIED D GENUINE ACCESSORY PARTS PICK UP



フロントグリル 4万6440円

光の角度によって表情を変える、艶やかなブラック塗装とワイドなピッチのメッシュグリル。STI Sport専用タイプとなる。

STI Sport



LED アクセサリライナー 5万5080円

デイライトとしての役割ももつ、シルバーメッキフィンの光沢に6連LEDが映える、アクセサリライナー。オンオフスイッチ付きでSTI Sport用は無塗装タイプとなっている。

STI Sport



サイドシルプレート 2万2680円

乗降時にボディを守るステンレス製プレート。前席は4枚、後席が2枚の6枚セットとなる。STI Sport用は前席の室内側プレートにSTIのロゴが入った専用デザインとなる。

STI Sport



STIパフォーマンスパッケージ

28万5120円 「フレキシブルタワーバー」、「フレキシブルドロースティフナー」、「フレキシブルサポートサブフレームリヤ」をセットにしたパッケージ。



STIフレキシブル ドロースティフナー 3万3480円

しなやかにシャシーを動かし四輪が路面を掴む機能を盛り込んだシャシー系パーツ。ドライバーの意思に忠実なステアリング応答性、安定性、快適な乗り心地を実現する。

STI Sport GT-S



STIフレキシブル サポートサブフレームリヤ 3万5640円

ドロースティフナー、リア側のボディ/クロスメンバーをつなぐ。標準がリジッドのところ、ゴムブッシュを介して左右を分割することで、ボディ後方側にしなやかさを持たせるパーツ。

STI Sport GT-S



STIフレキシブルタワーバー 3万5640円

ストラットタワーバーの中央をリンクボールで結合し、コーナリングGへの横剛性と、縦方向の突き上げを吸収するしなやかさを両立。高い評価を集めるSTI独創のスポーツパーツ。

STI Sport GT-S

自分らしさをアドオンできる 充実のパーツラインアップ



カラードナンバープレートベース 1万2960円

フロント・リアともにボディ同色となり、バンパー形状にもフィットするナンバープレートベース。ナンバーのエッジをガードし、バンパーとナンバープレートが直接接触することを防ぐ。前後2枚セット。



フロントグリル 4万1040円

光の角度によって表情を変える、艶やかなブラック塗装とワイドなピッチのメッシュグリル。GT/GT-S用はパッケージでも購入可となっている。



LEDアクセサリライナー 5万5080円

6連LEDが映える、アクセサリライナー。デイルイトとしての役割ももち、オンオフスイッチ付き。GT/GT-S用は光沢あふれるシルバーメッキフィンとなっている。



エアロスプラッシュ 3万5640円

ボディ同色でエアロタイプとなる、デザイン性の高いスポーティな泥除け。前後4枚セット。サイドストレーキと組み合わせることで、サイドラインを引き締める。STIサイド/リアサイドアンダースポイラーと共着不可となっている。



ボディサイド モールディング 2万2680円

ドアパネルのセンターに設置され、ドアパネルの保護にもなるボディサイドモールディング。サイドビューのアクセントにもなるデザインだ。



サイドストレーキ 1万8360円

エアロスプラッシュと共通のデザインで、サイドビューにシャープな印象をあたえる、サイドストレーキ。リアフェンダー前に装着する。STIサイドアンダースポイラー、サイドストライプと共着不可。



ルーフスポイラー 3万8880円 ウエストスポイラー 3万4020円

標準装備のタイプより大型でエッジの効いた造形のルーフスポイラー。リアビューを引き締めるテールレンズ上のウエストスポイラーとセット装着により迫力のリアフォルムが完成する。



リアアンダー ディフューザー 4万500円

リアバンパー下部に装着することにより、立体感のあるリアビューをつくりあげる。ガンメタ塗装でスポーティな印象。STIリアアンダースポイラーと共着不可。





STIフロント アンダースポイラー 4万8600円

STIが風洞実験を経て誕生させた空力制御パーツ。高速走行時にフロント部の空気の流れを整え、マイナスリフトを発生させることでフロントタイヤの接地性を向上させる。フロントバンパースカートと共着不可。

STI Sport GT GT-S

STIスタイルパッケージ 18万4680円

STI Sport GT GT-S

「フロントアンダースポイラー」、「サイドアンダースポイラー」、「リヤサイドアンダースポイラー」、「リヤアンダースポイラー」をセットにしたお得なパッケージ。



STIサイド アンダースポイラー 6万8040円

STI Sport GT GT-S

ボディサイドからボディ下面に流れ込みボディを浮き上がらせようとする空気を後方に流す。エアロスブラッシュ、サイドストレーキと共着不可。



STIリヤサイド アンダースポイラー 3万9960円

STI Sport GT GT-S

フロントからリアにかけて空気の流れを整流して前後の空力バランスを最適化するエアロパーツ群のひとつ。エアロスブラッシュと共着不可。



STIリヤ アンダースポイラー 4万6440円

STI Sport GT GT-S

フロントからリアにかけて空気の流れを整流して前後の空力バランスを最適化するためのエアロパーツ。リヤアンダーディフューザーと共着不可。



メーカークオリティでカスタマイズ その安心感をすべてのパーツで



オールウェザー カーゴカバー 1万7820円

STI Sport GT GT-S

リアゲートからリアシートバックまでをカバーし、長尺の濡れものも運べるカーゴカバー。4:2:4分割可倒リヤシートに対応。テザーベルト不要のサポートレッグ付ISOFIXチャイルドシートも共着可能。



センターコンソールトレイ 5400円

STI Sport GT GT-S

深さのあるセンターコンソールに追加することで、スマートフォンなどを置くためのスペースができる。



インパネパネル 2万520円

STI Sport GT GT-S

視野に入りやすい助手席前のインパネパネルを交換することで、コックピット周りの印象を大きく変えることができる。ピアノブラックのベースにボルドーのライン、マットカーボン調のベースにボルドーもしくはブルーのラインが入った3タイプを用意。



トレーマットセット 1万4580円

STI Sport GT GT-S

レヴォーグの前後席各フロアの形状にあわせて専用設計されたトレイ型のフロアマット。効果的に水漏れを抑え、アウトドアレジャーに最適。5枚セット。



ボディカバー 2万8080円

STI Sport GT GT-S

レヴォーグ専用設計ゆえ、車体形状にぴったりフィットするボディカバー。



カーゴボックス 1万2420円

STI Sport GT GT-S

固定用ベルトと保冷バッグ付きのカーゴボックス。サイズは幅約915mm、奥行き340mm、高さ180mm(シートバック側のみ高さ225mm)となっている。カーゴトレーマット、オールウェザーカーゴカバーと共着不可。



サイドシル プレート 2万2680円

STI Sport GT GT-S

乗降時にボディを守るステンレス製プレート。前席は4枚、後席が2枚の6枚セットとなる。前席の室内側プレートにLEVORGのロゴが入ったデザイン。



インテリア パッケージ (ウルトラスエード) 5万760円

STI Sport GT GT-S

インパネ左右・コンソールオーナメント・コンソールリッドの表面を人工皮革ウルトラスエードに張り替える。シルバーとブルーのステッチカラーを用意。



SUBARU DNA

ツーリングワゴンの軌跡

ツーリングワゴンというコトバに
AWD が必然であるというイメージは
まさに SUBARU のブランドイメージが
そこに息づいているからだろう。

AWD（オールホイールドライブ）を
採用したスバルツーリングワゴンの誕
生は1972年にまで遡る。
60年代後半、東北電力が、雪深い
東北地方において送電線の保守点検
を行うための足として、スバル
1000をベースにしたモデルは作れ
ないものかと、地元の宮城スバルに持
ち込んだことが発端となった。そも
そもスバル1000は、ロングドライブ
でも疲れを感じさせず、また、トラブ
ルが少ないといったこともあり、まさに
保守点検に向いていると評価されてい
た上に、水平対向エンジンを縦置きと
したFFレイアウトを採用していたた
め、そのままリアへとプロペラシャフト
を伸ばせばAWDにできるのではない
かといった案もあつて、そのベースとし
て提案されている。宮城スバルでは、
まさに切った貼ったを繰り返して試作
車を作り上げ、富士重工業へ持ち込
んだことをきっかけに、スバル技術本
部に4WDチームが発足。その後、
1971年の東京モーターショーにお
いて発表されたスバル1300G4W

Dバンがわずかな台数が生産され、そ
のコンセプトは1972年に登場した
レオーネ4WDエステートバンへと引き
継がれる。
ツーリングワゴンという、新しい価値
観を明確に提案したのは2世代目レ
オーネだった。多様化していく国内
外からのニーズに応えるように、セダ
ン、ハードトップ、スイングバック、そし
てエステートバンといったバリエーショ
ンを取り揃え、さらには4WD技術を
商品性として掲げ、すべてに採用。
そして1981年に、レジャースタイル
に対応できるモデルとしてレオーネ4
WDツーリングワゴンを追加する。2
段ルーフによる斬新なスタイリング、
ツーリングワゴンといったネーミングか
ら、商用バンというイメージを払拭し
た。やがて、ターボエンジンが組み合
わされ、さらに4WDシステムもパート
タイム式からセンターデフを備えたフ
ルタイム式へと進化。ATが電子制
御化されるのに伴って、現在のアク
ティブトルクスプリットAWDのルー
ツとなるACT4も登場していた。





道と、そして人とともにある
グランドツアラーの究極の姿は
いつも SUBARU を冠していた

ポスト・レオーネを掲げて開発されたレガシィは、エンジンからボディに至るまでほとんどが新設計され、自分で運転したくなるクルマを目指した走行性能が作り込まれた。デビュー時にはその実力を証明しようと10万km世界速度記録にチャレンジし、223.345km/hという速度を以て達成（セダンRS）。もちろん、レオーネ時代に築き上げられたツーリングワゴンがもたらす価値観をさらにブラッシュアップさせ、さらには、その機能性だけではなく、先のスポーツユニットをツーリングワゴンのボディに組み合わせたツーリングワゴンGTとして提案し、シリーズを牽引する存在にまでなる。その後のレガシィツーリングワゴンの進化はご存知のとおり。2世代目モデルでビルシュタインダンパーと215/45ZR17サイズのタイヤを組み合わせたGT-Bによって、ハイパフォーマンスツーリングワゴンという座を確立。3

世代目ではツーリングワゴンとしての機能性をブラッシュアップし、4世代目では一部のマニアのモデルではなく幅広く愛されるモデルとして基本性能を磨いた。

しかし、国内市場からのコンパクトサイズにこだわって欲しいという要望は、グローバルなモデルへと進化を果たさなければならぬレガシィにとって、良くも悪くも足を引っ張る要因となっていた。そこでレガシィはグローバルに受けられるモデルへと進化する代わりに、国内マーケットに即応するモデルとして、インプレッサをベースにしたレヴォーグを2014年に登場させる。国内ファンが理想とするレガシィの最終モデルと言われた4世代目を彷彿とさせるパッケージング、サイズ感、そして、最新パワーユニット、さらには運転支援システムアイサイトの採用もあって、新世代スバルツーリングワゴンとして多くのファンに認められる存在となっている。



レオーネ時代

ツーリングワゴン 生まれる

1972年9月1日
スバルレオーネ
4WD エステートバン
発売

イレギュラーなモデルとして追加されたスバル1300G4WDバンのコンセプトは、レオーネ4WDエステートバンとして引き継がれたが、あくまでも商用車、作業車といったスタンスにあり、販売台数は大きくは伸びなかった。しかし、その唯一無二のコンセプトは次第に認められるようになり、さらには、2代目レオーネでバンではなく乗用タイプに組み合わせたレオーネ4WDツーリングワゴンが登場し、その価値は一気に高められた。さらには、4WDシステムもフルタイム化、ATやターボエンジンとの組み合わせも手伝って、より多くの人のニーズに応えられるモデルへと進化を果たしていく。



黎明期

四駆バンとして 産声をあげる

1971年10月29日
スバル1300G4WDバン
第18回東京モーターショー
参考出品

東北の冬において、送電線のメンテナンス作業に使えるモデルへのリクエストがきっかけとなり、AWD+ステーションワゴンスタイルが誕生する。それまでは三菱ジープがその足となっていたが、悪路走破性が優先されていたモデルゆえに、長時間のドライブにおいては快適性が不足し、さらにはトラブルが多かったことから、それらを払拭した乗用車的なAWDモデルはないかと提案された。そこでリクエストを受けた宮城スバルでは、様々なパーツを組み合わせAWD試作車を完成させ、富士重工業へと持ち込み生産を打診。東京モーターショーでスバル1300G4WDバンとして発表され、販売されることになる。



レヴォーグ時代

ツーリングワゴン そして新世代へ

2014年6月20日
スバルレヴォーグ
発売

グローバルモデルへと進化するレガシィシリーズの受け皿となるべく登場したのがレヴォーグ。当初は国内専用モデルを謳い、4代目レガシィのパッケージング、サイズ感を、今に再現したモデルとして大ヒット。ベースは弟分のインプレッサとなるが、WRXシリーズレベルのチューニングが行われており、スポーティさという面では不足なし。むしろ、新たに採用されたレギュラーガソリン仕様となる1.6L直噴ターボエンジン、運転支援システムアイサイトの採用など、新世代ツーリングワゴンたる魅力を備えており、かつてのレガシィファンはもちろん、新たなファンを惹きつけている。スポーティさを際立たせたSTISportに人気が集まる。



レガシィ時代

繁栄する ツーリングワゴン

1989年2月1日
スバルレガシィシリーズ
発売

レオーネ4WDツーリングワゴンが提案したコンセプトは、新世代スバル基幹モデルとして登場したレガシィツーリングワゴンへと引き継がれることになる。レジャーに使える機能性と、グランドツアラーとしての走りをバランスさせたモデルとして、幅広いファンを得ていくことになる。初代モデルでは、デビューから少し遅れてターボエンジンを組み合わせたツーリングワゴンGTを追加。2代目モデルのビルシュタインダンパーと17インチ45扁平というタイヤを組み合わせたGT-Bが火付け役となりハイパフォーマンスツーリングワゴンという地位を絶対のものとした。しかし、コンパクトというサイズ感を脱した5代目からは、国内において従来からのファンの中で意見が分かれた。

SUBARU BOXER ENGINE ALL WHEEL DRIVE HISTORY

スバル エンジン&パワートレインヒストリー

レヴォーグに至るまでのスバルのボクサーエンジン
そしてAWD というパワートレインの歴史を紐解く。



エンジン大変更の節目はシャシーの大変革とともに

スバルの水平対向エンジンヒストリーは、現在まで大きく3世代に分けられる。最初に水平対向エンジンが搭載されたのは1966年に登場したスバル1000。当時はFRレイアウトが主流となっていたが、スバルでは、キャビン

点数を減らすことによる軽量化といったメリットをもつFFレイアウトがやがてメインとなることを見据えて、レイアウト、エンジンそれぞれのメリットを最大限に生かせるとの理由から、水平対向エンジン縦置き+FFレイアウトというパッケージを採用。

水平対向エンジンによるメリットは改めて述べるまでもなく、対向させたシリンダーレイアウトによって互いの運動エネルギーを打ち消し合う方向でピストンが動くこと、つまり、振動が少ないこと、そして、低重心化による走行安定性への寄与、さらには、FF化も伴ってキャビンを広く確保できることにある。ちなみに、スバルでは、エンジンを縦置きとしたことでトランスミッション後方にプロペラシャフトを組み合わせた、容易に4WDレイアウトを可能としていたことも、結果としてプラスとなった。このEA型は、時代が求めるハイパワー化や環境性能には対応できず、レガシイとともにデビューすることになったEJ型へとバトンタッチすることになる。

EJ型エンジンは、ボクサーユニットがもっていた低重心、コンパクトといったメリットを生かしながら、電子制御技術を積極的に採り入れるなど、先20年を見据えて設計された。ただし、デビュー当初は、環境・燃費性能よりもどちらかといえば動力性能を優先することがまだ許されていた時代。低速におけるトルク不足から、アクセルペダルを踏み込んでしまうユーザーも多く、カタログ燃費値と実燃費値の差が大きいと謳われ、レガシイ燃費を期待してはいけないという図式がいつしか一般に語られるようになった。

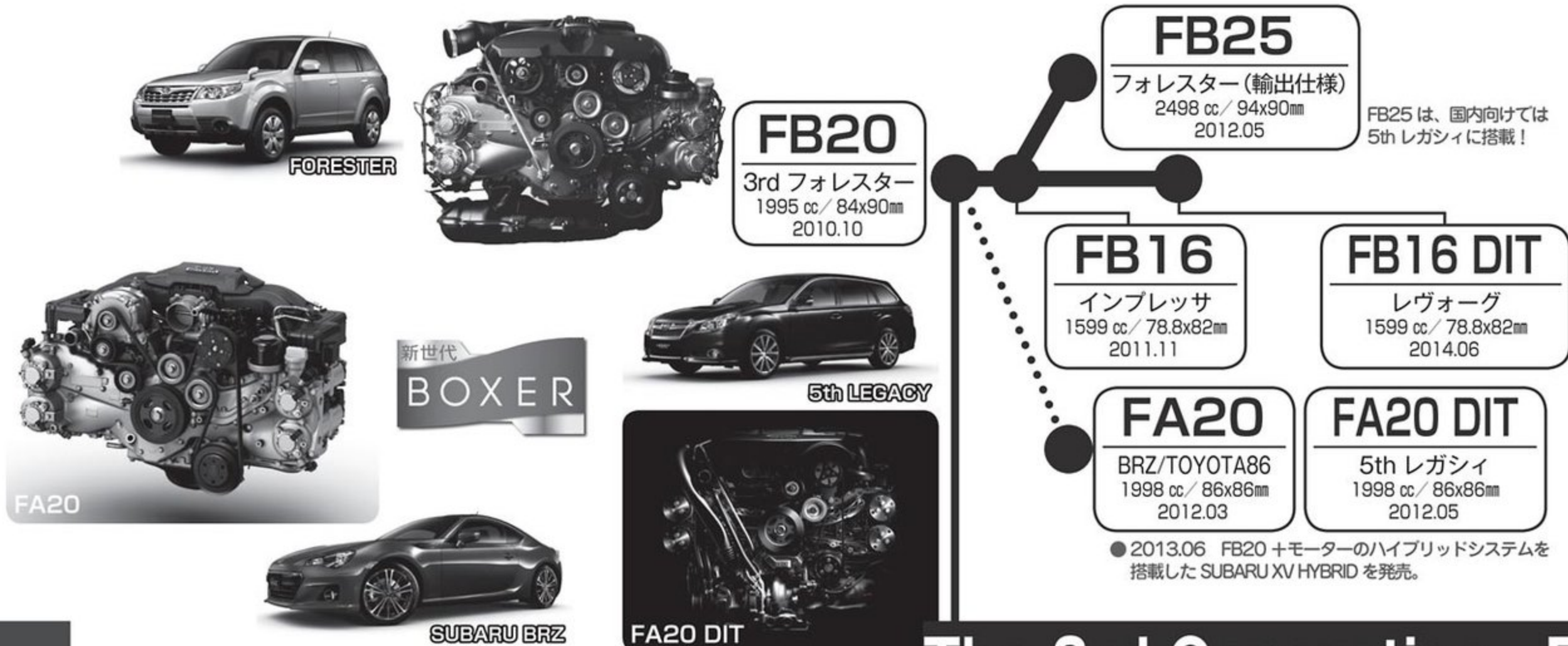
SUBARU BOXER 1966 -

歴代スバル水平対向エンジン年表

世界的にも稀有な水平対向エンジンであるスバル・ボクサーエンジンの歴史。977.2 cc の 4 気筒 OHV ではじまり、3630 cc 6 気筒 DOHC、直噴ターボなどをラインアップするそのストーリーを追う。

型式

初搭載車
排気量/ボア×ストローク
登場年月



The 3rd Generation - FA/FB

Generation - EJ/EL/EG/EZ



EJ25

2nd レガシィ
1820 cc / 99.5x79mm
1989.02

EZ30

ランカスター 6
2999 cc / 89.2x80mm
2000.05



IMPREZA



EL15

2nd インプレッサ
1493 cc / 77.7x79mm
2006.06

EL20



● 2004.06
EJ20 の天然ガス仕様
レガシィ B4 CNG 発売

EE20

SUBARU BOXER DIESEL
4th レガシィ (欧州仕様)
1998 cc / 86x86mm
2008.02

EZ36

トライベッカ (北米)
3629 cc / 92x91mm
2007



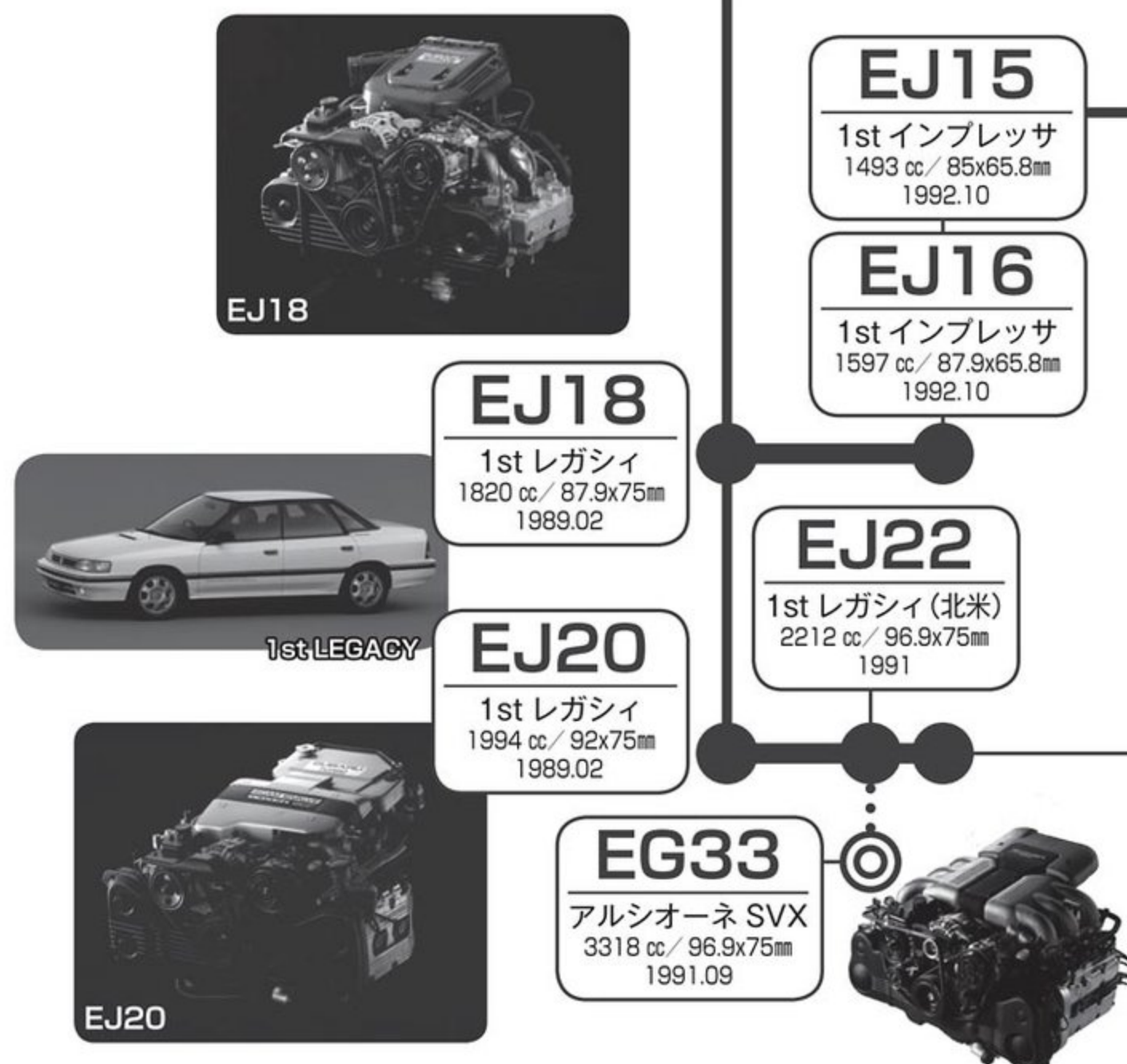
国内販売されなかった ボクサーディーゼル

スバル唯一、いや世界でただひとつの水平対向ディーゼルトーボエンジンが、このEE20。BP/BL時代、4世代目のレガシィで登場した。当初は5MTのみだったが、現在ではリニアトロニックCVTとも組み合わせられている。搭載車種もXV、フォレスター、アウトバックと増え、欧州・オーストラリアでの販売となっている。



1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--

The 2nd



さらなる進化を遂げたレヴォーグの直噴ターボ

そこで2代目レガシー登場時には動

BOXER PHASE IIを採用。

弁系にダイレクトプッシュバルブ式を採用し、初代モデルよりも10〜20%もの燃費向上を実現。ターボユニットはレスポンスを求めて初代のシングルタービン+水冷インタークーラーからシーケンシャルターボである2ステージツィ

4代目登場時には等長等爆エキゾーストシステム、電子制御スロットル、シングルターボ化など、新世代ユニットかと思えるほどの改良を行うなど、フルモデルチェンジレベルの進化を果たしている。

ンターボ+空冷インタークーラーへと変更。2代目後期型ではマスター4というサブネームが与えられ、様々なフリクション低減を行ったこともあって環境・燃費性能を向上し、さらにターボユニットでは280psを達成。

最新世代となる現行ユニットは直噴化によって、水平対向エンジンが目指してきた気持ちのいいフィーリングと優れた環境・燃費性能をハイバランス。レヴォーグに搭載される1.6Lターボ、2.0Lターボともに、1クラス上のエ

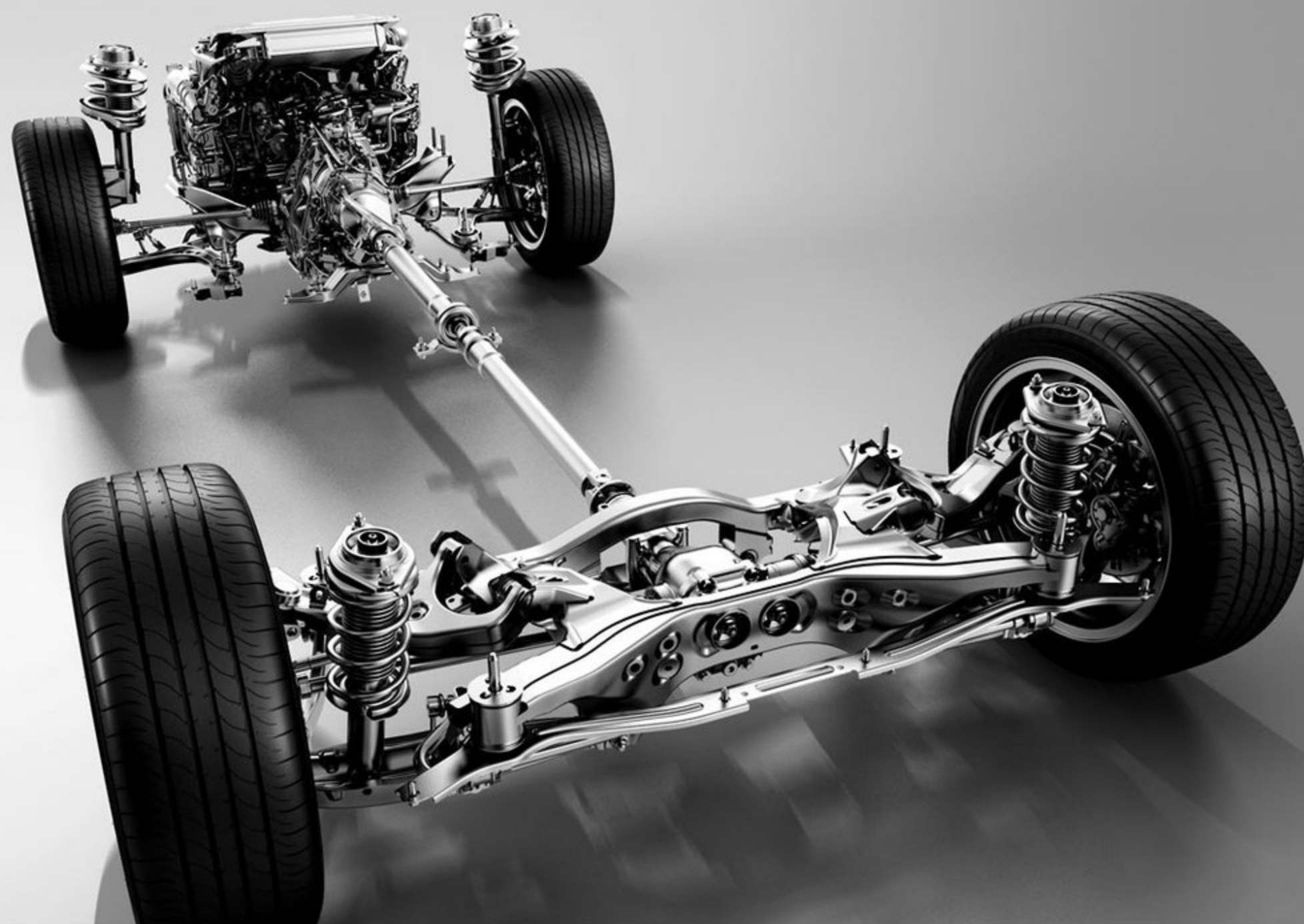
さらに、3代目レガシイではシン
ダーブロックやヘッドに手が加わり、さ
らに吸気システムの見直しが行われた

ンジン排気量もたらすパワーを実現したダウンサイジングターボユニットとしての評価もとても高い。

SUBARU AWD LINE UP

歴代スバル AWD システム ラインアップ

パートタイムからフルタイム AWD へ。そして乗り手のためにパワーユニットとの親和性をもとめてバリエーションを増やしていく。スバル AWD。燃費も向上し、悪天候での走破性もアップした現行仕様はプロペラシャフトをもつ AWD の最終形態かもしれない



ボクサーエンジンのトルクを 遺憾なく発揮するデュアルレンジ MT



スバルのデュアルレンジ・トランスミッションは、マニュアル・トランスミッション車に装備された変速機。国内ではBG9/BH9などのレガシィ・ランカスターのMTモデルにラインアップがあった。副変速機(サブトランスファー)とも呼ばれ、通常(ハイモード)に比べて、ローモードでは約1.6倍のギア比を提供し、これによって悪路や深い雪道などでの走破性を高めてくれる、オールラウンドな走りを可能としてくれるシステム。もちろん、5速ならば、2倍、つまり10速となるため、カタログではハイとローの切り替えを巧みにこなせば、エンジンの性能を最大に引き出した走行が可能とも、謳われていたほど。現実的に、そこまでこまめに切り替えるのは難しいと思われるが……。

スバル1000をベースに、日産ブルーバードのリアセクションを組み合わせて作られたスバルAWDへと繋がる試作車が量産化へと繋がり、現在へと至るスバルAWD。しかし、当初の4WDシステムは現在のようなフルタイム式ではなく、2WD、4WDを任意に切り替えるパートタイム式だった。ご存知のとおり、パートタイム式はセンターデフを持たない、いわゆる前後直結タイプであるため、コーナリングにおける前後タイヤの回転差を吸収することができず、ぎくしゃくとした挙動で走行を妨げるタイトコーナブレーキング現象が発生してしまうというデメリットがある。そこで日常でも使えるAWDとして登場したのが、センターデフを加えたフルタイム式だ。

スバルでは81年にAT+4WD登場とともに日本で初となるフルタイム式を発表。これはトランスファーに多板クラッチを配置し、AT制御に用いた油圧を利用して制御を行うものでM

PT(マルチプレート・トランスファー)という名称が与えられていたが、87年には予測制御を採り入れたアクティブトルクスプリットAWD(AC-T4)へと進化を果たしている。一方のMTは、シンプルなセンターデフを用いたフルタイム式を採用。デフの差動制限装置として当初はデフロック機能を与えていたが、現在ではビスカスカップリングを組み合わせている。

そのほか、ATモデルの上級グレードに組み合わされているVTD-AWDは通常リアのトルク配分を大きくしておくことで、FRレイアウトモデルのような素直な操縦性を獲得しながら、必要に応じて前後トルクを可変させて、挙動を安定方向へと導いてくれるシステム。

STIシリーズのMT車に採用されているDCCD方式AWDは、そのセンターデフに電磁式多板クラッチを採用し、その差動制限を自在にコントロールできるシステムとなっている。

セレクトィブ 4WD など

現在では、操縦性とトラクション性能をバランスさせた様々なタイプのAWDシステムがあるスバルAWDラインナップだが、その基本となったのはパートタイム式AWDだ。4WD時には前後が直結されているシステムゆえに、低速におけるコーナリングでは前後タイヤに回転差が生まれ、その回転差を吸収することができず、タイトコーナブレーキング現象と呼ばれるぎくしゃくとした動きを見せてしまう。そのため、通常、オンロードでは2WDで走行

し、悪路や雪道など4WDとしての性能を求める際に、任意に4WDをセレクトする必要がある。このシステムはシンプルかつAWDに求められるトラクション性能に確実性があるものの、先に述べたような日常における走行では違和感を与えるため、現在では少数派となり、悪路走破性を謳うモデルのみ採用されている。現在のスバル車ではこの方式は採用されておらず、切り替えを意識することなく走れるフルタイム式を採用している。

アクティブトルクスプリット AWD

現在のスバル車において主流となっているAWDシステムが、このアクティブトルクスプリットAWDだ(スバルが四輪駆動を4WDと表記していた時代は、ACT-4=アクトフォーと呼ばれていた)。登場したのは87年だが、このシステムはシンプルでありながら様々な制御を行えることから、進化を続けながら長年採用されているシステムとなっている。システムとしてはトランスファーに多板クラッチを設けたもので、その制御はAT制御に利用され

る油圧を用いて行われる。簡単にいえば、多板クラッチを油圧制御することでハーフクラッチ状態を作り出し、クラッチオンとの加減により、伝達するトルク量を決定。もちろん、その加減、つまり制御にスバル流のこだわりがあるが、最新モデルではVDCで用いているハンドル角やヨーレート、横加加速度信号といった情報を元に、より理想的な制御を行い、ハンドリングとトラクション性能をハイバランスさせている。

VTD-AWD

センターデフにプラネタリーギア(遊星歯車)を用いることで、リアへのトルク配分を高めとした不等配分を実現。リアへのトルク配分を高め設定することでFRレイアウトモデルのような素直なハンドリングと、直結4WDのような高いトラクション性能を手に入れることを可能としている。もちろん、油圧式多板クラッチを用いた予測制御を行っており、走行状況に合わせたトルク配分を連続可変

制御させ様々なシーンにおいて安定した走りを提供してくれる。VTDはバルブ・トルク・ディストリビューション、つまりの頭文字から取られている。このシステムが登場したのは91年。アルシオーネS VXに続いて、レガシィのターボモデル(AT)や6気筒モデルといった、トップモデル、トップグレードで広く展開された。現在では、レヴォーグの2.0Lターボ、WRX S4に組み合わされている。

LSD 付センターデフ方式 AWD

スバル車のMTモデルに幅広く採用されているフルタイムシステムのひとつだが、電子制御を用いずシンプルであることを特徴としている。システムとしてはセンターデフを採用するものの、その差動制限装置としてビスカスLSDを組み合わせることで、ハンドリングとトラクションをバランスさせている。ATでは、AT制御での油圧を利用できるものの、MTではそのために油圧ポンプを用意するか電磁制御を用いるといった別の手法が必要となる、つまり複雑になるため、MTではこの方式が採

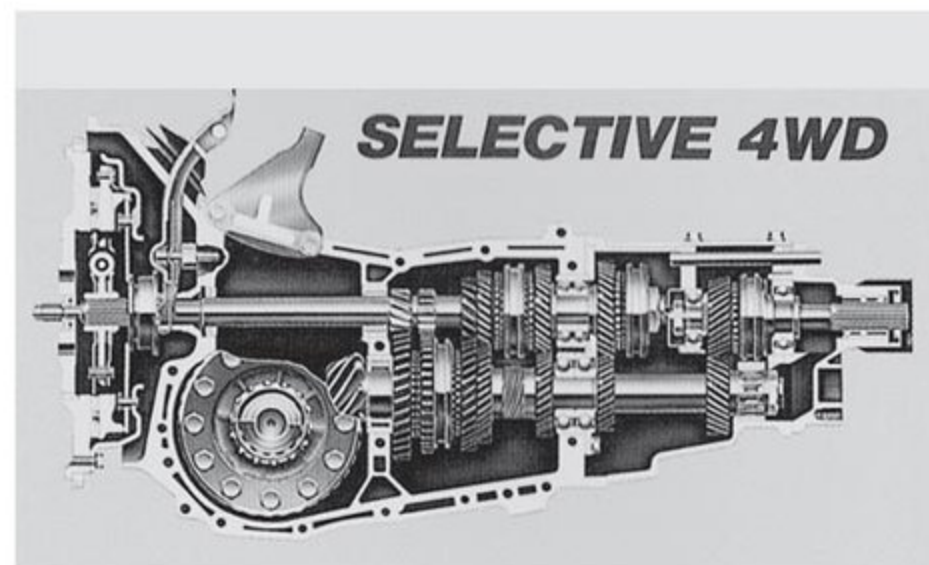
用されている。レガシィのブリッツェンなどのスポーツモデルでは、フロントデフにヘリカルタイプをもちいたものもラインアップされた。

ちなみにレオーネ時代にはフルタイム、つまりセンターデフを採用しながら差動制限装置としてビスカスカップリングを組み合わせることなく、バキュームアクチュエーターによって作動するデフロック機能を加えたシステムも存在していた。いうまでもなく、パートタイムレベルの確実なトラクション性能をもったフルタイム4WDとなっていた。

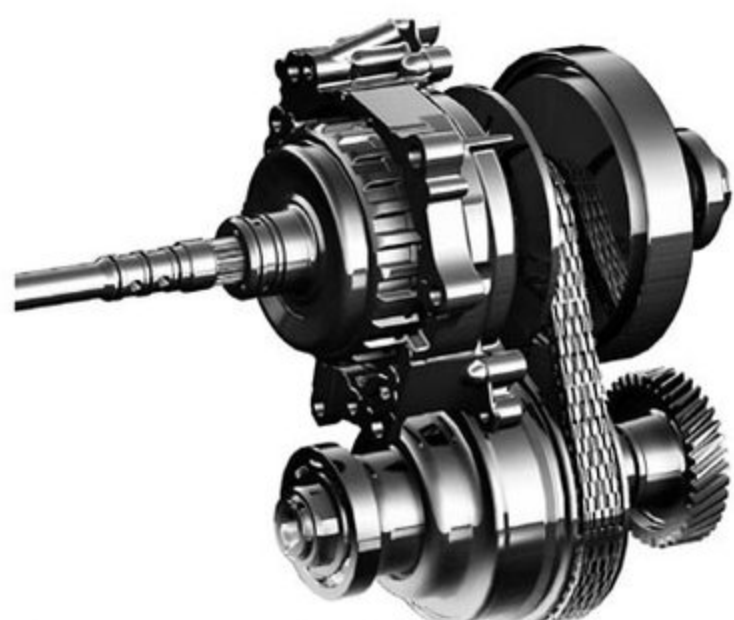
DCCD 方式 AWD

DCCD(ドライバーズコントロールセンターデフ)方式は、センターデフにプラネタリーギア(遊星歯車)を用いて、前後トルク配分を不等(前41:後59)とし、さらにデフの差動制限装置として電子制御を行う電磁クラッチを組み合わせたシステム。インプレッサWRX STIの一部グレードに採用され、当初は多板クラッチ操作を手動で行える機能のみだったが、現在ではその任意に行える設定(マニュアルモード)に加えて、3つの制御(オート

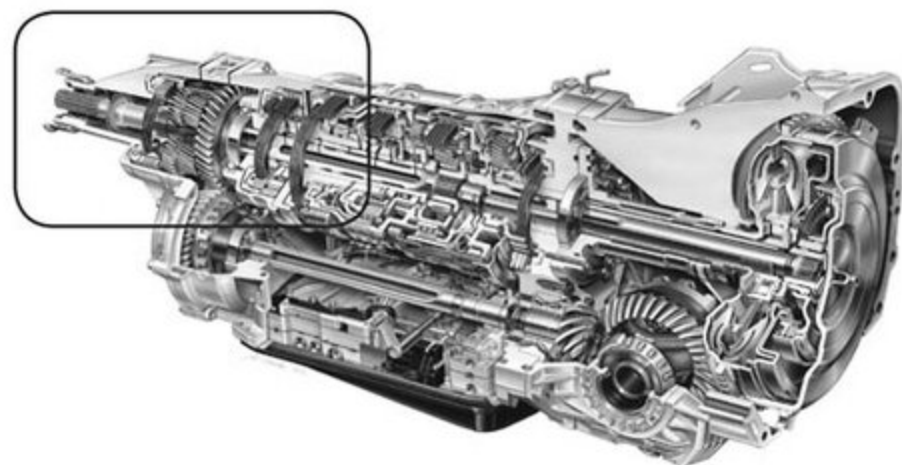
モード)を提供し、優れた回頭性と高いトラクション性能をハイバランスしている。たとえば、オートモードでは、コーナリングにおいて回頭性とトラクション性能をバランスさせ、まさにオールラウンドな制御を行い、オートモードでは差動制限トルクを低めに設定し、コーナリングでのシャープな回頭性を提供、オート+モードでは差動制限トルクを高めとして安定性を重視する。モータースポーツ向けのAWDシステムとなっている。



初代レガシィ 1.8 Mi グレードの5MTに搭載されたセレクトィブ 4WD。シフトノブ上部のプッシュボタンで4WDとFFを切り替えるパートタイム式



写真はリニアトロニックと組み合わせられたシステム



写真は5ATとの組み合わせ。VTDはカコミの部分となる



フロントヘリカル LSD

リアトルセン LSD



WRX STIに搭載



トヨータイヤ/プロクセス・スポーツ
**TOYO TIRE
PROXES Sport**

問:東洋ゴム工業 お客様相談室
☎0800-3001456 <http://www.toyotires.jp>

接地面積を保持するダイナミックテーパーや接地圧力を均一に分散するバレルルーブリック、ハイグリップキャップコンパウンドといった新技術を導入。抜群のウェット性能とエコ性能を両立したプレミアムスポーツタイヤ。

■SIZE:215/50-17、225/45-18、225/40-19、235/35-19、245/35-19 etc

トヨータイヤ/プロクセス・シーワンエス
**TOYO TIRE
PROXES CIS**

問:東洋ゴム工業 お客様相談室
☎0800-3001456 <http://www.toyotires.jp>

路面からのロードノイズと、タイヤからのパターンノイズを低減。静粛性に優れた上質な乗り味のコンフォートモデル。アウト側には、高速安定性を向上するワイドリブを配置。安心感のあるスタビリティを発揮する。

■SIZE:215/50-17、225/45-18、225/40-19、245/35-19 etc



ヨコハマタイヤ/アドバン・スポーツ・ブイ・イチマルゴ
**YOKOHAMA TIRE
ADVAN Sport V105**

問:横浜ゴム タイヤお客様相談窓口 ☎0120-667-520
<http://www.y-yokohama.com/product/tire>

周方向の剛性を高めた新構造によって、操縦安定性を向上し俊敏なハンドリングを実現。ハイレベルのドライ&ウェット性能を発揮する非対称パターンは、足元の存在感アップにも効果的。

■SIZE:225/45-18、225/40-19、235/35-19、245/35-19、245/30-20 etc



ヨコハマタイヤ/アドバン・フレバ・ブイナナマルイチ
**YOKOHAMA TIRE
ADVAN FLEVA V701**

問:横浜ゴム タイヤお客様相談窓口 ☎0120-667-520
<http://www.y-yokohama.com/product/tire>

「楽しいハンドリング」をテーマに開発されたハイパフォーマンススポーツタイヤ。素直な操作感や静粛性、ハイレベルなウェット性能を備える。アグレッシブなタイヤパターンも魅力のひとつ。

■SIZE:215/50-17、225/45-18、225/40-19、235/35-19 etc



ダンロップ/エスピースポーツマックス ゼロゴゼロ プラス
**DUNLOP
SP SPORT MAXX 050+**

問:ダンロップタイヤお客様相談室
☎0120-39-2788 <http://tyre.dunlop.co.jp>

非対称パターンと接地面を確保した高剛性構造によって、優れた操縦安定性を実現。ウェット路面でもパフォーマンスを発揮する、排水性を高めた新パターンや新開発のコンパウンドを採用。

■SIZE:215/50-17、225/45-18、225/40-19、245/35-19 etc



ダンロップ/ディレッツァ ディーゼットイチマルニ
**DUNLOP
DIREZZA DZ102**

問:ダンロップタイヤお客様相談室
☎0120-39-2788 <http://tyre.dunlop.co.jp>

路面との密着性を高める専用コンパウンドを採用し、ドライ、ウェットを問わず秀逸なグリップ性能を実現。スポーツタイヤに求められるパフォーマンスを高めながら、耐磨耗性や静粛性を兼ね備える。

■SIZE:215/50-17、225/45-18、235/35-19、245/35-19 etc



ブリヂストン/ポテンザ エス・ゼロ・ゼロ・ワン
**BRIDGESTON
POTENZA S001**

問:ブリヂストンお客様相談室 ☎0120-39-2936
<http://tire.bridgestone.co.jp>

世界的なスポーツカーに装着されるポテンザ RE050のDNAを受け継ぎ、さらなる進化を果たしたモデル。高いドライ&ウェット性能を備えたスポーツタイヤながら、優れた静粛性や乗り心地を確保。

■SIZE:225/40-18、225/45-18、225/40-19、235/35-19、245/35-19、235/30-20、245/30-20 etc



ブリヂストン/プレイス ビーエックス
**BRIDGESTON
Plays PX**

問:ブリヂストンお客様相談室 ☎0120-39-2936
<http://tire.bridgestone.co.jp>

独自技術“ULTIMATA EYE”(アルティメットアイ)により、均一な設置厚を実現し、走行時のふらつきを低減。快適な操縦性をもたらす。ウェット性能やロングライフ性能の高さも備える。

■SIZE:215/50-17、225/45-18 etc

SPORTY & COMFORT TIRE CATALOG

スポーティ&コンフォートタイヤカタログ

グッドイヤー/エフィシエントグリップ コンフォート
**GOODYEAR
EfficientGrip Comfort**

問:日本グッドイヤー <http://www.goodyear.co.jp>

車内での会話や音楽を満喫できる抜群の静粛性を誇るモデル。路面からの衝撃を軽減する専用構造により、上質な乗り心地と軽快な操作性を高次元で両立。走る楽しさを堪能できるコンフォートタイヤ。

■SIZE:215/50-17、225/45-18、225/40-19、235/35-19、245/35-19 etc



グッドイヤー/イーグル エフワン アシメトリックスリー
**GOODYEAR
EAGLE FI ASYMMETRIC 3**

問:日本グッドイヤー <http://www.goodyear.co.jp>

長年培われてきたレーステクノロジーを注ぎ込んだ、EAGLEシリーズのフラッグシップ。ハイパフォーマンスカーに求められるハイレベルな走行性能のみならず、安全性能も徹底的に追求された逸品。

■SIZE:225/45-18、235/35-19、245/35-19 etc

ファルケン/アゼニス エフケーゴーチゼロ
**FALKEN
AZENIS FK510**

問:ファルケンタイヤお客様相談室
☎0120-39-2788 <http://www.falken.co.jp>

最適な接地圧分布を可能にする非対称パターンにより、抜群の高速操縦安定性を実現。ウェット面ではさらなるグリップ性能とスタビリティをバランス。ハイレベルな総合性能を誇るプレミアムタイヤ。

■SIZE:225/45-18、235/35-19、245/35-19、235/30-20、245/30-20 etc





レヴォーグ

LEVORG TOPICS

専用パーツの開発状況やユーザーが実際にやっているカスタマイズのランキングなど、
レヴォーグに関するトピックスをクローズアップ!



編集部独自リサーチ

ユーザーが実際にやってる人気のカスタム

BEST 10



05位

[フレキシブルタワーバー]

パフォーマンスパッケージの標準装備ということもあるが、社外品を付けているユーザーも多数。剛性アップによるメリットの他、エンジンルームの見栄えも良くなるヒットパーツのひとつだ。



06位

[マフラー]

ここ数年の厳しい規制により他車種では、マフラー交換率が少し落ち込んでいる傾向にあるが、そこはやはりスポーツ色が強いレヴォーグ。まずはマフラー交換からというユーザーも多い。人気デザインはチタンカラーの大口径タイプ。



07位

[エアクリナー]

マフラーと同時に交換という人が多いエアクリナー。よりスポーティなキノコタイプより、純正エアフィルター交換タイプが主流。キノコ型に交換した場合、コンピューターのセッティングが必要なケースもあるのがその理由のひとつ。



08位

[テールレンズ]

フルLED化、さらには流れるウインカー機能搭載とテールレンズのグレードアップも人気上位。純正をはずしてボルトオンで交換できるというのも魅力。装着したことをしっかりとアピールできる。



09位

[車高調キット]

一部グレードではビルシュタインダンパーが付いているが、やはりハズせない不変のカスタムメニューのひとつ。走りメインの人はあまり落とさずセッティング重視。スタイル重視の人は比較的大きめのローダウン量を狙う傾向に。



10位

[エアインテーク]

純正エアインテーク部分と交換するパーツ。カーボンタイプであれば、パツと見てエンジンルームを開けたときのスポーティ感をアピール。もちろん、吸入効率アップという機能面でのアドバンテージも人気の要因。

01位

[ホイール&タイヤ]

定番かつ不動、やはりホイール&タイヤ交換はカスタムの超基本。18インチ、19インチが主流で、強者は20インチをチョイスする傾向に。値段は張るがレーシーモデルの鍛造の人気の高い。レヴォーグオーナーの意識が高いことがうかがえる。



02位

[ライセンス灯LED化]

商品価格も交換作業もお手軽というのが人気の理由。リアナンバー灯をオレンジがかった純正ハロゲンバルブから白色で明るいLEDバルブに交換することで、後続車へのアピール度アップ。「クルマ買ったらずるレベル」というオーナーの声も多かった。

03位

[LEDフォグバルブへの交換]

A～C型の純正フォグバルブはハロゲン球(一部グレードを除く)。そのため、バルブをLEDに交換する人が多数。人気カラーはやはり白だが、そこはスバル・レヴォーグ。ラリーカーのイメージからか、イエロー光のLEDバルブを選ぶ人も結構多い。



04位

[エアロパーツ]

クルマ全体のスタイリングをイッキにイメチェンできるエアロパーツは装着率も高い。なかでもSTIエアロの人気の非常に高い。やはりSTIのブランド力はスバリスト達にとって憧れのひとつ。STIスポーツのスカートリップ(チェリーレッド)の装着車が多いのも目に付く。



もうすぐランキン?

注目度急上昇中!!
リアブレーキ大口径ローター

ベスト10入りとはならないものの、いまレヴォーグオーナーが注目しているのがリアブレーキ。リアのブレーキローターを大口径に交換して、より安定したストッピングパワーを得ることが可能。専用ブラケット付きのキットもリリースされている。



名門K2ギアの新作エアロが間もなく

K2ギアで製作が佳境に入っている新作エアロは、前後バンパーとグリル。バンパーはA～D型、STIスポーツまで全車対応モデルで、フロントは左右に別体フォグカバーが付属する予定。一方のグリルは枠とルーバーが別体で、FRPとカーボンがあり。形状はSTIスポーツ純正と同型。新作フロントバンパーだけでなく、純正バンパーにもイケル!

問:K2ギア ☎06-6932-7772 <http://www.k2k2.jp>



レヴォーグで車中泊するならコレ!

セカンドシートを前にたたんだ状態で、このシンケの専用マットを敷くことで、超快適な室内空間を作り出すことができる。中のクッションは低反発タイプで寝心地抜群。カラーは全5色から選べて、オプションでマイクロファー生地、ダブルメッシュ生地も選択可能。レヴォーグでアウトドアに行く人はもちろん、ちょっとした休憩時があると便利。価格は3万2000円～。

問:シンケ ☎0725-53-3719 <http://www.shinke-box.com>

自分のレヴォーグは何型?

知ってるようで意外と知らない人も多いプチネタをひとつ。自分の車両がA～Dの何型かを簡単に確認する方法だ。助手席のドアを開けるとBピラーの下側にプレートが付いている。その文字を確認すればOK! エンジン形式やボディカラーもココでチェック可能。



D型 5.9インチのMFDにスワップ可能!?

「シーケンシャルライナー」が大ヒット中のシャイニングスピードが現在開発しているのが、後期D型で4.3→5.9インチに変更されたMFDをA～C型に移植するための専用ハーネス。このハーネスがあれば、A～C型でも大画面のMFDを手に入られる。もちろんD型純正のMFDユニット(約6万円)と、場合によっては統合ユニット(約3万円)が必要なケースも。とても楽しみで期待高まるカスタムメニューだ。



問:シャイニングスピード ☎04-2941-4558 <http://www.shining-speed.com>

BTCC2017でレヴォーグがタイトル獲得!

イギリスツーリングカー選手権、通称BTCCの2017年シーズンでスバル・レヴォーグに乗るアシュリー・サットンがドライバーズタイトルを獲得。BTCCでは、ホンダ・シビック、トヨタ・アベンシス、海外勢ではベンツ、BMWと世界のツーリングカーが速さを競っている。2016年シーズン大健闘を見せたレヴォーグは、2017年序盤こそ少しつまづいたものの、徐々に実力を発揮。最終戦までもつれたリーダーズランキングを見事制した。スバルというと、やはりラリーでの活躍が真っ先に思い浮かぶが、スバルUKが支援しているTeamBMRのレヴォーグのタイトル獲得により、ツーリングワゴンの歴史に新たな1ページが刻みこまれた。

INDEX

カキモレーシング	☎ 072-265-8411	http://www.kakimotoracing.co.jp
ガレージ・ベリ	☎ 048-469-1708	http://www.vary.co.jp
Kansai サービス	☎ 0743-84-0126	http://www.kansaisv.co.jp
キープスマイルカンパニー	☎ 03-6451-8508	http://keepsmile.shop-pro.jp
グラン	☎ 0791-64-8015	http://www.glan.co.jp
グループ・エム	☎ 048-450-2911	http://gruppem.co.jp
クレトム	☎ 072-222-7770	http://cretom.co.jp
グローバル	☎ 0480-24-2417	http://www.global-z.com
K2ギア	☎ 06-6932-7772	http://www.k2gear.com
ケイアイティ・ジャパン	☎ 06-6838-3307	http://kosei-kitjapan.wixsite.com/kosei-kitjapan
ケンスタイル	☎ 042-520-7248	http://www.kenstyle.co.jp
コスミック	☎ 052-383-6111	http://www.cosmic-inc.com
コムエンタープライズ	☎ 079-230-2323	http://cepinc.jp

サ

サイバーストック	☎ 0120-979-512	http://www.cyberstork.com
ジアラ	☎ 045-590-0311	http://www.gialla.co.jp
CBR サイバースポーツ事業部	☎ 022-396-2886	http://www.cyber-sport.co.jp
ジーピーススポーツ事業部	☎ 0256-36-7773	http://www.gpsports.co.jp
ジェイ・ロード	☎ 03-5746-0720	http://www.siecle.co.jp
シムス	☎ 0276-25-1055	http://syms.jp
シャイニングスピード	☎ 04-2941-4558	http://shining-speed.ocnk.net
ジャッツ エアフォース事業部	☎ 0467-50-2000	http://www.airforce-sus.jp
ジュナック	☎ 0422-72-8090	http://www.junack.com
シンケ	☎ 0725-53-3719	http://www.shinke-box.com
スーパーオートバックス東京ベイ東雲	☎ 03-3528-0357	http://www.sa-tokyobay.com
スーパーオートバックス浜松	☎ 053-476-2180	http://www.autobacs.com
ズームエンジニアリング	☎ 042-670-8555	http://www.zoom-eng.com
SUBARU コール	☎ 0120-052215	http://www.subaru.jp
スバルテクニカルインターナショナル	☎ 0422-33-7848	http://www.sti.jp

ア

アウトローブレーキ	☎ 0561-84-0404	http://www.outlawjapan.jp
アクア	☎ 0263-85-7818	http://www.aqua-alarm.com
アクレ	☎ 042-516-9600	http://www.acre.co.jp
アドバンススタッフ	☎ 0761-20-2521	http://www.chargespeed.com
アベスト	☎ 053-414-5416	http://avest.jp
アベックス	☎ 0544-65-5061	http://www.apexi.co.jp
アライモータースポーツ	☎ 0270-20-3085	http://www.araimotorsport.com
イーリンク	☎ 046-244-3102	http://www.grow-e.co.jp
イレブンインターナショナル	☎ 072-330-8000	http://www.11i.co.jp
ヴァレンティジャパン	☎ 058-322-6700	http://valentijapan.com
ウェーバースポーツ事業部	☎ 078-969-3515	http://www.webersports.jp
ウェッズ	☎ 03-5753-8201	http://www.weds.co.jp
AMS	☎ 052-352-2395	http://www.a-m-s.gr.jp
AVOTURBOWORLD	☎ 042-549-1296	http://www.avoturboworld.jp
エスクラフト	☎ 049-259-7313	http://www.frp-craft.com
エスベリア	☎ 0942-32-2700	http://www.espelir.co.jp
エッチ・ケー・エス	☎ 0554-29-1235	http://www.hks-power.co.jp
HKB	☎ 048-483-8877	http://www.hkb.jp
エムエルジェイ	☎ 03-5473-7588	http://mljinc.co.jp
エル・シー	☎ 0774-52-3331	http://revier.co.jp
エンケイ	☎ 053-522-5245	http://www.enkei.co.jp
エンドレスアドバンス	☎ 0267-68-6888	http://www.endless-sport.co.jp
オーゼットジャパン	☎ 053-469-5011	http://www.oz-japan.com
オートウェア	☎ 043-235-7126	http://www.autowear.jp
オートプロデュース A3	☎ 072-479-2760	http://www.apa3.jp
オートプロデュース ボス	☎ 026-266-6388	http://www.ap-boss.com

カ

カーメイト	☎ 03-5926-1212	http://www.carmate.co.jp
-------	----------------	---

藤壺技研工業	☎055-998-0130	http://www.fujitsubo.co.jp
フジ電機工業	☎06-6358-4409	http://www.fuji-denki.co.jp
ブリヂストン お客様相談室	☎0120-39-2936	http://tire.bridgestone.co.jp
ブリヂストンリテールジャパン	☎0120-03-6710	http://www.bs-awh.ne.jp
ブリッツ	☎0422-60-2277	http://www.blitz.co.jp
ブリッド	☎052-689-2611	http://bride-jp.com
フルブライト	☎06-6958-2081	http://www.yo.rim.or.jp/~flbright/cs3
プローバ	☎045-591-5501	http://prova.co.jp
プロジェクト・ミュー	☎0120-443-688	http://www.project-mu.co.jp
プロト	☎0566-36-0456	http://www.plotonline.com
プロドライブジャパン R&Dセンター	☎026-221-1151	http://www.prodrive-japan.com
ブロンコ・バスター	☎048-577-0606	http://www.brig-bb.co.jp
ベロフジャパン	☎03-3482-5461	http://www.bellof.co.jp

マ

マツ.ショウ	☎048-935-1130	http://www.ganador.co.jp
マルカサービス	☎052-746-7000	http://www.mid-wheels.com
ムーンフェイス	☎0566-75-4455	http://www.superlap.jp

ヤ

横浜ゴム タイヤお客様相談窓口	☎0120-667-520	http://www.y-yokohama.com/product/tire
-----------------	---------------	--

ラ

ラブラーク コラゾン事業部	☎06-4258-0416	http://www.corazon-world.com
ラルグスリテール	☎050-3532-0165	http://www.largus-retail.co.jp
リベラルコーポレーション	☎044-753-0180	http://liberal-aero.com
レアマイスター	☎022-348-3319	http://www.lehrmeister.jp
レアマイスター プレミックス事業部	☎022-348-3319	http://www.lehrmeister.jp
レイズ	☎06-6787-0019	http://www.rayswheels.co.jp
ロエン事業部	☎0565-52-8555	http://rowen.co.jp

ワ

ワーク	☎06-6746-2859	http://www.work-wheels.co.jp
ワイアールアドバンス	☎042-581-7135	http://www.yr-advance.com
YFC	☎050-7544-7360	http://yokohama-yfc.jp
ワンガン	☎047-395-5505	http://www.wangan-spl.co.jp

スピリットパフォーマンス	☎042-516-9550	http://www.spirit-shocks.jp
セキュリティラウンジ名古屋	☎052-389-2008	http://www.kato-denki.com
ゼロスポーツ	☎058-380-2828	http://www.zerosports.co.jp
ソーヴィー	☎050-3540-1133	http://www.rakuten.co.jp/auc-sovie-store

タ

ダティエンタープライズ	☎045-534-3456	http://www.dotty.co.jp
タナベ	☎072-728-6700	http://www.rd-tanabe.com
タナベ SSR 事業部	☎072-728-6700	http://www.rd-tanabe.com
ダムド	☎046-271-5599	http://www.damd.co.jp
TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY	☎0766-86-0117	http://www.tws-forged.co.jp
ダンロップタイヤお客様相談室	☎0120-39-2788	http://tyre.dunlop.co.jp
ツーフィット	☎045-253-7945	http://www.to-fit.co.jp
データシステム	☎086-445-1617	http://www.datasystem.co.jp
ティエムシー	☎0120-826-644	http://www.rs-r.co.jp
ティ.エム.ワークス	☎0555-72-0546	http://tmworks-web.jp
ディクセル	☎072-654-0121	http://www.dixcel.co.jp
ティン	☎045-810-5501	http://www.tein.co.jp
東洋ゴム工業 お客様相談室	☎0800-3001456	http://toyotires.jp
ドウオール	☎029-861-1877	http://doall.jp
トップラインプロダクト	☎04-7190-1391	http://www.tpl.co.jp
トピー実業	☎03-3495-7370	http://topyep-apdwheels.com
トライスターインターナショナル	☎03-3779-5131	http://www.mkw-japan.com

ナ

日本グッドイヤー		http://www.goodyear.co.jp
ニューレイトン	☎03-3676-9543	http://www.blest-wheel.com

ハ

パーソナルCARパーツ	☎0246-68-7492	http://www.p-c-p-jp.com
ハチハチハウス	☎048-489-1888	http://www.88house.net
バリス	☎042-689-2939	http://varis.co.jp
BBS ジャパン	☎03-5643-5090	http://www.bbs-japan.co.jp
ビッグウェイ	☎022-259-0545	http://www.bigway.co.jp
ピボット	☎0263-46-5901	http://pivotjp.com
ファルケンタイヤお客様相談室	☎0120-39-2788	http://www.falken.co.jp



HYPER REV

ニューズムック
[ハイパーレブ]車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
vol.227 スバル レヴォーグ No.3

PUBLISHER

発行人 星野邦久
編集人 渡辺文緒
発行所 株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
編集 ☎03-6897-4635
受注センター ☎048-988-6011 FAX048-988-7651
広告 ☎03-6897-4622
販売 ☎03-6897-4611

編集 有限会社ダズ
〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-7 宮田ビル3F
☎03-5842-3911 <http://www.does-inc.jp>

2018年5月14日発行 印刷 凸版印刷
※本誌中の記事、写真、イラストなどの転載、無断使用を禁じます。



AD CONTENTS

ヴァレンティ	58
エスクラフト	131
AVOターボワールドジャパン	134
オートプロデュースエスリー	表3
K2ギア	5
シムスレーシング	44
シャイニングスピード	134
スーパーオートバックス東京BAY東雲	93
スーパーオートバックス浜松	131
SUBARU	表4
DAMD Inc.	71
チャージスピード	122
プロト	170
プロドライブジャパン	6
ブローバ	4
ラック	169
レイズ	表2見開き
ROWEN	43
YR アドバンス	135

STAFF

CHIEF EDITOR	天野智也	ART DIRECTOR	飛倉啓司 (vincent)
EDITORS	岩田匡功 門脇大育 杉山雄二 古川教夫	DESIGNERS	若林大路 (vincent) 長野 誠 (vincent) うえだゆうこ (懿堂) 古川教夫 (F.NoriDESIGN) 菊池明寿 (mauve design) 木村友也 (BOSSdesign) 佐藤祐作 (U-MAKE) 溝部裕一郎 (コアラググラフィック)
WRITER	今泉 史 井元貴幸 岩本佳美 木村隆之 齋藤 聡 酒井賢次 清水 勤 杉山雄二 武田真吾 松本和之 山本シンヤ 雪岡直樹 吉田直志	PHOTOGRAPHERS	稲田浩章 稲葉浩一 ガンツ 佐藤靖彦 白谷 賢 高松 弘 藤井 修 本間章悟 宮越孝政 雪岡直樹
PRODUCER	渡辺文緒 (三栄書房)	COVER ILLUSTRATION	多田 誠

■本誌に掲載した商品の価格・仕様・発売元等は編集部調べです(2018年3月現在)。商品の価格は原則消費税別表記ですが、一部消費税込みの価格が混在しています。また、2014年4月1日から消費税率が変更になりましたが、税率が5%・8%の総額表記が混在している可能性があります。恐れ入りますが商品を購入される場合は、メーカー・ショップで必ず価格・仕様・返品方法等についてご確認の上、お買い求め下さい。購入後のトラブルについて出版元・編集部は一切関知しません。また責任も負いかねますのでご了承ください。

■掲載したパーツ／用品の中には、競技用のものも含まれています。購入の際には、各メーカー・ショップ等に商品の仕様・特徴・取り付け方法等、十分にご確認ください。

■掲載したパーツ／用品の特徴・性能などのデータ参考数値などは、いずれも各メーカー・ショップによる発表値です。

TUNING PARTS CATALOG

チューニングパーツカタログ

Total
148
ITEM

走りに定評があるレヴォーグには、多彩なチューンドパーツがリリースされている。
街乗りライトチューンから、スポーティ走行まで目的にあわせてセレクト！

BLITZ ブリッツ サスパワーエアクリナー



高い集塵効果と吸入効率アップを叶える剥き出しタイプエアクリナー。シャープなエンジン音とレーシーな吸気サウンドも手に入る。

■対応:2.0L ■3万9800円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

BLITZ ブリッツ サスパワーコアタイプLM



ブルーやレッドの繊維フィルターにより、ファッション性にも優れたエアクリナー。優れた濾過性能と吸入効率の向上を実現。

■対応:2.0L ■2万9800円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

East Cloud イーストクラウド コールドエアインテーク



剥き出しタイプに変更することで、エアの吸入量をアップして、レスポンスとパワーを向上。エアフロ補正值も少ない。遮熱板付き。

■対応:2.0L ■6万9800円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

M's エムズ パワークリナー



濾過性能と吸入効率を高次元でバランスさせたスポーツクリーナーキット。水の浸入を防ぐ専用のアルミレインシールドプレート付属。

■対応:1.6L・2.0L ■2万8000円
問 グループ・エム ☎048-450-2911

INTAKE

吸気系

PROVA プローバ スポーツエアフィルタ P2



低抵抗と防塵性能を高次元で両立。乾式コットンと強化ステンレスメッシュを組み合わせ、密着性を強化したウレタン樹脂フレームを採用。

■対応:1.6L・2.0L ■7500円
問 プローバ ☎045-591-5501

ZERO/SPORTS ゼロスポート N1 エアクリナー



純正エアクリナーと交換するだけで、手軽に吸入空気量をアップ。エンジンのポテンシャルを引き出し、レスポンスを向上させる。

■対応:1.6L・2.0L ■5000円
問 ゼロスポート ☎058-380-2828

K&N ケイアンドエヌ リプレメントフィルター



不織布とポリウレタンフォームのハイブリッドタイプフィルターにより、低吸気抵抗の追求とロングライフ化を両立する。

■対応:1.6L・2.0L ■1万2200円
問 グループ・エム ☎048-450-2911

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド エアクリナー



オーストラリアの過酷な砂漠で鍛えられた集塵能力を備え、レスポンスアップを実現する純正交換タイプのパネルフィルター。

■対応:1.6L・2.0L ■6700円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

A'PEXi アベックス パワーインテークフィルター



内側に行くにつれ密度が高まる素材を採用し、吸入抵抗を抑えながら高い濾過性能を実現。手軽に装着できる純正交換タイプ。

■対応:1.6L・2.0L ■4400円
問 アベックス ☎0544-65-5061

HKS エッチケーエス ドライカーボンサクセッションキット



純正 ECU 制御範囲内で、純正以上の吸入効率を発揮。艶消しの綾織りカーボン柄で、エンジンルームをレーシーに彩る。

■対応:1.6L・2.0L ■4万5000円
問 エッチ・ケー・エス ☎0554-29-1235

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド シリコンエアダクトホース



エアクリナーからタービンまでの一体式シリコンホース。吸入空気量を向上して、アクセルレスポンスや追従性をアップ。

■対応:1.6L・2.0L ■4万5000円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

LIBERAL リベラル コンプリートインテークパイプキット タイプDIT



PROTUNE 社とコラボ開発したアルミ製インテークパイプ。性能アップはもちろん、エンジンルームのアクセントにもピッタリ。

■対応:1.6L・2.0L ■5万8000円
問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

SYMS RACING シムスレーシング エアインダクションボックス



純正のエアインテーク、エアクリナーロアケース、レジネーターを一体成型し、吸入効率アップにより、高出力を実現する。

■対応:1.6L・2.0L ■7万9800円～
問 シムスレーシング ☎0276-25-1055

PROVA プローバ カーボンインテークダクト P7



より広い吸気開口面積を備えるカーボン仕上げのインテークダクト。樹脂量をコントロールし、純正品よりも軽量化に仕上げる。

■対応:1.6L・2.0L ■3万8000円
問 プローバ ☎045-591-5501

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド デュアルマフラーシングル



心地よい低音が響く左右出しマフラー。可変式テールにより出幅を調整できる。左右4本出しタイプも別途あり。

■対応:1.6L・2.0L ■7万2100円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

EXHAUST

排気系

SIECLE シエクル レスポンスブレイド



特殊形状のブレードにより、エアフローセンサーへの空気の流れを増量。加速に有利な特性を生み出す新発想の空力向上パーツ。

■対応:1.6L・2.0L ■6800円
問 ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

SIECLE シエクル レスポンスリング



エアクリナーとインテークダクトの間に装着し、通過するエアの速度を上げ、アクセルレスポンスと低速域でのトルク感を高める。

■対応:1.6L・2.0L ■7800円
問 ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

PROVA プローバ コールドフローボックスDIT



純正エアクリナーケースと交換し、大容量化と吸気抵抗低減を実現。レスポンスアップに加え、スポーティなエンジンサウンドも手に入る。

■対応:1.6L・2.0L ■3万9800円
問 プローバ ☎045-591-5501

HKS エッチケーエス
ハイパワー スペックL



純正マフラーの半分以下の重量に軽量化されたステンレス製。高級感あるブラックステンレステールが、リアビューを上質に彩る。

■対応:1.6L・2.0L ■8万円
問 エッチ・ケー・エス ☎0554-29-1235

A'PEXi アベックス
N1エボリューションTBマフラー タイプB チタンコート



機能美と排気効率、サウンドを追求した砲弾型マフラー。レーシーなヒートグラデーションチタンテールの専用デザイン。

■対応:1.6L・2.0L ■9万2000円
問 アベックス ☎0544-65-5061

CS.POWER シーエスパワー
エキゾーストシステム



静音サウンドと高音サウンドを切り替えできる可変排気コントロールバルブを搭載。ボルトオンで装着できるステンレス製マフラー。

■対応:1.6L・2.0L ■37万円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

K2GEAR ケーツーギア
スペックネオ ファントム



リアピースとフルデュアルセンターパイプのセット。低速域でのトルク感と高回転への吹け上がりを重視しつつ、こだわりのサウンドを実現。

■対応:1.6L・2.0L ■21万8000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

CYBER R サイバーアール
1.6L専用スポーツエキゾーストTi-C



純正サイレンサーより40%近い軽量化を実現。常用域では高い静粛性を備え、高回転時は爽快なスポーツサウンドを奏でる。

■対応:1.6L ■9万6000円
問 CBR サイバースポーツ事業部 ☎022-396-2886

EXAS エグザス
エスチューン



スラッシュインナーカール形状のテールに、チタンコートを採用した2.0L用。リアピースのみとセンターパイプ付きの2タイプを用意。

■対応:2.0L ■8万8000円~
問 ジーベイススポーツ事業部 ☎0256-36-7773

EXAS エグザス
エボチューン



ストレートマフラー同等の優れた排気効率を備えたマフラー。デュアルパイプレイアウトと砲弾サイレンサーにより、スポーティな仕上がり。

■対応:1.6L・2.0L ■11万8000円
問 ジーベイススポーツ事業部 ☎0256-36-7773

柿本 改 カキモトカイ
クラス KR



限界まで上方向にレイアウトしたスラッシュカット形状のブルーテールを採用。迫力のあるテールデザインながら、地上高もしっかり確保。

■対応:1.6L・2.0L ■11万5000円~
問 カキモトレーシング ☎072-265-8411

柿本 改 カキモトカイ
レグ 06&R



中低速トルクとパワー&レスポンスの向上を実現するストリート走行重視の設計。リアピースのみやセンターパイプ付きを設定。

■対応:1.6L・2.0L ■8万5000円~
問 カキモトレーシング ☎072-265-8411

AGRESS アグレス
デュアルエキゾーストシステム



50.8φデュアルセンターパイプにより、低速トルクの低下を抑え高回転までエンジンが気持ちよくまわるようにセッティングされた4本出し。

■対応:1.6L・2.0L ■28万円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

FUJITSUBO フジツボ
オーソライズ RM+c



軽量化を実現し、リアビューを引き締めるカーボンテール採用モデル。排気効率の向上はもちろん、スポーティなサウンドも魅力。

■対応:1.6L・2.0L ■18万2000円
問 藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO フジツボ
オーソライズ R



重低音サウンドを含め、パフォーマンスアップを重視したマフラー。ラウンドスラッシュ形状のテールは、スタイリングも向上する。

■対応:1.6L・2.0L ■15万6000円
問 藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO フジツボ
オーソライズ S



全回転域を重視した設計により、ストレスのない走りが手に入る。マフラーに求められる性能を高次元でバランスした逸品。

■対応:1.6L・2.0L ■11万円
問 藤壺技研工業 ☎055-998-0130

East Cloud イーストクラウド
フォーテールエキゾースト



常用回転での不快なこもり音をカットした使いやすさと、360PS対応の排気効率を高次元でバランス。インパクト抜群の4本出しテール。

■対応:1.6L・2.0L ■19万8000円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

SYMS RACING シムスレーシング
EXチャンバー&マフラーセット



センター部をチャンバー構造にすることで、排気効率を向上しトルクをアップ。低中速から高回転まで、気持ちよく吹け上がる。

■対応:1.6L・2.0L ■18万円
問 シムスレーシング ☎0276-25-1055

GANADOR Vertex Sports ガナドール バーテックススポーツ
VRE-041TB



総重量4.4kgの圧倒的な軽量化を果たしたオールチタン製。動力性能を飛躍的に向上するとともに、燃費アップにも貢献する。

■対応:2.0L ■21万円
問 マツ・ショウ ☎048-935-1130

GANADOR Vertex Sports ガナドール バーテックススポーツ
VRE-040BL



パワー&トルクアップのみならず、燃費改善にも効果的なスポーツマフラー。リアビューに映えるレーシーなブルーテールもポイント。

■対応:1.6L ■10万4000円
問 マツ・ショウ ☎048-935-1130

PROVA プローバ
スポーツマフラー VM



専用センターパイプを設定し、実用域と高速域での出力を向上。独特な質感でリアビューを飾るブラックステンレスを採用。

■対応:1.6L・2.0L ■19万円
問 プローバ ☎045-591-5501

BLITZ ブリッツ
ニュルスベック VSR



いままで培われてきたテクノロジーを集結したハイクオリティモデル。チタンテールとステンレスボディにより、見た目も耐久性も向上。

■対応:1.6L・2.0L ■9万8000円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

BLITZ ブリッツ
ニュルスベック VS



長年のマフラー開発で得たデータやノウハウを注入したエキゾーストシステム。美しいステンレスは、スタイルアップにも貢献。

■対応:1.6L・2.0L ■8万8000円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

CS.POWER シーエスパワー
フロントパイプ



触媒ストレート構造のフロントパイプ。耐久性に優れたステンレス製で、メインパイプは径60.5φ。競技専用モデル。

■対応:1.6L・2.0L ■4万8000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

Wangan ワンガン
ステンレスマフラー ZERO plus+



排圧を適確に調整し、低速トルクの落ち込みを防いだ設計。ハイブリッド構造採用により、経年劣化による音量変化の心配も無い。

■対応:1.6L・2.0L ■9万8000円
問 ワンガン ☎047-395-5505

ROWEN ロエン
プレミアム01S



排気効率の向上だけでなく、レーシーなリアビューを演出する4サイレンサータイプのチタンテールマフラー。テールにはブランドロゴを配す。

■対応:1.6L・2.0L ■24万8000円
問 ロエン事業部 ☎0565-52-8555

GANADOR Vertex Sports ガナドール バーテックススポーツ
VRE-043TB



最高峰素材のチタンを惜しみなく使用した超軽量モデル。省燃費性能も備えた特許取得済みの次世代型スポーツマフラー。

■対応:1.6L ■21万円
問 マツ・ショウ ☎048-935-1130

GANADOR Vertex Sports ガナドール バーテックススポーツ
VRE-042TB



馬力アップと燃費改善を両立するセンターパイプ付きマフラー。オールチタン製で、純正マフラーに比べ66%軽い総重量7.2kg。

■対応:2.0L ■32万円
問 マツ・ショウ ☎048-935-1130

K2GEAR ケーソーギア
DIT用 エキゾーストマニホールド



必要以上にパイプ径を太くすることなく、ほどよいサイズに大口径化。低中速領域をメインに、高回転域まで力強さを発揮する。

■対応:1.6L・2.0L ■11万8000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド
エキゾーストマニホールド



アクセルレスポンスを向上する、純正比213%アップの大容量マニホールド。排気温度対策としてセラミックコーティング加工を施している。

■対応:1.6L・2.0L ■9万円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

HKS エッチケーエス
メタルキャタライザー



セル数を純正の400から300に変更したステンレス製触媒。排気効率とレスポンスを向上し、さらなる運転の楽しさを感じさせてくれる。

■対応:2.0L ■11万8000円
問 エッチケーエス ☎0554-29-1235

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド
フロントパイプ触媒付



2次排圧を効果的に低減する触媒付きフロントパイプ。レスポンスアップと高回転での伸びを体感できる。万全の熱対策も施される。

■対応:1.6L・2.0L ■9万円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド
センターパイプ



低速トルクを維持しながら、排気抵抗を改善する65φセンターパイプ。純正マフラーとの併用も可能。パワー重視の76φタイプも別途設定。

■対応:1.6L・2.0L ■7万2000円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

Auto Produce BOSS オートプロデュースボス
LAP



オートクルーズ上限速度引き上げや各リミッター解除など、クルマ自体が軽くなったかのようなスムーズな乗り味を叶えるECUチューン。

■対応:1.6L・2.0L ■13万8000円
問 オートプロデュースボス ☎026-266-6388

HKS エッチケーエス
フラッシュエディター



OBIDIIに接続して、ECUリフラッシュを行うツール。エントリーユーザーからハイレベルなプロチューナーまで対応する。

■対応:2.0L ■6万円
問 エッチケーエス ☎0554-29-1235



ZERO/SPORTS ゼロスポーツ
エキゾーストマニホールド



メインパイプの口径を大口径45φにすることで、アクセルワークに順応する心地よいドライブフィールを実現する。

■対応:1.6L・2.0L ■14万8000円
問 ゼロスポーツ ☎058-380-2828

CYBER R サイバーアール
DITターボ専用 スーパー



純正比130%越えの大口径パイプにより、アクセルワークにリニアに反応。全気筒にスリップジョイントを配し、折損などにも万全を期す。

■対応:1.6L・2.0L ■13万8000円
問 CBR サイバースポーツ事業部 ☎022-396-2886

SIECLE シエクル
ミニコン プロ



2つのダイヤルを回して、燃調補正ができるプロスペックサブコン。カプラーオンで簡単に装着できるハーネスも付属する。

■対応:1.6L・2.0L ■1万8000円
問 ジェイロード ☎03-5746-0720

ROWEN ロエン
RRパフォーマンスECU



燃料噴射量や点火時期などを最適化し、ブースト圧を変更することで、エンジンのポテンシャルを引き出すリプログラミングECU。

■対応:1.6L・2.0L ■14万8000円
問 ロエン事業部 ☎0565-52-8555

PROVA プロローバ
スーパースポーツECU



点火タイミングや燃料噴射制御などをきめ細やかにセッティング。全常用域で運転がしやすくなる安定感のあるスポーツプログラム。

■対応:1.6L・2.0L ■9万6000円
問 プロローバ ☎045-591-5501

East Cloud イーストクラウド
デルタボックス



Iモードをエコモードに、S/S #はパワー&トルクをアップしたECUチューン。ブーストコントロール機能も搭載。クルコンの上限変更もできる。

■対応:2.0L ■10万円
問 スーパーオートボックス東京ベイ東葉 ☎03-3528-0357

K2GEAR ケーソーギア
X-CORE チューンドECU



スバル車を熟知したK2GEARオリジナルの純正書き換えタイプ。インテリジェントモードはエコ走行にも貢献できるセッティング。

■対応:1.6L・2.0L ■6万5000円～
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

RaceChip レースチップ
RS



車両センサーに割り込ませるだけの簡単装着で、最大25%のパワーアップと20%のトルクアップが可能。取り外しも簡単に行える。

■対応:1.6L・2.0L ■4万6000円
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

RaceChip レースチップ
S



ドイツのレースチップ社が手がけたサブコンピュータ。最大20%のパワー&トルクアップが図れる。動作確認用LEDも搭載される。

■対応:1.6L・2.0L ■2万8000円
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

ProRacing プロレーシング
OBDII チューニングボックス



OBDIIポートに接続するだけで、車両の空燃比を変更。低中速域でのパワー&トルクを向上して、ストレスのない走行を実現。

■対応:1.6L・2.0L ■3万3000円
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

ProRacing プロレーシング
CS1 チューニングボックス



吸入空気温度に10～20℃を付加して、燃料を希薄にすることにより空燃比を変更。シャープでトルクフルな走りを可能にする。

■対応:1.6L・2.0L ■1万5500円
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

SIECLE シエクル
ミニコン



車両インジェクターの噴射タイミングを制御することにより、中高速からのトルク&パワー不足を改善。快適な走行をサポートしてくれる。

■対応:1.6L・2.0L ■1万3200円
問 ジェイロード ☎03-5746-0720

T.M.WORKS ティエムワークス
スロコン



ダイナミックな走りを実現できるスロットルコントローラー。スポーツモード9段階、エコモード7段階を手元で調整できる。

■対応:1.6L・2.0L ■オープン価格
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

SIECLE シエクル
レスポンスブースター



アクセルの踏みはじめの緩慢さを解消。ワイヤースロットル車の感覚を取り入れたパワー特性により、抜群の加速を実現する。

■対応:1.6L・2.0L ■2万5500円
問 ジェイロード ☎03-5746-0720

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド
DBWコントローラー



ノーマル、パワーモード9段階、エコモード3段階で、走行シーンにあわせてスロットルバルブの反応を13段階で調整できるコントローラー。

■対応:1.6L・2.0L ■1万8500円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

A'PEXi アベックス
スマートアクセルコントローラー



鋭いレスポンスから、ふんわりエコモードまで7モードを搭載。シンプルな小型スイッチで各モードをコントロールできる。

■対応:1.6L・2.0L ■1万2000円
問 アベックス ☎0544-65-5061

RaceChip レースチップ
GTS



クルマのポテンシャルを最大限引き出すレースチップ社のブーストアップモジュール。パワーを最大30%、トルクを最大25%引き上げる。

■対応:1.6L・2.0L ■7万5000円
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

CUSCO クスコ
IG キャパシタ



安定した電力供給やバッテリー負荷の低減により、トルクアップやパワーダウン抑制に貢献。取り付けには専用ハーネスが必要。

■対応 1.6L・2.0L ■1万6000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

BLITZ ブリッツ
パワースロ



アクセルレスポンスを調整するスロコン機能に加え、任意で指定したアクセル開度領域でパワーアップを実現する。

■対応 2.0L ■5万円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

BLITZ ブリッツ
スロコン



発進時のもたつき解消や鋭いレスポンス、エコドライブまで、自在に制御できる20モードを搭載。視認性の高い液晶画面を採用する。

■対応 1.6L・2.0L ■4万円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

PIVOT ビボット
スリードライブ フラット



スポーツ7段階、エコ5段階の幅広い切り替えが可能なスロコン。スマートに設置できる厚さ14mmの薄型コントローラーを採用。

■対応 1.6L・2.0L ■2万3000円
問 ビボット ☎0263-46-5901

PIVOT ビボット
スリードライブ コンパクト



スポーツ走行から低燃費走行まで、状況や好みにあわせて調整できるコンパクトタイプ。安全機能のセーフティモードも搭載される。

■対応 1.6L・2.0L ■1万8000円
問 ビボット ☎0263-46-5901

REINFORCEMENT
補強

SHINING SPEED シャイニングスピード
アイストキャンセラー



エンジン始動時にオートでアイドリングストップをキャンセルし、煩わしい操作を解消。電子音付きで、純正復帰も簡単。

■対応 1.6L・2.0L ■9000円
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

SHINING SPEED シャイニングスピード
オートSI-DRIVEユニット タイプS#



アクセルを踏み込むと自動でS#モードに切り替わり、一定時間経過するとIモードへ復帰させるアイテム。1.6L用ユニットもあり。

■対応 2.0L ■1万5000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

T.M.WORKS ティエムワークス
イグナイト MSI



ダイレクトイグニッションコイル専用のスパークシステム。燃焼効率の向上により、低中速でのトルクアップが期待できる。

■対応 1.6L・2.0L ■3万6000円
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

T.M.WORKS ティエムワークス
イグナイト VSD アルファ 16v



点火コイルへの入力電圧を16Vまでアップするアイテム。電気負荷時でも電圧を16Vから下げることなく、安定した電圧を供給。

■対応 1.6L・2.0L ■2万6000円
問 ティ.エム.ワークス ☎0555-72-0546

ARAI MOTOR SPORT アライモータースポーツ
フロントメンバープレース レヴォークS4



ロングツーリングでもスポーツ走行でも絶大な威力を発揮。直進性やコーナリング性能を向上し、快適な乗り心地を実現してくれる。

■対応 1.6L・2.0L ■2万8000円
問 アライモータースポーツ ☎0270-20-3085

BLITZ ブリッツ
ストラットタワーバー



中空構造のアルミシャフトを使用し、軽量性と高剛性を両立。ボディの歪みを抑え、車両の運動性を向上。フロント用とリア用を設定。

■対応 1.6L・2.0L ■1万3500円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

SUSTEC サステック
ストラットタワーバー



ねじれ剛性を高めることで、シャープなハンドリングをもたらすオーバルシャフト採用モデル。見た目にも美しいアルマイト仕上げ。

■対応 1.6L・2.0L (一部除く) ■1万3000円
問 タナベ ☎072-728-6700

CUSCO クスコ
オーバルシャフト・ストラットバー



フロントストラットタワーやリアアッパーサポート左右を補強バーで連結。開口部の広いエンジンルームやラゲッジの剛性を確保する。

■対応 1.6L・2.0L ■1万5000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

Kansai Service カンサイサービス
フロントタワーバー



通常のシャフト形状に比べ、3倍の強度を有するオーバルシャフトを採用。サスペンションの性能を引き出し、ハンドリング性能を高める。

■対応 1.6L・2.0L ■1万9000円
問 Kansai サービス ☎0743-84-0126

AGRESS アグレス
クロスメンバーサポート



エンジンが搭載されるクロスメンバーとロアアームを結合する純正品を、ねじれ剛性に強い中空バータイプに変更し、トラクション性能をアップ。

■対応 1.6L・2.0L ■2万4000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

AGRESS アグレス
フロントナックルサポート



ストラット取り付け部とキャリバー取り付け部の間を補強することで、ステアリングフィールの剛性感やブレーキタッチを向上。

■対応 1.6L・2.0L ■2万6000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

AGRESS アグレス
フロントショックアッパーサポート



フロントアッパーマウント取り付け部を補強して、サスペンション本来の動きを引き出す。STIフレキシブルタワーバー移植取り付けタイプもあり。

■対応 1.6L・2.0L ■2万6000円～
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

Kansai Service カンサイサービス
フロントロアブレスバー



高剛性スチールオーバルシャフトと取り付け位置の見直しにより、フロントの剛性をアップ。純正比5倍以上のねじれ耐性を誇る。

■対応 1.6L・2.0L ■1万8000円
問 Kansai サービス ☎0743-84-0126

CUSCO クスコ
パワーブレース フロントメンバー



フロントバンパー内の先端部左右を補強バーで連結して剛性を高める。車体の一体感を増し、優れたコントロール性をもたらす。

■対応 1.6L・2.0L ■1万7000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

AGRESS アグレス
リアロアアームサポート



剛性の弱いリアサスペンション内側装着部と強度に優れたリアメンバー前側を連結。リアサスの前後方向の無駄な動きを効果的に抑制。

■対応 1.6L・2.0L ■2万4000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

AGRESS アグレス
リアショックロアサポート



ナックルやスタビリンク取り付け部を強固にすることで、リアサスペンション全体の動きを正常化して、レスポンスや乗り心地を改善。

■対応 1.6L・2.0L ■2万4000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

AGRESS アグレス
リアショックアッパーサポート



リアアッパーマウント室内側の剛性を高め、加減速やコーナーでの無駄な動きを抑制。本来のサスペンションの動きを発揮させる。

■対応 1.6L・2.0L ■2万6000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

Kansai Service カンサイサービス
トランスミッションメンバープレース for VMG



トランスミッションメンバー取り付け部から前方にかけて、左右2本のスチールシャフトを配置。フロアへのストレスを軽減し、ボディを保護。

■対応 2.0L ■1万8000円
問 Kansai サービス ☎0743-84-0126

AGRESS アグレス
トライアングルサポート



コーナリングでよじれやすいフロア前方とミッションメンバーを重点的に補強。ステアリングの応答性を改善し、シャープな走りに変貌させる。

■対応 1.6L・2.0L ■2万6000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

CUSCO クスコ
パワーブレース リアメンバーサイド



リアメンバー前側とラテラルボディリンク側をシャフトでつないで、リアまわりを補強。コントロール性能とトラクション性能を向上する。

■対応 1.6L・2.0L ■1万3000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO クスコ
パワーブレース リアメンバー



リアサスペンションメンバー取り付け部左右にボルトオンで装着。アライメント変化を抑え、リアまわりの一体感とトラクション性能をアップ。

■対応 1.6L・2.0L ■1万7000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

Kansai Service カンサイサービス
リアメンバーブレース



テストデータをもとに、スチールシャフトと3.2mm厚のスチールプレートを採用。さらなる剛性を確保し、走行安定性を高める。

■対応 1.6L・2.0L ■2万2000円
問 Kansai サービス ☎0743-84-0126

AGRESS アグレス
リアメンバーサポート



ねじれに強い中空丸棒タイプの補強パーツをリアメンバー後方に装着して、各アームの余計な動きを抑え、トラクション性能をアップ。

■対応 1.6L・2.0L ■2万6000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

Kansai Service カンサイサービス
リアロアアームバー



ロアアームとトレーリングアーム取り付け部をつなぎ、走行中のアライメント変化を抑える。高剛性な3点支持レイアウトを採用。

■対応 2.0L ■3万円
問 Kansai サービス ☎0743-84-0126

CUSCO クスコ
強化リヤデフマウント



リアデフの余計な動きを抑え、トラクションを無駄なく伝え、コントロール性を向上。強化ブッシュ圧入済みで、純正とボルトオンで交換する。

■対応 1.6L・2.0L ■1万3000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

Kansai Service カンサイサービス
リアタワーバー



スチールオーバーシャフトを採用したリアタワーバー。トランクスペースを犠牲にすることなく、効果的にボディ剛性を高める。

■対応 1.6L・2.0L ■2万2000円
問 Kansai サービス ☎0743-84-0126

AGRESS アグレス
フロアサポート



フロアのシートの取り付け部にセット。車両センターセクションのやわらかい部分の剛性をアップ。優れたトラクション性能を実現する。

■対応 1.6L・2.0L ■2万4000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

CUSCO クスコ
パワーブレース リアエンド



リアメンバー内フレームエンドの左右をつなぎ、ねじれ剛性を高めて挙動を安定させる。負荷のかかるリアまわりの歪みやヘタリを抑える。

■対応 1.6L・2.0L ■1万7000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

AGRESS アグレス
リアセッションスupport



開口部が大きく歪みやすいリアエンドパネル下の剛性をアップ。リアサスペンションの動きを向上し、コーナリングなどでの追従性を高める。

■対応 1.6L・2.0L ■2万8000円～
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

AVOTURBOWORLD エーヴォーターボールド
トップマウントインタークーラー



冷却性に優れる大容量ボルトオンインタークーラー。圧力損失を低減し、低回転から高回転まで全回転域でレスポンスを向上。

■対応 1.6L・2.0L ■10万8200円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296



PROVA プローバ
クロスメンバーカラー



クロスメンバーとシャシーの間に挟み、クロスメンバーの無駄な動きを抑制。シャシーの質感を損なわずに操舵性を改善する。

■対応 1.6L・2.0L ■2万円
問 プローバ ☎045-591-5501

East Cloud イーストクラウド
フロントメンバーボルト



純正メンバーボルト径12φに対して、径を14.7φにしたボルト。ボディとメンバーとのズレを解消し、ボディ剛性を向上する。

■対応 1.6L・2.0L ■2万円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

SYMS RACING シムスレーシング
コックスボディダンパーセッティング by シムス



車体前後の的確なポイントに装着し、路面状況によって変化するボディの変形や振動を吸収するダンパー。圧倒的な安定性をもたらす。

■対応 1.6L・2.0L ■11万円
問 シムスレーシング ☎0276-25-1055

BLITZ ブリッツ
レーシングラジエータータイプZS



大幅な熱容量アップを実現しつつ、価格を抑えた軽量アルミラジエーター。純正ファンシュラウドや電動ファンを装着できる設計。

■対応 1.6L ■4万2000円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

ZERO/SPORTS ゼロススポーツ
クールアクションII



独自のフィン形状により、ボンネットダクトから入る走行風を整流して、インタークーラーコア全体を冷却。エンジン本来の性能を引き出す。

■対応 1.6L・2.0L ■4万5000円
問 ゼロススポーツ ☎058-380-2828

AVOTURBOWORLD エーヴォーターボールド
インタークーラーエアーガイド



ボンネット裏に取り付け、走行風を効率よくインタークーラーへ導くプレート。インパクトのあるブラックアルマイト処理済み。

■対応 1.6L・2.0L ■2万円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

AVOTURBOWORLD エーヴォーターボールド
シリコンインテークホース



繊維を盛り込んだシリコン製で、過激なアクセルワークでも潰れにくい。アクセルレスポンスを高め、快適なドライビングを実現。

■対応 1.6L・2.0L ■3万5000円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

AVOTURBOWORLD エーヴォーターボールド
スロットルホース



インタークーラーとスロットルバルブをつなぎシリコン製ホース。熱による変形や圧力漏れを抑え、エアをスムーズに流す。

■対応 1.6L・2.0L ■6200円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

CUSCO クスコ
ハイプレッシャーラジエーターキャップ



ラジエーター内の圧力を上昇させることで、冷却水の沸点を高めてオーバーヒートを防止。シールド性に優れたシリコンパッキンを使用。

■対応 1.6L・2.0L ■2500円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

YR-Advance ワイアールアドバンス
ラジエーターホースセット



信頼性の高いサムコ製のラジエーターホース。純正交換タイプで、ホースバンドも付属する。カラーはブルーとレッドの2色。

■対応 1.6L・2.0L ■2万2000円～
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

LIBERAL リベラル
ラジエーターシェードクーリングプレート



効率よくラジエーターに走行風をあてることで、冷却効果を向上する、スタイリッシュなステンレス製プレート。PROTUNE 社とのコラボモデル。

■対応 1.6L・2.0L ■1万8000円
問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

SAMCO サムコ
クーラントホースキット



最大180℃の耐熱性を備え、より効率のよいウォーターラインが抜群のクーリング性能を発揮。内部には耐腐食コーティングを施す。

■対応 1.6L・2.0L ■2万2000円～
問 トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

ZERO/SPORTS ゼロススポーツ
強化ラジエーターホース



耐熱性、耐圧性、耐久性に優れた3層構造の強化ラジエーターホース。高速走行時でも冷却水の流れをスムーズに保つ。

■対応 1.6L・2.0L ■1万8000円
問 ゼロススポーツ ☎058-380-2828

East Cloud イーストクラウド
エンジンオイルクーラー



サーキット走行にも対応するスペックを誇り、温度が上がりやすい油温を安定させる。HPI製のサイドタンク式を採用し、サーモスタットも内蔵。

■対応 1.6L・2.0L ■14万円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

CUSCO クスコ
水冷式エンジンオイルクーラー



円錐形7段の大容量ヒートエクスチェンジャーを採用。エンジンオイル温度を大幅にクールダウンさせる。コアの設置もスマートで、装着も簡単。

■対応 1.6L・2.0L ■5万8000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド
エンジンオイルクーラー



抜群の冷却効果を発揮する16段コアを採用。サーモスタット付きで、油温が80℃を超えると自動的にコアへオイルを送る。

■対応 1.6L・2.0L ■8万5000円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

ZERO/SPORTS ゼロススポーツ
クールLLC II



熱吸収性と放熱性を向上し、優れた冷却効果を発揮する高性能クーラント。オールシーズンで利用できる保護性能も確保。

■対応 1.6L・2.0L ■6800円
問 ゼロススポーツ ☎058-380-2828

ZERO/SPORTS ゼロススポーツ
ラジエーターキャップ 1.1k & 1.3k



ラジエーター内の圧力を適正に調整して、冷却水の沸点を引き上げるキャップ。気泡の発生を防ぎ、冷却効率を向上する。

■対応 1.6L・2.0L ■3000円
問 ゼロススポーツ ☎058-380-2828

S-CRAFT エスクラフト
追加メーターベース



60φメーターだけでなく、ブーストコントローラーやレーダー探知機などのモニターも装着できるメーターベース。FRP製とカーボンの2種類。

■対応 1.6L・2.0L ■1万2000円～
問 エスクラフト ☎049-259-7313

AQUA アクア
3連メーター ピラー左右(植毛塗装)セット



Aピラーにブーストメーター、水温計、電圧計のメーター3つをスマートに取り付けできる、メーターと植毛塗装済み左右ピラーのセット。

■対応 1.6L・2.0L ■18万円
問 アクア ☎0263-85-7818

BLITZ ブリッツ
FLDメーター



故障診断コネクタに接続するだけで、水温、エンジン回転数、スロットル開度、車速などが確認できる74φアナログ&デジタルメーター。

■対応 1.6L・2.0L ■3万8000円～
問 ブリッツ ☎0422-60-2277



East Cloud イーストクラウド
CVTクーラー



CVTの温度を安定させ、快適な走行を実現。同社のエンジンオイルクーラー同様、信頼性の高いHPI製サイドタンクを使用。

■対応 1.6L・2.0L ■8万円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

PROVA プロバ
メーターフードMFD



60φメーターを3個取り付け可能なトリプルメーターフード。純正フードパネルとの交換タイプで、前方の視認性を確保したデザイン。

■対応 1.6L・2.0L ■2万9800円
問 プロバ ☎045-591-5501

YR-Advance ワイアールアドバンス
Aカーボンメーターフード



Aピラーに60φ追加メーターを増設できるカーボン製のメーターフード。両面テープとタッピングネジで装着する。艶消しブラックもあり。

■対応 1.6L・2.0L ■1万7000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

ZERO/SPORTS ゼロススポーツ
シングルメーターフード



視界や純正インジケータなどの視認性を損うことなく、ステアリング右側に60φメーターを追加可能。マットグレー塗装済み。

■対応 1.6L・2.0L ■2万円
問 ゼロススポーツ ☎058-380-2828

SHINING SPEED シャイニングスピード
追加メーターフード タイプ.D



ナチュラルに60φメーターを追加できるメーターフード。FRPとドライカーボンの2タイプ。別注で52φメーターにも対応してくれる。

■対応 1.6L・2.0L ■1万6000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

AGRESS アグレス
トリプルメーターフード



マルチファンクションディスプレイ上に60φメーターを3個インストールできるメーターフード。フロントガラスへの映り込みを抑えた形状。

■対応 1.6L・2.0L ■2万8000円～
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

CUSCO クスコ
クスコ LSD スペックF



初期制動や効きの特性をマイルドにセットアップ。高速コーナーでのピーキーさを解消し、滑りやすい路面でのコントロール性を向上。

■対応 2.0L ■10万1000円～
問 キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO クスコ
クスコ LSD タイプRS



イニシャルトルクをLSDの作動方向に発生させ、鋭いレスポンスを発揮。特殊スプリング採用により、常に安定した効きと抜群の耐久性を実現。

■対応 2.0L ■10万5000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO クスコ
クスコ LSD タイプMZ



ケース外側のコーンプレートでイニシャルトルクを発生させるタイプMZ。マイルドな効きが特徴。安定した挙動で抜群のコントロール性を発揮。

■対応 2.0L ■10万1000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578



YR-Advance ワイアールアドバンス
メーターステー



純正メーターフードの左右に、レーダー探知機やマルチモニターなどの小型メーター類を装着できるステー。左右設定あり。

■対応 1.6L・2.0L ■2800円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

NEOPLAT ネオプロト
クランクブリーネオ



純正に比べ4分の1の軽量化により、発進時やコーナーの立ち上がりで体感できるエンジンレスポンスの向上を実現。カラーは全3色。

■対応 1.6L・2.0L ■2万7000円
問 プロト ☎0566-36-0456

ZERO/SPORTS ゼロススポーツ
WRCクランクブリー



耐久性を確保しながら大幅な軽量化を実現した高精度ジュラルミン製クランクブリー。フロントオーバーハングの重量減に貢献する。

■対応 1.6L・2.0L ■2万7000円
問 ゼロススポーツ ☎058-380-2828

East Cloud イーストクラウド
JPターボ タービンキット



JP TURBO製タービンとECUをセットにした350PSキット。その実力はイーストクラウドのデモカーで実証済み。

■対応 2.0L ■33万円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

AVOTURBOWORLD エーヴィオターボワールド
ターボキット(レースキット)



遮熱性に優れ、低速から抜群の加速力を発揮する水冷式AVOタービン。純正触媒が装着可能なストリートキットも開発中。

■対応 1.6L・2.0L ■25万円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

CUSCO クスコ
ハイブリッド・デフ



超低イニシャルトルクの1ウェイタイプで、唐突感もなくCVTとの相性も抜群。ノーマル車では味わえない走行性能を発揮する。

■対応 2.0L ■9万9000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

NEOPLLOT ネオプロト
Fエンジンオイル



摩擦抵抗を大幅に低減してレスポンス向上する、ハイスペックエンジン搭載車のためのオイル。長期間にわたり効果を体感できる。

■対応 1.6L・2.0L ■2700円～
問 プロト ☎0566-36-0456

S-CRAFT エスクラフト
エンジンルーム・フェンダー・プロテクター



エンジンルームサイドに装着する、純正交換タイプのフェンダープロテクター。穴開け加工を施すことで、エンジンルームの熱抜きにも貢献。

■対応 1.6L・2.0L ■3万4000円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

East Cloud イーストクラウド
アーシング



綿密にデータを取り、抵抗が大きい場所につなげることで、エンジン本来のパワーを引き出すレヴォーグ専用モデル。

■対応 1.6L・2.0L ■1万8000円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

CUSCO クスコ
強化ピッチングストッパー



加減速に応じて揺れるミッションの動きを効果的に抑え、ロス無くフロントのトラクションを路面に伝える。純正品とボルトオンで交換。

■対応 1.6L・2.0L ■1万円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

NEOPLLOT ネオプロト
ウォーターポンプ プーリー ネオ



エンジンの負荷を軽減する軽量かつ高強度なジュラルミン製ウォーターポンプ用プーリー。同社のプーリーシリーズとの同時装着がオススメ。

■対応 1.6L・2.0L ■1万9000円
問 プロト ☎0566-36-0456

YR-Advance ワイアールアドバンス
マグネットドレンボルト



強力マグネットにより、オイル内の不純物を除去する耐久性に優れたボルト。単純にフタをするなどの純正ドレンボルトからグレードアップ。

■対応 1.6L・2.0L ■2000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

ZERO/SPORTS ゼロスポーツ
ZERO SP オイルフィルターキャップ



強度アルミ合金から削り出し、熟練の職人により仕上げられたオイルフィルターキャップ。徹底したこだわりを詰め込んだ逸品。

■対応 1.6L・2.0L ■1万円
問 ゼロスポーツ ☎058-380-2828

YR-Advance ワイアールアドバンス
バッテリーホルダー



エンジンルームのドレスアップも狙えるアルマイト仕上げのバッテリーステー。カラーはブルーとレッド。D型用とB型用があり、幅は2cm。

■対応 1.6L・2.0L ■6300円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

CUSCO クスコ
バッテリーステー



バッテリーをガッチリと保持する、高剛性オーバルシャフトを採用した軽量アルミ製。エンジンルームのアクセントにも最適。

■対応 1.6L・2.0L ■5800円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

YR-Advance ワイアールアドバンス
オイルレベルゲージフック



エンジンオイルレベルゲージをしっかりと固定するフック。ハードな走行でもレベルゲージの抜けを防ぐ。ロックはワンタッチで解除できる。

■対応 1.6L・2.0L ■3000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

FOOTWORK PARTS CATALOG

フットワークパーツカタログ

走行性能向上やスタイルアップなど、カスタムに欠かすことができない足まわりパーツ。
人気の車高調は、快適走行からサーキット対応モデル、ローダウン重視など様々タイプが用意されている。

Total
72
ITEM

CUSCO クスコ
クスコ ストリートゼロ A



走行シーンにあわせて、細やかなセッティングができる減衰力40段階調整式。全領域での快適な乗り心地と高い操縦安定性を実現する。

■減衰力:40段階 ■16万円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO クスコ
クスコ ストリートゼロ



サスストロークをしっかりと確保して、突き上げ感を抑えたマイルドな乗り心地と美しいフォルムを可能にする。安心の1年1万km保証付き。

■減衰力:固定 ■12万2000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

HKS エッチケーエス
ハイパーマックスIV GT スペックA



ハイパーマックスIV GTをベースにリセッティングを行った究極のストリートサスペンション。走り出した瞬間から奥深い乗り味を感じられる。

■減衰力:30段階 ■20万円
問 エッチ・ケー・エス ☎0554-29-1235

HKS エッチケーエス
ハイパーマックスIV GT



ストリートにおける快適性とスタイリッシュなフォルムを追求しながら、スポーツ走行での優れた操作性も備えた全長調整式車高調。

■減衰力:30段階 ■18万円
問 エッチ・ケー・エス ☎0554-29-1235

SUSPENTION サスペンション

SPIRIT SHOCKS スピリットショックス
スピリット スペックS



オーナーの要望に応えるフルオーダータイプのハイスペック車高調。フロントショックは倒立式と正立式の選択が可能。

■減衰力:20段階 ■28万8000円
問 スピリットパフォーマンス ☎042-516-9550

SPIRIT SHOCKS スピリットショックス
スピリット スペックN+



スプリングやストローク変更も可能なセミオーダータイプ。スポーツ走行に重点を置き、ストリートからワインディングまでこなす。

■減衰力:20段階 ■26万8000円
問 スピリットパフォーマンス ☎042-516-9550

SPIRIT SHOCKS スピリットショックス
スピリット スペックN



街乗りでの乗り心地を重視して開発されたコンフォート仕様のベーシックモデル。安定した性能を保持するスプリングを使用。

■減衰力:20段階 ■24万8000円
問 スピリットパフォーマンス ☎042-516-9550

East Cloud イーストクラウド
ジール ファンクション.COM 東雲バージョン



サーキットやストリートでの走行テストを繰り返し、硬くなりすぎない安心して踏める足をコンセプトに開発したオリジナルバージョン。

■減衰力:20段階 ■34万円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

Reiz ライツ
TEN 車高調 システムキット



初期減衰力の立ち上がりを含め、微細な減衰設定値から全体の動きを再考慮して設計。テンダースプリングまでこだわりのレートを設定。

■減衰力:10段階 ■33万8000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

RS★R アールエスアール
ベスト☆アイ



フラッグシップモデルのノウハウや基本スペックを踏襲しつつ、価格を抑えたハイコストパフォーマンス仕様。ローダウンでも快適な走りが可能。

■減衰力:36段階 ■17万8000円
問 ティエムシー ☎0120-826-644

RS★R アールエスアール
ベーシック☆アイ



車高をきっちり落としても、充分なストロークを確保し、乗り心地を損なわない。安定した走りとともに、美しいローフォルムが手に入る。

■減衰力:固定 ■14万5000円
問 ティエムシー ☎0120-826-644

TEIN テイン
フレックス Z



価格を極限まで抑えたフルスペック車高調。オーバーホール非対応だが、ショック部のみを交換することで性能回復も可能。

■減衰力:16段階 ■11万円
問 テイン ☎045-810-5501

SUSTEC サステック
プロ CR



初期作動時のオイル流動の渋さを解消し、ゴツゴツ感を大幅に軽減するノンブロードバルブを採用。高いコストパフォーマンスを備える。

■減衰力:固定 ■8万9800円
問 タナベ ☎072-728-6700

ZERO/SPORTS ゼロススポーツ
ウイニングRR スペックL



レヴォーグにあわせたバネレートと減衰力設定により、オーナーはもちろん、同乗者にまで上質でしなやかな乗り心地を感じさせる

■減衰力:20段階 ■26万8000円
問 ゼロススポーツ ☎058-380-2828

BLITZ ブリッツ
ダンパー ZZ-R スペックDSC



車内から最大96段階の減衰調整ができる全長調整式車高調。高速走行時に自動で減衰力を切り替える機能も搭載される。

■減衰力:96段階 ■21万5000円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

BLITZ ブリッツ
ダンパー ZZ-R



ストリートからワインディングまで、ステージを問わずあらゆる走行シーンに対応。しなやかな乗り心地と確かな追従性を実現する。

■減衰力:32段階 ■15万5000円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

Aragosta アラゴスタ
タイプS



スポーツドライビングに特化したセットアップ。細かなニーズに対応するアッパーマウントは前後ピロモデルと、前ピロ/後ラバーモデルの2種類。

■減衰力:20段階 ■31万円
問 トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

Aragosta アラゴスタ
タイプE



疲れにくい上質な乗り味を誇り、市街地走行からワインディングまで幅広く対応。アッパーマウントが異なる2種類を設定。

■減衰力:20段階 ■27万円
問 トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

RS★R アールエスアール
スポーツ☆アイ



シャープなハンドリングと優れたコーナリング性能を実現するスポーツ走行向け車高調。幅広いセッティング範囲と基本性能を兼備する。

■減衰力:36段階 ■19万8000円
問 ティエムシー ☎0120-826-644

ROWEN ロェン
プレミアムゼロ DS



スポーツ走行を重視して開発されたサスペンション。ストリートからワインディングまで、幅広い走行ステージに対応する。

■減衰力:20段階 ■26万円
問 ロェン事業部 ☎0565-52-8555

LARGUS ラルグス
スペックS



使用する環境に幅広く対応する減衰力32段階調整式。乗り心地を確保しながら、高い走行性能を発揮する高品質車高調。

■減衰力:32段階 ■8万円
問 ラルグスリテール ☎050-3532-0165

Prodrive プロドライブ
スポーツサスペンションシステム



厳選された素材を使用し、走行性能と乗り心地の良さを高次元で両立。レヴォーグの持ち味を引き出すセッティングが施される。

■減衰力:30段階 ■28万8000円
問 プロドライブジャパン R&Dセンター ☎026-221-1151

PROVA プローバ
オーリンズ DFV



オーリンズDFVをベースにリセッティングし、ハイバコ社製スプリングを組み合わせた、レヴォーグ専用スポーツサスペンションキット。

■減衰力:26段階 ■40万円
問 プローバ ☎045-591-5501

BLITZ ブリッツ
ダンパー ZZ-R スペックC



伸び側と縮み側をそれぞれ独立して調整できる32段階減衰力調整機構を採用。サーキットからストリートまで幅広いステージに対応する。

■減衰力:32段階 ■26万8000円
問 ブリッツ ☎0422-60-2277

RS★R アールエスアール
RS★R ダウン



長年蓄積してきたデータとノウハウにより、精悍なスタイリングとスポーツドライビングの楽しさを両立。3年または5万km保証付き。

■3万7000円～
問 ティエムシー ☎0120-826-644

SUSTEC サステック
NF210



スタイリッシュなフォルムを生む、クルマにあわせたベストなダウン量を設定。快適でスムーズなドライブフィーリングを与えてくれる。

■3万2000円
問 タナベ ☎072-728-6700

ESPELIR エスペリア
スーパーダウンサス



スーパーGTやD1で得たデータをフィードバックした、耐ヘタリ保証付きダウンサス。トップクラスのローフォルムが手に入る。

■4万2000円
問 エスペリア ☎0942-32-2700

Wangan ワンガン
CS ダンパー



リアに自由長の長いスプリングをセッティングし、安定した走行を実現する全長調整式。幅広いキャンバー調整幅も備える。

■減衰力:15段階 ■17万5000円
問 ワンガン ☎047-395-5505

YR-Advance ワイアールアドバンス
YR-S2-Edition



安定した減衰力を発揮する単筒式ショックを採用。好みや路面状況に応じて、乗り心地を変えられる減衰力20段階調整機能を搭載。

■減衰力:20段階 ■18万円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

Wangan ワンガン
SPL ダウンサスペンション



様々なシチュエーションでテスト実施し、快適な乗り心地と優れたコーナリング性能を両立。純正ショックを最大限に活かしたセッティング。

■3万8000円
問 ワンガン ☎047-395-5505

PROVA プローバ
スポーツスプリング



徹底的に実走行テストを行い、純正ダンパーに最適なダウン量やレートに設定。優れた乗り心地とスポーティなハンドリングを叶える。

■4万円
問 プローバ ☎045-591-5501

rana ラーナ
ラーナスプリング



安定したレート維持と癖の少ないリニアな特性を実現した車高調用直巻きスプリング。様々なダンパーに対応する。

■1万円
問 トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

TEIN テイン
ハイ・テク



業界初の乗り心地、異音、ヘタリの3大保証を採用したダウンサスの決定版。軽量化と高品質を実現したスプリング。

■4万9000円
問 テイン ☎045-810-5501

RS★R アールエスアール
Ti2000 ダウン



あらゆる面で抜群の性能を発揮するチタン配合素材を採用したローダウンスプリング。最高峰モデルならではの、ヘタリ永久保証付き。

■4万8500円～
問 ティエムシー ☎0120-826-644

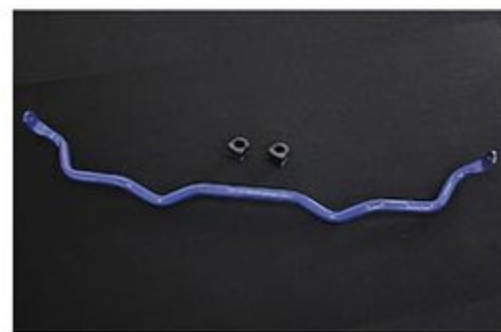
CHARGESPEED チャージスピード
リアスタビライザー(専用スタビブッシュ付)



バーの直径を22φにアップして、コーナーでの安定感を高め、乗り心地を損なわない専用ブッシュ付きスタビライザー。

■2万6000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

CHARGESPEED チャージスピード
フロントスタビライザー(専用スタビブッシュ付)



乗り心地を変えることなく、効果的にコーナーでのロール量を抑える28φスタビライザー。2段階調整式。2.0L車専用タイプ。

■3万4000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

Air Force Suspension エアフォースサスペンション
スーパーパフォーマンスキット



全ての操作がスマートなリモコンで行える次世代ボルトオンエアサスキット。エンジン始動時に走行車高に設定できる機能も搭載。

■65万円
問 ジャッツ エアフォース事業部 ☎0467-50-2000

CUSCO クスコ
クスコ ツーリング A



車高を変えることなく、シチュエーションにあわせて乗り心地を変更できる減衰力40段階調整式。各種ローダウンスプリングにも対応する。

■減衰力:40段階 ■7万8000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

HKS エッチケーエス
ハイパーマックスG



ロングストローク純正形状ダンパーと、フロントストラットに採用したオフセットスプリングが、上質な乗り味を実現する。

■15万8000円
問 エッチ・ケー・エス ☎0554-29-1235

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
フロントスタビリンク



ロアアームとスタビライザーをつなぐ、65〜85mmの範囲で調整可能なフロントスタビリンク。グリスが飛び出ることのないブーツ式。

■1万4400円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

CHARGESPEED チャージスピード
調整式リアスタビリンク(ヒロボール)



スタビライザーの効果を100%引き出すヒロボール式。コントロールしやすく、リニアなハンドリングを実現。調整範囲は+10mm〜-5mm。

■2万5000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521



CUSCO クスコ
スタビライザー



旋回時の車体の傾きを抑え、安定したコーナリングを実現。高速走行時のフラツキも抑制する。フロント用とリア用を設定。

■2万1000円〜
問 キャロッセ ☎027-352-3578

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアスタビライザーバー



ねじれ剛性の高い素材を使用したスタビライザーバーと強化ポリウレタンブッシュのセット。優れたアンチロール性能を発揮する。

■2万4700円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

YR-Advance ワイアールアドバンス
フロントスタビリンク



車高を落とした時のスタビ角を適正な角度に調整し、スタビライザーの動きを回復。15〜45mmのローダウンをターゲットに開発。

■1万8000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

East Cloud イーストクラウド
リヤスタビリンク



ローダウンした際のリアスタビライザーの角度を適正な位置に補正。スタビライザー本来の動きを取り戻し、安定した走行を実現。

■1万8000円
問 スーパーオートボックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

East Cloud イーストクラウド
フロントショートスタビリンク



片側にヒロ、もう一方に臨角18度のボールジョイントを搭載したショートスタビリンク。スタビライザーの動きをスムーズにしてくれる。

■2万4000円
問 スーパーオートボックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

CUSCO クスコ
調整式ピロスタビリンク リヤ



ダイレクトにスタビライザーを作動させ、リニアなスタビ効果を実現。ローダウン時のスタビライザーの角度変化も補正できる。

■1万8000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアスタビリンク



スタビライザーの作動を確実に発揮させる85〜95mm調整タイプ。極端なローダウンに対応する100〜115mm調整式も別途設定。

■1万3400円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

CHARGESPEED チャージスピード
調整式リアラテラルリンク(後側)(ヒロボール)



ラテラルリンク側のダンパー取り付け位置を下げ、バンプ時のストロークを確保。調整幅+30mm〜-10mm。ローダウン仕様別途あり。

■5万4000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

CHARGESPEED チャージスピード
調整式リアラテラルリンク(前側)(ヒロボール)



調整範囲が+20mm〜-10mmで、リアタイヤの予行法の動きやアライメント変化を抑制。トーを精密にセッティングできるターンバックル式。

■3万8800円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアスタビブッシュ



リアスタビライザーを正確に作動させるポリウレタン製のブッシュ。14〜23φまで全7種類をラインアップ。専用グリスも付属する。

■4500円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアスタビ強化マウント



リアスタビライザー取り付け部に加え、サブフレームの補強も兼ね備えるマウント。車線変更時やコーナリングでの走行性能を向上。

■1万2400円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

YR-Advance ワイアールアドバンス
リヤスタビリンク



ローダウンにより狂ったスタビライザーの取り付け角度を正しい位置に復帰させるリア用スタビリンク。ダウン量15〜45mmに対応。

■1万6000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

CHARGESPEED チャージスピード
強化タイロッドエンド



剛性感のあるステアリングフィールを実現する高剛性タイロッドエンド。シャープなハンドリングを可能にし、快適走行をサポート。

■2万5000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

CUSCO クスコ
トレーリングロッド



加減速でのタイヤのジャダーを防ぎ、走行安定性とコントロール性を高める。取り付けたままキャスター角の細かい調整ができる。

■3万5000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

CHARGESPEED チャージスピード
リアトレーリングアーム(ヒロ)



加速や減速時のタイヤジャダーを防止。リアタイヤの前後方向への動きや、アライメント変化を抑える。強化ブッシュタイプも別途設定。

■3万4800円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアロアキャンバーアーム



純正比±10mmの調整幅を備えた純正同等形状のロアアーム。キャンバー角調整により、ローダウンでのタイヤの偏摩耗も解消。

■5万5000円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

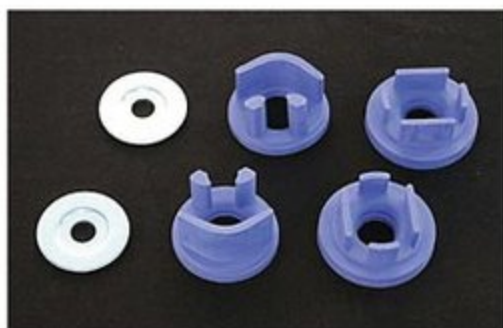
AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアアジャスタブルラテラルリンク



純正比±5mmずつの調整幅で、トーの調整が可能。車高ダウン時や左右の微妙なトー角のズレを補正できるアイテム。

■3万6000円
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

CHARGESPEED チャージスピード
リアデフマウントブッシュ



デフメンバーブッシュ上下の凹凸にあわせ、ブッシュを挟み込みデフメンバーの動きを抑止。無駄な動きを無くし、トラクション性能をアップ。

■ 8800円
問 アドバンススタッフ ☎ 0761-20-2521

SUPER LAP スーパーラップ
RCジョイント



ローダウンなどで狂ったジオメトリーを修正し、サスペンションを正常に機能させる。ロール量を抑え、抜群の旋回性能とトラクション性能を發揮。

■ 2万6000円
問 ムーンフェイス ☎ 0566-75-4455

CHARGESPEED チャージスピード
ロールセンタージャスター



ロアアームのボールジョイント部を延長して、ローダウン時のロアアームの位置を補正。タイヤ接地面の急激な変化を抑える。

■ 3万3800円
問 アドバンススタッフ ☎ 0761-20-2521

SUPER LAP スーパーラップ
バンプアジャストタイロッドエンド



ローダウンに伴うタイロッドの角度変化を適正化することで、バンプステアを抑制。思い通りのステアリングフィールを体感できる。

■ 2万6000円
問 ムーンフェイス ☎ 0566-75-4455

CUSCO クスコ
リヤラテラルリンク リヤ側



リアタイヤの動きやアライメント変化を抑制。高精度ピロボールを組みあわせ、走行安定性を向上する。装着したまわりの調整が可能。

■ 4万3000円
問 キャロッセ ☎ 027-352-3578

CUSCO クスコ
ピロボールブッシュ



走行中に負荷のかかるサスペンション接続部に、ピロボールを組み込み、正確なコーナリングと直進安定性に効果を發揮。

■ 1万6000円～
問 キャロッセ ☎ 027-352-3578

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアメンバーブッシュ



リアサブフレームを支える4箇所に挟み込むポリウレタン製ブッシュ。ジオメトリー変化を抑え、ハンドリング性能を高める。

■ 1万2400円
問 AVOTURBOWORLD ☎ 042-549-1296

CHARGESPEED チャージスピード
リアサブフレームブッシュ



ゴム硬度を上げてブッシュのタワミを軽減して、アライメント変化を抑える。伝達ロスを解消し、コントロール性能とトラクション性能を向上する。

■ 1万4800円
問 アドバンススタッフ ☎ 0761-20-2521

CHARGESPEED チャージスピード
フロントロアアームブッシュ(後側) (ピロボール)



フロントロアアーム後側側のゴムブッシュをピロボールに変更し、サスペンションの無駄な動きを抑制。ハンドリング性能を高める。

■ 1万9000円
問 アドバンススタッフ ☎ 0761-20-2521

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド
リアデフメンバーブッシュ



リアデフの無駄な動きを抑制し、発進時や高回転での動力を的確に伝える。純正デフブッシュにかませるだけで、簡単に装着できる。

■ 7200円
問 AVOTURBOWORLD ☎ 042-549-1296

SUPER LAP スーパーラップ
ヒートプロテクターシート



ボールジョイントとダストブーツをブレーキの熱害から守るシート。ボールジョイントに巻き付けて装着。サイズは5種類。リングタイプも別途あり。

■ 2600円
問 ムーンフェイス ☎ 0566-75-4455

Aragosta アラゴスタ
アラゴスタカップ



スイッチひとつで車高を上げ、ローダウン時の段差やスロープへの接触を回避するシステム。キットにはダンパーやユニット一式が含まれる。

■ 48万3000円～
問 トップラインプロダクト ☎ 04-7190-1391

TEIN テイン
EDFC アクティブ プロ



走行状況に応じて、常に最適な減衰力を4輪独立で自動調整してくれる、電動減衰力コントローラーのハイエンドモデル。テイン製車高調対応。

■ 7万500円
問 テイン ☎ 045-810-5501

CUSCO クスコ
e-con2



快適なドライブをアシストする、室内から減衰力調整が可能なコントロールユニット。クスコ製二部サスペンションに対応。

■ 4万7500円
問 キャロッセ ☎ 027-352-3578

OTHER
その他

BRAKE PARTS CATALOG

ブレーキパーツカタログ

スポーティな走りが自慢のレヴォーグだけに、ストッピングパワーの強化も大事なメニュー。キャリパーやローターなら、ホイールから覗くスタイリング効果も期待できる。

Total
51
ITEM

ACRE アクレ
4POT モノブロック ブレーキキット



絶大な制動力と優れたコントロール性を実現するフロント用のフルキット。ローター径は330φで、17インチ以上のホイールに対応。

■ 29万8000円(フロント)
問 アクレ ☎ 042-516-9600

OUTLAW BRAKE アウトローブレーキ
APレーシング 6POT PRO5000R ブレーキキット



最新レース用キャリパー PRO5000Rを採用したブレーキキット。圧倒的な制動力、本格レース用ブレーキの安心感が手に入る。2.0L対応。

■ 59万5000円(フロント)
問 アウトローブレーキ ☎ 0561-84-0404

OUTLAW BRAKE アウトローブレーキ
APレーシング 6POT CP9040 ブレーキキット



APレーシング製6POTキャリパー CP9040をセットアップした2.0L車用。ストリート走行に対応しながら、抜群の性能を發揮する。

■ 47万5000円(フロント)
問 アウトローブレーキ ☎ 0561-84-0404

OUTLAW BRAKE アウトローブレーキ
APレーシング 4POT ワールドラディカル ブレーキキット



APレーシング4POTキャリパーをレヴォーグに設定。APレーシングらしい制動力とリニアなペダルフィールを得られる。2.0L用。

■ 42万5000円(フロント)
問 アウトローブレーキ ☎ 0561-84-0404

CALIPER KIT
キャリパーキット

BRAKE ROTOR

ブレーキローター

LIBERAL リベラル

電子パーキング式モ/ブロックキャリパーキット



制動力を高め、安心感のあるドライビングをサポートする前後セット。電子式パーキングブレーキに完全対応したブレーキキット。

■ 115万円(フロント&リアセット)
問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

PROVA プローバ

F. ブレーキシステムキット



高強度モノブロックボディの専用対向4POTキャリパーを採用したグレードアップキット。ローターは330mmと350mmの2種類から選べる。

■ 29万8000円～(フロント)
問 プローバ ☎045-591-5501

Reiz ライツ

ブレーキシステムF345



4POTキャリパーと345φビッグローターを使用したフロント用ブレーキシステム。制動力とコントロール性を向上する逸品。

■ 26万6000円(フロント)
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

GLOBAL グローバル

LSキャリパーキット 357φ



レクサスLSのキャリパーとRC"フスポーツ"の357φローターを組み合わせて、最強のグレードアップを果たしたフロント用キット。

■ 20万円(フロント)
問 グローバル ☎0480-24-2417

GLOBAL グローバル

ビッグローターキット 328φ



328φのレクサスRX45ローターとブラケットキットのセット。装着するにはECR33スカイラインの4POTキャリパーの購入が必要。

■ 4万4000円(フロント)
問 グローバル ☎0480-24-2417

Glanz グランツ

ハード シックス



独自の熱処理と6本スリットの相乗効果で、究極の制動力と耐久性を実現。オプションでカラーやスリット数の変更もできる。

■ 各3万6000円(フロント/リア)
問 グラン ☎0791-64-8015

Glanz グランツ

ハード



内部組織のひずみを排除し、装着初期の熱倒れやゆがみを抑制する、特殊な熱処理が施されたハイパフォーマンスローター。

■ 各2万8000円(フロント/リア)
問 グラン ☎0791-64-8015

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド

フロントビッグブレーキキット



DBA社製330φローターと4POTキャリパー接続用アダプターのセット。キャリパーは別途販売される。

■ 8万300円(フロント)
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

AVOTURBOWORLD エーヴィオーターボールド

DBAブレーキローター



オーストラリアDBA社製のベンチレーションディスクローター。トップスピードからの減速や、連続したブレーキ操作でも安定した性能を発揮。

■ 6万円(フロント)・5万円(リア)
問 AVOTURBOWORLD ☎042-549-1296

DIXCEL ディクセル

FP



カーボン含有量を増量し、パッドの食いつき性能や耐歪み性能などを向上。独自の熱処理加工で、強度もバッチリ。

■ 2万9000円(フロント)・3万円(リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

DIXCEL ディクセル

HS



熱処理ローターとスリットローターのメリットを高次元で融合。あらゆるシチュエーションで最高のパフォーマンスを発揮。

■ 各3万7000円(フロント/リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

DIXCEL ディクセル

HD



金属結合組織を安定化させる熱処理を施し、装着初期にありがちな歪みや熱倒れを防止。サーキット走行にもオススメ。

■ 各2万9000円(フロント/リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

DIXCEL ディクセル

SD



パッドのシェーピング効果を向上した逆回転スリットを採用。制動性能を高め、快適で安心なドライブをサポートしてくれる。

■ 2万7000円(フロント)・2万7000円～(リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

DIXCEL ディクセル

PD



各種添加剤を絶妙に配合し、強度、耐熱性、耐クラック性を向上。加えて、防錆性をも高めたスタンダードタイプのローター。

■ 1万9000円(フロント)・1万9000円～(リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

PROVA プローバ

R. ブレーキシステムキット VA/VM



車両特性にあわせた340mm径ローターと専用パッドにより、リアの純正キャリパーを使用したまま、安定感のあるブレーキングを実現。

■ 15万8000円(リア)
問 プローバ ☎045-591-5501

Reiz ライツ

リア330ビッグローターキット



2ピース構造の330φディスクローターと独自開発したサポートのセット。効きアップはもちろん、フロントキャリパー交換時の見た目も◎。

■ 13万8000円(リア)
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

GLOBAL グローバル

リヤビッグローターキット 338φ



ノーマルキャリパーをそのまま使い、リアローター338φを使用。自動制御センサーを活かしたキット。18インチ以上のホイールに装着可。

■ 5万8000円(リア)
問 グローバル ☎0480-24-2417

OUTLAW BRAKE アウトローブレーキ

ガーランドリアビックローターキット



ローター直径を大型化することで、制動力に加えペダルコントロール性もアップ。軽量な2ピース構造のジュラルミン製。2.0L対応。

■ 16万5000円(リア)
問 アウトローブレーキ ☎0561-84-0404

DIXCEL ディクセル

FS



カーボン含有量を増量した柔軟な表面硬度でパッドの食いつき性能をアップ。サーキット走行に最適な6本スリット入りモデル。

■ 3万7000円(フロント)・3万8000円(リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

ACRE アクレ

フォーミュラ800C



一旦冷えても効きが回復するリカバリー性の良さも備える。高いコントロール性能と驚異的なストップパワーを両立。

■ 各1万9800円(フロント/リア)
問 アクレ ☎042-516-9600

ACRE アクレ

ダストレスリアル



ブレーキの効きを犠牲にすることなく、ブレーキ鳴きとブレーキダストの発生を抑制し、ローターにもやさしいエコパッド。

■ 各1万9000円(フロント/リア)
問 アクレ ☎042-516-9600

ACRE アクレ

ライトスポーツ



高い制動力とコントロール性を備え、ストリートモデルに欠かせないダストや鳴きも低減。純正パッド同等の扱いやすさも魅力。

■ 各1万800円(フロント/リア)
問 アクレ ☎042-516-9600

ACRE アクレ

スーパーファイター



初期制動力を重視し、優れたコントロール性能を発揮。全てを高次元でバランスさせたスーパーストリートモデル。

■ 各6000円(フロント/リア)
問 アクレ ☎042-516-9600

BRAKE PAD

ブレーキパッド

ENDLESS エンドレス
MX72プラス



安心の制動力と抜群のペダルタッチを誇り、ストリートからサーキットまで扱える汎用性も備える。耐摩耗性能優れたロングライフ設計。

■各2万6000円(フロント/リア)
問 エンドレスアドバンス ☎0267-68-6888

ENDLESS エンドレス
MX72



不快な鳴きやブレーキダストの発生を抑え、低温時での効きを確保したコンパウンドを使用。高温時の効きやペダルタッチの良さも備える。

■各2万4000円(フロント/リア)
問 エンドレスアドバンス ☎0267-68-6888

ENDLESS エンドレス
スーパーストリート Mスポーツ



高い制動力を備えながら、ブレーキダストやブレーキ鳴きを低減。耐摩耗性も高く、ロングライフ化を実現したスポーツパッド。

■各2万3000円(フロント/リア)
問 エンドレスアドバンス ☎0267-68-6888

ENDLESS エンドレス
スーパーストリート Yスポーツ



初期制動力、フェードリカバリー性に加え、高いコントロール性を備える。ストリート性能とスポーツ性能を両立したモデル。

■各1万2000円(フロント/リア)
問 エンドレスアドバンス ☎0267-68-6888

WedsSport ウェッズスポーツ
レブスペック プライム



なめらかなブレーキタッチでありながら、初期制動を重視した確かな効きを生み出すワンランク上のブレーキパッド。

■9000円(フロント)・7500円(リア)
問 ウェッズ ☎03-5753-8201

DIXCEL ディクセル
M



ストップパワーを犠牲にすることなく、ダストの発生を大幅に抑える。ローター攻撃性も低く、ロングライフ化に貢献する。

■各1万6000円(フロント/リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

DIXCEL ディクセル
EC



効きアップ、ダスト低減、エコノミーをコンセプトに開発されたパッド。ワンランク上の制動力と快適性を兼ね備える。

■8000円(フロント)・6000円(リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

East Cloud イーストクラウド
オリジナル ブレーキパッド



前後ともに摩材を変更して、パッド交換のみでブレーキバランスを変えてノーズダイブを抑える。制動力を高めながらも、ダストを抑制。

■3万5000円(フロント&リアセット)
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

G-MASTER ジーマスター
SCV ブレーキパッド



踏みにダイレクトに応えるコントロール性を重視しながら、優れた初期制動力を発揮。鳴き、ダストローター攻撃性を抑え、扱いやすさも考慮。

■8800円(フロント)
問 ジーピースポーツ事業部 ☎0256-36-7773

ENDLESS エンドレス
CC-Rg



フラットな効きが持ち味で、サーキット走行時に減速しすぎることなくコーナリングを可能にする。ワインディングからサーキットまで対応。

■各2万8000円(フロント/リア)
問 エンドレスアドバンス ☎0267-68-6888

Projectμ プロジェクトミュー
タイプ HC-CS



踏みに応じたリニアなコントロール性により、あらゆる領域で抜群の安定感を持続する。インチャップ車両からサーキット走行まで対応。

■2万3000円(フロント)・2万1000円(リア)
問 プロジェクト・ミュー ☎0120-443-688

Projectμ プロジェクトミュー
タイプ PS



ストリートでのスポーツ走行に求められる制動力と、低ダスト&低ノイズ性能を両立。ペダルタッチの良さや高いコントロール性も魅力。

■2万円(フロント)・1万9000円(リア)
問 プロジェクト・ミュー ☎0120-443-688

Projectμ プロジェクトミュー
NS-C



低ダスト、低ノイズ、心地よいブレーキフィールをもたらすパッド。ストリートから高速走行まで、幅広いステージに対応する。

■1万3000円(フロント)・1万2000円(リア)
問 プロジェクト・ミュー ☎0120-443-688

DIXCEL ディクセル
Z



ストリートからサーキット走行まで幅広く対応するブレーキパッド。連続走行でも変わらないコントロール性能と高いフェード性を発揮。

■2万2000円(フロント)・2万円(リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

DIXCEL ディクセル
X



ホイールのインチャップなどによる重量増をものもしない確実な制動力を実現。踏みに応じて効きが高まるビルドアップ型。

■2万円(フロント)・1万8000円(リア)
問 ディクセル ☎072-654-0121

BRIG ブリッグ
VSR



800℃までカバーする最高性能のセラミック材を採用。街乗りからサーキットの周回走行まで、まんべんなく対応できるブレーキパッド。

■各2万2000円(フロント/リア)
問 ブロンコ・バスター ☎048-577-0606

BRIG ブリッグ
スーパーダストフリー



有害物質を排除し、パッドから出るダストを抑えた環境に優しいエコパッド。もちろん効きもバッチリ確保する。

■2万円(フロント)・1万8000円(リア)
問 ブロンコ・バスター ☎048-577-0606

BRIG ブリッグ
VSZ



扱いやすく、くせのない素材を使用し、街乗りやワインディング、サーキットでも制動感を確保。スポーツ走行にも対応。

■各1万6000円(フロント/リア)
問 ブロンコ・バスター ☎048-577-0606

Prodrive プロドライブ
ブレーキパッド



制動力はもちろん、コントロール性や耐フェード性などを高いレベルで確保。ストリート向けからサーキットユースまで全3種類あり。

■2万2800円(フロント)・1万8800円(リア)
問 プロドライブジャパン R&Dセンター ☎026-221-1151

Projectμ プロジェクトミュー
タイプ HC+



幅広い温度域で、優れた制動力とコントロール性能を実現し、サーキット走行もこなせるモデル。パッド適正温度域は0〜800℃。

■2万3000円(フロント)・2万1000円(リア)
問 プロジェクト・ミュー ☎0120-443-688

CUSCO クスコ
ブレーキペダル補強プレート



ブラケット部を補強して、ブレーキング時のブラケット部のたわみを抑える。ダイレクトなペダルタッチとコントロール性向上を実現。

■1万8000円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO クスコ
BSCキット



マスターシリンダー先端に取り付け、ブレーキ時にバルクヘッドが押されて起きるたわみを抑制。ブレーキフィーリングを向上する。

■8500円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

NEOPLOT ネオプロト
マスターシリンダーストップер ネオ



ブレーキペダルを踏み込んだ時の不要な動きを抑え、ダイレクト感のあるブレーキングを実現。ピンク、シルバー、ブルーの3色を用意。

■2万2000円
問 プロト ☎0566-36-0456

SWAGELINE スウェッジライン
スウェッジライン



マスターシリンダーからの力を効率よくキャリバーへ伝達。フィッティング部はステンレス製とスチール製の2種類。

■1万4000円〜
問 プロト ☎0566-36-0456

BRAKE OTHER
ブレーキそのほか

EXTERIOR PARTS CATALOG

エクステリアパーツカタログ

エアロから貼りモノ系、アピール度の高いライティングなど、多彩なパーツが揃う。
スタイルやボディカラーにあわせて効果的にパーツを使い、自分だけの1台を仕上げよう。

Total
115
ITEM

SHINING SPEED シャイニングスピード フロントグリル



アクセントとなるルーバーをあしらったA～C型用グリル。オプションのエンブレムマウントを使えば純正エンブレムを装着できる。

■2万8000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

GIALLA SPORTIVO ジアラスポルティボ フロントグリル



大胆に開口部を設けたルーバーレスデザインで、レーシーなフロントフェイスを実現。カーボンタイプも用意される。対応はA～C型。

■3万円～
問 ジアラ ☎045-590-0311

Reiz ライツ フロントグリル タイプ2



ルーバーをオプション設定した、純正グリルの良さを活かしたデザイン。カーボンとFRPを組み合わせも可能。D型やSTIは非対応。

■3万4000円～
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

VARY VALIANT ベリーヴァリアント フロントグリル



カーボン目がしっかり見える綾織りカーボンタイプとFRPタイプを用意。カットなどの加工なしで取り付けできる。D型は対応不可。

■3万5000円～
問 ガレージ・ベリー ☎048-469-1708

FRONT GRILL & BONNET

フロントグリル & ボンネット

VARIS バリス クーリングボンネット



センターとサイドにダクトをレイアウトしたレーシーなボンネット。FRPとカーボンに加え、独自の特殊素材を使用したVSDCの3タイプ。

■11万8000円～
問 バリス ☎042-689-2939

S-CRAFT エスクラフト ボンネット



サイドにアウトレットダクトを配置したセンターバルジ型ボンネット。純正センターロック対応で、アウトレットダクトをふさぐパネルも付属。

■8万円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

ROWEN ロェン フロントグリル



シャープなメッキルーバーにより、スタイリッシュなフロントマスクを演出。デザイン性の高さを強調できる塗り分け塗装済みあり。

■4万6000円～
問 ロェン事業部 ☎0565-52-8555

CORAZON コラゾン フロントグリルタイプS



ありそうでなかった新しいスポーツグリルを追求して開発。奥行きのあるダクトにブラックアルミネットをセットし、精悍なフェイスを生む。

■2万6000円～
問 ラブラック コラゾン事業部 ☎06-4258-0416

SUBARU スバル フロントグリル



光が当たる角度によって様々な表情を魅せる、艶やかなブラック塗装を施したメッシュグリル。GT/GT-S用とSTI用を設定。D型用。

■3万5000円～
問 SUBARU コール ☎0120-052215

GT-DRY ジーティードライ ドライカーボン製ミラーカバー左右1セット



フロント&サイドビューのアクセントに最適なカーボンミラーカバー。GTツアラーにふさわしい、レーシーな印象を与えてくれる。

■1万2800円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

CHARGESPEED チャージスピード ドアミラーカウル(STD)



スポーティな印象を与える綾織ドライカーボンを使用。スタイリッシュなフロント&サイドビューを実現するドアミラーカバー。

■2万1500円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

DOOR MIRROR & DOOR HANDLE

ドアミラー & ドアハンドル

K2GEAR ケーツーギア I/C インテークダクト



同社インテークガイド同様、開口上部を拡大し、走行時の空気吸入量を増やすとともに、スタイルアップが図れる。FRPと底部カーボンの2タイプ。

■2万8000円～
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

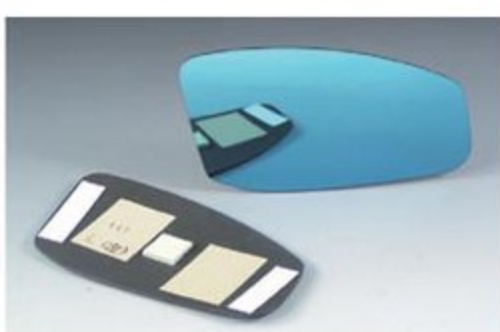
K2GEAR ケーツーギア I/C インテークガイド



開口部をサイズアップして、冷却性能を向上した形状のインテークガイド。純正ダクトに被せて装着。FRPと底部カーボンの2種類から選べる。

■1万8000円～
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

ZOOM ENGINEERING ズームエンジニアリング エクストラブルーワイドミラー



ガラス表面に特殊処理を施し、高い防眩効果を実現したブルーミラー。600Rの曲面鏡により、上下左右にワイドな視界を確保。

■9000円
問 ズームエンジニアリング ☎042-670-8555

GIALLA SPORTIVO ジアラスポルティボ ワイドビュードアミラー



曲率を純正より小さくすることで、死角を低減した防眩タイプ。視認性はもちろん、ファッション性もアップ。カラーはクロームとブルーの2色。

■1万円
問 ジアラ ☎045-590-0311

K2GEAR ケーツーギア ドライカーボンドアミラーガーニッシュ



ドアミラー下側をカバーするドライカーボンガーニッシュ。同社のドアミラーカバーとの併用がオススメ。カメラ付きASP車用も設定あり。

■2万円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

YR-Advance ワイアールアドバンス カーボントアミラーカバー



ドアミラーの上部に貼り付け、手軽にドレスアップが可能。ドライカーボン製で、カーボンの風合いを堪能できるクリア塗装済み。

■2万円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

K2GEAR ケーツーギア ドライカーボンドアミラーカバー



純正ミラー形状にピッタリとフィットする高い精度を実現したドライカーボン製カバー。貼り付けるだけで、引き締まった雰囲気にイメチェン。

■2万5000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

CHARGESPEED

チャージスピード

ドアハンドルカウル



上質な綾織カーボン柄が魅力的なドアハンドルカバー。キーレスアクセスは対応不可。スマートキーボタンでのロックになる。

■ 2万9000円

問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

Personal Car Part

パーソナルカーパーツ

リバース連動ドアミラー下降ユニット



バック時に自動でドアミラーを下げ、下方の視界を確保。ドアミラーを戻す時間やミラー位置を調整できる設定変更機能付き。

■ 3900円

問 パーソナルCARパーツ ☎0246-68-7492

CORAZON

コラゾン

ドアロックチェッカー



自動でロック時にドアミラーが閉じ、アンロックで開くアンサーバックシステム。ドアミラーの状態を見るだけで施錠状態が判断できる。

■ 1万5000円

問 ラブラック コラゾン事業部 ☎06-4258-0416

SIECLE

シエクル

オートミラーキット



純正キーレス操作に連動して、ドアミラーを自動で開閉。ドアミラースイッチを閉じる側にセットすれば、格納優先機能が作動する。

■ 1万800円

問 ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

YR-Advance

ワイアールアドバンス

ブルーレンズドアミラー



視野角は純正同等で、後続車のヘッドライトの眩しさを軽減してくれる。ヒートアップドアミラーにも対応。装着はドアミラーレンズに貼るだけ。

■ 1万1000円

問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

AQUA

アクア

カーボンシートドアハンドル左右4点セット



ドアハンドルの一部をカーボン仕様に变更できるシート。ロゴ入り3タイプとロゴ無し、合計4種類を用意。ロゴのカラーは5色から選択可能。

■ 3000円

問 アクア ☎0263-85-7818

SYMS RACING

シムスレーシング

キーホールマスク



汚れが溜まりやすいキーホースをスタイリッシュに演出。アウターハンドルのキーホールに簡単に装着できるマグネット式。

■ 2400円

問 シムスレーシング ☎0276-25-1055

YR-Advance

ワイアールアドバンス

カーボンドアハンドルアンダーカバー



ボディのキズ防止に重宝するドライカーボン製カバー。ドアハンドルの内側に貼るだけの簡単装着。クリア塗装が施される。

■ 1万8000円

問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

CHARGESPEED

チャージスピード

ドアハンドルアンダーカウル



ドアハンドル部のボディ側をガードするカーボンタイプ。ボディへのキズ付き防止とドレスアップを両立する、一石二鳥のアイテム。

■ 2万3000円

問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

SUBARU

スバル

ドアハンドル(メッキ)



どんなボディカラーとの相性も良い、キラリと輝くメッキタイプのドアハンドル。サイドのワンポイントとして効果的。

■ 2万2800円

問 SUBARUコール ☎0120-052215

SYMS RACING

シムスレーシング

リヤウイング



純正のルーフスポイラーに重ねて取り付けるリアウイング。レヴォーグのボディに溶け込む、スタイリッシュなデザインが魅力。

■ 4万8000円

問 シムスレーシング ☎0276-25-1055

CYBER R

サイバーアール

リア3D-GTウイング



ウイング本体を自立柄3D形状にすることで、車体後部の気流を整流。空気を効率よく後方へ流し出す。純正色塗装にも対応してくれる。

■ 6万8000円

問 CBR サイバースポーツ事業部 ☎022-396-2886

Reiz

ライツ

ルーフスポイラー



イメージを変更できるサイドエクステンションを設定したルーフスポイラー。スポイラーとエクステンションともにFRPとカーボンを用意。

■ 4万6000円～

問 K2GEAR ☎06-6932-7772

S-CRAFT

エスクラフト

リアウイング



ナチュラルな装着が可能な、純正交換タイプのリアウイング。存在感のあるバックスタイルを演出するデザインが魅力的。

■ 3万8000円

問 エスクラフト ☎049-259-7313

REAR WING & REAR ROOF

リアウイング&リアルーフ

AQUA

アクア

NEWアウディ風LED 流星加工



ウインカーとポジションに連動して、オレンジとホワイトに切り替え発光するLEDをインストールするヘッドライト加工メニュー。

■ 19万円

問 アクア ☎0263-85-7818

LIGHT

ライト

ROWEN

ロエン

リアウイング Ver.2



レーシングカーを彷彿とさせる7ピース構成のリアウイング。センターバーや翼端板リッド部分の塗り分け塗装にも対応する。

■ 7万6000円～

問 ロエン事業部 ☎0565-52-8555

SUBARU

スバル

ルーフスポイラー



インパクトのあるエッジの効いた大柄ルーフスポイラー。別売りのウエストスポイラーとコーディネートすれば、さらにリアの迫力がアップ。

■ 3万2000円

問 SUBARUコール ☎0120-052215

SHINING SPEED

シャイニングスピード

リアスポイラー



塗り分けなどのアレンジで個性をアピールできる純正交換タイプ。ハイマウントランプは純正を流用する。塗装にも対応してくれる。

■ 4万8000円～

問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

LIBERAL

リベラル

カメレオンフォグランプシステム



車内に設置する専用スイッチにより、ワンタッチで6000K ホワイトと3000K イエローの切り替えができる全天候型フォグランプ。

■ 8万円

問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

East Cloud

イーストクラウド

フォグランプレンズ



フォグランプのLED化やHID化に欠かせないガラスレンズフォグランプ。D型以降のLEDフォグ車にも対応。バルブタイプはH8、H11、H16。

■ 1万円

問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

Revier

レヴィア

CCFL イカリングフォグランプ



純正H16バルブを流用できる、熱に強いガラスレンズを採用したフォグランプ。ブルーとホワイトが選べるCCFLリングを搭載。

■ 1万4000円

問 エル・シー ☎0774-52-3331

LIBERAL

リベラル

LEDヘッドライトユニット JAWS



スタイリッシュなLEDバーを内蔵し、サイドマーカー部にクリアレンズをあしらったヘッドライト。安心のEマーク取得モデル。

■ 10万円

問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

AQUA

アクア

イカリングNEWアウディ風LED-サイドマーカーレンズスモーク加工



片側2個のイカリングや2色発光のLEDなどを内蔵した、圧倒的なインパクトを放つヘッドライトに変更するカスタムプラン。

■ 24万4800円

問 アクア ☎0263-85-7818

SHINING SPEED シャイニングスピード
シーケンシャルウインカー



流行のシーケンシャルウインカー機能を備えたデイルイト。付属のリモコンで、ウインカーとデイルイトの点灯パターンを切り替えできる。

■3万5000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

CHARGESPEED チャージスピード
LEDフロントインジケータランプ



ウインカー作動時に12発の高輝度LEDが点灯する。視認性に優れたインジケータランプ。レンズは3色を用意。D型非対応。

■1万8000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

East Cloud イーストクラウド
ブラックオニクスウインカー



フェイスの印象を引き締める、スモークウインカーレンズ。暗くなりすぎることなく、さりげなくイメチェンが可能。マイナーチェンジ前に対応。

■2万6000円
問 スーパーオートボックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

Revier レヴィアー
LEDフロントウインカーランプ



左右合計24発の高輝度LEDを搭載したハイフラッシャー対策済みのウインカー。A～C型に対応。レンズカラーは全3タイプ。

■1万8000円
問 エル・シー ☎0774-52-3331

YR-Advance ワイアールアドバンス
フロントLEDターンランプ



無加工で取り付けできるLEDターンランプ。レンズカラーは、どんなボディカラーにもマッチするクリアとスモークの2色。A～C型に装着可能。

■2万1000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

East Cloud イーストクラウド
LEDウエルカムランプ



純正とカプラーオンで交換するウエルカムランプ。純正比約4倍の明るさを誇り、乗降をエスコートするとともに周囲からの視認性もアップ。

■9200円
問 スーパーオートボックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

ROWEN ロエン
アグレッシブアロー



スーパーカーの様なライトデザインに、シーケンシャルウインカー機能を内蔵したLEDウインカーレンズ。2018年春発売予定。

■3万5000円(予価)
問 ロエン事業部 ☎0565-52-8555

SHINING SPEED シャイニングスピード
スパル 純正 ミラーウインカー



デザインや機能はそのままに、物足りない光量を大幅にアップ。明るさを重視したセッティングで、周囲へのアピール度も抜群。

■1万6000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

Revier レヴィアー
LEDウインカーレンズキット



ポジション機能とフットランプを備えた、メッキトリム付きLEDウインカーレンズ。シーケンシャルタイプの流星Verも鋭意開発中。

■1万8000円
問 エル・シー ☎0774-52-3331

VerticalArrow ヴァーティカルアロー
シーケンシャルドアミラーウインカー



通常のウインカー点灯だけでなく、流れるウインカー点灯が可能。フットランプも搭載し、デイルイトのカラーはホワイトとブルーを設定。

■2万6500円
問 アベスト ☎053-414-5416

CORAZON コラゾン
LEDテールランプ SWITCH Version



4灯フルシーケンシャル&フラッシュウインカー切り替え機能を搭載したフルLEDテールランプ。間接拡散方式を採用した安全設計。

■8万8000円～
問 ラブラーク コラゾン事業部 ☎06-4258-0416

K2GEAR ケーツーギア
ギャラクシーLEDテール



ヴァレンティとのコラボモデルで、レッド&スモークレンズとブラッククロームインナーベゼルのオリジナル仕様。流れるウインカーも搭載。

■8万8000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

VALENTI ヴァレンティ
ジュエルLEDテールランプREVO



LEDライトバー採用のフルLEDテールランプ。配線接続方法により、ウインカー点灯を流れるフローアクションか点滅に設定できる。

■8万円(参考価格)
問 ヴァレンティジャパン ☎058-322-6700

AQUA アクア
テールLED バージョン3



ハッチ側をスモールとブレーキに連動して点灯させ、ウインカーとバックもLED化。ウインカーはシーケンシャルタイプ。バックフォグの有無を選べる。

■28万円～
問 アクア ☎0263-85-7818

SHINING SPEED シャイニングスピード
純正交換 ウェルカムライティング



足元をしっかりと照らして乗降をサポートする純正交換タイプ。点灯カラーを変更するカスタムオーダーにも対応。後付けタイプも別途あり。

■1万2000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

SHINING SPEED シャイニングスピード
純正LEDリフレクター



LED数の異なる2タイプを設定したリフレクター。スモールとブレーキに連動して、弱点灯と強点灯の2段階の光量で点灯する。

■1万6000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

VALENTI ヴァレンティ
LEDリアバンパーリフレクター



圧倒的な光量と照射範囲を誇るLEDタイプ。インナーリフレクター内蔵のトリプルレイヤー構造が、消灯時でもキラキラ感を演出する。

■1万3800円(参考価格)
問 ヴァレンティジャパン ☎058-322-6700

CHARGESPEED チャージスピード
LEDリアリフレクター



スモール点灯時は30%の光量で点灯し、ブレーキ時には100%の光量で点灯。レッド、スモーク、クリアのレンズカラーを設定。

■4000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

SHINING SPEED シャイニングスピード
シンメトリカルテールキット(Ver.W/R)



テールのバックランプとバックフォグを左右ともに連動させるキット。左右の点灯パターンを選択できるスイッチボックスが付属。

■2万3000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

ROWEN ロエン
LEDブリリアントテールランプ



LEDライトバーや流れるウインカーが採用された、ヴァレンティとのコラボモデル。レンズカラーはオリジナルのライトスモーク/レッドクローム。

■8万円
問 ロエン事業部 ☎0565-52-8555

88HOUSE ハチハチハウス
ファインビーム Z1 LED H8-16



圧倒的なまでの明るさを誇るfog用LEDバルブ。フィルムを貼り付けカラー変更も可能。ハロゲンヘッドライト専用バルブもあり。

■1万4000円
問 ハチハチハウス ☎048-489-1888

HKB エッチケービー
アルタイル フォグバルブ L4000



最新製法のLEDチップを採用した、最高峰の明るさを誇るfog用。ファッション性はもちろん、視認性も向上してくれる。

■1万9800円
問 HKB ☎048-483-8877

VOLZAX LASER JAPAN. ヴォルザックスレーザージャパン
LEDハイビームポジションシステム



ハロゲンタイプのハイビームを高出力なLEDに変更して、ポジション点灯時に減光点灯させる。もちろんハイビームとしての機能も抜群。

■2万2000円
問 キープスマイルカンパニー ☎03-6451-8508

VALENTI ヴァレンティ
ジュエルLEDヘッド&フォグバルブ NX



純正クオリティの配光性能を備えるオリジナルインバーバルブ。クールホワイトフィルムとイエローフィルムが付属する。

■1万6899円(参考価格)
問 ヴァレンティジャパン ☎058-322-6700

JUNACK ジュナック
LEDリフレクター



クールなリアビューを生むリフレクター。別売りのライティングキット併用で、ブレーキとスモールを連動させた2段階発光が可能になる。

■1万9800円～
問 ジュナック ☎0422-72-8090

BELLOF

ペロフ

シリウス ゼータウインカーLEDバルブ



バルブのトップとサイドに3つのLEDを搭載。光拡散剤を混ぜたボディを採用し、バルブ全体が発光する。

■ 8000円

問 ペロフジャパン ☎ 03-3482-5461

LEDIST

レディスト

レディストウインカーランプ



トップに1面、サイドに6面のLEDチップを配置。LEDならではのキレイな発光で、驚異的な明るさを実現したウインカー用バルブ。

■ 8000円～

問 ジュナック ☎ 0422-72-8090

VOLZAX LASER JAPAN. ヴォルザックスレーザージャパン

LEDウインカーコンプリートキット



LEDウインカーバルブとワンタッチハイフラキャンセラーのコンプリートキット。手軽にウインカーをLEDに変更できる。

■ 1万1800円

問 キープスマイルカンパニー ☎ 03-6451-8508

VALENTI

ヴァレンティ

ジュエルLEDウインカーバルブ



LEDならではのキレイの良い点滅を実現したウインカー用T20バルブ。3チップSMDにより、強烈なまでのアンバー色を360度発光する。

■ 9000円(参考価格)

問 ヴァレンティジャパン ☎ 058-322-6700

BELLOF

ペロフ

トランス・レイ



正確なライティングを実現したフォグバルブ。イエローガラスチューブにより、バルブカラーを変更できる。マイナーチェンジ前の車両に装着可能。

■ 2万7500円

問 ペロフジャパン ☎ 03-3482-5461

88HOUSE

ハチハチハウス

ファインビーム HID H16J 25W 6000K



フォグランプに最適な25WタイプのHIDコンバージョンキット。進化した薄型バラストを使用しているため、取り付け場所も選ばない。

■ 2万1000円

問 ハチハチハウス ☎ 048-489-1888

HKB

エッチケービー

ライトマジック HID 35W シングル



薄型ボディのバラストを使用したコンパクト設計のHIDキット。色温度は6000K、8000K、10000Kの3種類から選べる。

■ 2万4800円

問 HKB ☎ 048-483-8877

CHARGESPEED

チャージスピード

LEDライセンスランプ



純正と同じ寸法で開発された安心設計のLEDライセンスランプ。高輝度LED広角照射によりライセンスプレートを美しく照らす。

■ 2500円

問 アドバンススタッフ ☎ 0761-20-2521

JUNACK

ジュナック

LEDトランスナンバー



圧倒的な光量で、ライセンスプレート全体を美しく照らすLEDナンバー灯。信頼性の高い純国産品で、リアカメラの視認性も高める。

■ 6000円

問 ジュナック ☎ 0422-72-8090

Revier

レヴィーア

LEDライセンスランプ



高輝度LEDと光を拡散するクリスタルレンズにより、美しい発光を実現するライセンスランプ。後続車からの視認性も向上。

■ 5500円

問 エル・シー ☎ 0774-52-3331

CEP

シーイービー

アイドリングライトキット Ver2.1



4段階の中から設定した時間にあわせ、自動でヘッドライトを停車時に消灯し、走り出すと点灯させる。3つのモードを切り替え可能。

■ 7320円

問 コムエンタープライズ ☎ 079-230-2323

VALENTI

ヴァレンティ

ジュエルLEDウインカーポジションプレミアムT20



6種類の点灯パターンを手元のスイッチで変更できるウインカーポジションキット。アンバーとホワイトの2色に発光するLEDバルブ付き。

■ 1万9900円(参考価格)

問 ヴァレンティジャパン ☎ 058-322-6700

Personal Car Part パーソナルカーパーツ

ウエルカムステップライトユニットLED2本セット



ロック、アンロックやドアオープンに連動してウエルカムLEDが点灯。じわっと点灯モードと即時点灯モードを選べる。

■ 4000円

問 パーソナルCARパーツ ☎ 0246-68-7492

JUNACK

ジュナック

LEDリ・ザード



完全に一文字でなめらかな発光を実現したラインLED。柔軟性があり、しなやかな光の曲線を表現できる。完全受注生産品。

■ 4500円～

問 ジュナック ☎ 0422-72-8090

BELLOF

ペロフ

リゲル X3 6200K



バルブやバラストなど、ハロゲンヘッドライトのHID化に必要な全てのパーツをパッケージング。6200Kと6500Kの2タイプを用意。

■ 6万5000円

問 ペロフジャパン ☎ 03-3482-5461

AMS

エーエムエス

アイラインガーニッシュ



立体的なデザインが特徴的なアイラインガーニッシュ。純正のスタイルを活かしながら、より精悍なフロントフェイスに変貌させる。

■ 1万6000円～

問 AMS ☎ 052-352-2395



OTHER
そのほか

SHINING SPEED

シャイニングスピード

のれんわけハーネス



配線カラー別に全15種類の電源をわかりやすく分類。のれんわけハーネスを連結できるタイプKと、最大4ギボシのタイプGを用意。

■ 2500円～

問 シャイニングスピード ☎ 04-2941-4558

SIECLE

シエクル

デイルイトコンバージョンシステム



アビリティの高いヘッドライトのLEDポジションランプを、ファッションブルなデイルイトとしても使用できるキット。

■ 3800円

問 ジェイ・ロード ☎ 03-5746-0720

CEP

シーイービー

スーパーウェルカムライティングキット Ver2.0



純正のLEDポジションライトをデイルイト化するキット。フロント&リアのスマイルがウエルカムライトとして点灯する機能も搭載される。

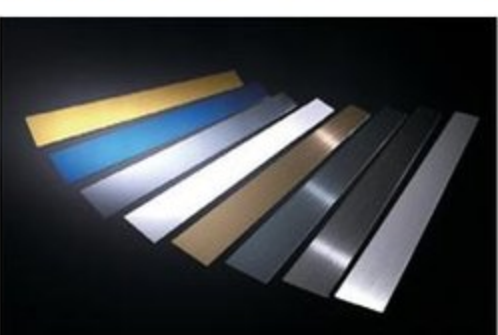
■ 9280円

問 コムエンタープライズ ☎ 079-230-2323

grow

グロウ

ステンレスピラーパネル



最高級ステンレス使用により、純正ピラーに貼るだけで高級感を演出。鏡面タイプとヘアラインタイプの2種類が設定される。

■ 2万5800円～

問 イーリンク ☎ 046-244-3102

SHINING SPEED

シャイニングスピード

WRX フェンダーガーニッシュ



WRX純正フェンダーを装着するためのガーニッシュ。出幅約5mmで車検も安心。STIエンブレムはオプション。

■ 3万円～

問 シャイニングスピード ☎ 04-2941-4558

K2GEAR

ケーツーギア

ダブルスリットワイドフェンダー



アビリティの高いダブルスリットデザインのオーバーフェンダー。前方までスムーズにワイド化された形状で、出幅は片側約8mm。

■ 9万円

問 K2GEAR ☎ 06-6932-7772

VARY VALIANT

バリーヴァリアント

ローダウンフェンダートリム



片側約9mmワイドのフェンダートリム。フェンダーとタイヤとのクリアランスを減らし、視覚的に約20mmのローダウン効果をもたらす。

■ 3万8000円

問 ガレージ・ベリ ☎ 048-469-1708

Reiz

ライツ

アイライン



レヴォーグのアクセントであるホークアイをさらに際立たせるコの字型アイライン。レーシーなカーボンタイプもラインアップされる。

■ 1万円～

問 K2GEAR ☎ 06-6932-7772

SUBARU スバル

ボディサイドモールディング



ボディサイドのドレスアップだけでなく、ドアパネル保護という実用性も備えた樹脂製モール。主張し過ぎないナチュラルなデザイン。

■1万8000円
問 SUBARU コール ☎0120-052215

SHINING SPEED シャイニングスピード

クォーターウィンドウモール



貼り付けるだけで、リアクォーターウィンドウ下部まで、高級感のあるメッキモールの拡大。ワンランク上のサイドビューを演出できる。

■5000円
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

K2GEAR ケーツーギア

ウインドウモール HQタイプ



途中で途切れてしまっているかのような、純正ウインドウモールの延長。統一感のあるスタイルを実現する。安全設計の樹脂製。

■1万2000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

SHINING SPEED シャイニングスピード

ドライカーボン製 Aピラーガーニッシュ



Aピラー根元に貼り付けるクリア塗装済みのカーボンカバー。サイドビューに映えるカーボンの質感は必見。

■1万8000円
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

K2GEAR ケーツーギア

リアルカーボンピラーガーニッシュ



リアルカーボン素材にクリアコーティングを施したハイクオリティモデル。サイドビューを引き締めてくれる。装着は両面テープでOK。

■3万6000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

AQUA アクア

リアエンブレムLED



スモールやブレーキに連動させるなど、ブルーとレッドの2色に発光するLEDエンブレム。フロント用や前後セットも別途設定あり。

■4万円
問 アクア ☎0263-85-7818

YR-Advance ワイアールアドバンス

ナンバーオフセットステー



ナンバーを純正位置よりも上方向に約45mmか60mmオフセットできるアルミ製ステー。ステーはブラック塗装済みで、傾きを持たせた形状。

■7000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

ZERO/SPORTS ゼロスポート

ライセンスプレートフレーム

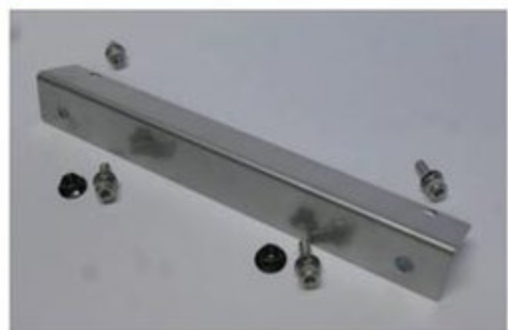


専用エンブレムをあしらったオシャレなライセンスプレート。フロント、リアどちらにも装着できる。別売りでロゴ入りプレートボルトもあり。

■3800円
問 ゼロスポート ☎058-380-2828

S-CRAFT エスクラフト

ステンレスナンバーブラケット



バンパーエアロへのナンバー固定に最適な、サビに強いステンレス製ブラケット。ステンレス製キャップボルト4本とナット2個が付属。

■1300円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

K2GEAR ケーツーギア

ドライカーボン フェアエルリッドカバー



サイドビューのアクセントに最適なフェアエルリッドカバー。高級感とスポーティな印象を兼ね備えるカーボン製。取り付けも簡単。

■1万5000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

INNO イノー

シェイパー 50 フォー エアロベース



単体はもちろん、ルーフボックスとのデュアル積載に最適なハーフサイズのラック。サイズは全長1185×全幅505×全高75mm。

■2万2000円
問 カーメイト ☎03-5926-1212

INNO イノー

イノー ウェッジ 660



クルマとの一体感を追求したローダウンデザインのルーフボックス。全長2030×全幅840×全高280mm。容量は300L。カラーは2色。

■8万円
問 カーメイト ☎03-5926-1212

JUNACK ジュナック

LEDトランスエンブレム



均一に美しく発光し、ボディとのマッチングもバッチリなLEDイルミネーションエンブレム。夜間時にさりげなくアピール度がアップする。

■2万円
問 ジュナック ☎0422-72-8090

SHINING SPEED シャイニングスピード

エンブレムマウント



同社オリジナルグリルの他、マークレスタイルのグリルに純正エンブレムを装着するためのマウント。エンブレムは付属しない。

■7000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

grow グロウ

カラーエンブレム



普通、薄め、濃いめのカラーセレクトができるエンブレム。1台分セットや単品を用意。カラーは全4色をラインアップ。

■2万7800円
問 イーリンク ☎046-244-3102

YR-Advance ワイアールアドバンス

牽引フック



フロント、リアともに装着可能で、レーシングカーのようなスタイルを演出。フックカラーは純正ボディ色の7色をラインアップ。

■1万2000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

G-SONIC ジーソニック

牽引フック タイプ2



調整範囲を最大15mm設け、微調整が可能な牽引フック。純正ネジ式牽引フック取り付け部に装着する。カラーは全5色から選べる。

■1万2800円
問 ジービススポーツ事業部 ☎0256-36-7773

CUSCO クスコ

可倒式牽引フック



溶接することなく高い強度を実現した、一体成型のスチール製牽引フック。フック部分は0度と90度にワンタッチで可倒できる。

■9800円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

Kansai Service カンサイサービス

可倒式牽引フックシリーズ



ワンタッチで0-90度が可倒し、固定できるボールロックタイプ。フック部とエクステンション部ともに、十分な強度を確保した牽引フック。

■1万円～
問 Kansai サービス ☎0743-84-0126

WEBER sports ウェーバースポーツ

キャリバーカバー



スプリングで留めるだけで、簡単に足元をドレスアップできるキャリバーカバー。オリジナルロゴやオリジナルカラーもオーダーできる。

■1万6000円～
問 ウェーバースポーツ事業部 ☎078-969-3515

SUBARU スバル

ボディカバー



レヴォーグのラインにピッタリとフィットする、純正ならではのポリエステル製ボディカバー。汚れなどから愛車を守ってくれる。

■2万6000円
問 SUBARU コール ☎0120-052215

BELLOF ベロフ

アイビューティー スタイルワイパー



耐久性に優れるシリコンゴムに撥水剤を織り込んだブレードを採用。フロントガラス表面に強力な撥水被膜をつくり、視界を確保。

■オープン価格
問 ベロフジャパン ☎03-3482-5461

Personal Car Part パーソナルカーパーツ

車速感応ワイパー制御ユニット



ワイパースイッチがLo位置の時に、低速走行や停車時に自動でワイパーを間欠動作に切り替える。再走行時は通常動作に復帰。

■3900円
問 パーソナルCARパーツ ☎0246-68-7492

To-FiT ツーフィット

スマートキーフリーシステム UN-06



リモコンのボタン操作なしで、クルマに近づくと自動でドアをアンロックし、離れると自動でロックする。リモコンでの操作も可能。

■1万5800円
問 ツーフィット ☎045-253-7945

AQUA アクア

リアドアスマートキー化



純正ではフロントのみしか設定のない、スマートキーでのロック/アンロックをリアドアでも行えるように加工するサービス。

■6万4000円
問 アクア ☎0263-85-7818

INTERIOR PARTS CATALOG

インテリアパーツカタログ

快適なドライビングをサポートしてくれるインテリアパーツの数々。
運転中は常に目に入る部分だけに、カスタム後の満足度も格別だ。

Total
99
ITEM

BRIDE

ブリッド

ユーロスターII



スエード調素材を採用し、適度なホールド性能を実現したコンフォートシート。シートヒーター搭載モデルもあり。

■ 9万4000円～

問 ブリッド ☎ 052-689-2611

CUSCO

クスコ

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート ストラディアII+C スポーツ



フルバケットシートの優れたホールディング性能に加え、リクライニング機構を搭載したシート。刺繍ロゴも配される。

■ 14万2000円

問 キャロッセ ☎ 027-352-3578

CUSCO

クスコ

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート ユーロスターII+C



座面のウレタンフォームの最適化や形状にこだわり、長時間ドライブを快適に過ごせるリクライニングシート。

■ 9万6000円

問 キャロッセ ☎ 027-352-3578

CUSCO

クスコ

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート ジータIII+C



高いペダル操作性を備え、スポーツ性を高めたスタンダードタイプ。身長や体型にあわせ3種類のシエルを用意。

■ 8万7000円～

問 キャロッセ ☎ 027-352-3578

SEAT & SEAT COVER

シート & シートカバー

AUTOWEAR

オートウェア

本革シートカバー



体に接する背もたれと座面に、デザイン性と通気性に優れたパッチング本革を使用。本革特有の高級感を漂わせる。

■ 5万4200円

問 オートウェア ☎ 043-235-7126

AUTOWEAR

オートウェア

プレミアムメッシュ



センターに、通気性の良いメッシュ生地を採用。メッシュ部は、ほのかな光沢を持ち、高級感を演出。2017年8月以降の車両に対応。

■ 3万6800円

問 オートウェア ☎ 043-235-7126

AUTOWEAR

オートウェア

レヴォーグ スポーツ専用モデル



スポーティなツートンタイプや、落ち着いたオールブラックを設定したシートカバー。フロントスポーツシート専用モデル。

■ 3万6800円

問 オートウェア ☎ 043-235-7126

Clazzio

クラッツィオ

クラッツィオ プライム



世界的基準をクリアした新開発のPVCレザーを採用し、シンプルの中に高級感と個性的な印象を与えたこだわりの逸品。

■ 3万5000円

問 イレブンインターナショナル ☎ 072-330-8000

BRIDE

ブリッド

ストリームス



身体へのストレスを軽減し、適切なホジションをキープできる。汚れたときに手入れのしやすい素材を採用する。

■ 9万4000円～

問 ブリッド ☎ 052-689-2611

Kansai Service

カンサイサービス

フロアマットシリーズ



厚手の生地を使い、フック穴と裏面に滑り止めを装備した安心設計のフロアマット。運転席には大型のヒールパッドも装備される。

■ 1万6800円～

問 Kansai サービス ☎ 0743-84-0126

AGRESS

アグレス

フロアマット



マット裏に滑り止め素材を使用した、純正フック対応の高品質フロアマット。エッジカラーやヒールパッドカラーも選べる。

■ 2万4000円

問 オートプロデュースA3 ☎ 072-479-2760

Clazzio

クラッツィオ

車種別専用立体マット スペシャルオーダータイプ



汚れを逃がさない立体構造の機能性に、カラーコーディネートした楽しさを加えたモデル。ふかふかとした心地よい感触も備える。

■ 5万円

問 イレブンインターナショナル ☎ 072-330-8000

FLOOR MAT フロアマット

Dotty

ダティ

ユーロラックス



飽きのこないデザインで、シートセンターには20mm厚のスポンジを内蔵。ソフトな肌触りの素材を使う。フロントスポーツシート対応。

■ 6万6000円

問 ダティエンタープライズ ☎ 045-534-3456

Prodrive

プロドライブ

フロアマット



上質な空間をプロデュースできるProdriveロゴ入り。ズレやめくれることもない安全設計。カラーは全3色で、特注色にも対応する。

■ 1万5200円～

問 プロドライブジャパン R&Dセンター ☎ 026-221-1151

PROVA

プローバ

フロアマットセット



インテリアにさりげなくアクセントを与えるカラーリング。ラゲッジマットまでをセットにしたハイクオリティタイプ。

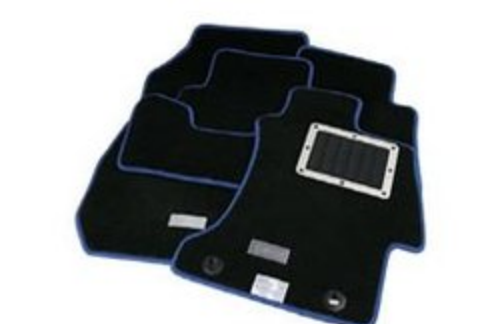
■ 4万6000円

問 プローバ ☎ 045-591-5501

ZERO/SPORTS

ゼロスポーツ

ハイクオリティフロアマット



スポーツドライビング時のかかとをホールドする専用ヒールプレートが、足元にアクセントをプラス。耐摩耗性やフィティング性もバッチリ。

■ 2万8000円

問 ゼロスポーツ ☎ 058-380-2828

SUBARU

スバル

トレーマットセット



足元にピッタリとフィットする純正設計の5枚セット。水漏れを抑える、実用性に優れたラバータイプ。

■ 1万3000円

問 SUBARU コール ☎ 0120-052215

K2GEAR

ケーツーギア

3Dデザインマット



マットがズレにくく、汚れをしっかりとキャッチする立体形状で、水やホコリに強いラバー素材を採用。ラゲッジ用も別途設定あり。

■ 2万8000円

問 K2GEAR ☎ 06-6932-7772

YR-Advance ワイアールアドバンス

トランクマット Ver2



同社のフロアマット同様のスタンダード、パターン、デラックスの全16種類を設定。オプションでマットのフチカラーを変更可能。

■8000円～
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

SUBARU スバル

カーゴトレーマット



4人乗車時でも、スノーボードなどの濡れた長い荷物を積み込めるカーゴマット。ISOFIXチャイルドシートも同時装着できる。

■1万8000円
問 SUBARUコール ☎0120-052215

AGRESS アグレス

ラゲッジルームマット



同社のオリジナルフロアマット同様、エッジカラーとヒールパッドのカラーが選択可能。ラゲッジをオシャレにカバーしてくれる逸品。

■1万8000円
問 オートプロデュースA3 ☎072-479-2760

Wangan ワンガン

フロアマット ビーハイヴ



内部に入り込んだ砂やホコリが表面に浮き上がることはない2層構造のマット。メンテナンスも簡単で、水洗いもできる。

■2万4000円
問 ワンガン ☎047-395-5505

YR-Advance ワイアールアドバンス

フロアマット Ver2



純正フック用と汎用フック付きを用意したフロアマット。スパイクゴム裏地によりズレも防止。全16種類をラインアップする。

■8000円～
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

INTERIOR PANEL
インテリアパネル

YR-Advance ワイアールアドバンス

サイドマット



フットレストのサイドをカバーする汚れ防止マット。マジックテープ付属で、装着も簡単に行える。カラーはシックなブラック。

■4000円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

Levolva レヴォルヴァ

VM4・VMG レヴォーグ ラゲッジルームカバー



ラゲッジスペースの凹凸をなくし、積み込んだ荷物の傾きやキズ付きを防止。高級感のあるレザー仕様で、汚れにも強い。

■1万1852円
問 ソーヴィー ☎050-3540-1133

SUBARU スバル

オールウェザーカーゴカバー

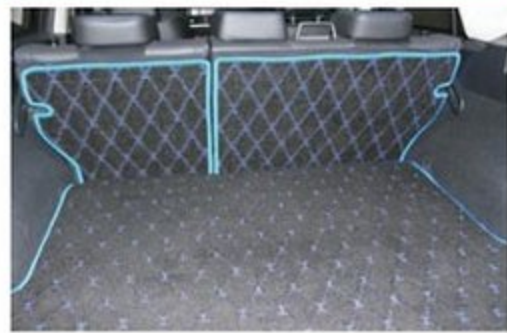


撥水性に優れ、カーゴルームを汚れやキズ付きから保護するカバー。他のカーゴマットやカバーと重ねての装着は不可。

■1万5000円
問 SUBARUコール ☎0120-052215

YR-Advance ワイアールアドバンス

背もたれマット Ver2



荷物を積み込んだときなど、後部座席背もたれ部の裏面を保護するマット。マジックテープ付きで、装着したままシートの可倒もできる。

■7000円～
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

Data System データシステム

ディスプレイバイザー



最高峰のスエード生地であるウルTRASエードを採用。心地よい手触りで、高級ユーロスポーツを感じさせるスタイリング。

■3万4000円
問 データシステム ☎086-445-1617

SHINING SPEED シャイニングスピード

アルカンターラ仕様(MFDアッパーパネル)



高級感満点のアルカンターラ仕様のパネル。純正の雰囲気を一変し、ダッシュボード部をグレードアップ。ステッチは3色から選べる。

■1万8000円
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

SUBARU スバル

インパネパネル



フロントのイメージを大きく変更するパネル。落ち着いたピアノブラック調&ボルドーと、スポーティな2タイプのマットカーボン調を用意。

■1万8000円
問 SUBARUコール ☎0120-052215

AQUA アクア

車内フロッキーコーティング13点セット



室内のシルバーパネル13点を、植毛の風合いを再現するフロッキーコーティングしたセット。カラーは11色から選べる。各部単品も別途あり。

■10万円
問 アクア ☎0263-85-7818

SUBARU スバル

インテリアパッケージ



上質なウルTRASエード生地にバンチング加工を施した、左右インパネ、コンソールオーナメント、コンソールリッドのパッケージ。

■4万2000円
問 SUBARUコール ☎0120-052215

GT-DRY ジーティードライ

ドライカーボン製ステアリングカバー3点セット



ステアリングに両面テープで貼るだけで、コクピットの高級感アップが図れるリアルカーボンタイプ。艶消しと艶有りを選択できる。

■1万1800円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

LIBERAL リベラル

センターベンチレーターグリル



ブラックカーボンとカラーカーボンをラインアップしたセンターエアコン吹き出し口用パネル。左右吹き出し口用も別途あり。純正下取り品。

■2万6000円～
問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

CHARGESPEED チャージスピード

センターエアイベントカウル



ダッシュボード中央にあるエアコン吹き出し口まわりに装着する綾織ドライカーボンパネル。高級車の様な上質感をプラス。

■1万3500円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

Data System データシステム

メーターアンダーパネル



ウルTRASエード生地を惜しみなく使用したメーターアンダーパネル。カラーはスタイルや好みにあわせて全9色から選べる。

■3万3000円
問 データシステム ☎086-445-1617

GT-DRY ジーティードライ

ドライカーボン製メーターインナーフード1点



高品質かつ美しい綾織りのカーボン素材を使用したインテリアパネル。本物ならではの質感はワンランク上の風格を漂わせる。

■1万6800円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

AQUA アクア

シフトパネルベゼル D型 シート



シフトパネルまわりのシルバーパネルに貼るシート。スポーティなカーボンの他に、レッドやブルー、ピアノブラックが選べる。

■2000円
問 アクア ☎0263-85-7818

GT-DRY ジーティードライ

ドライカーボン製シフトカバーパネル



インテリアのアクセントに最適なカーボンパネル。純正シフトパネルの上から貼り付けるだけで、レーシーな室内を演出できる。

■9800円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

CHARGESPEED チャージスピード

シフトカウル



カーボンならではの質感を存分に堪能できる綾織り柄を採用。後付け感を感じさせない自然な取り付けができるインテリアパネル。

■1万6000円
問 アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

GT-DRY ジーティードライ

ドライカーボン製シフトノブカバー



純正シフトノブをさりげなくグレードアップできる、ハイクオリティなカーボンカバー。貼るだけの手軽さも魅力。艶消しと艶有りを用意。

■4000円
問 エスクラフト ☎049-259-7313

K2GEAR ケーツーギア

ステアリング・カーボンベゼル



両面テープで手軽にステアリングをスタイルアップできるドライカーボン製パネル。オリジナル設計による、フィッティング精度の高さも魅力。

■2万5000円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

STEERING ステアリング

AQUA

アクア

STIイルミロゴビラー左右セット(植毛塗装)



植毛塗装が施されたSTIイルミロゴ入りビラー。ロゴは、スモール連動で点灯、イグニッションオフで点滅の2種類の点灯方法が選べる。

■ 4万2000円～

問 アクア ☎0263-85-7818

LIBERAL

リベラル

コンソールスイッチケース



コンソールスイッチケースをカーボン化して、高級感とレーシーな印象を演出。要純正パーツ下取り。オーダーメイドにも対応。

■ 1万5000円～

問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

LIBERAL

リベラル

ウィンドウスイッチパネル



よく使用するウィンドウスイッチをイメチェンするパネル。純正パーツの下取りが必要となる。フロント、リアのみの設定もあり。

■ 8万8000円～

問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

GT-DRY

ジーティードライ

ドライカーボン製スイッチパネルカバー4点セット



ウィンドウスイッチパネルを上質感あふれる綾織りカーボンに変更し、車内の高級感を向上。フロント&リアの計4点セット。

■ 2万円

問 エスクラフト ☎049-259-7313

PROVA

プローバ

スポーツステアリング360R



グリップ部を、ホールドしやすく操舵感覚を得やすい形状に最適化。高級感とスポーツテイストを両立した、操作性に優れた小径タイプ。

■ 5万9000円

問 プローバ ☎045-591-5501

BUDNIK

バドニック

G10



アメリカのホットロッドスタイルを彷彿とさせる個性的なデザイン。硬質アルミを削り出した独特の質感は、高級感もバッチリ。

■ 7万875円

問 フルブライト ☎06-6958-2081

DAMD

ダムド

パフォーマンスステアリング



上部の小型モニターやLEDインジケータ、内部のバイブレータで、様々な情報を表示&お知らせしてくれる多機能ステアリング。

■ 9万8000円

問 ダムド ☎046-271-5599

KENSTYLE

ケンスタイル

オリジナルステアリング



さらりとした感触のスタンダードレザーと、柔らかくしっとりとしたナッパレザーを設定。スポーティなグリップ&Dシェイプステアリング。

■ 4万円～

問 ケンスタイル ☎042-520-7248

Reiz

ライズ

スポーツステアリング360F



操作性に優れたDシェイプステアリング。ナッパレザータイプとイタリアンレザータイプの2種類。ステッチはそれぞれ4色をラインアップ。

■ 4万7000円～

問 K2GEAR ☎06-6932-7772

KENSTYLE

ケンスタイル

ロングバドルシフト



とっさのシフトチェンジにも、ステアリングを握りなおすことなく対応可能な大型タイプのバドルシフト。剛性感の高いタッチを実現。

■ 1万5500円

問 ケンスタイル ☎042-520-7248

K2GEAR

ケーツーギア

バドルシフト・エクステンション



的確なサイズ設定と形状、重量バランスにより、抜群の操作性を実現したアルミ製バドルシフトエクステンション。カラーは全4色。

■ 2万円

問 K2GEAR ☎06-6932-7772

CUSCO

クスコ

バドルシフトエクステンション



純正バドルシフトを上下に延長し、厚みを持たせることで、シフトの操作性を向上。インテリアに溶け込むシンプルな形状。軽量のABS製。

■ 1万2000円

問 キャロッセ ☎027-352-3578

CORAZON

コラゾン

プレミアムステアリングホイール



ナチュラルに手に馴染むグリップ形状や高級素材のナッパレザーを採用。Dシェイプとラウンドシェイプの2タイプを設定する。

■ 5万5000円～

問 ラブラーク コラゾン事業部 ☎06-4258-0416

Prodrive

プロドライブ

ステアリング



ディープオフセットモデルのCOMPETITIONと、フラットモデルのRACEの2デザイン。をそれぞれレザーとスエードの2種類を用意。

■ 3万8800円

問 プロドライブジャパン R&Dセンター ☎026-221-1151

AQUA

アクア

ルームランプLED7個セット



バニティランプ以外に面発光タイプLEDを採用した1台分ルームランプセット。フロント、センター、ラゲッジ、バニティの計7点。

■ 1万2400円

問 アクア ☎0263-85-7818

HKB

エッチケービー

アルタイル ダイアライト汎用 ルームLED



放熱性に優れるアルミ基板をベースに、LEDチップを埋め込んだ長寿命設計のルームライト。全5サイズで3種類のアダプターが同梱される。

■ 3900円～

問 HKB ☎048-483-8877

LIGHT ライト

CEP

シーイービー

バドルホールドキット Ver2.0



シフトをPポジションに移動したり、停車時にバドルシフトダウンスイッチを押すだけで、自動で電動パーキングブレーキをONにできるキット。

■ 7150円

問 コムエンタープライズ ☎079-230-2323

LIBERAL

リベラル

ロングバドルシフト



純正バドルシフトに比べ、上下を約15mm延長し、操作性を高めたロングタイプ。上質なカーボンにより、ワンランク上のコクピットを演出。

■ 2万3000円～

問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

CYBER R

サイバーアール

LEDバックドアランプセット



バックドア左右のサービスホール用パネルと交換するLED内蔵パネル。ラゲッジ部のランプも同時にLED化して、利便性を大幅に向上。

■ 2万5000円

問 CBR サイバースポーツ事業部 ☎022-396-2886

CYBER R

サイバーアール

LEDフロントマップランプ



信頼性の高い日亜化学製チップを採用した専用設計のLEDマップランプ。センターランプ用も別途設定され、お得なセットも用意。

■ 8500円

問 CBR サイバースポーツ事業部 ☎022-396-2886

CEP

シーイービー

フルカラーLEDフットランプキット



スモールONなど、タイミングにあわせてカラーや明るさを設定できるフットランプ。明るさ無段階調整やランダム点灯など豊富な機能を搭載。

■ 1万3440円

問 コムエンタープライズ ☎079-230-2323

VALENTI

ヴァレンティ

ジュエルLEDルームランプ



高輝度LEDを惜しみなく使い、圧倒的な輝きで車内全体をライトアップ。夜間での視認性を大幅に高めてくれる1台分セット。

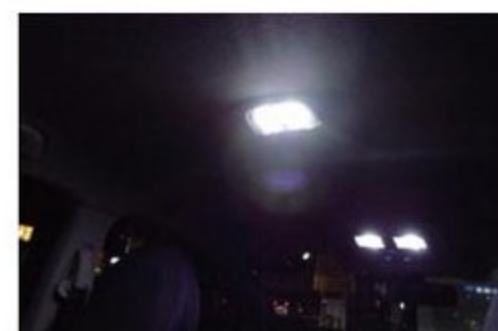
■ オープン価格

問 ヴァレンティジャパン ☎058-322-6700

AQUA

アクア

ルームランプLED爆光7個セット



圧倒的な明るさを誇る爆光タイプのLEDに加え、さらに明るさを際立たせる専用のセンターランプレンズ2個のパッケージ。

■ 2万2000円

問 アクア ☎0263-85-7818

LIBERAL リベラル
LEDドアハッチライティングキット



ナチュラルに取り付けできる、純正同形状のカバーを採用したラゲッジランプ。スイッチ ONと同時にラゲッジルームを照らすLEDが点灯。

■2万5000円
問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

LIBERAL リベラル
LEDマップランプ



基盤と回路を完全オリジナル設計したマップランプ。広角タイプのLEDを片側20個使用し、抜群の高級感を演出する。

■8000円
問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

LIBERAL リベラル
LEDバイザーランプ



バイザー裏のパニティランプをLED化するバルブ。LEDならではのクールな光で、広範囲を照らし出す面発光タイプ。左右2個セット。

■3000円
問 リベラル・コーポレーション ☎044-753-0180

LEDIST レディスト
レディストカーゴランプ



スマートにLEDカーゴランプをインストールできるパネル交換型。特殊面発光技術により、荷室の死角を無くし足元まで明るく照らす。

■1万4000円
問 ジュナック ☎0422-72-8090

SHINING SPEED シャイニングスピード
LEDカスタムラゲッジランプ



純正パネル交換タイプで、後付け感なくラゲッジランプを増設。スイッチの有無も選択できる。配線の延長がいらぬ専用ハーネスが付属。

■1万4000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

OTHER
そのほか

VALENTI ヴァレンティ
ジュエルルームランプレンズインナーリフレクター



同社LEDランプと併用することで、より光を美しく反射させ拡散させるレンズ。非点灯時でもキラメキ感を演出する。

■オープン価格
問 ヴァレンティジャパン ☎058-322-6700

VALENTI ヴァレンティ
シートベルトバックルイルミネーションタイプ2



シートベルトバックルに取り付け、視認性と安全性を向上するアイテム。シートベルト装着時はブルー、非装着時はレッドに点灯する。

■1万1990円(参考価格)
問 ヴァレンティジャパン ☎058-322-6700

SHINING SPEED シャイニングスピード
アクセサリライナー用リングスイッチ



アクセサリライナースイッチと交換する、存在感のあるイルミネーションスイッチ。スイッチオフ時も淡く光るVer.2もあり。

■2500円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

AQUA アクア
間接照明 運転席側



運転席側のダッシュパネルに間接照明をインストールするメニュー。手持ちの純正部品を送るか同社で取り寄せてもらうかを選択する。

■1万2000円～
問 アクア ☎0263-85-7818

NEOPLAT ネオプロト
フットレストバー ネオ



ロングドライブでの疲労を軽減し、安定したドライビングポジションを可能にするバー形状のフットレスト。

■1万1000円
問 プロト ☎0566-36-0456

NEOPLAT ネオプロト
ブレーキペダル ネオ



足の裏のメカニズムを考慮した独特なペダル形状により、抜群のコントロール性とフィーリングを可能にしたアルミ削り出しブレーキペダル。

■1万2000円
問 プロト ☎0566-36-0456

NEOPLAT ネオプロト
アクセルペダル ネオ



アクセルを踏み込んだ際の剛性感やスムーズな操作性を実現するアルミ削り出しペダル。裏面にまでこだわった贅沢な仕様。

■1万8000円
問 プロト ☎0566-36-0456

CUSCO クスコ
スポーツアクセルペダル



アクセルとブレーキの操作をスムーズにする、ブレーキ側下部を広げた形状のペダル。鏡面仕上げのステンレス製。CUSCOロゴ入り。

■3800円
問 キャロッセ ☎027-352-3578

RÄZO レッツォ
GTスペック ペダル AT-S



アルミダイキャストボディの本格派GTペダル。カーボンファイバーモデルの他、ブルーやレッドのアルマイトプレート採用モデルを用意。

■オープン価格
問 カーメイト ☎03-5926-1212

GIALLA SPORTIVO ジアラスポルティボ
ワイドビュールームミラー



通常のミラーより、上下左右にワイドかつクリアな視界を確保した防眩ミラー。純正ミラーに両面テープで貼り付けだけの簡単装着。

■7000円
問 ジアラ ☎045-590-0311

Revier レヴィア
ルームミラーカバー



両面テープでルームミラーの裏側に貼り付け、簡単にドレスアップできるカバー。アクセントに最適なクロームメッキとカーボン調の2タイプ。

■5000円～
問 エル・シー ☎0774-52-3331

ZOOM ENGINEERING ズームエンジニアリング
モナコミラー 203



1400Rのブルー曲面鏡を使用し、ワイドでまぶしさを抑えた視界を確保。ドライバーや同乗者の映り込みを抑えたコンパクトタイプ。

■1万6000円～
問 ズームエンジニアリング ☎042-670-8555

ZOOM ENGINEERING ズームエンジニアリング
アルミボトルホルダー



空冷エンジンをイメージした、熱伝導性に優れたアルミ製ドリンクホルダー。ドリンク缶からペットボトルまで幅広く対応。

■2500円
問 ズームエンジニアリング ☎042-670-8555

ZOOM ENGINEERING ズームエンジニアリング
iPhoneホルダー-H510ルーバーフィットボールジョイントタイプ



スムーズな動きで、幅55mmから100mmまでのスマホをしっかりとホールド。市販のUNF1/4カメラネジ対応吸盤などに取り付けできる。

■2700円
問 ズームエンジニアリング ☎042-670-8555

YR-Advance ワイアールアドバンス
フェンダー緩衝材



フロントフェンダー内に入れるだけで、車内のロードノイズを低減する緩衝材。静粛性を向上し、快適なドライビングをサポート。

■4500円
問 ワイアールアドバンス ☎042-581-7135

AQUA アクア
フロントドア用 制振・吸音シート



フロントドアの内張りにはり込む、専用カット済みの静音・吸音シートとクリップダンパーのセット。リアドア用も別途ラインアップ。

■2万円
問 アクア ☎0263-85-7818

SHINING SPEED シャイニングスピード
《2A》大容量出力USBユニット



A型のUSBユニットを、2A大容量出力ユニットに変更する専用ハーネス付きアイテム。前後とも対応で、工具なしで装着できる。

■8800円
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

Data System データシステム
スバルマルチファンクションディスプレイ用サイドカメラハーネスSCH072F



MFDに別売りのサイドカメラなどの映像を表示させるハーネス。MFDにカメラ映像が映し出されない車両に対応する。

■1万4800円
問 データシステム ☎086-445-1617

CYBERSTORK サイバーストック
ジョインサウンドバック・スバル・レヴォーグ用



カプラーオンでHi-Fiサウンドに変更できる、ジョインスマートステーション、サウンドアップキット、ハイパスフィルターのオールインワンセット。

■5万3000円
問 サイバーストック ☎0120-979-512

SUBARU スバル
サイドシルプレート



乗降時にキズが付きやすいステップ部をガードするステンレス製プレート。フロントは室内側プレートもセット。GT/GT-S用とSTI用を設定。

■ 1万8000円
問 SUBARU コール ☎0120-052215

SHINING SPEED シャイニングスピード
アルカンターラ仕様《アームレスト》



肌触りが良く、上質なアルカンターラ素材を採用したアームレスト。新品加工済みのほか、加工済み品と純正品との交換にも対応。

■ 1万8000円～
問 シャイニングスピード ☎04-2941-4558

SYMS RACING シムスレーシング
サンバイザーカバー



サンバイザー使用時にSYMSロゴを車外にアピールできるカバー。カードホルダーを搭載し、パニティミラーもそのまま使える。

■ 1万円
問 シムスレーシング ☎0276-25-1055

Levolva レヴォルヴァ
VM4・VMGレヴォグプレミアム サンシェード



優れたフィッティングとデザイン性を実現したレヴォグ専用サンシェード。断熱、保温、UVカット機能のある特殊な生地が使用される。

■ 7223円
問 ソーヴィー ☎050-3540-1133

CRETOM クレトム
レヴォグ専用シェード



隙間を無くして日差しを遮り、アイサイトも使用できるサンシェード。表面はスポーティなブラックカーボンデザイン仕上げ。

■ 2299円
問 クレトム ☎072-222-7770

Wangan ワンガン
ラバット



室内のホルダーやポケットなどに敷くラバー素材のマット。小物を収納し、実際のカタカタ音やキズ付きを防ぐ。

■ 3400円
問 ワンガン ☎047-395-5505

ZERO/SPORTS ゼロスポーツ
カーエアコン用カーボンフィルター



アレルギーの原因物質を不活性化する不織布を使用したエアコンフィルター。独自の3層構造で、嫌な臭いやホコリを取り除く。

■ 5000円
問 ゼロスポーツ ☎058-380-2828

East Cloud イーストクラウド
栃木レザーキーケース



伝統のある高品質栃木レザーを使い、熟練の職人の手により生み出されたキーケース。豊富なカラーバリエーションも魅力。

■ 5500円
問 スーパーオートバックス東京ベイ東雲 ☎03-3528-0357

K2GEAR ケーツーギア
ニーパッド



付属のマジックテープで好きな場所に取り付け、運転中の姿勢を安定させるとともに、疲労軽減にも貢献するクッション。

■ 1万円
問 K2GEAR ☎06-6932-7772

AQUA アクア
フロントステップパネル傷防止シート



ステップパネルをキズや汚れから保護するとともに、愛車にスポーティな印象をプラスできるブラックカーボンシート。

■ 8000円
問 アクア ☎0263-85-7818

SECURITY PARTS CATALOG

セキュリティパーツカタログ

多機能モデルから取り付けが簡単な簡易タイプなど、大事な愛車を守るセキュリティアイテム。セキュリティの装着をアピールすることで、被害を未然に防ぐ抑止効果も期待できる。

Total
10
ITEM

BeeSensor ビーセンサー
BEE300



ステアリングをロックして乗り逃げを防ぐとともに、ドア開けや窓割リ、車内への侵入を感知して警報音を発する。ロック時はLEDが点滅。

■ オープン価格
問 セキュリティラウンジ名古屋 ☎052-389-2008

To-FiT ツーフィット
ニューワンボディアラーム



8段階の感度調整ができるショックセンサー内蔵サイレンにより、簡単な取り付けを実現。専用リモコンや威嚇用のLEDランプも付属する。

■ 9800円
問 ツーフィット ☎045-253-7945

Bulcon ブルコン
トラップ



ボディを均一にガードする振動センサー標準装備。スマートキーの操作で、セキュリティのON/OFFができるキーレス連動タイプ。

■ 2万円
問 フジ電機工業 ☎06-6358-4409

VIPER バイバー
2104Vi



位置検索機能付きの新型リモコンが採用された最高峰モデル。会員登録により、スマホなどから車両位置を確認するサービスも用意。

■ オープン価格
問 セキュリティラウンジ名古屋 ☎052-389-2008

VIPER バイバー
330V



面倒な操作もなく手持ちの純正キーにより、簡単にセキュリティの操作と防犯対策ができる人気の純正キーレス連動タイプ。

■ オープン価格
問 セキュリティラウンジ名古屋 ☎052-389-2008

To-FiT ツーフィット
駐車場用等音声警告装置



駐車場などに設置して、愛車に近づく不審者を感知すると、付属のスピーカーから2段階で異なる音や音声を発して警告するアイテム。

■ 3万8500円
問 ツーフィット ☎045-253-7945

To-FiT ツーフィット
イモビシステム ループタイプ



ループアンテナをシリンダーに装着して、付属のキーを近づけるとイモビライザー機能を自動的にON/OFF。乗り逃げをガードする。

■ 1万3500円
問 ツーフィット ☎045-253-7945

HORNET ホーネット
タイヤロックLT-50R



タイヤに装着して乗り逃げを防止。切断されにくい特殊合金を使用。タイヤ幅300mm以下、ホイールに35×35mm以上の隙間がある車両に対応。

■ 1万200円
問 セキュリティラウンジ名古屋 ☎052-389-2008

HORNET ホーネット
ハンドルロック LH-12R



車両盗難防止に絶大な効果を発揮するダブルロック方式のハンドルロック。抜群の耐久性を備える特殊合金を採用。ダイヤルロック式。

■ 9800円
問 セキュリティラウンジ名古屋 ☎052-389-2008

To-FiT ツーフィット
ステアリングロックアラームII



各種センサーを内蔵したハンドルロック。異常を感知した際は、光とサイレンで威嚇するとともに、リモコンへ通知する。受信範囲は約1000m。

■ 2万8500円
問 ツーフィット ☎045-253-7945



みんなの
**レヴォメイクを
チェック!**



USER CAR

Special

ユーザーカースペシャル

チューニング系からドレスアップ系まで、レヴォーグユーザーのカスタムテクニックが大集合。人気&定番パーツから、人とは違う自分だけのオリジナル技、さらにはこだわりのDIYなど、最新レヴォーグスタイルをチェックしよう!



生まれて初めてのエアロを装着

前に乗っていたヴェゼルが車検になったので、当時どちらか迷っていたというレヴォーグに乗り換え。「基本、新しいクルマが好き。でもカスタムしたのはレヴォーグが初めて。ネットと雑誌でロエンを知って気に入りました、実は今日取り付けたんです」とhyperさん。「エアロ、マフラー以外はまだ純正。今後はホイール、足まわりをやっていききたい」。



OWNER
hyperさん
D型 2.0GT-S

レヴォーグの魅力にハマリカスタムへの道に足を踏み入れたhyperさん。「レヴォーグは長く乗りたい」。



「LEDデイルイト付きが気に入った」というロエンを装着。「走っていて楽しい」とレヴォーグに大満足。



HKSマフラーは「たまたまオートバックスでHKSフェアやっていて…」と、こちらも初めて装着。



サイド部にもロエンをセット。立体的なデザインでスポーティなイメージを底上げしてくれる。

主要SPEC ●ホイール:純正 ●タイヤ:純正 ●エクステリア:F・S・R=ROWEN ●チューニング:マフラー=HKS

OWNER
Wood Topさん
A型 1.6GT-S
「子供も手が離れたので、自分の乗りたいクルマを探した」とレヴォーグに一目惚れしたWood Topさん。



ボンネットを開けると鮮やかなブルー〜ピンクのグラデーション。スバルとSTIをイメージ。



量販店のフェアで見積もりをとり、フロントのみを手に入れたロエンエアロ。

エンジンルームは自分で塗りました



「他に乗りたいたのが無かったのでビスタアルデオに15年ほど乗っていた」とWood Topさん。しかし、レヴォーグが発売されると「これだ!」と即購入をキメたという。「フロントだけは何か頑張って装着しました」とロエンをセット。HKS車高調にワークXSA19インチの足まわりが気に入っている。「これからも少しずつドレスアップを楽しみたい」。



ドアを開けるとブルーに輝くカーテシランプ。さり気ないアクセントポイント。



ダッシュボードには実車と連動してランプ類のLEDが光るミニチュアレヴォーグを置く。



チタンの焼き色が美しいシムス製マフラーを装着。センター〜EXチャンバー付きだ。

主要SPEC ●ホイール:ワーク・XSA04C (19×8.5J+42) ●タイヤ:ブリヂストン・レグノGR-X1 (225/40R19) ●エクステリア:F=ROWEN、テールレンズ=コラゾブラックベゼル(シーケンシャルウインカー)、ローターカバー=スラッシュ、レーシングナット=ワーク ●インテリア:エアコンダクトLED12色、ピアノブラックインテリアパネル+有機EL、カーテシランプ=ブルーLED ●チューニング:車高調=HKS、マフラー=シムス、ブローオフバルブ=コストポーツ、ブローバコールドフロー=BOX、STIフレキシブルタワーバー、エンジンルーム塗装 他



ホイールはワークXSA04C。HKSハイパーマックスIV GT Spec-Aで車高を決める。

SITで初マイカーデビュー!

二十歳にして1.6STIスポーツを駆るしぐさん。「実用性もあってカッコ良くて、もうこれしか無い!と一目惚れ」という。現在、外装はSTIオプションパーツとビンゴ大会で当たったロエンリアウイング。「リアがシンプルなので、ウイングに合わせてリアバンパーとマフラーをロエンにしたいです」。



現在は純正ホイールにスタッドレスをセット。「ADVANレーシングRZIIを履きたいです」と今後の展開を検討中。

テールレンズはヴァレンティをセット。フローアクションウイングカーでリアビューをアピール。



OWNER
しぐさん

D型 1.6STIスポーツ

「自分こう見えて二十歳なんで、初マイカー新車でSTI、頑張りました」としぐさん。



主要SPEC ●ホイール:純正 ●タイヤ:純正 ●エクステリア:F:STIオプション、カナード=STI、リアウイング=ROWEN、テールレンズ=ヴァレンティ



ビンゴ大会で当たり、塗装と工賃のみで装着できたロエン製リアウイングが外観上のポイント。

WRXフェイスで精悍さを増す

「WRX STIのバンパーとフェンダーを移植しました」というけん1976さん。「自分の中でスバル車はいじり映えする」と基本DIYでカスタム。「装着するパーツはうちの大蔵省にプレゼンして稟議書にハンコもらわないと…」というが、奥さまのかめらんさんも「もう病気なので諦めてます」とある程度容認しているとか。今後はインタークーラー交換を予定しているが…。

ストラットカバーとして100均のシリコン製ケーキ型を。「熱にも強いしピッタリ合うんです」。



OWNER
けん1976さん

C型 2.0GT-S

「スバルは3台目。速いクルマが好き」と語るけん1976さん。奥さんのかめらんさんと一緒に。



主要SPEC ●ホイール:エンケイ・PF07 (19×8J+45) ●タイヤ:グッドイヤー・LS EXE (225/40R19) ●エクステリア:F:S・R:グリル=STI、フェンダー=WRX純正、フォグ=HID ●チューニング:車高調=HKS、マフラー=東名パワード、EXマニ=フジツボ、フロントパイプ=チャージスピード、メタルキャタライザー=HKS、ラジエター・エアクリナー=ブリッツ、スタビリンク=ブローバ、ECU=ドライヴィジョン 他



東名パワード115φ砲弾マフラーは「ちょっとワルい音がします」。センターバックフォグも装着。



WRX STIフェンダーに収まるのはエンケイPF07の19インチ。他に外観はSTIで固めている。

レヴォーグは乗るのが楽しくなる

「D型になった時に雑誌を見て、スバルで試乗した」というHayabusa1961さん。「こんなに曲がって、走って、1.6Lなのにそこそこ加速もするクルマは初めて」と初スバルにレヴォーグを選択した。現在はWRX純正オプションのBBSホイールのみ。「納車されて3ヶ月で7000kmぐらい走った。アイサイトもサイコー!」とレヴォーグの魅力に満足。



「ここにメッキモールがないのは不自然!」と社外パーツを見つけてメッキ部分を増やす。



WRX純正オプションのBBSホイールをセット。センターキャップはあえてブルーをチョイスしている。



OWNER
Hayabusa1961さん

D型 1.6GT-S

「孫が2人いるけど、このクルマを知ってからクルマに乗るのがすごく楽しい!」とコメント。



主要SPEC ●ホイール:BBS・スバルWRX純正オプション (18×8.5J+55) ●タイヤ:ダンロップ・SPスポーツ MAX050 (225/45R18) ●エクステリア:グリル=純正オプション、メッキモール加飾

「昭和の人間なのでメッキが好きなんです」とオプションのメッキドアハンドルを選択している。



モーターショーの画像を見て一目惚れ

OWNER
田中健介さん

D型 1.6STIスポーツ

「まだまだ発展途上です!これからもカスタム楽しみです」とコメントする田中さん。



「発売当初は学生で買えなくて、ずっと憧れていたんですが社会人になってやっと買えました」と語る田中さん。「外観よりも性能面を上げたい」と外観はナンバーオフセットとホイールのみ。T-REV、ハイプレッシャーバイパスバルブ、トライアングルサポートなどでチューン。「これから夏にロエン車高調を入れて、冬にBBSホイールを予定」と綿密に計画を立てている。



ホイールはワークエモーションCR-kai。ブレーキ強化のため、ディクセル製ローター&パッドをセット。



室内はSTI純正をキープしながら、K2ギアのニーパッドをセット。外観のワンポイントとしてスポーティさを演出。



カーボン調シートを貼ったドアミラー。外観のワンポイントとしてスポーティさを演出。

主要SPEC ●ホイール:ワークエモーションCR Kai (18×7.5J+35) ●タイヤ:ダンロップ・sports maxx (225/45R18) ●エクステリア:ナンバーオフセット、ミラーカーボンシート貼り、メッキ部ブラックアウト ●インテリア:ニーパッド=K2ギア ●チューニング:T-Rev、ハイプレッシャーバイパスバルブ、トライアングルサポート ●ブレーキ:パッド・ローター=ディクセル、マスターシリンダー 他

奥さんは純正のままだと思っている!?

ベタベタのハイエースから「アイドリングストップして燃費がいいし、CM見て奥さんが気に入ったので…」とレヴォーグに乗り換えたBreak Throughさん。純正+αのスタイルは「小遣いの中で出来るカスタム」と。ちなみに「奥さんに気付かれないようにやってます。まだ純正だと思っているんじゃないか…」と語る。お金を掛けずに手間をかけた1台だ。



友人のけむーさんが3Dプリンターで試作したウォッシャータンクキャップ。かなりの仕上がりをみせる。



OWNER Break Throughさん
C型 1.6GT-S
「ハビクロ(ラジオ)の広報を勝手にやってあります」とレヴォーグ用ブラックアウトフィルムの試作に協力している。



「スパイラルに貼ることで相乗効果でトルク感が太くなった」というアルミテープチューン。



モニターに当選したライトレーディング製フォグランプ。「装着時、明る過ぎて目をやられました!」とか。



「車検時にキズがあると通らないから…」と奥さまに言って購入したクリフクライム18インチ。

主要SPEC ●ホイール:トレジャーワンカンパニー・クリフクライム TC-04 (18×7J+53) ●タイヤ:純正 ●エクステリア:F=STI、グリル=純正加工、ブラックアウトフィルム=バッキークロイツ、フォグ=ライトレーディング6000lmイエロー ●チューニング:マフラー=86純正加工、ウォッシャーキャップ=けむーさん作、エアクリ=自作カーボン調 他

OWNER ある@パパさん
C型 1.6GT-S

「ブラックにゴールドでどうにかカスタムしていきたい」と語るある@パパさん。



試しにリップをゴールドに塗ってみた!

STIリップをお試しでゴールドに塗ったある@パパさん。「ちょっと行き過ぎたかも…。黒で塗り分ければ良かったかな…。ま〜黒のシート、カーボンとか貼ればいいかな」と前向き。S-CRAFTのリアウイングは「クルマ買う前に一目惚れした一番長いデザイン。雨降るとちょっと水が溜まるんですけどね」。でも見た目はサイコーです。



STIリップとシャイニングスピード製グリルのフロントフェイス。「上手くゴールドを入れたい」と語る。



2本のL字ファイバーが新設なコラゾン製LEDテールレンズ。リアビューを引き締めるアイテムだ。



ボンネットを開けるとゼロスポーツ製クールエアインテークが目飛び込む。レッドカラーも新鮮だ。



HKS車高調で落とし、ワーク・ジースT1の19インチをセット。ナットはゴールドカラー。



主要SPEC ●ホイール:ワーク・ジースT1 (19×8J+43) ●タイヤ:グッドイヤー・イーグルLS EXE (225/40R19) ●エクステリア:F=STI、グリル=シャイニングスピード、リアウイング=Sクラフト、テールレンズ=コラゾン、リアエンブレム=アクアエンブレムカーボンシート ●インテリア:ステアリング=ハセbro本革カバー、LEDカーテシランプ、コンソールBOX内エモンプラットLED ●チューニング:車高調=HKS、マフラー=HKS、コールドフローボックス=ブローバ、クールエアインテーク=ZERO SPORTS、ECU=ブローバ 他

ホワイトでまとめた自作カスタム

レヴォーグのオーナーズクラブ「中部LOC」の代表を務めるぶよじさん。「レヴォーグ乗り始めて、初めてオフ会に行って、たくさん友人ができました。まさかこの歳になって新しい友人ができるなんて思っていなかったのでビックリです」。愛車はヘッドライトをはじめ各部に自作のカスタムを導入。今後はエクステリアをWRX仕様にしようかと考え中だ。



エンジンルームはヘッドカバー、エアインテークダクトを自分でホワイトにペイントしチューニング車の雰囲気を演出。



OWNER ぶよじさん
A型 1.6GT-S

「レヴォーグを通じて新しい世界が広がりました。みなさん、オフ会でお会いしましょう!」



ヘッドライトのコの字チューブはカラー割りでウインカーとして点滅するように加工してある。



ボディカラーのホワイトに合わせて、インパネもホワイトにペイント。もちろん自分で塗装した。



六連星エンブレムも自分でバラして中身をホワイトに加工。小ワザだがよく目立っていた。

主要SPEC ●ホイール:ワーク・ジース1 (19×8.5J+38/+32) ●タイヤ:ダンロップ・ルマン5 (225/40R19) ●エクステリア:F/S/Rアンダー=STI、Rバンパー=シムス、グリル=純正オプション、ヘッドライト/テールレンズ/エンブレム=自作加工 ●インテリア:インパネ=ホワイトペイント ●チューニング:車高調/エアクリ=HKS、マフラー=ブローバ、ボディ剛性パーツ=A3

OWNER yuzi0804さん A型 1.6GT-S

「自分の好きなパーツを選んでます」とyuzi0804さん。「もう少ししたらWRブルーに塗装したい!」。



リアにもブレーキキット

「BH5に10年ほど乗っていて、傷んできた時期がレヴォーグ予約の時期だった」と乗り換えを決意。「実は今、スピリット車高調をオーバーホールして純正車高なんです。本当はもう少し低いです」とyuzi0804さん。ロエンとコラゾンミックス、ダムドフェンダー、シムスウイング、ヴァリスボンネットをセット。「2日前に完成したヘッドライト。ウインカーが流れます」。



アグレッシブなダクトが多くインストールされるダムド製フロントフェンダー。



DIYで約1ヶ月かけて2日前に完成したばかり。JAWS製ヘッドライトをベースにした加工技。



ボンネットもダクトを擁するバリス製クーリングボンネットに変えスポーティに。



ブルーにペイントされるエンジンルーム。AVOインタークーラー、インダクションBOXなどチューニングも抜かりなし。



レカロシート、追加メーターでレーシーな室内。「デジタル表示できるダムドの新型ステアリングを付けたい」。



「中が全部光るタイプ」とロエン×ヴァレンティコロボのLEDプリリアントテールランプに交換している。



リアには電動サイド対応となるATTC製キャリパー&ローターをセット。「みんなカラでは自分だけです」と自慢点。



主要SPEC ●ホイール:Prodrive・GC-012S (19×9J+35) ●タイヤ:ヨコハマ・ADVAN V105 (235/35R19) ●エクステリア:F=R=ROWEN、S=コラゾン、ウイング=シムス、ボンネット=バリス、フェンダー=F:ダムド/R:ROWEN、ヘッドライト=JAWS加工、テールレンズ=ROWEN×ヴァレンティ、アンテナ=プリウス純正オプション加工 ●インテリア:シート=レカロ、defiメーター、スピードメーターLED打ち替え ●チューニング:マフラー=ROWEN、エキマニ=CYBER R、インダクションBOX=シムス、ラジエタークーラー=TPS、AVOトップマウントインタークーラー ●ブレーキ:F=エンドレス/R=ATTC 他

見た目より機能重視でカスタム

「外装&内装は純正で十分。機能性アップのカスタムが中心です」とたろーVMGさん。ECU変更、大容量インタークーラー、マフラー交換でパワーアップ。足回りは車高調+パフォーマンスダンパー、タワーバー&リジカラで剛性もアップ。さらに6ポットキャリパーを入れ、トータルにパフォーマンスアップを図っている。

主要SPEC ●ホイール:ウェッズ・ウェッズスポーツSA-72R (18×8.0J+55) ●タイヤ:ヨコハマ・アドバンススポーツV105 (225/45R18) ●エクステリア:Fリップ=STI、LEDテールレンズ=K2ギア、Fデイルンプ=ウインカー連動、リフレクター=点灯式 ●インテリア:ステアリング=純正張り替え ●チューニング:車高調/マフラー=HKS、ブレーキ=エンドレス・レガシィ6加工、インタークーラー=AVO、ラジエター/オイルクーラー=ガレージノブ、クランクプーリー/マスターシリンダーストッパー=プロト、パフォーマンスダンパー=COX、ECU=ドライヴビジョン...etc.



テールランプはK2ギアのギャラクシーLEDテール。もちろんウインカーは流れる仕様だ。



マフラーはHKSのスーパーターボで控えめのサウンドながら排気効率のアップを図っている。



「純正の形状が気に入ってる」ので、交換せずにロブソンの本革で張り替えたステアリング。



Fバンパーのデイルンプはウインカー連動にし、さらに光が流れる仕様に加工している。



OWNER たろーVMGさん A型 2.0GT-S

「今後はもう少しボディ剛性を上げたいのとリアブレーキを交換したいです」とたろーVMGさん。

フロントブレーキはエンドレスのレガシィ用6ポットキャリパー「レガシィ6」を加工装着。



大容量インタークーラーにラジエター、導風ダクトなどターボチューンの熱対策もバッチリ。

「アイサイト」使ってる?

●【良く使っている】 65%
●【時々使う】 30%
●【使っていない】 5%



運転支援システムの「アイサイト・ツーリングアシスト」。実際ユーザーのみんなは使用しているのか? 撮影会に参加してくれた人を中心に約100名にアンケート。結果、やはり半数以上の人がよく使用しているとの結果に。当然と言えば当然だが、逆に少数だけがまったく使用していない人もいた。その理由、操作が面倒くさいと……(笑)。

ハーフタイプでスッキリ仕上げ

STIのフロントスポイラー&サイドステップで控えめにカスタムしている榊原さん。リアは「周りの人がみんなロエンのリアバンパータイプなので、あえてハーフにしました」とロエンのハーフタイプを装着。「通勤メインで使用しているので、あまりハデにならないように自分なりのスッキリとした仕様で頑張ります」と榊原さん。



リアのみロエンのハーフスポイラーを装着。今後はフロント&サイドもロエンを検討中だ。



OWNER
榊原博幸さん
B型 1.6GT-S
「ワゴンが欲しいと思った時、ひと目見てスタイルが気に入ってレヴォーグを購入しました」と榊原さん。



エンジンルームには見た目とフロントの剛性アップに貢献するクスコのタワーバーを装着。



テールは「LEDチューブのラインが気に入って決めた」と言うコラゾン製フルLEDテール。



GTウイングタイプのリアウイングはロエン製。リアは上下ともロエンでまとめている。

主要SPEC ●ホイール:レイズ・ボルクレーシング ZE40 (18×7.5J+47) ●タイヤ:ミシュラン・パイロットスポーツ 4 (225/45R18) ●エクステリア:F/S=STI、R/RW=ロエン、グリル=純正オプション、LEDテールレンズ=コラゾン ●チューニング:車高調=HKS、マフラー=ロエン、タワーバー=クスコ



出口がチタンフィニッシュカラーの左右4本出しマフラー(90φ×4)はロエン製。



カーボン製のエアインダクションボックスはシムス製。パイピングやホースも交換されている。



ダッシュボードにはデフィの3連メーターを装着。室内がレーシーな雰囲気に変身。



シャークフィンアンテナはプリウスG's用にLEDを埋め込んで点灯するように加工。

OWNER
まさやさん
C型 1.6GT-S

「リアのブラック×ゴールドのカラーリングが気に入っていて、今後もう少し増やすつもりです」。



チューニングは吸排気系、冷却系、ボディ剛性、足回りとトータルに実施されている。

控えめに少しずつカスタムしてます

OWNER
まーくんVM4さん
C型 1.6STI Sport

「今後はエアロを付けて、赤色部分をもっと増やしていく予定です」とまーくんVM4さん。



目つきがキリリと引き締まるヘッドライトはリベラルとコラスのコラボモデル「ジョーズ」。



純正のウィンドウ下メッキモールをブラックアウトできるウィンドウモールフィルムを装着。

ホワイトボディにSTIのレッドカラーを差し色に使い、ヘッドライト・テール・ドアミラーなどの光ものを交換。さらにインタークーラーのネットやアッパーマウントカバーなど、シンプルなスタイルながら控え目にオリジナリティをアピールしているまーくんVM4さんのレヴォーグ。今後はエアロの装着とホイール交換を検討中。



アッパーマウントカバーは100均で売っているシリコン製のケーキカッパを流用したもの。



エンジンルームのカバーは自分で塗装。アフターのインタークーラーを付けているように見える。



インパネはSシリーズtsのように自分でレッドにペイント。まーくんVM4さんのお気に入り。

主要SPEC ●ホイール:STI純正 (18×7.5J+55) ●タイヤ:ダンロップ・スポーツ MAX (225/45R18) ●エクステリア:F/Fリップ/S/R=STI、ヘッドライト=リベラル、テールレンズ=ロエン ドアミラー=STIウイングミラー ●インテリア:ステアリング=ダムド、インパネ=レッドペイント ●チューニング:タワーバー=STIフレキシブル、インタークーラー=STIロゴ入りネット、アッパーマウントカバー=シリコン製

現在は走り重視でまとめてます

「最初はSUVにしようか迷ったんですが、試乗して走りの良さが気に入ってレヴォーグに決めました」と語るまさやさん。エクステリアはSTIとロエンでシンプルにまとめているが、インタークーラーからラジエーター、インタークアイテム、剛性パーツまでしっかりと装着して、走り系のチューニングはバッチリ。



主要SPEC ●ホイール:レイズ・ボルクレーシング TE37 SAGA (18×8.0J+45) ●タイヤ:ブリヂストン・ポテンザ S001 (225/40R18) ●エクステリア:F/S=STI、R=ロエン、テールレンズ=加工、シャークフィンアンテナ=プリウスG's用加工 ●インテリア:シート=レカロRS-G、追加メーター=デフィ、フロアマット=STI ●チューニング:車高調=HKS、マフラー/マスターシリンダーストップパー=ロエン、ブレーキ=ブローバ4POTキャリパー&スリットローター、インタークーラー/オイルクーラー=AVO、ボディ剛性パーツ=A3... etc.

レヴォーグ仲間で バンドを!!

随所にキラリと光る自作技

レヴォーグ仲間3人でバンドを組んでいるというyasu006さん。STIのフロントリップやD型純正OPディフューザーなどを核にスタイルアップ。HKS車高調、ホムラ2×10の19インチと全体のバランス感が非常に高い仕上がり。随所にDIYで個性をプラスしているのも見逃せないポイントだ。



OWNER yasu006さん
A型 1.6GT-S
yasu006さんのコンセプトはオトナ仕様。派手さはグッとおさへながらも流しさが光る1台だ。

yasu006さん、ぶよじさん、Wood Topさんの3人は元々音楽好きということもあって、なんとレヴォーグがきっかけでバンドを結成! 今後オフ会など、そういう機会があればライブもやってみたい、とのこと。



エアインテークパネルを取りはずして自家塗装。缶スプレーでやったとは思えないほどの仕上がり。



フロントグリルはマークレス加工でさりげなく人との違いをアピールしている。こちらも自作。



フォグ開口部に穴を開けて、シムスのエアインダクションボックスへの空気の流れを向上するDIY技。

主要SPEC ●ホイール:レイズ・ホムラ2×10(19×8J+45) ●タイヤ:ダンロップ・ビュロ(225/40R19)
●エクステリア:F=STI、グリル=自作加工、テールレンズ=K2ギア、LEDリフレクター=ギャラクシス、ローターカバー=スラッシュ、ドアメッキモール=K2ギア、D型純正OPディフューザー ●チューニング:車高調=HKS、マフラー=ガナドール、エアフィルター=ブローバ、エアインダクションボックス=シムス

ま3んのロマンさん

A型 1.6GT-S
「WRXフェイスが自慢です。次はレカロ入れて、ECU替えて…」とま3んのロマンさん。



「WRXのワゴン仕様を目指して仕上げました」と語るま3んのロマンさんのA型GT-S。STI純正のフロントバンパー、フロントフェンダーにリップ、サイドステップを装着し、フロント周りはまんまWRXに変身。足回り、吸排気系、ボディ剛性系パーツも装着しチューニングにも抜かりはない。

純正WRXフェンダーと純正サイドステップを接続するパネルはシャイニングスピード製。



上面のボルテックスジェネレーター(突起)がポイントのルーフスポイラーはSTI製。



主要SPEC ●ホイール:ヨコハマ・アドバンレーシングRZ(19×8.5J+51) ●タイヤ:ヨコハマ・アドバンスポーツV103(225/40R19) ●エクステリア:Fリップ/S/RW=STI、Fバンパー/Fフェンダー=WRX純正、グリル=北米WRX STI、Fフェンダーガーニッシュ=シャイニングスピード、ヘッドライト=リベラル ●インテリア:シートカバー=クラッツィオ ●チューニング:車高調=HKS、マフラー=柿本・クラスKR、エアクリナー=ブローバ、ボディ剛性パーツ=A3

フロントはWRX仕様!



フロントグリルはWRXの北米仕様様の純正グリルを装着。マニアックなパーツ選んだ。

ホワイトのLEDチューブラインが特徴的なヘッドライトはリベラルのジョーズ。



おとなしめのスタイルがポイント



OWNER 涼さん
B型 1.6GT-S
「今はおとなしめですが今後はロエンのバンパーとウイングなどでちょっとハデになるかも…です」。

レヴォーグのスタイリングと走りの良さが気に入って購入。そのため「純正の良さを損なわないようにおとなしめのスタイルを心がけてドレスアップしています」と言う涼さん。エクステリアはシャイニングスピードとロエンのエアロ、コラジンのグリルを装着。自分なりのテイストでパーツをチョイスしカスタムを楽しんでいるようだ。

マフラーは90φ左右4本出しのロエン製。出口のチタンフィニッシュがスポーティ。



リアバンパーはロエンでリアの下部全面をブラックアウトした塗り分け仕様。



フロントグリルはコラジン、リップはシャイニングスピードの塗り分けタイプ。



アッパーマウントカバー大人気!?

今回の撮影会の参加者も数多く装着していたアッパーマウント部に被せるカバー。実はコレ、100円均一で手に入るシリコンゴムのケーキ焼き型。カラーも数種類あり、ボディカラーなどとコーディネートするとワンポイントに!

主要SPEC ●ホイール:純正 ●タイヤ:スタッドレス(225/45R18) ●エクステリア:F=シャイニングスピード、R=ロエン、グリル=コラジン、エンブレム/ドアハンドルプロテクター=STI ●チューニング:車高調/マフラー=ロエン

レヴォーグを乗り継ぐレヴォニスト

レヴォーグB型GT-SからD型STIへと乗り継いでいるLEVO66さん。「今のSTIは走りも乗り心地も以前のGT-Sより良くなってる気がします。乗り換えて間がないのでドレスアップはこれから。歳も歳なのでハデハデじゃないスタイルに仕上げたいです」とのこと。今後の変身ぶりに期待しよう。

ホイールはSTI純正。STIが入っている購入したのでノーマルホイールでも問題なし。



OWNER
LEVO66さん
D型 1.6STI Sport
「ハデにはしない」と言いながら、ロエンのボディキットを予定しているLEVO66さん。



主要SPEC ●ホイール:STI純正(18×7.5J+55) ●タイヤ:ダンロップ・スポーツMAXX (225/45R18) ●エクステリア:F/S/R=STI、ドアハンドルプロテクター=STI、LEDテールレンズ=ロエン ●インテリア:フットレスト=プロト、追加メーター=デフィ ●チューニング:マフラー=HKS



テールレンズはロエンのウインカーの光が流れるシーケンシャルウインカー付きに交換。



Aピラーにはデフィの追加メーター(水温計・ブースト計)を装着。シブルでスポーティな室内。

純正流用のマニアックカスタム

これまでレガシィ3台、レヴォーグ1台を乗り継いできた生粋のスパリストであるひろちゃんさん。現在のレヴォーグは2台目。ドレスアップは「わかる人にだけわかる」ような内容がポイント。例えばホイールはWRX S4純正を流用装着。ドアミラーやアンテナ、リップをSTIレッドにするなどスパリスト特有のマニアックさが光る。



エアロはフロント、サイド、リアすべてSTIを装着。フロントのレッドカラーが効果的。

フロントリップのレッドに合わせてドアミラーは塗りではなく純正のレッド仕様に交換。



OWNER
ひろちゃんさん
A型 1.6GT-S
「今後は足回りを強化して、剛性系もアップする予定。できればECUまでやりたい」とひろちゃんさん。



主要SPEC ●ホイール:WRX S4純正(18×8.5J+55) ●タイヤ:ミシュラン・パイロットスポーツ(225/45R18) ●エクステリア:F/S/Rアンダー=STI、LEDテールレンズ=ヴァレンティ、アンテナ/ドアミラー=純正オプション(ライトニングレッド) ●チューニング:マフラー=ブリッツ・ニルスベックVS



リアアンダースポイラーもSTI。マフラーはブリッツのニルスベックVSを装着する。

ロエン仕様の

お得な新車カスタムコンプリートカーを発売中!!

Shop Data

プラチナムロード

住 愛知県豊田市堤本町山畑7番地 ☎0565-42-7333
営 9:00~19:00 休 水曜日 http://www.rowen.co.jp/platinum_road



※写真はオプションパーツ装着車です



今回撮影会を開催した愛知県豊田市のプロショップ「プラチナムロード」はヒットブランド「ロエン」のアンテナショップ。レヴォーグのカスタマイズやメンテナンスはもちろんのこと、エアロ付きの新車コンプリートカーも販売中。最初からカッコイイスタイルで納車されるし、なにより値段がかなりお得! これからレヴォーグを狙っている人、現行D型への乗り換えを考えている人など、一度問い合わせてみるべし。



レヴォーグを知り尽くした熟練のスタッフ陣が、チューニングからスタイルアップまでサポートしてくれる。

ロエン コンフォートスタイル

375万円~ 約**61万円** 税別 諸費用別 お得!!

ベース車両 レヴォーグD型/新車/1.6GTアイサイトS-style/パールホワイト

装着パーツ代+取り付け工賃合計=約165万円

装着パーツ

- エアロ:ロエン・フロントスポイラー&フロントグリル&サイドステップ&リアアンダースポイラー
- テールレンズ:ロエン・プリリアントLEDテールレンズ
- マフラー:ロエン・プレミアム01S 左右4本出し 90Φチタンテール
- 車高調:ブリッツ・ZZ-R
- ホイール:ワーク・エモーションM8R(19インチ)
- タイヤ:19インチ ■ナビ:カロットエリア(8インチ)
- フロアマット:ロエン・専用フロアマット
- 純正OP:LEDアクセサリライナー
- ご成約プレゼント:ロエン×伊の蔵レザー・ベルトキーホルダー、オリジナル革調車検証入れ、ゴールドコーション



「クルマを超えた存在だぞ。レヴォーグ最強!」



マイレヴォーグ・にゃんちゅう号は、WRXフェイスがチャームポイントです。フロントアンダーグリルの下に貼ったカーボンシートはS207風に変身できるスペシャルアイテムなのです。

LOVE

LEVORG

MEMOIRS

レヴォーグ大好きライター
「にゃんちゅう」の

～レヴォドル回想録～

レヴォーグとの出会い

初めまして「にゃんちゅう」こと今泉史です。

レヴォーグと出会ったのは3年前。新聞の折り込みチラシで目惚れしたのがきっかけでした。18歳で免許を取り、当時はクルマで大学に通っていて、ピンクやバステルカラーの可愛らしいクルマが駐車場に並ぶなか、私はエアロが付いたハッチバックのマツダ・ファミリアに乗っていました。中古で買ってもらったクルマだったけど、ああでもないこうでもないワガママを聞いてもらって手にした相棒でした。5年間その相棒と思い出を作りましたが、やっぱりもう少し大きいクルマ、もっと自分の理想のクルマをと思い、探していたところに飛び込んだのがレヴォーグ。もともと母親がステーションワゴンが好きで、何台も乗り継いできたということもあり、自然と頭の中でステーションワゴンが第一候補になっていたのかもしれない。



メーター類と内装のLEDはエヴァンゲリオン初号機をイメージした緑と紫のカラーリングに打ち替えています。



仲間がDIY製作してくれたオンリーワンのヘッドライトには、ハニカム構造や3連イカリングなどこだわりが凝縮。



ジャンパーや毛布、iPhoneケースなどSTIグッズだらけ。iPhoneケースはジャンパーについていたタグを加工して制作。

せん。

社会人になり、月々の貯金に加え、ボーナスも全部貯金に回し、レヴォーグの頭金にしました。初めて自分で買うクルマに、めっちゃめっちゃ興奮しましたね。納車までの2カ月がどれだけ長かったことか!!

最初からカスタマイズする気は満々でした。スポイラーやリップなどのエアロや、タワーバー系のチューニングパーツも込み込みのパフォーマンスパッケージで注文しました。非売品のエンブレムもとても魅力的。これはずるいぞ! 欲しくなるに決まっています。

そのほかグリルをメッシュに変えたり、STIのアルミベダルに替えたりなど、その当時の私の知識でいじれるところを全部を契約時にお願いしました。

スバルオーナーの 大好きなSTI

STIは魔法の3文字ですね。もちろんエアロとしての性能面での効果を期待しているし実感もしていますが、それよりもきつと見た目のカッコよさや、STIというブランドの虜になっている人も多いと思います。

私なんてジャンパー、ネックウォーマー、ブランケット、iPhoneケースまで全部STI(笑)。社外メーカーのパーツも装着していますが、STIは特別な存在です。

レヴォーグで好きなところは、もちろんビジュアルです。流線型のデザインが最近流行っているけれど、滑らかなラインは残しつつ、ゴツさのスパイスを加えているレスタイルングが最高です。

ヘッドライトのホークアイや、アクセサリライナーなど、夜でもレヴォーグだと一目でわかりますよね!? ホークアイの形を考えた人本当に神だと思います。この鋭さ! 大好物!!



GTウイング装着で理想のバックスタイルに。リアバンパーのダクトは夜になると紫色に光ります。フロントフェンダー内も同様にライトニング!

カスタマイズで 唯二無二の愛車に

カスタマイズの話をもう少ししましょう。基本的には純正を気に入って買っています。自分色に染めたい、そして世界に1つのマイカーにしたいという気持ちでいます。

カッコいい要素だけで作られているところがとても気に入っていて、男の子のクルマというか、クルマに性別があるなら男だろうと感じています。

走りはパワフルで男らしくて、自分の気持ちにしっかりシンクロして加速してくれるいい男! FA20の2.0Lターボの余裕のある走りにもとても憧れるし、今でも羨ましい気持ちはあるけど、FB16の1.6Lターボで追い抜き時の加速感も十分に味わえ、ドライブがとても気持ちがいいです。

地元の山道でもそのポテンシャルの高さを教えてくれます。ぐいぐい曲がるけど、安定感もあって、それでいてヤンチャなテイストもあって。どこを走っても不満がないなんて、本当にできる男!

カスタマイズの話をもう少ししましょう。基本的には純正を気に入って買っています。自分色に染めたい、そして世界に1つのマイカーにしたいという気持ちでいます。

PROFILE



レヴォーグオーナーの今泉史。男に負けないカッコいいクルマを目指してカスタマイズに励んでいる。ライター修行中ということで、今後の活躍が楽しみだ。みんなカラでは「にゃんちゅうのページ」を開設中。全国のお会に出発予定ということなので、皆さん是非声をかけてあげてほしい!

ます。「みんなカラ」を見ていても、レヴォーグはかなり盛り上がりつつある車種だと感じていて、いい意味でとても目に毒(笑)。とても刺激的です。

オフ会に参加したことが大きなきっかけとなって、そこで得た仲間や情報はすべて自分のクルマに影響を与えてくれています。DIYの愉しさを知ったのも仲間のおかげです。バンパーの外し方も、内装の分解の仕方ともわからなかった私が、今では自分用の工具をエモンなど初心者でも集めやすいブランドで少しずつ買い集め、作業のお手伝いをできるまでに成長しました。最近では、ヘッドライトやメーターなど仲間が作ってくれたパーツを装着し、宝物感がさらにアップ。単なる足ではなく、いろいろな思いが詰まったマシンなので、簡単に乗り換えなんてできません。

レヴォーグはまさに私の家

レヴォーグはラゲッジスペースが広く、後部座席を倒せばフルフラットになるので、遠出するときは荷物を大量に詰めただけではなく寝床にもなり、レヴォーグがまさに走る家になります。女子は荷物が多いので本当に助かっていて、コレ積んでおいてよかったと思う瞬間がたくさん!

落ち込んだりしてそっとしてほしい時も、レヴォーグを自分の部屋のように使っています。自分だけの大切な空間です、辛いことも楽しいことも一緒に過ごしてきた、戦友ってところでしょ(笑)。今年はまだオフ会を開催したり、遠出をしたりと、アクティブに活動したいと思っています。

目指せ、全国制覇!!



「ハイパーレブ」 車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

Vol.227

スバル・レヴォーグ

No.3

ニューズムック 2018年5月14日発行
発行人 ● 星野邦久 編集人 ● 渡辺文緒 発行所 ● 株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
編集 ☎ 03-68871460 5

受注センター ☎ 048-9888-6011 FAX 048-9888-7651
広告部 ☎ 03-68897462
販売部 ☎ 03-68897461

スバル・レヴォーグ vol.3 **STI** **STI**
デューン・ドライブからスバル・ラリーまで

vol.227

SUBARU **STI**
ラリー・ラリー・ラリー

LEVORG

No.3

唯一無二のスポーツアサラー
「レヴォーグ」

カスタム事情を解く!

STIの歴史	STIの歴史
STIの歴史	STIの歴史
STIの歴史	STIの歴史
STIの歴史	STIの歴史



レヴォーグの歴史
STIの歴史



STI

